



Keiju Healthcare System

2024

# 業績集

The collection of achievements

社会医療法人財団 董仙会  
社会福祉法人 徳充会

Vol.27 june,2025



2024年 [令和 6 年]  
**業 績 集**  
The collection of achievements



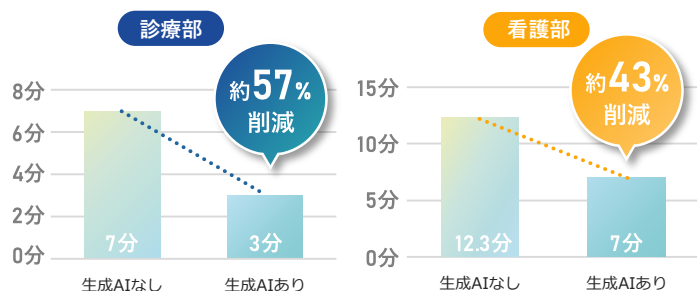
けいじゅヘルスケアシステム  
Keiju Healthcare System

# DXで振り返る 2024

Keiju Healthcare System



## 生成AI活用によるサマリ作成時間



### 日本一働きやすい病院アワード大賞受賞

生成AIや業務用iPhoneの活用、RPAによる業務効率化、ユマニチュードの実践など、病院全体で積極的に取り組む姿勢が評価され、全国各地からのエントリーの中から優れた病院として「日本一働きやすい病院アワード 大賞」を受賞しました。

## RPA Robotic Process Automation

### 年間業務削減時間



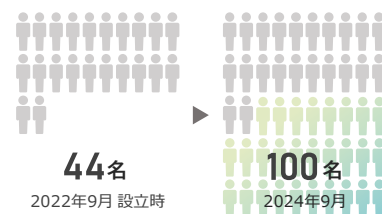
## 音声DX (BONX)



これまでに導入した  
iPhone累計台数 **650** 台



恵寿総合病院  
介護部職員数 **100** 名 達成!



## けいじゅフェスティバル

創立90周年の感謝と復興への思いを込めた初の地域イベント「けいじゅフェスティバル」を開催

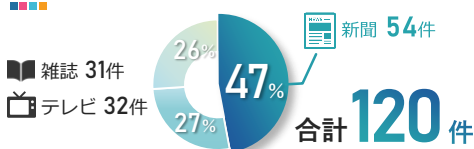
来場者 **1,500** 名

### ポケメド 年間登録者数

患者サポートアプリ

**PokeMed**  
958名

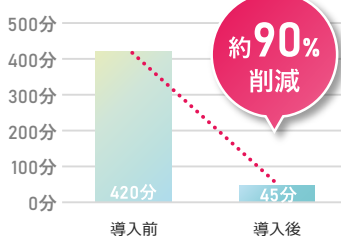
### 令和6年能登半島地震 取材件数



## 介護送迎×MaaS

AIで利用者情報をデジタル管理して  
介護・病院送迎を効率化  
最適な送迎ルートと情報共有を実現

導入合計 **33** 台





## 2024年度けいじゅヘルスケアシステム業績集発刊にあたって

新型コロナウイルス禍の影響が冷めやらぬ2024年1月1日16:10にマグニチュード7.6の巨大地震が能登半島を襲った。恵寿総合病院のある七尾市も震度6強に見舞われ、震源に近い能登北部の施設群をはじめ、七尾市、中能登町の施設群もすべて大地震に襲われ甚大な損害を被った。

これまで、BCM/BCP（Business Continuity Management / Business Continuity Plan）として、地盤改良、免震建築、水と電気の二重化、常用非常用熱源の高層化、屋上ヘリポート）などを整備してきた恵寿総合病院本館の被害は軽微で、能登の病院で唯一、フル機能を保った急性期病院として、その機能を発揮し、『能登の奇跡』として国会や多くのマスコミで取り上げられた。また、業務用スマートフォンなど本格的なDXが震災時に存分に機能した病院としても注目を浴びてきた。

一方、恵寿総合病院3病棟、5病棟の損害は大きく、その復旧には、2025年度末までかかる見込みである。その他、各施設の復旧も同様に、多くの時間と予算が必要な状況である。また、指定管理施設である石川県精育園の復旧は極めて遅く、県によるその方針決定に苛立つ毎日でもある。七尾市田鶴浜地区の田鶴浜診療所、鶴友苑、エレガントたつるはま、七尾市松百地区のふれあいの里は、甚大な構造的被害のため復旧を断念し、サービスを法人内の各施設で代替する方針の下で、閉鎖するという決断を下した。

震災対応で、多くの講演依頼や見学者を受け入れ、さらには天皇皇后両陛下がご臨席された「第20回ヘルシー・ソサエティー賞」受賞の栄誉を受けた。

このような震災後に、多くは自らも被災者である職員と共に震災で増えたニーズに応えながら、地域の医療・介護・福祉サービスを臨機応変の決断と知恵を絞り継続してきた。その上に、1億954万円以上の支援をいただいたクラウドファンディングの資金の一部活用して、9月の創立90周年記念と地域を元気づけることを目的とした『けいじゅフェスティバル』を開催し、1,000人以上の市民と共に復興を誓い合った。

また、働き方改革の流れと困難な従事者不足に対する解決策としてDXの流れも止めることなく突き進めてきた。RPAは130体以上のロボットとなり、12,000時間の時短に成功した。特に2024年度はわれわれにとって生成AI元年とも言え、AI問診、議事録や書類の作成ばかりではなく、電子カルテに生成AIによる診療サマリーや看護サマリー作成機能を実装した。これらによって、生産性向上やタスクシフトによる業務負担軽減を実現し、「日本一働きやすい病院アワード2024」で大賞の栄誉にも輝いた。

2024年は、このような困難な中にありながら、また、物価高騰の中にありながら、安定した経営ができたことは、「ATM（明るく楽しく前向きに）」の年度方針の下、ひとえにわれわれ職員たちの頑張りであったと確信したい。われわれのノウハウが震災からの復興がまだ遠い能登地区における医療・介護・福祉の再構築の核となれるよう今後もわれわれのポジションを強化していきたい。



2025年6月吉日

けいじゅヘルスケアシステム 理事長

神野 正樹

# いつでも 誰でも たやすく

安心して診療を受けられる病院にする。

人命尊重、心身の健康第一の立場に立ち、職員が一体となって地域住民の健康維持（予防、診療、リハビリテーション、介護）に努めると共に、地域の中核医療施設として、社会、経済、文化の発展向上に貢献します。

## 信頼の心

私達は、患者・利用者の皆様の権利を尊重し、信頼される質の高い医療により、地域に貢献します。

## 思いやりの心

私達は、思いやりのある病院・施設づくりに努めます。

## 健全な経営

私達は、収支構造の安定した病院・施設を維持します。

## 職員の健康と幸せ

私達は、董仙会の発展を通じ、職員の健康と幸せを築きます。

# 目次

発行にあたって  
創業精神・基本理念  
目次

## 第1章

### 法人概要・組織図

|    |                      |
|----|----------------------|
| 8  | 董仙会 概要・施設・沿革         |
| 9  | 董仙会 組織図              |
| 10 | 董仙会 本部会議・委員会・人員の構成   |
| 11 | 董仙会 人員の推移            |
| 12 | 恵寿総合病院 概要・組織図        |
| 13 | 恵寿総合病院 会議・委員会・施設資格   |
| 14 | 恵寿総合病院 施設基準等         |
| 15 | 恵寿金沢病院 概要・組織図・会議・委員会 |
| 16 | 恵寿金沢病院 施設基準等・学会認定施設  |
| 17 | 徳充会 概要・施設・沿革         |
| 18 | 徳充会 組織図・会議・委員会       |
| 19 | 徳充会 人員の推移            |

## 第2章

### 法人方針・事業報告

|    |                        |
|----|------------------------|
| 22 | 2024年度 けいじゅヘルスケアシステム方針 |
| 23 | TQM発表大会                |
| 24 | 事例研究大会                 |
| 25 | 新聞掲載                   |
| 27 | 来訪者一覧                  |
| 28 | 董仙会中期計画 2024-2026      |
| 31 | 事業報告                   |

## 第3章

### 医療部門 診療統計・医療の質

|     |                       |
|-----|-----------------------|
| 92  | 恵寿総合病院                |
| 92  | 外来患者数                 |
| 93  | 年代別（男女別）外来患者数・救急外来患者数 |
| 94  | 紹介患者数                 |
| 95  | 入院患者数                 |
| 96  | 年代別（男女別）新入院患者数        |
| 96  | 平均在院日数・病床稼働率          |
| 98  | 手術件数                  |
| 99  | MDC別                  |
| 100 | 疾病分類別患者数・年代別死亡退院患者数   |
| 101 | 疾病分類（中分類）別上位疾病        |
| 102 | 悪性新生物の国際疾病別退院数及び内死亡数  |
| 103 | 48時間以内死亡患者数           |
| 103 | 2024年度死亡要因上位件数（中分類）   |
| 104 | Quality Indicator     |

105

106

107

108

109

110

111

112

113

114

#### 恵寿金沢病院

外来患者数・年代別（男女別）外来患者数  
救急外来患者数・紹介患者数  
入院患者数・平均在院日数・病床稼働率  
年代別（男女別）新入院患者数・手術件数  
疾病分類別患者数・年代別死亡退院患者数  
疾病分類（中分類）別上位疾病  
48時間以内死亡患者数  
2024年度死亡要因上位件数（中分類）  
Quality Indicator

#### クリニック

田鶴浜診療所・鳥屋診療所  
恵寿ローレルクリニック・恵寿鳩ヶ丘クリニック

## 第4章

### 介護・福祉部門 利用統計・介護の質

116

117

利用統計  
各施設 Quality Indicator

## 第5章

### 研究・業績

134

143

151

169

172

178

論文・著書・インタビュー等  
学会発表  
講師・座長・パネリスト等  
資格取得  
公職  
メディア出演

## 第6章

### KEIJU MONTHLY LETTER

182

2024年度 KEIJU MONTHLY LETTER

## 第7章

### トピックス（社会貢献）

196

198

董仙会トピックス  
徳充会トピックス（社会貢献）



2024年5月31日 ユマニチュード研修



第 1 章  
概要  
組織図

社会医療法人財団  
董仙会 概要

|        |                  |
|--------|------------------|
| 所在地    | 石川県七尾市富岡町94番地    |
| Tel    | 0767-52-3211（代表） |
| Fax    | 0767-52-3218（代表） |
| 理事長    | 神野 正博            |
| 職員数    | 1,350名           |
| 入院ベッド数 | 475床             |
| 入所ベッド数 | 359床             |
| 総ベッド数  | 834床             |

董仙会 各施設概要

七尾地域

- 恵寿総合病院
- 医療福祉ショップめぐみ・福祉用具レンタルステーション恵寿
- ケアマネステーション恵寿  
〒926-8605 石川県七尾市富岡町94番地
- 恵寿ローレルクリニック
- 恵寿総合病院訪問看護ステーション  
〒926-0866 石川県七尾市富岡町95番地
- 介護老人保健施設 和光苑  
〒926-0853 石川県七尾市津向町本部107番地
- 田鶴浜診療所
- 介護老人保健施設 鶴友苑  
〒929-2121 石川県七尾市田鶴浜町り部11番地1
- けいじゅデリカサプライセンター  
〒929-2121 石川県七尾市田鶴浜町ち部33
- 七尾看護専門学校  
〒926-0854 石川県七尾市なぎの浦156

中能登地域

- 鳥屋診療所 いきいき  
〒929-1704 石川県鹿島郡中能登町末坂2部60番地1
- 在宅複合施設 ほのぼの  
〒929-1704 石川県鹿島郡中能登町末坂2部33番地

穴水地域

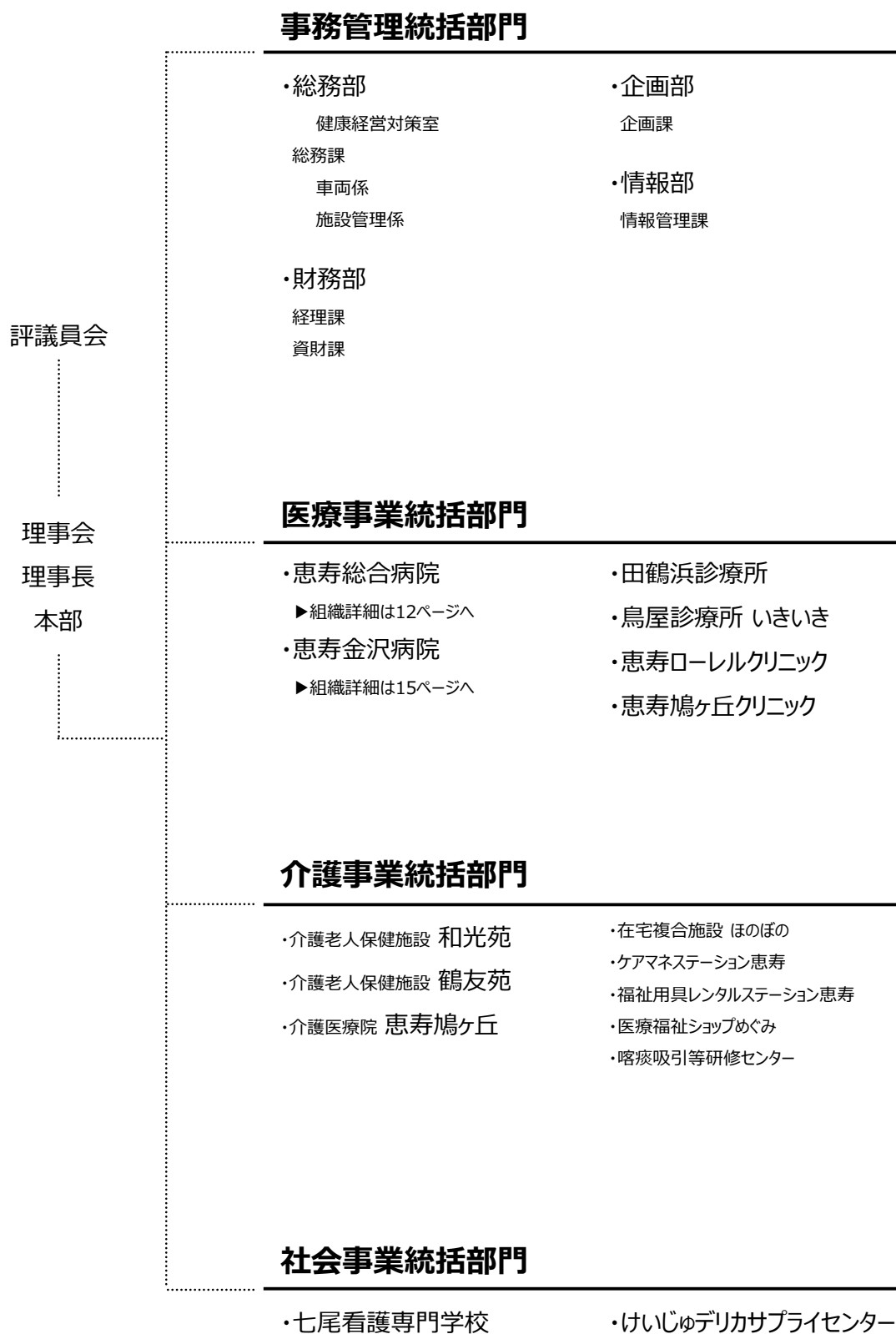
- 恵寿鳩ヶ丘クリニック
- 介護医療院 恵寿鳩ヶ丘  
〒927-0023 石川県鳳珠郡穴水町字麦ヶ浦15、39番8

金沢地域

- 恵寿金沢病院
- けいじゅ金沢訪問看護ステーション  
〒920-0910 石川県金沢市下新町6番26号

董仙会 沿革

- 1934年 神野病院創立 初代病院長 神野 正隣（まさちか）
- 1964年 第2代病院長に神野 正一就任
- 1967年 第1病棟新築  
恵寿病院と改称。医療法人財団 董仙会を設立（初代理事長 神野 正一）
- 1980年 第3病棟新築（454床）
- 1982年 恵寿総合病院と改称
- 1984年 田鶴浜町の依頼で田鶴浜診療所開設  
社会福祉法人 徳充会を開設（初代理事長 神野 正一）
- 1988年 鳥屋町（現中能登町）の依頼で鳥屋診療所開設
- 1989年 老人保健施設「和光苑」開設（新築として県初）
- 1993年 第3代病院長に神野 正博就任  
老人保健施設「鶴友苑」開設
- 1995年 第2代董仙会理事長に神野 正博就任
- 1997年 医療情報システム（オーダリングシステム）運用開始
- 1999年 鳥屋町（現中能登町）に在宅複合施設「ほのぼの」運営受託  
特別医療法人認可
- 2000年 穴水町に恵寿鳩ヶ丘病院開設（143床）  
第5病棟新築  
全国初の医療・介護コールセンターとして、けいじゅサービスセンター開設  
董仙会・徳充会を総称し「けいじゅヘルスケアシステム」と呼称  
全国初となる院内24時間コンビニエンスストアオープン
- 2001年 けいじゅ在宅総合サービスセンター開設
- 2002年 電子カルテシステム運用開始
- 2003年 セントラルキッチン「けいじゅデリカサプライセンター」開設  
厚生労働省臨床研修指定病院（基幹型）認定  
病院内に病児保育室「あんず」設置
- 2007年 けいじゅPET-CTセンター開設
- 2008年 職員宿舍「ビオラ」「コニファー」新築  
第4代病院長に山本 達就任  
社会医療法人認可 11/1より改称（全国9番目）
- 2009年 けいじゅファミリークリニック開設  
けいじゅPET-CTセンターにリニアックセンターを併設  
恵寿鳩ヶ丘病院を介護療養型老人保健施設に転換（名称：恵寿鳩ヶ丘）
- 2011年 社会福祉法人徳充会・第二代理事長に神野 正博就任  
石川県地域がん診療連携協力病院に指定
- 2013年 恵寿総合病院本館（223床）新築  
恵寿総合病院80周年記念式典開催
- 2014年 電子カルテシステム更新  
（MicrosoftVDIによる、同時接続ユーザー世界最大）  
第5代病院長に山本 健就任  
金沢市に「恵寿金沢病院」開設（89床）
- 2015年 高齢者複合施設「ローレルハイ츠恵寿」開設  
恵寿健康管理センター「人間ドック健診施設機能評価」認定  
病院外から電子カルテの閲覧、操作可能なりポートアクセスシステム開始  
オンデマンド送迎サービス「楽のり君」開始
- 2016年 恵寿総合病院「外国人患者受入れ医療機関認証制度」(JMIP)取得  
サービス産業生産性協議会（SPRING）より「第1回日本サービス大賞 総務大臣賞」受賞
- 2017年 パーソナルヘルスレコード（PHR）カルテコを開始  
「第59回全日本病院学会 in 石川」開催（学会長 神野正博）  
（公社）日本デザイン振興会より「2017年度グッドデザインベスト100・特別賞[未来づくり]」受賞  
厚生労働省より「グッドキャリア企業アワード2017 イノベーション賞」受賞
- 2018年 介護療養型老人保健施設 恵寿鳩ヶ丘を「介護医療院」に転換  
恵寿総合病院訪問看護ステーションを開設  
国際病院連盟賞最高位賞特別賞を受賞
- 2019年 第6代病院長に鎌田 徹就任  
AI問診を導入  
人生100年時代活躍プロジェクト（Foot活、脳活）を始動
- 2020年 けいじゅ健康保険組合設立
- 2021年 人生100年時代活躍プロジェクト（定年制廃止）を開始
- 2022年 介護部を設立
- 2023年 業務用iPhone520台を導入  
紹介受診重点医療機関に指定
- 2024年 令和6年能登半島地震震災  
震災直後より止めることなく、医療・介護を継続し続けている  
ラジオななお「ほっとたいむ」放送1,400回  
日本一働きやすい病院アワード大賞・病院広報アワード特別賞&優秀賞受賞  
創立90周年・けいじゅフェスティバル開催  
神野正博理事長が第20回ヘルシー・ソサイエティ賞 医師部門受賞  
いしかわ健康経営優良企業知事表彰・ホワイト500認定  
市民公開講座を羽咋市・七尾市にて開催
- 2025年 運動器の健康・日本賞受賞  
鶴友苑・田鶴浜診療所 震災のため閉所・恵寿ローレルクリニック閉院





## 董仙会 会議・委員会・プロジェクト・タスクフォース

### 会議

- ・人事委員会
- ・経営会議
- ・けいじゅヘルスケアシステム運営会議
- ・倫理委員会

### プロジェクト

- ・震災復興プロジェクト
- ・人事評価プロジェクト
- ・キャリアデザインプロジェクト
- ・介護iPhone導入

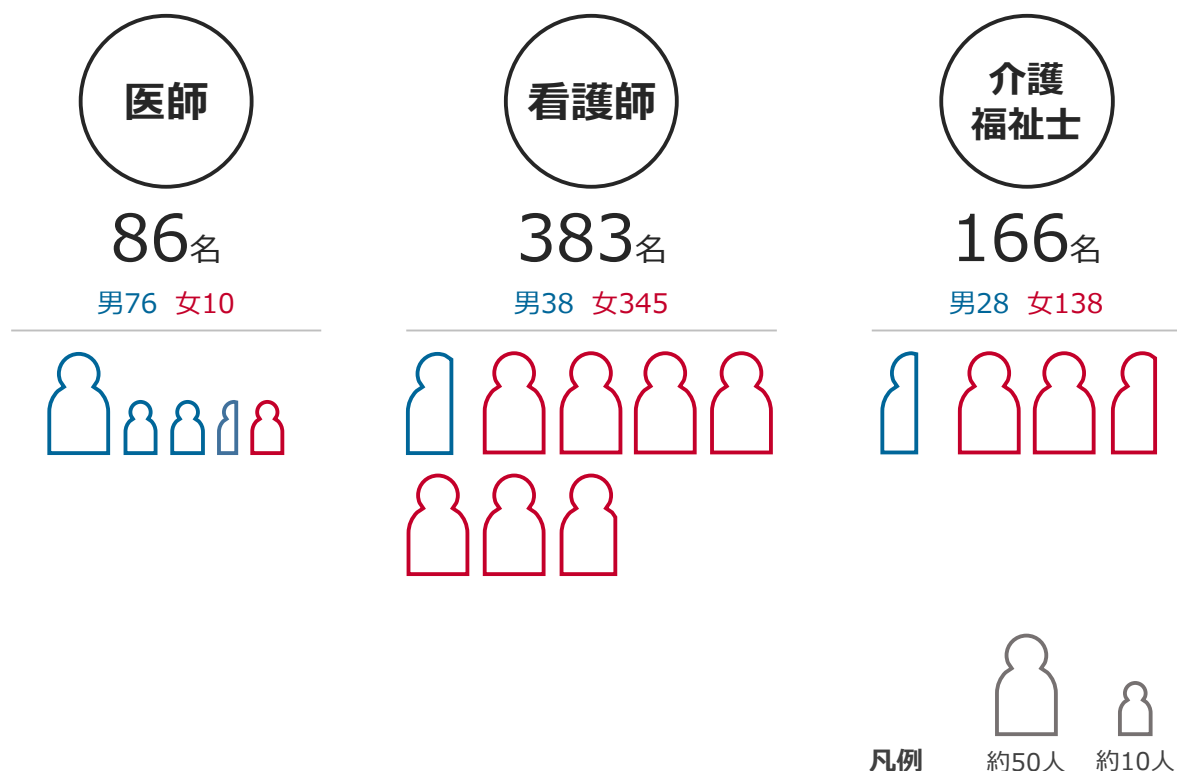
### 委員会

- ・個人情報管理委員会
- ・広報委員会
- ・福利厚生委員会
- ・健康委員会
- ・病院・施設委員会
- ・給食戦略委員会
- ・クリーン&5S委員会
- ・金沢収益改善委員会
- ・TQM・EK活動委員会
- ・EM (Energy Management) 委員会
- ・リクルート委員会
- ・介護収益改善委員会

### タスクフォース

- ・金沢病院建築タスクフォース
- ・BCM タスクフォース
- ・データ経営タスクフォース
- ・RPAタスクフォース
- ・カルテコタスクフォース
- ・外国人職員受入タスクフォース

## 董仙会 主な人員の構成





## 董仙会 人員の推移

凡例… 男性の人数 / 女性の人数

| 職種      | 2022.4.1  |           |             | 2023.4.1  |           |           | 2024.4.1  |           |           |
|---------|-----------|-----------|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
|         | 恵寿総合      | 他施設       | 合計          | 恵寿総合      | 他施設       | 合計        | 恵寿総合      | 他施設       | 合計        |
| 医師      | 57 / 6    | 15 / 5    | 72 / 11     | 56 / 5    | 17 / 3    | 73 / 8    | 58 / 7    | 18 / 3    | 76 / 10   |
| 薬剤師     | 7 / 9     | 2 / 4     | 9 / 13      | 7 / 7     | 2 / 3     | 9 / 10    | 7 / 5     | 3 / 3     | 10 / 8    |
| 臨床検査技師  | 11 / 20   | 0 / 6     | 11 / 26     | 10 / 20   | 1 / 4     | 11 / 24   | 12 / 21   | 0 / 6     | 12 / 27   |
| 診療放射線技師 | 13 / 7    | 3 / 4     | 16 / 11     | 11 / 7    | 1 / 4     | 12 / 11   | 17 / 7    | 2 / 4     | 19 / 11   |
| 理学療法士   | 35 / 19   | 13 / 10   | 48 / 29     | 33 / 22   | 10 / 8    | 43 / 30   | 33 / 22   | 16 / 9    | 49 / 31   |
| 作業療法士   | 10 / 12   | 1 / 7     | 11 / 19     | 8 / 16    | 3 / 7     | 11 / 23   | 8 / 18    | 3 / 8     | 11 / 26   |
| 言語聴覚士   | 0 / 5     | 0 / 0     | 0 / 5       | 1 / 5     | 0 / 0     | 1 / 5     | 0 / 5     | 0 / 0     | 0 / 5     |
| 臨床工学技士  | 10 / 3    | 1 / 0     | 11 / 3      | 9 / 5     | 0 / 0     | 9 / 5     | 10 / 7    | 0 / 0     | 10 / 7    |
| 視能訓練士   | 1 / 2     | 0 / 0     | 1 / 2       | 2 / 0     | 0 / 0     | 2 / 0     | 2 / 0     | 0 / 0     | 2 / 0     |
| 公認心理師   | 0 / 1     | 0 / 0     | 0 / 1       | 0 / 3     | 0 / 0     | 0 / 3     | 0 / 4     | 0 / 0     | 0 / 4     |
| 管理栄養士   | 0 / 12    | 1 / 8     | 1 / 20      | 0 / 11    | 1 / 10    | 1 / 21    | 0 / 12    | 1 / 9     | 1 / 21    |
| 救急救命士   | 0 / 1     | 0 / 0     | 0 / 1       | 2 / 1     | 0 / 0     | 2 / 1     | 5 / 1     | 0 / 0     | 5 / 1     |
| 義肢装具士   | 0 / 0     | 0 / 0     | 0 / 0       | 0 / 0     | 0 / 0     | 0 / 0     | 0 / 0     | 0 / 0     | 0 / 0     |
| 社会福祉士   | 3 / 12    | 2 / 7     | 5 / 19      | 1 / 13    | 1 / 7     | 2 / 20    | 2 / 12    | 2 / 7     | 4 / 19    |
| 健康運動指導士 | 0 / 1     | 0 / 0     | 0 / 1       | 0 / 0     | 0 / 1     | 0 / 1     | 0 / 0     | 0 / 1     | 0 / 1     |
| 保健師     | 0 / 5     | 0 / 0     | 0 / 5       | 0 / 4     | 0 / 0     | 0 / 4     | 0 / 6     | 0 / 0     | 0 / 6     |
| 助産師     | 0 / 14    | 0 / 0     | 0 / 14      | 0 / 11    | 0 / 0     | 0 / 11    | 0 / 13    | 0 / 0     | 0 / 13    |
| 看護師     | 39 / 237  | 5 / 146   | 44 / 383    | 32 / 222  | 5 / 136   | 37 / 358  | 35 / 224  | 3 / 121   | 38 / 345  |
| 准看護師    | 2 / 21    | 0 / 29    | 2 / 50      | 2 / 20    | 0 / 26    | 2 / 46    | 2 / 20    | 0 / 24    | 2 / 44    |
| 介護福祉士   | 2 / 11    | 27 / 127  | 29 / 138    | 2 / 18    | 26 / 125  | 28 / 143  | 4 / 30    | 24 / 108  | 28 / 138  |
| 介護職員    | 0 / 0     | 13 / 43   | 13 / 43     | 0 / 36    | 12 / 42   | 12 / 78   | 1 / 34    | 10 / 33   | 11 / 67   |
| 介護支援専門員 | 0 / 0     | 3 / 24    | 3 / 24      | 0 / 0     | 3 / 17    | 3 / 17    | 0 / 0     | 3 / 16    | 3 / 16    |
| 看護補助者   | 0 / 48    | 0 / 9     | 0 / 57      | 1 / 2     | 0 / 2     | 1 / 4     | 0 / 1     | 0 / 2     | 0 / 3     |
| 事務員     | 21 / 111  | 11 / 32   | 32 / 143    | 31 / 108  | 12 / 29   | 43 / 137  | 28 / 120  | 11 / 28   | 39 / 148  |
| 運転手     | 5 / 0     | 5 / 0     | 10 / 0      | 6 / 0     | 7 / 0     | 13 / 0    | 5 / 0     | 5 / 0     | 10 / 0    |
| 警備員     | 2 / 0     | 5 / 0     | 7 / 0       | 2 / 0     | 5 / 0     | 7 / 0     | 1 / 0     | 3 / 0     | 4 / 0     |
| その他     | 6 / 6     | 1 / 0     | 7 / 6       | 11 / 22   | 7 / 8     | 18 / 30   | 16 / 36   | 7 / 6     | 23 / 42   |
| 小計      | 227 / 564 | 105 / 460 | 332 / 1,024 | 227 / 558 | 113 / 432 | 340 / 990 | 246 / 605 | 111 / 388 | 357 / 993 |
| 合計      | 791       | 565       | 1,356       | 785       | 545       | 1,330     | 851       | 499       | 1,350     |

## 恵寿総合病院 概要

所在地 石川県七尾市富岡町94番地  
開設者 社会医療法人財団 董仙会  
理事長 神野 正博  
病院長 鎌田 徹  
病床数 386床

副病院長 川北 慎一郎  
岡田 由恵  
山崎 雅英  
診療部長 西澤 永晃  
診療副部長 能登 正浩（医局長）  
金田 朋也  
伊達岡 要  
事務部長 森下 毅  
看護部長 阪口 智恵  
名誉病院長 山本 健  
顧問 宮本 正治 平井 文彦  
東 壮太郎 上野 恭一

恵寿総合病院 ..... 病院長 .....

## 組織図

### 診療部

- ・外科消化器乳腺外科
- ・小児科
- ・内科
- ・眼科
- ・消化器内科
- ・耳鼻咽喉科
- ・心血管外科
- ・泌尿器科
- ・循環器内科
- ・麻酔科
- ・脳神経外科
- ・皮膚科
- ・脳神経内科
- ・リハビリテーション科
- ・整形外科
- ・放射線科
- ・呼吸器外科
- ・救急科
- ・形成外科美容外科
- ・心療内科
- ・産婦人科
- ・病理診断科
- ・家庭医療科
- ・病棟管理センター
- ・緩和ケア科

### 健康管理部

- ・健康管理センター

### 看護部

- ・看護管理センター
- ・看護秘書管理センター

### 介護部

- ・介護管理センター

### 事務部

- ・けいじゅサービスセンター
- ・医療情報事務センター

### 各種センター

- ・データセンター
- ・薬剤管理センター
- ・入退院管理センター
- ・栄養管理センター
- ・救急センター
- ・検査管理センター
- ・手術センター
- ・臨床工学センター
- ・血液浄化センター
- ・医療安全管理センター
- ・PET・CTリニアックセンター
- ・感染制御センター
- ・内視鏡センター
- ・臨床研修センター
- ・放射線センター
- ・看護師特定行為研修センター
- ・リハビリテーションセンター
- ・北陸緑内障センター
- ・リハ教育研修センター

# 恵寿総合病院 会議・委員会

## 会議

- ・ 恵寿総合病院管理会議
- ・ 恵寿総合病院運営会議
- ・ 病院改善会議
- ・ 医療事故緊急会議

## 委員会

- ・ 倫理委員会
- ・ 院内医療事故調査委員会
- ・ 救急部運営委員会
- ・ 看護師特定行為研修管理委員会
- ・ 臨床栄養委員会
- ・ 脳卒中地域連携バス管理委員会
- ・ リハビリテーション運営委員会
- ・ 図書委員会
- ・ 医療技術部門連携連絡委員会
- ・ 認知症対策プロジェクト委員会
- ・ 診療情報提供委員会
- ・ 診療情報管理委員会
- ・ 電子バス委員会
- ・ DPC評価委員会
- ・ 化学療法委員会
- ・ 緩和ケア委員会
- ・ がん診療連携推進委員会
- ・ 中央手術部運営委員会
- ・ 医療ガス安全管理委員会
- ・ 臨床研修管理委員会
- ・ 臨床研修プログラム委員会
- ・ 臨床研修運営委員会
- ・ 恵寿総合病院医学雑誌編集委員会
- ・ 臓器提供委員会
- ・ 法的脳死判定委員会
- ・ 医療安全管理委員会
- ・ 感染防止対策委員会
- ・ 治験審査委員会
- ・ 呼吸療法委員会
- ・ 診療材料委員会
- ・ 薬事審議委員会
- ・ 救命救急実行委員会
- ・ 集中治療運営委員会
- ・ 輸血療法委員会
- ・ 臨床検査適正化委員会
- ・ 透析機器安全管理委員会
- ・ 糖尿病委員会
- ・ 外来運営委員会
- ・ 放射線安全委員会
- ・ 安全衛生委員会
- ・ 防災委員会
- ・ 病床管理運営委員会
- ・ 褥瘡予防対策委員会
- ・ 地域医療支援病院運営委員会
- ・ 地域医療従事者研修委員会
- ・ フレイル対策委員会
- ・ 広報委員会
- ・ 外国人患者対応委員会
- ・ 業務改善支援委員会
- ・ ユマニチュート推進委員会
- ・ 感染リンク委員会

## 恵寿総合病院 施設資格

- ・ 健康保険医療機関
- ・ 国民健康保険療養取扱機関
- ・ 労災保険指定取扱機関
- ・ 日本医療機能評価機構認定病院
- ・ ISO9001(品質マネジメントシステム)認定施設
- ・ 地域医療支援病院
- ・ 二次救急指定病院
- ・ 石川県地域がん診療連携協力病院
- ・ 臨床研修指定病院（基幹型）
- ・ 看護師特定行為研修指定研修機関（9区分20行為、在宅・慢性期領域パッケージ）
- ・ 外国人患者受入れ拠点病院（JMIP）
- ・ 在宅療養後方支援病院
- ・ 新型コロナウイルス感染症重点医療機関
- ・ 指定自立支援医療機関
- ・ 人間ドック指定病院
- ・ 日本人間ドック学会機能評価認定施設・保健指導実施認定施設
- ・ 生活習慣病予防健診実施機関
- ・ 労災保険二次健康診断等医療機関
- ・ 指定小児慢性特定疾病医療機関
- ・ 指定養育医療機関
- ・ 母体保護法指定医療機関
- ・ 産科医療補償制度加入分娩機関
- ・ 生活保護法指定医療機関
- ・ 結核予防法指定医療機関
- ・ 難病指定医療機関
- ・ 短期入院協力病院（NASVA）
- ・ 原子爆弾被爆者一般疾病医療機関
- ・ 第1種協定指定医療機関
- ・ 第2種協定指定医療機関

## 恵寿総合病院 学会認定施設

- ・ 日本外科学会外科専門医制度修練施設
- ・ 日本消化器外科学会専門医修練施設
- ・ 日本消化器病学会専門医制度認定施設
- ・ 日本消化器内視鏡学会認定指導連携施設
- ・ 日本内科学会認定内科専門医教育関連施設
- ・ 日本胆道学会認定指導医制度指導施設
- ・ 日本肝臓学会特別連携施設
- ・ 日本血液学会認定研修施設
- ・ 日本糖尿病学会認定教育施設
- ・ 日本循環器学会認定循環器専門医研修関連施設
- ・ 日本腎臓学会研修施設認定
- ・ 日本呼吸器学会関連施設認定
- ・ 日本救急医学会認定救急科専門医指定施設
- ・ 日本リハビリテーション医学会認定研修施設
- ・ 日本呼吸器内視鏡学会関連施設
- ・ 日本整形外科学会認定医研修施設
- ・ 日本がん治療認定医機構認定研修施設
- ・ 日本乳癌学会認定施設
- ・ 日本産婦人科学会専門研修連携施設指定
- ・ 日本麻酔科学会認定研修施設
- ・ 日本眼科学会専門医制度研修施設
- ・ 日本泌尿器科学会専門医教育施設
- ・ 日本作業療法士協会作業療法士臨床実習指導施設
- ・ 日本プライマリ・ケア連合学会認定施設 恵寿家庭医療研修プログラム
- ・ 日本輸血・細胞治療学会輸血機能評価認定制度（I&A制度）
- ・ 日本臨床栄養代謝学会NST稼働施設
- ・ 日本核医学会PET撮像施設認証（I）

# 恵寿総合病院 施設基準等

## 基本診療料

- ・情報通信機器を用いた診療に係る基準
- ・医療DX推進体制整備加算
- ・一般病棟入院基本料 急性期一般入院料1
- ・障害者施設等入院基本料 10対1入院基本料
- ・総合入院体制加算3
- ・救急医療管理加算
- ・超急性期脳卒上加算
- ・診療録管理体制加算1
- ・医師事務作業補助体制加算 15対1
- ・急性期看護補助体制加算 25対1、夜間50対1
- ※夜間看護体制加算 ※看護補助体制充実加算1
- ・特殊疾患入院施設管理加算
- ・療養環境加算
- ・重症者等療養環境特別加算
- ・無菌治療室管理加算1
- ・無菌治療室管理加算2
- ・リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算
- ・栄養サポートチーム加算
- ・医療安全対策加算1 ※医療安全対策地域連携加算1
- ・感染対策向上加算1 ※指導強化加算
- ・患者サポート体制充実加算
- ・重症患者初期支援充実加算
- ・報告書管理体制加算
- ・ハイリスク妊娠管理加算
- ・ハイリスク分娩等管理加算
- ・呼吸ケアチーム加算
- ・後発医薬品使用体制加算1
- ・バイオ後続品使用体制加算
- ・病棟薬剤業務実施加算1
- ・データ提出加算2 (イ)
- ・入退院支援加算1
- ※入院時支援加算 ※地域連携診療計画加算 ※総合機能評価加算
- ・認知症ケア加算2
- ・せん妄ハイリスク患者ケア加算
- ・精神疾患診療体制加算
- ・排尿自立支援加算
- ・地域医療体制確保加算
- ・協力対象施設入所者入院加算
- ・ハイケアユニット入院医療管理料1 ※早期栄養介入管理加算
- ・小児入院医療管理料5
- ・回復期リハビリテーション病棟入院料1 ※体制強化加算1
- ・地域包括ケア病棟入院料2 ※看護職員配置加算
- ※看護補助者配置加算 ※看護補助体制充実加算2
- ・短期滞在手術等基本料1

## 特掲診療料

- ・外来栄養食事指導料の注3に規定する基準
- ・心臓ペースメーカー指導管理料の注5に掲げる遠隔モニタリング加算
- ・糖尿病合併症管理料
- ・がん性疼痛緩和指導管理料
- ・がん患者指導管理料Ⅰ
- ・がん患者指導管理料Ⅱ
- ・がん患者指導管理料Ⅲ
- ・糖尿病透析予防指導管理料 ※高度腎機能障害患者指導加算
- ・乳腺炎重症化予防・ケア指導料
- ・婦人科特定疾患治療管理料
- ・一般不妊治療管理料
- ・二次性骨折予防継続管理料1
- ・二次性骨折予防継続管理料2
- ・二次性骨折予防継続管理料3
- ・慢性腎臓病透析予防指導管理料
- ・院内トリアージ実施料
- ・夜間休日救急搬送医学管理料の注3に規定する救急搬送看護体制加算
- ・外来腫瘍化学療法診療料1
- ・連携充実加算
- ・ニコチン依存症管理料
- ・開放型病院共同指導料
- ・ハイリスク妊産婦共同管理料 (Ⅰ)
- ・がん治療連携計画策定料
- ・がん治療連携指導料
- ・外来排尿自立指導料
- ・ハイリスク妊産婦連携指導料1
- ・肝炎インターフェロン治療計画料
- ・薬剤管理指導料
- ・検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料

- ・医療機器安全管理料1
- ・在宅医療DX情報活用加算
- ・在宅療養後方支援病院
- ・在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注2に規定する遠隔モニタリング加算
- ・持続血糖測定器加算  
(間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合)
- ・遺伝学的検査
- ・BRCA1/2遺伝子検査
- ・HPV核酸検出及びHPV核酸検出 (簡易ジェノタイプ判定)
- ・検体検査管理加算 (Ⅱ)
- ・遺伝性腫瘍カウンセリング加算
- ・心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算
- ・時間内歩行試験
- ・胎児心エコー法
- ・ヘッドアップティルト試験
- ・神経学的検査
- ・コンタクトレンズ検査料Ⅰ
- ・小児食物アレルギー負荷検査
- ・ポジトロン断層撮影
- ・ポジトロン断層撮影 (アミロイドPETイメージング剤を用いた場合に限る)
- ・ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影
- ・ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影 (アミロイドPETイメージング剤を用いた場合に限る)
- ・CT撮影及びMRI撮影
- ・抗悪性腫瘍剤処方管理加算
- ・外来化学療法加算1
- ・無菌製剤処理料
- ・心大血管疾患リハビリテーション料 (Ⅰ)
- ・脳血管疾患リハビリテーション料 (Ⅰ)
- ・運動器リハビリテーション料 (Ⅰ)
- ・呼吸器リハビリテーション料 (Ⅰ)
- ・がん患者リハビリテーション料
- ・療養生活継続支援加算
- ・静脈圧迫処置 (慢性静脈不全に対するもの)
- ・導入期加算1
- ・下肢末梢動脈疾患指導管理加算
- ・ストーマ合併症加算
- ・緊急整復固定加算及び緊急挿入加算
- ・脳刺激装置植込術及び脳刺激装置交換術
- ・緑内障手術 (流出路再建術 (眼内法) 及び水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術)
- ・緑内障手術 (濾過泡再建術 (needle法))
- ・乳がんセンチネルリンパ節加算2及びセンチネルリンパ節生検 (単独)
- ・食道縫合術 (穿孔、損傷) (内視鏡によるもの) 内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの)、結腸瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの)
- 尿管腸瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの) 腎 (腎盂) 腸瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの)
- 膀胱腸瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの) 及び膈腸瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの)
- ・経皮的冠動脈形成術 (特殊カテーテルによるもの)
- ・経皮的中隔心筋焼灼術
- ・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
- ・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術 (リードレスペースメーカー)
- ・大動脈バルーンパンピング法 (IABP法)
- ・腹腔鏡下リンパ節群郭清術 (側方)
- ・内視鏡的逆流防止粘膜切除術
- ・バルーン閉塞下逆行性経静脈血栓術
- ・体外衝撃波碎石破砕術
- ・早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
- ・体外衝撃波腎・尿管結石破砕術
- ・周術期栄養管理実施加算
- ・輸血管理料 (Ⅱ)
- ・輸血適正使用加算 (輸血管理料Ⅱ)
- ・貯血式自己血輸血管理体制加算
- ・人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
- ・胃瘻造設時嚥下機能評価加算
- ・麻酔管理料 (Ⅰ)
- ・病理診断管理加算1
- ・悪性腫瘍病理組織標本加算

## 入院時食事療養費・その他の届け出

- ・入院食事療養 (Ⅰ) ・入院時生活療養 (Ⅰ)
- ・看護職員処遇改善評価料40
- ・外来・在宅ベースアップ評価料 (Ⅰ)
- ・入院ベースアップ評価料60
- ・酸素の購入単価

## 恵寿金沢病院 概要

所在地 石川県金沢市下新町6番26号  
Tel 076-220-9192  
Fax 076-223-7378  
病院長 大竹 茂樹  
病床数 89床

事務部長 森田 均  
看護部長 前大道 綾子

## 組織図

### 診療部

・内科  
・血液疾患・骨髄腫センター  
・外科・乳腺科・緩和ケア科  
・整形外科・リウマチ科  
・眼科  
・耳鼻咽喉科  
・リハビリテーション科  
理学療法課  
作業療法課  
恵寿訪問リハビリテーション事業所「けいじゅ金沢」

・放射線科  
・臨床検査科  
・薬剤科  
・臨床栄養科  
・人間ドックセンター

### 看護部

・病棟  
・外来課  
・手術室課

・人間ドックセンター課  
・金沢訪問看護ステーション

### 事務部

・管理課  
・医事課  
診療情報管理室

・地域連携医療福祉相談課  
・人間ドックセンター課

### 各種センター

・医療安全管理センター  
・感染制御センター

恵寿金沢病院 ..... 病院長

## 恵寿金沢病院 会議・委員会

|              |               |              |                 |
|--------------|---------------|--------------|-----------------|
| ・運営会議        | ・臨床検査適正化委員会   | ・手術室運営委員会    | ・DPCコーディング委員会   |
| ・倫理委員会       | ・輸血療法委員会      | ・情報セキュリティ委員会 | ・負担軽減委員会        |
| ・診療情報管理委員会   | ・医療放射線安全管理委員会 | ・環境保護委員会     | ・医療機器安産管理委員会    |
| ・院内感染対策委員会   | ・治験審査委員会      | ・クリティカルパス委員会 | ・コロナ対策会議        |
| ・医療安全管理委員会   | ・褥瘡対策委員会      | ・化学療法運営委員会   | ・リスクマネジメント部会    |
| ・保険診療委員会     | ・病床運営委員会      | ・軽症救急委員会     | ・感染対策（ICTチーム）部会 |
| ・薬事委員会       | ・防災対策委員会      | ・安全衛生委員会     | ・身体的拘束最小化チーム会   |
| ・栄養委員会       | ・広報委員会        | ・医療事故調査委員会   |                 |
| ・医療ガス安全管理委員会 | ・患者サポート委員会    | ・医療機器委員会     |                 |

## 恵寿金沢病院 施設基準等

### 基本診療料

急性期一般入院料1  
医療DX推進体制整備加算  
救急医療管理加算  
診療録管理体制加算3  
医師事務作業補助体制加算1  
無菌治療室管理加算1・2  
感染対策向上加算2  
患者サポート体制充実加算  
後発医薬品使用体制加算1  
病棟薬剤業務実施加算1  
データ提出加算2  
入退院支援加算1  
認知症ケア加算2  
せん妄ハイリスク患者ケア加算  
短期滞在手術基本料1

### 特掲診療料（加算/指導料/管理料）

がん性疼痛緩和指導管理料  
がん患者指導管理料イ・ロ  
外来腫瘍化学療法診療料1  
薬剤管理指導料  
遺伝学的検査  
骨髄微小残存病変測定  
検体検査管理加算（Ⅱ）  
時間内歩行試験  
CT撮影及びMRI撮影  
外来化学療法加算1

### 特掲診療料（検査/画像/処置/手術など）

無菌製剤処理料  
脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅲ）  
運動器リハビリテーション料（Ⅲ）  
がん患者リハビリテーション料  
医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術  
輸血管理料（Ⅱ）  
輸血適正使用加算  
外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）  
入院ベースアップ評価料  
酸素購入単価

### 施設資格

健康保険医療機関  
労災保険指定取扱機関  
生活保護法指定取扱機関  
結核予防法指定取扱機関  
労災保険二次健診等給付医療機関  
救急病院  
難病法の指定医療機関  
児童福祉法に基づく指定小児慢性特定疾病医療機関  
日本医療機能評価機構認定医療機関  
新型コロナウイルス感染症協力病院  
身体障害者福祉法指定医療機関

## 恵寿金沢病院 学会認定施設

日本内科学会認定医制度教育施設  
日本血液学会認定研修施設



社会福祉法人

## 徳充会 概要

|       |               |
|-------|---------------|
| 所在地   | 石川県七尾市青山3部22番 |
| Tel   | 0767-57-3309  |
| Fax   | 0767-57-1531  |
| 理事長   | 神野 正博         |
| 職員数   | 409名          |
| 総ベッド数 | 577床          |

## 徳充会 各施設概要

### 障がい者事業

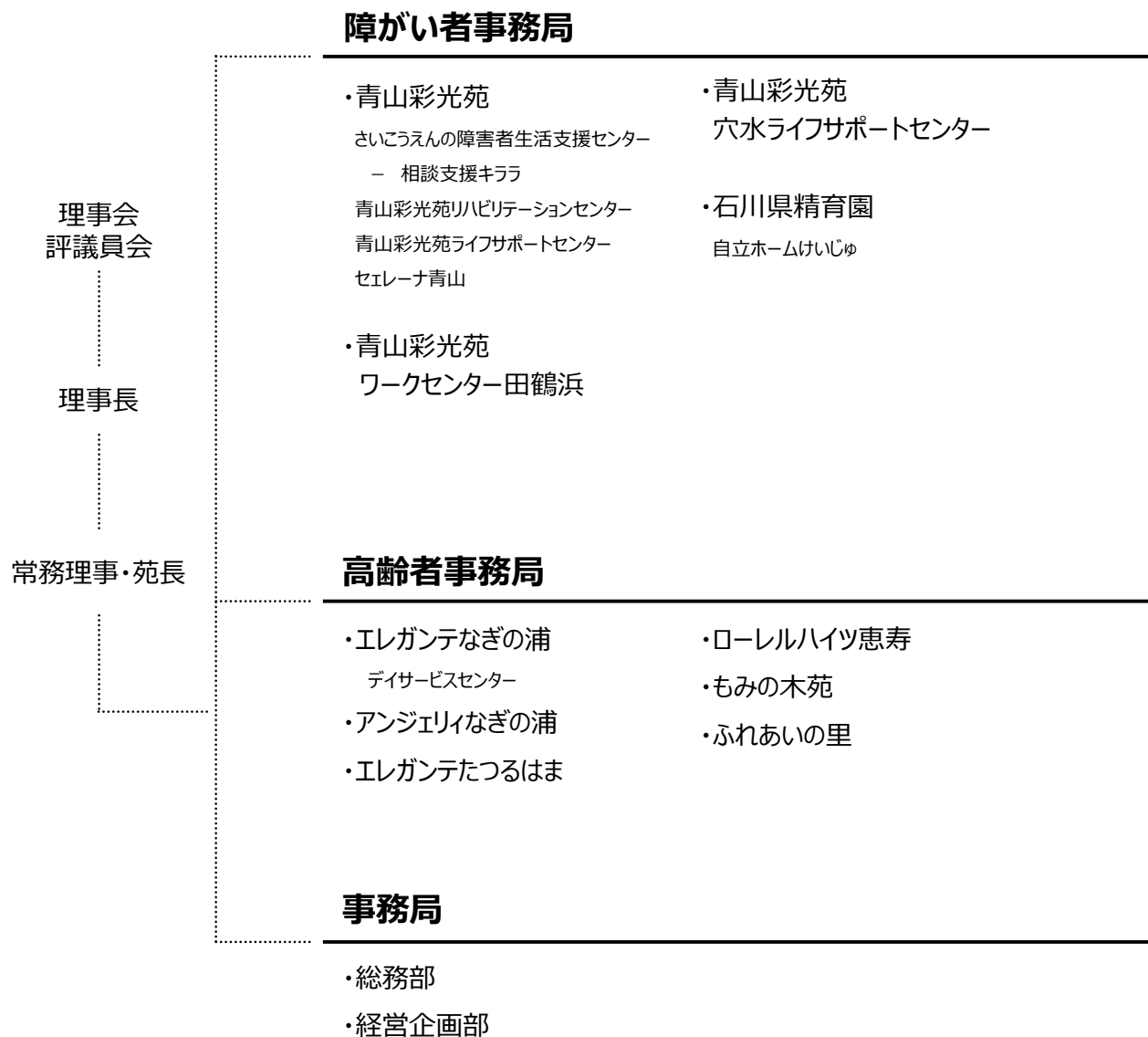
- 青山彩光苑リハビリテーションセンター
- 青山彩光苑ライフサポートセンター
- セエレナ青山
- さいこうえんの障害者生活支援センター
- さいこうえん障害者就業・生活支援センター  
〒926-0831 石川県七尾市青山町3部22番
- 青山彩光苑穴水ライフサポートセンター  
〒927-0023 石川県鳳珠郡穴水町字麦ヶ浦15-39番地12
- 青山彩光苑ワークセンター田鶴浜  
〒929-2116 石川県七尾市吉田町昭部6-1
- 石川県精育園＜指定管理＞  
〒927-0021 石川県鳳珠郡穴水町七海6-50
- 自立ホームけいじゅ
- ヘルパーステーション銀河
- 相談支援キララ  
〒927-0053 石川県鳳珠郡穴水町此木11-24

### 高齢者事業

- 特別養護老人ホーム エレガントなぎの浦
- ケアハウス アンジェリィなぎの浦  
〒926-0853 石川県七尾市津向町ト部107番地4
- 地域密着型介護老人福祉施設 エレガントたつるはま  
〒929-2121 石川県七尾市田鶴浜町リ部11番地1
- 高齢者複合施設 ローレルハイツ恵寿
- ヘルパーステーション ローレル  
〒926-0866 石川県七尾市富岡町95番地
- デイサービスセンター もみの木苑  
〒929-2121 石川県七尾市田鶴浜町リ部27番地
- デイサービスセンター ふれあいの里  
〒926-0841 石川県七尾市松百町2-57-1

## 徳充会 沿革

- 1984年 社会福祉法人「徳充会」設立
- 1985年 重度身体障害者更生援護施設「青山彩光苑」開設
- 1989年 身体障害者療護施設「青山彩光苑」開設  
ショートステイ事業開始
- 1993年 療護施設50床増床
- 1994年 在宅障害者デイサービス事業開始
- 1997年 青山彩光苑ワークセンター田鶴浜開設  
バリアフリーホームセエレナ青山開設
- 1999年 特別養護老人ホーム「エレガントなぎの浦」開設  
ケアハウス「アンジェリィなぎの浦」開設
- 2003年 「さいこうえんの障害者生活支援センター」開設
- 2004年 青山彩光苑穴水ライフサポートセンター開設
- 2006年 デイサービスセンターもみの木苑開設  
ヘルパーステーションもみの木苑開設
- 2007年 特別養護老人ホーム「エレガントたつるはま」開設  
デイサービスセンターふれあいの里開設
- 2011年 健康増進センターアスロンを指定管理者として運営開始
- 2012年 障害者生活支援センターを七尾市袖ヶ江町に移転
- 2013年 石川県精育園を指定管理者として運営開始
- 2015年 エレガントなぎの浦 増床  
ローレルハイツ恵寿ケアハウス（一般、特定）開設  
ローレルハイツ恵寿サービス付高齢者住宅 開設  
ヘルパーステーションローレルに名称変更
- 2016年 相談支援キララ 石川県精育園内へ移転し、スマイルSと統合
- 2018年 自立ホーム穴水を自立ホームけいじゅに名称変更し穴水町此木へ移転  
ヘルパーステーション銀河開設  
相談支援キララを自立ホームけいじゅ内に移転
- 2019年 人生100年時代活躍プロジェクト（Foot活、脳活）を始動
- 2021年 青山彩光苑ライフサポートセンター個室増築
- 2022年 障害者生支援センターを青山彩光苑リハビリテーションセンター内移転
- 2024年 「デイサービスセンターふれあいの里」事業廃止  
地域密着型介護老人福祉施設「エレガントたつるはま」事業廃止



## 徳充会 会議・委員会

- ・部長会議
- ・コンプライアンス委員会
- ・事例研究大会委員会
- ・障がい者部門会議
- ・教育研修委員会
- ・高齢者部門会議
- ・福利厚生委員会



## 徳充会 人員の推移

凡例… 男性の人数 / 女性の人数

| 職種          | 2022.4.1  | 2023.4.1  | 2024.4.1  |
|-------------|-----------|-----------|-----------|
| 医師          | 0 / 0     | 0 / 0     | 0 / 0     |
| 理学療法士       | 1 / 6     | 1 / 6     | 2 / 6     |
| 作業療法士       | 1 / 1     | 1 / 1     | 1 / 1     |
| あん摩マッサージ指圧師 | 1 / 0     | 1 / 0     | 1 / 0     |
| 管理栄養士       | 0 / 7     | 0 / 7     | 0 / 7     |
| 健康運動士       | 0 / 0     | 0 / 0     | 0 / 0     |
| 社会福祉士       | 11 / 15   | 11 / 15   | 10 / 14   |
| 精神保健福祉士     | 1 / 0     | 1 / 0     | 1 / 0     |
| 看護師         | 1 / 27    | 2 / 30    | 1 / 27    |
| 准看護師        | 0 / 14    | 0 / 13    | 0 / 11    |
| 介護福祉士       | 61 / 150  | 65 / 162  | 61 / 161  |
| 介護職員        | 28 / 74   | 22 / 54   | 19 / 38   |
| 介護支援専門員     | 1 / 5     | 1 / 4     | 1 / 4     |
| 社会福祉主事      | 1 / 1     | 1 / 1     | 1 / 2     |
| 事務員         | 5 / 12    | 6 / 13    | 6 / 14    |
| 運転手         | 14 / 0    | 11 / 0    | 4 / 0     |
| その他         | 9 / 11    | 6 / 10    | 5 / 11    |
| 小計          | 135 / 323 | 129 / 316 | 113 / 296 |
| 合計          | 458       | 445       | 409       |



2024年7月1日 ベトナム人技能実習生辞令交付式



第 2 章  
法人報告  
事業報告

### 継続的基本方針

1. 患者・利用者に信頼される医療機関・介護施設となる
2. 地域社会から必要とされる医療機関・介護施設となる
3. 経営の健全性を維持する
4. 恵寿フィロソフィの周知・浸透

### 単年度方針

想定外の政治・経済の混乱、そして新たな国際紛争など波乱含みの年が続く。また、想定されていたとはいえ、地域が深刻な少子高齢、人口減少社会に突入してきたことを、私たちはひしひしと実感する。加えて、人手不足の中でも働き方改革を進めねばならない。

今後もこの傾向は変わるものではないだろう。しかし、私たちは下ばかりを向いているわけにはいかない。継続的な方針である3D（DX、データ、デザイン）経営を柱に、変化を前向きにとらえ、よりよく、より効率化のための選択と集中を図ろう。決して、後ろ向きではない「削減」にも取り掛かろう。そこで

2024年度方針を、

## ATM：明るく、楽しく、前向きに！

とする。笑顔と明るさこそが組織の強みなのだ。

# TQM発表大会（董仙会）

## 前期 第28回 2024年10月15日、16日、18日 オンライン開催

### セッション1 One Keiju、Dataを活かす、生きるをデザインする、医療の質改善

| 部署                                                                                                          | テーマ                                    |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|
| 1位 恵寿金沢病院 臨床栄養課                                                                                             | 外来栄養指導件数の増加に向けた取り組み                    |
| 本院 臨床検査課                                                                                                    | 医業収入増加を目指して ～睡眠時無呼吸症候群検査（PSG）の検査体制の再構築 |
| 本部 企画部 企画課                                                                                                  | 董仙会における情報発信の習慣化に向けて                    |
| 本院 4階西、4階HCU、外来                                                                                             | 4階フロアにおける協働体制の構築 ～安全で質の高い看護を提供するために～   |
| 恵寿総合病院訪問看護ステーション、訪問リハビリステーション<br>恵寿、ケアマネステーション恵寿、医療福祉相談課、めぐみ/<br>福祉用具レンタルステーション恵寿、ヘルパーステーション<br>ローレル、訪問診療恵寿 | 地域包括ケアステーションの仕組みづくり                    |
| 本部 総務課、けいじゅ健康保険組合                                                                                           | 健康経営優良法人ホワイト500の再認定を目指して               |
| 恵寿金沢病院 人間ドックセンター                                                                                            | 健康意識向上を目指した睡眠からのアプローチ ～生活習慣との関係～       |

### セッション2 質をあげる、満足度100%、DX/Data/Design

| 部署                                                  | テーマ                                            |
|-----------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 1位 本院 手術センター課、医療安全管理課                               | より安全・安心な手術を提供するためのシステムを構築する ～ガーゼカウントを一致させるために～ |
| 本院 放射線課                                             | 停電に備えたBCP改編 ～ATM(新しい停電時マニュアル)～                 |
| 恵寿金沢病院 看護部病棟、地域連携室、<br>訪問看護ステーション、看護部記録委員会          | その人らしい生活へつなげていくための退院サマリーを目指して                  |
| 恵寿金沢病院 病棟                                           | 病棟再編後の清潔ケアの統一 ～MC5（Majiでcareする5秒前）～            |
| 恵寿金沢病院 リハビリテーション科                                   | 365日リハビリの導入 ～週末に切れ目のないサービスを～                   |
| 本部 資財課、本院 臨床工学課、本部 経理課                              | 未来・働き方にこだわる資産（機器・備品）管理を目指して ～レガシーからの脱却～        |
| 福祉用具レンタルステーション恵寿、理学療法課、<br>作業療法課、言語聴覚課、ケアマネステーション恵寿 | 自宅退院に向けた院内リハビリと福祉用具レンタルステーションの連携               |
| ケアマネステーション恵寿                                        | さあやろ！ ICT活用×介護DX ～生産性向上を目指して～                  |

### セッション3 新サービス創出、DXの強みを生かす

| 部署                | テーマ                                       |
|-------------------|-------------------------------------------|
| 1位 本院 救急救命課、看護部外来 | けいじゅ救急搬送サービス 運用システムの構築                    |
| 本院 内視鏡課           | 内視鏡業務におけるRPAの導入 効果 ～大腸内視鏡検査の残業時間"0"を目指して～ |
| 本院 サービス課 電話交換室    | iPhone活用による交換室業務のさらなる効率化を目指して             |
| 本院 医療秘書課          | らくらくオンライン診療 ～和光苑との連携～                     |
| 恵寿金沢病院            | DPCに対応したクリニカルパスの導入                        |
| 本院 健康管理センター       | 健診WEB問診の利用率向上に向けて                         |
| 本院 医事課、恵寿金沢病院 医事課 | マイナ保険証利用率50%に向けて                          |

## 後期 第29回 2025年3月8日 七尾市文化ホール

### セッション1 質をあげる

| 部署                                                        | テーマ                                                   |
|-----------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|
| 本院 薬剤課                                                    | 持参薬運用のしくみ改革 ～代行入力 of 全病棟展開～                           |
| 和光苑                                                       | ユマニチュードケアの浸透                                          |
| 1位 本院 本館5階西・本館5階東・5病棟3階・5病棟4階・<br>5病棟5階、介護部、リハビリテーションセンター | 多職種協働による身体拘束解除に向けた取り組み ～ユマニチュードを導入して～                 |
| 恵寿鳩ヶ丘                                                     | 鳩ヶ丘での尊厳ある生活を支えるために ～ユマニチュードを実践し介護の質の向上を目指す～           |
| 恵寿金沢病院 看護部病棟、管理課、血液内科医師                                   | 動画を活用した造血幹細胞移植オリエンテーション<br>～自家末梢血幹細胞採取での患者指導に動画を使用して～ |

### セッション2 One Keiju、生きるをデザインする、新サービス創出

| 部署                                                            | テーマ                                                 |
|---------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|
| 恵寿金沢病院 臨床検査課                                                  | 末梢血液像鏡検を実施できる技師育成の取り組み                              |
| ほのぼの                                                          | ATMスマイルプロジェクト ～IT機器で笑顔溢れるレクリエーションを～                 |
| 1位 本院 本館6階東、本館6階西、介護部、理学療法課、<br>作業療法課、言語療法課、血液浄化センター、DATA LAB | RPA・部署モニターを活用したケア介入（身体拘束最小化と適切な診療報酬請求）              |
| 本院 入退院管理センター、5病棟3階（地域包括ケア病棟）                                  | 地域の健康寿命を延ばす新たな取り組み ～長生き健康サポート入院～                    |
| 恵寿金沢病院 外来                                                     | 内視鏡検査の集客率向上に向けて                                     |
| 本院 感染制御センター                                                   | 2024年度診療報酬改定に対応した感染対策向上加算施設基準を遂行<br>～介護保険施設等との連携強化～ |

### セッション3 満足度を100%にする、新サービス創出

| 部署                | テーマ                                       |
|-------------------|-------------------------------------------|
| 本院 3病棟2階 産婦人科外来   | 指導動画の有効な活用時期の構築                           |
| 本院 事務部            | 事務部に係るペーパーレス化を進める ～ワークフローの改善～             |
| 1位 恵寿金沢病院 事務部 管理課 | ペーパーレス化 ～ベクトルを束にして挑む～                     |
| 本院 臨床栄養課          | 入院から48時間以内の栄養アセスメントを実施する                  |
| 鶴友苑               | 入所者のACPを実現する取り組み ～入所者が大事にされていると伝わるケアを目指して |

## 事例研究大会（徳充会）

2025年2月7日開催 大会テーマ：「ATM：明るく、楽しく、前向きに！」

|      | 所属                            | 発表者                    | テーマ                              |
|------|-------------------------------|------------------------|----------------------------------|
| 優秀賞  | 青山彩光苑ライフサポートセンター              | 橋本 拓也<br>山崎 亮一         | 義援金を活用した外出企画 ～復興のために私たちが出来る事～    |
|      | 青山彩光苑ワークセンター田鶴浜               | 杉本 健                   | 軽作業事業の取り組みを通して ～復旧から復興を目指して～     |
|      | 青山彩光苑リハビリテーションセンター            | 井本 菜智<br>室屋 亜紀奈        | ATM ～明るく・楽しく・前向きに～               |
|      | 徳充会 本部事務局                     | 龍澤 徳樹<br>上野 菜巳         | 「ATM」に震災復興 -事務対応-                |
| 奨励賞  | 青山彩光苑穴水ライフサポートセンター            | 永井 渉<br>丹羽 俊満          | 行動から見る本人理解                       |
| 最優秀賞 | さいこうえんの障害者生活支援センター<br>相談支援キララ | 大町 みずき                 | それでも私は能登がいい                      |
|      | 石川県精育園                        | 佐藤 禎記<br>田口 茂美         | 特性に配慮した環境整備 ～錦城学園での居場所づくり～       |
| 奨励賞  | エレガンテナぎの浦 入所部門                | 幸田 恵<br>西住 純子<br>砂山 奈於 | ATM広場の開園 ～エレナぎの良いところ探し、良いところづくり～ |
|      | デイサービスセンターもみの木苑               | 佐藤 彩子<br>亀井 真巳         | ゼロから始めるプログラム作り ～もみの木cafeのご紹介～    |
|      | エレガンテナぎの浦 在宅部門                | 松本 雅予<br>庵 実里<br>曾我 百華 | 生(行)きがいのあるデイサービスへ ～二つの施設の統合～     |
|      | ヘルパーステーションローレル                | 浜崎 久代                  | Teamケアでつなぐ 地域包括ケアステーション多職種連携     |

## 新聞掲載（董仙会）

| 日付         | 内容                                | 施設     | 掲載媒体        |
|------------|-----------------------------------|--------|-------------|
| 2024.4.2   | 恵寿総合病院 新式/14職種73人地域医療へ            | 董仙会    | 北國新聞/北陸中日新聞 |
| 2024.4.5   | 免震協会 38の建物 損傷ほぼなく                 | 恵寿総合病院 | 日刊建設工業新聞    |
| 2024.4.6   | “社会的推し活” クラファン寄付 能登被災地、甲子園の躍進も支える | 董仙会    | 産経新聞        |
| 2024.4.12  | 免震病棟が地域医療の大きな支えに                  | 恵寿総合病院 | 日刊建設工業新聞    |
| 2024.4.16  | 能登半島地震 あの時医師は お産を守る①              | 恵寿総合病院 | 朝日新聞        |
| 2024.4.16  | 事業再建へ細やかな対応を 自民が七尾、輪島視察           | 恵寿総合病院 | 北國新聞        |
| 2024.4.17  | 能登半島地震 あの時医師は お産を守る②              | 恵寿総合病院 | 朝日新聞        |
| 2024.4.17  | 免震機能十分に発揮 協会が能登半島地震で報告会           | 恵寿総合病院 | 日刊建設工業新聞    |
| 2024.4.18  | 能登半島地震 あの時医師は お産を守る③              | 恵寿総合病院 | 朝日新聞        |
| 2024.4.20  | 地震で蓄電池配備の動き                       | 恵寿総合病院 | 北國新聞        |
| 2024.5.9   | 新生児の人形使い園児が看護師体験/園児たち体験してみた       | 恵寿総合病院 | 北國新聞/北陸中日新聞 |
| 2024.5.10  | 能登半島地震と病院 災害でも医療を止めない 恵寿総合病院理事長   | 董仙会    | 北國新聞        |
| 2024.6.1   | 受診後すぐに帰れます 会計待ちゼロ、薬宅配             | 恵寿総合病院 | 北國新聞        |
| 2024.6.3   | 避難者 脚に血栓8.8%「エコノミー」原因 通常上回る割合     | 恵寿総合病院 | 読売新聞        |
| 2024.6.7   | 介護予防へ教室開講 中能登で董仙会                 | 鳥屋診療所  | 北國新聞        |
| 2024.6.11  | ラジオななお ほっとたいむ放送1,400回             | 董仙会    | 北國新聞        |
| 2024.6.16  | 孤立化防止へ会話の場 七尾・御祓でカフェ開設            | 恵寿総合病院 | 北國新聞        |
| 2024.6.20  | 震災機に一体感 離職ゼロ 入浴や保育 職員家族ケア         | 董仙会    | 日本経済新聞      |
| 2024.6.30  | 希望の命 復興と重ね 山田さん七尾で地震直後出産          | 恵寿総合病院 | 北國新聞        |
| 2024.7.2   | ベトナム人4人が介護技能習得へ決意 七尾・恵寿総合病院       | 恵寿総合病院 | 北國新聞        |
| 2024.7.4   | 歩いて健康維持を 七尾の「Foot活」               | 董仙会    | 北國新聞        |
| 2024.7.5   | 医療法人「董仙会」がベトナム人4人採用               | 董仙会    | 北陸中日新聞      |
| 2024.7.9   | 地域の催し 七尾市矢田郷地区 夏季研修会              | 恵寿総合病院 | 北國新聞        |
| 2024.7.12  | 金大医学類の地域枠削減 能登の医師不足拍車懸念           | 恵寿総合病院 | 北國新聞        |
| 2024.7.15  | 透析続行に医療、行政一丸 発災直後 断水の能登           | 恵寿総合病院 | 北國新聞        |
| 2024.7.20  | 医療分野のDX「役立った」 能登地震で被災 病院理事長が講演    | 董仙会    | 佐賀新聞        |
| 2024.7.23  | 看護師の働きやすさ 恵寿総合病院が大賞               | 恵寿総合病院 | 北國新聞        |
| 2024.7.25  | 日本一働きやすい病院 恵寿総合病院大賞               | 恵寿総合病院 | 北陸中日新聞      |
| 2024.8.13  | 献血優良で県表彰 20団体7市町91人               | 恵寿金沢病院 | 北國新聞        |
| 2024.8.14  | 能登「北部」だけの問題か「中部」の七尾から「一緒に考えよう」    | 恵寿総合病院 | 北國新聞        |
| 2024.8.15  | 恵寿総合病院理事長・神野正博氏に聞く 能登一体で「全体最適」を   | 恵寿総合病院 | 北國新聞        |
| 2024.8.15  | 東日本に学び「能登の奇跡」 恵寿総合病院医療止めず         | 恵寿総合病院 | 北國新聞        |
| 2024.8.26  | 羽咋高生に医療オンラインツアー 恵寿総合病院            | 恵寿総合病院 | 北國新聞        |
| 2024.8.26  | 社説【地下水の防災活用】 能登の教訓生かし整備を          | 恵寿総合病院 | 北國新聞        |
| 2024.8.29  | けいじゅヘルスケア 医療介護で連携協定 戸田中央グループ      | 董仙会    | 北國新聞        |
| 2024.8.30  | ラジオななお 恵寿総合病院が来月90周年催し            | 恵寿総合病院 | 北國新聞        |
| 2024.8.31  | 介護部職員100人達成祝いセレモニー/介護部員目標の100人に   | 恵寿総合病院 | 北國新聞/北陸中日新聞 |
| 2024.9.6   | 介護予防教室が修了 中能登                     | 鳥屋診療所  | 北國新聞        |
| 2024.9.13  | 河北郡市医師会 災害時の対応学ぶ 県立看護大で講演会        | 董仙会    | 北國新聞        |
| 2024.9.22  | 医療支援地域と歩み90年 七尾・恵寿病院がフェス          | 恵寿総合病院 | 北國新聞        |
| 2024.10.12 | 福利厚生より手厚く 石川の医療・福祉法人 介護用ロボで講座     | 董仙会    | 北國新聞        |
| 2024.10.24 | 乳がんの早期検診をピンクの光で啓発 七尾の高齢者施設        | 恵寿総合病院 | 北國新聞        |



| 日付         | 内容                               | 施設      | 掲載媒体        |
|------------|----------------------------------|---------|-------------|
| 2024.11.7  | 百歳 小路福井さん/穴水の小路さん 100歳の長寿祝う 家族ら  | 恵寿鳩ヶ丘   | 北國新聞/北陸中日新聞 |
| 2024.11.9  | 健康経営で16社たたえ/「健康経営優良企業」石川県内16社を表彰 | 董仙会     | 北國新聞/北陸中日新聞 |
| 2024.11.14 | 青い光で糖尿病啓発 七尾の高齢者施設               | 恵寿総合病院  | 北國新聞        |
| 2024.11.15 | 介護身近に感じて 七尾・恵寿病院で啓発              | 恵寿総合病院  | 北國新聞        |
| 2024.11.26 | 救急搬送病院がやります 七尾・恵寿総合病院 県内初        | 恵寿総合病院  | 北國新聞        |
| 2024.11.29 | 心和ます光の演出 七尾の高齢者複合施設              | 董仙会/徳充会 | 北國新聞        |
| 2024.11.29 | 臨床研修医100人超え 地震で災害医療関心か           | 恵寿総合病院  | 北國新聞        |
| 2024.12.1  | 社説【病院救急車の活用】効率的な搬送推進したい          | 恵寿総合病院  | 北國新聞        |
| 2024.12.10 | 寄付 JA能登わかば                       | 恵寿総合病院  | 北國新聞        |
| 2024.12.15 | 恵寿総合病院医師 がん診療を解説 羽咋で市民講座         | 恵寿総合病院  | 北國新聞        |
| 2024.12.20 | アルツハイマー新薬治療を開始 七尾・恵寿総合病院         | 恵寿総合病院  | 北國新聞        |
| 2024.12.30 | アルツハイマー新薬の治療公開 七尾・恵寿総合病院         | 恵寿総合病院  | 北國新聞        |
| 2025.1.1   | あの日の命 すくすくと 七尾で出産・山田さん           | 恵寿総合病院  | 北國新聞        |
| 2025.1.1   | 激震の10時間後に「奇跡の命」ふるさと能登に重なる母の夢     | 恵寿総合病院  | 毎日新聞        |
| 2025.1.7   | 消防隊が出初め式 恵寿総合病院                  | 恵寿総合病院  | 北國新聞        |
| 2025.1.8   | 支えられた命 大きくなったよ 余震・断水の七尾で1月25日誕生  | 恵寿総合病院  | 北陸中日新聞      |
| 2025.1.15  | 「能登で質の高い看護を」七尾・恵寿病院 特定行為4人が修了    | 恵寿総合病院  | 北國新聞        |
| 2025.1.17  | ラジオななお「がん診療」講座を矢田郷で25日開催 恵寿総合病院  | 恵寿総合病院  | 北國新聞        |
| 2025.1.26  | がん発見と治療 定期検診が重要 恵寿総合病院が講座        | 恵寿総合病院  | 北國新聞        |
| 2025.2.11  | 運動器の健康・日本賞 宮口教授と恵寿病院受賞           | 董仙会     | 北國新聞        |
| 2025.3.6   | 能登の被災病院支えたDX 文書はAI任せ、医療に集中       | 董仙会     | 日本経済新聞      |
| 2025.3.7   | DX、能登の病院支える 効率化進め人材難補う           | 董仙会     | 日本経済新聞      |
| 2025.3.9   | 業務改善の工夫紹介 七尾で董仙会発表               | 董仙会     | 北國新聞        |
| 2025.3.13  | 健康経営法人に董仙会                       | 董仙会     | 北國新聞        |
| 2025.3.25  | 綱渡りの病院給食 栄養別調理で生産性アップ 震災時も提供     | 董仙会     | 中日新聞/東京新聞   |

## 新聞掲載（徳充会）

| 日付         | 内容                  | 施設        | 掲載媒体   |
|------------|---------------------|-----------|--------|
| 2024.11.17 | 被災時の障害者に情報共有の大切さ    | 自立ホームけいじゅ | 北陸中日新聞 |
| 2024.11.29 | 心和ます光の演出 七尾の高齢者複合施設 | 董仙会/徳充会   | 北國新聞   |

## 来訪者一覧（董仙会）

| 日付         | 見学者                            | 見学内容              |
|------------|--------------------------------|-------------------|
| 2024.5.16  | 岐阜市民病院 計3名                     | BCP、地震被害箇所、上空連絡通路 |
| 2024.5.20  | 石川県立金沢泉丘高等学校新聞部 計5名            | 能登半島地震当時の取材       |
| 2024.7.16  | 美原記念病院 計4名                     | 介護部               |
| 2024.7.25  | 公益社団法人日本医師会 常任理事他計6名           | 医療DX              |
| 2024.7.31  | 尼崎総合医療センター 計4名                 | 医療DX、iPhone活用事例   |
| 2024.8.2   | 国際医療福祉大学 計16名                  | 医療DX              |
| 2024.8.20  | 羽咋高等学校 計22名                    | 医療・介護の仕事紹介        |
| 2024.9.6   | 社会医療法人謙仁会 山元記念病院 理事長他計10名      | 医療DX、iPhone活用事例   |
| 2024.9.16  | 徳洲会インフォメーションシステム、湘南藤沢徳洲会病院 計5名 | 生成AI              |
| 2024.9.17  | 聖マリアンナ医科大学病院 病院長他計6名           | 医療DX、生成AI         |
| 2024.10.17 | 国立研究開発法人 建築研究所 計5名             | 能登半島地震 建築設備被害調査   |
| 2024.11.6  | 社会医療法人北斗 計4名                   | 介護部               |
| 2024.11.19 | 岐阜県立多治見病院 副院長他計7名              | 医療DX、iPhone活用事例   |
| 2024.11.20 | 医療法人 良秀会 理事長他計2名               | 生成AI              |
| 2024.12.11 | 社会医療法人高清会 高井病院 計4名             | リハビリテーション         |
| 2025.1.23  | 神奈川県立病院機構 計5名                  | iPhone活用事例        |
| 2025.2.26  | 脳神経外科東横浜病院 副院長他計5名             | 医療DX              |
| 2025.3.6   | 飛騨市民病院 副病院長他計4名                | iPhone活用事例        |
| 2025.3.11  | 朝日大学病院 計4名                     | iPhone活用事例        |

## 来訪者一覧（徳充会）

| 日付         | 来訪者           | 見学内容            |
|------------|---------------|-----------------|
| 2024.11.1  | オカリナフレンズsmile | 【もみの木苑】演奏ボランティア |
| 2024.12.20 | にこにこ一座        | 【もみの木苑】演奏ボランティア |
| 2025.3.7   | 沖縄三味線 かりゆし会   | 【もみの木苑】演奏ボランティア |

## ■ 基本戦略と概念図

### 創業精神

いつでも、誰でも、たやすく、安心して、診療を受けられる病院にする。

### 基本理念

信頼の心  
思いやりの心  
健全な経営  
職員の健康と幸せ

### Mission

### ミッション

創業精神・基本理念に基づいたスローガン  
先端医療から福祉まで「生きる」を応援します

### Vision

### ビジョン

継続的基本方針：中期計画(3年毎)

### Value

### バリュー

### 戦略テーマ

### 戦略マップ

### スコアカード

### アクションプラン

BSC

単年度基本方針：短期計画（毎年）

- ・ 戦略目標
- ・ 成功要因（CSF）
- ・ 評価指標（KPI）
- ・ 現状値・目標値
- ・ アクションプラン
- ・ 中期・期末達成度
- ・ 評価

新型コロナ禍に果敢に挑み続けた3年間を経て、地域と患者・利用者を守り抜く姿勢は、医療・介護人として目を見張る活躍であり、仲間を気遣う温かな風土が定着した。医療介護は労働集約型（事業活動の大部分を人間の労働力に頼る割合が多い産業）ではあるが、テクノロジー（ICT/AI/Robot）の進歩を活用し、労働力を補い、温かな風土と共に全国の見本となろう！

【図1】董仙会Mission/Vision/Value

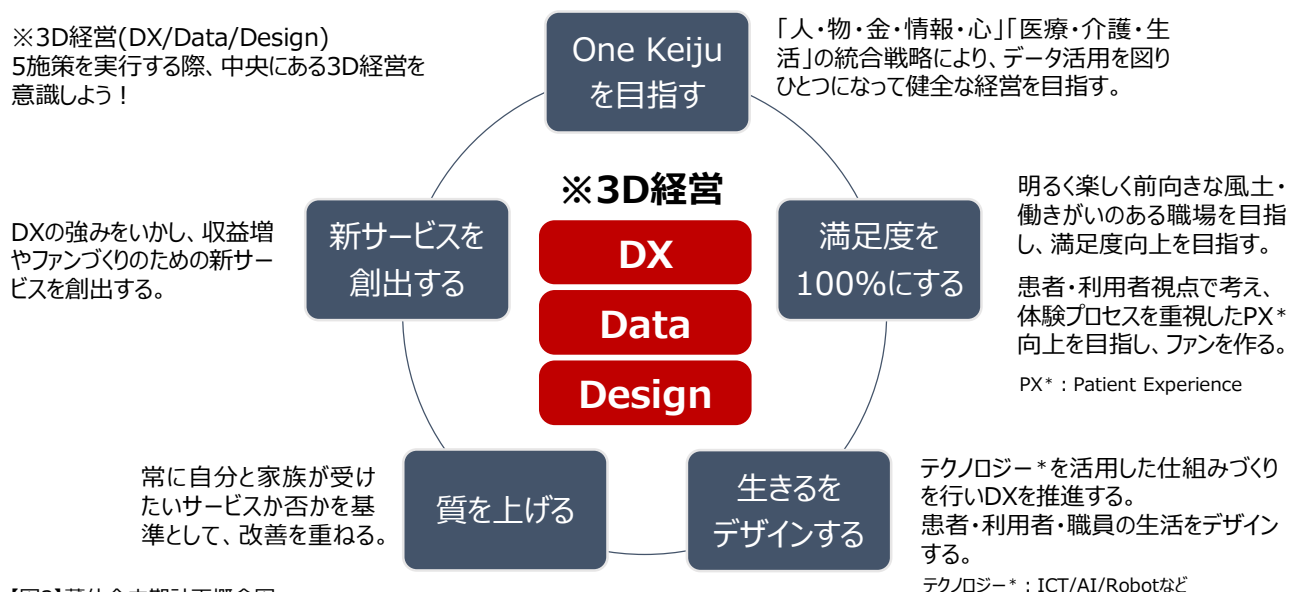
## 1. 基本戦略

2018-2021・2021-2023中期計画を踏襲するが優先順位を変えた下記の5施策を基本戦略とする。

- One Keijuを目指す
- 満足度を100%にする
- 生きるをデザインする
- 質を上げる
- 新サービスを創出する

## 2. 概念図

※3D経営(DX/Data/Design)  
5施策を実行する際、中央にある3D経営を意識しよう！



【図2】董仙会中期計画概念図

## ■ 実施計画

### 私たちの やるべきこと

医療介護の質の向上と経営の安定を図る。

投資としては、施設の大規模改修、新金沢病院建築、先端医療・介護機器の導入である。

### 重要業績達成指標（KGI）

**2024年度：医療収入155→150億円に修正**

**2025年度：医療収入156→151億円に修正**

**2026年度：医療収入157→152億円に修正**

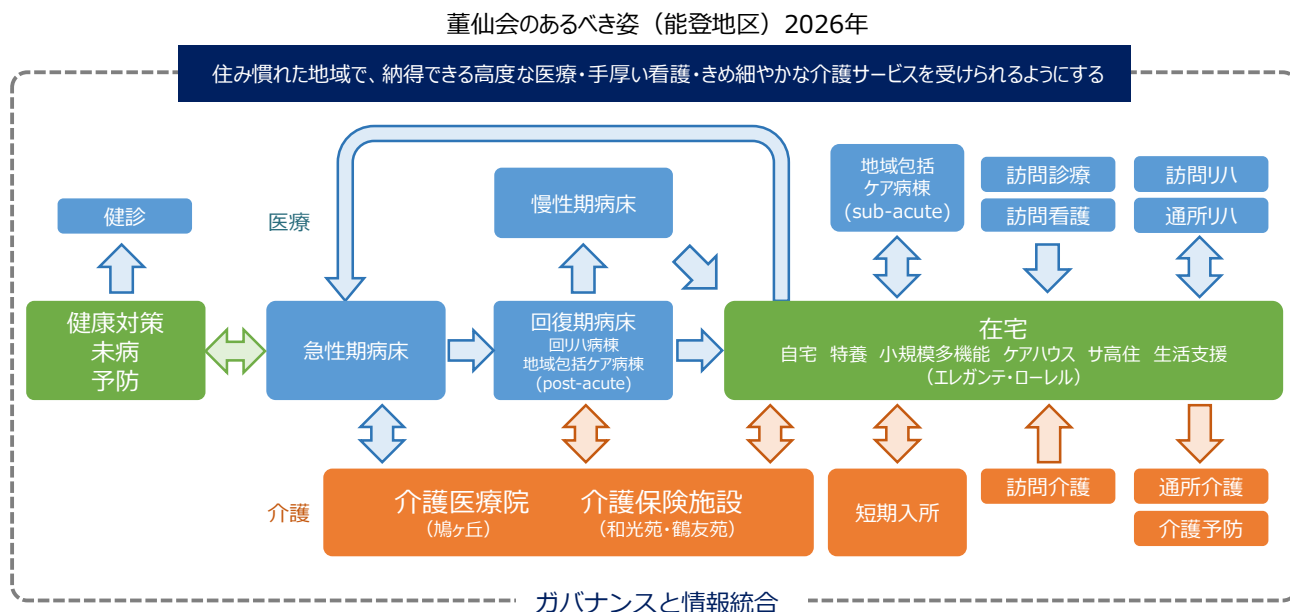
| 継続的<br>基本方針       | 2024年<br>弱み・脅威の<br>改善・克服戦略<br>単年度方針<br>ATM:明るく楽しく前向きに                                                                                                                            | 2025年<br>強み・機会の<br>積極・差別化戦略<br>単年度方針                                                                                                                                                                                                        | MOTTO  | 2026年<br>中期計画<br>仕上げの年 |
|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|
| One Keijuを<br>目指す | <b>Dataを活かす</b><br>【本院・金沢】夜勤人員の見直し<br>【本院】恵寿セルケア方式とiPhoneの効率化<br>【本院・金沢・介護】訪問・通所サービスの見直し<br>【金沢・介護】不採算部門の改善<br>【本院・介護】医療介護PFMの構築<br>【共通】医療収入155億                                 | <b>Dataを活かす</b><br>【必須】経営の質向上（医療収入の増加）<br>【本院・金沢】新夜勤体制構築（看護・介護の協働）<br>【本院】恵寿セルケア方式の完成<br>【本院・金沢・介護】訪問・通所サービスの集約・強化<br>【金沢・介護】新規事業へむけて採算性の強化<br>【本院・介護】医療介護PFMの完成<br>【共通】職員の適正配置（人数・適所適材）                                                    |                                                                                           | 仕上げ                    |
| 満足度を<br>100%にする   | <b>DX/Data/Design</b><br>【本院・金沢】医療の質改善<br>【本部】施設の老朽化対策<br>【介護】ロボットの導入<br>【本院】待ち時間対策と運用・ポケメド活用<br>【共通】ペーパーレス化（同意書など）の遅れ                                                           | <b>DX/Data/Design</b><br>【本院・金沢】診療内容の充実・強化<br>【本部】施設の改修<br>【介護】ロボットの活用・MaaS事業展開<br>【本院】待ち時間対策強化・ポケメド活用<br>【共通】ペーパーレス化の達成<br>【共通】健康経営の浸透                                                                                                     |                                                                                           | 仕上げ                    |
| 生きるを<br>デザインする    | <b>Designによる仕組みづくり</b><br>【本部】人財育成・人事評価制度の見直し<br>【共通】中堅リーダー教育（恵寿MBAコース他）<br>【共通】院内副業の開始<br>【共通】くれない族の存在                                                                          | <b>Designによる仕組みづくり</b><br>【本部】新人事評価制度開始<br>【本院】院内副業の開始<br>【共通】人財育成教育体制の充実<br>【共通】中堅リーダー活躍<br>【共通】自ら進みでる風土づくり（自立と自律の心）                                                                                                                       |                                                                                           | 仕上げ                    |
| 質を上げる             | <b>DX/Data/Design</b><br>【本院】脳疾患・泌尿器科医リクルート<br>【本院】地域との新たな関係構築（恵寿フェスティバル他）<br>【共通】BCM/BCPの年次改編<br>【共通】EK活動の開始・TQM活動の活発化<br>【共通】ユマニチュードの拡散                                        | <b>DX/Data/Design</b><br>【必須】医療介護マネジメントEラーニングでの学習成長<br>【本院】診療科の充実<br>【共通】医療・介護の質向上<br>【共通】地域連携・マーケティングの強化<br>【共通】地域との共生（恵寿フェス・市民公開講座等）<br>【共通】強靱なBCM/BCPの策定更新<br>【共通】KAIZEN(EK活動の定着・TQM活動の進展)<br>【共通】ユマニチュードの定着<br>【共通】全部署モニターのフル活用（業務の可視化） |                                                                                           | 仕上げ                    |
| 新サービスを<br>創出する    | <b>DXの強みを生かす</b><br>【本院】オンライン診療の実施<br>【本院】AI問診の拡大<br>【本院】けいじゅ救急搬送サービスの体制構築<br>【金沢】病院機能の再構築（集患・部門・スピード）<br>【共通】RPAの積極的展開<br>【共通】生成AIの導入<br>【共通】iPhoneの導入と活用<br>【共通】クラウドファンディングの導入 | <b>DXの強みを生かす</b><br>【本院】オンライン診療の拡大<br>【本院】AI問診の活用<br>【本院】けいじゅ救急搬送サービスの進化<br>【金沢】病院機能の再構築（集患・部門・採算）<br>【共通】RPAの活用<br>【共通】生成AIの活用<br>【共通】iPhone業務の効率化<br>【共通】新たなDXの導入                                                                         |                                                                                           | 仕上げ                    |

## ■あるべき姿（能登・金沢地区）

医療  
介護  
生活

### 1. 能登地区方針

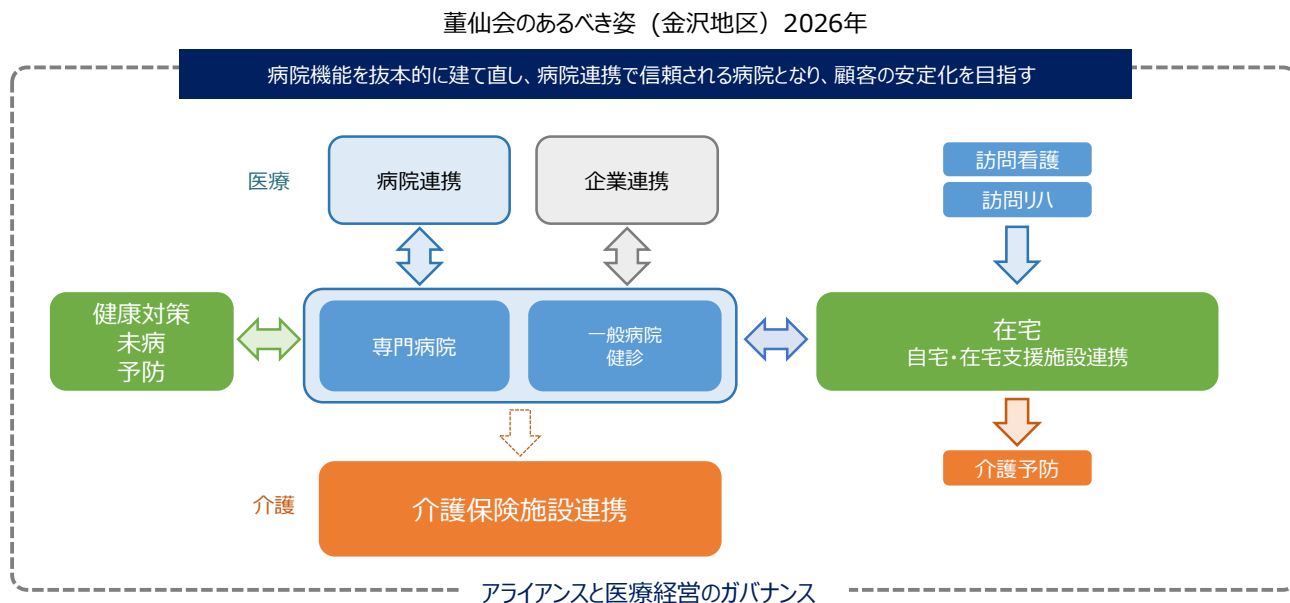
【図3】董仙会のあるべき姿（能登地区）の中では、急性期医療から生活支援までまずPFM（Patient Flow Management）を完成することである。本院ではデータに基づくPFMが2023年度確立したため、今後施設間への拡散が期待される。特に鳩ヶ丘・和光苑・鶴友苑は本院からの利用者受け入れが重要である。また施設では夜間医療が手薄になるため、急変時は本院での受け入れが重要である。訪問系サービス・通所事業は効率化の課題があり、機能を十分に果たし切れていない。地域包括ケアステーションという考えのもとサービス提供日などの集約を図り効率化を進め、併せてサービスの質向上を図ることが肝要である。選択と集中である。



【図3】董仙会のあるべき姿（能登地区）

### 2. 金沢地区方針

【図4】董仙会のあるべき姿（金沢地区）の中では、病院機能の抜本的建て直しが急務である。紹介元の大学病院・県中などからの信頼を得られるにはどうすることが必要なのかゼロベースで院内における議論から始めなければならない。またデータに基づき1日あたりの新入院患者数を達成できるように医師が中心となり体制再構築を行うべきである。NTT関係会社の健康を預かる病院として、未病・予防などの健康対策に注力されたい。新病院構想を受け、健診業務・外来運用など「昭和の病院」からの脱却を図りたい。



【図4】董仙会のあるべき姿（金沢地区）

## 董仙会本部 事務管理統括部門

### 董仙会本部

|        |         |       |
|--------|---------|-------|
| ■ 常務理事 | ■ 理事長補佐 | ■ 本部長 |
| 神野 厚美  | 神野 正隆   | 進藤 浩美 |

#### ■ 2024年度のトピックス

2024年度は能登半島地震からの復興に尽力し、被災した施設の復旧工事に加え、災害復旧のための補助金申請を行った。復旧工事と並行し、介護施設の設備機器に関する補助金申請を行い、補助金交付が確定した。医療・介護サービスの機能維持・質の向上を目指した。

＜災害復旧補助金申請見積件数＞

|             |      |
|-------------|------|
| 和光苑         | 25件  |
| 鶴友苑         | 17件  |
| 恵寿鳩ヶ丘       | 14件  |
| 田鶴浜診療所      | 4件   |
| 本館          | 42件  |
| 3病棟         | 33件  |
| 5病棟         | 15件  |
| PET・CT、発熱外来 | 10件  |
| 合計          | 160件 |

#### ■ 事業報告

- ① 中期計画の検証：2024-2026中期計画のSWOT分析を行い、実施計画を見直した。
- ② 新人事評価制度：成果評価（BSC）について、詳細を規定し、行動評価とともに、研修実施し周知に努めた。
- ③ 人材育成：若手養成の「恵寿MBA」は1期生を輩出し、2期生養成を開始した。E-learning「Waculbaゼミ」は被災を考慮し、本格開始に至らなかった。
- ④ データ経営：ポータル上での部署モニターだけでなく、本院で各部署に、全部署モニターを設置し情報の見える化の加速を図った。
- ⑤ DXの推進強化：生成AI×電子カルテ、RPAを進めた。介護部門でも120台のiPhoneを導入し、施設内外、場所にとらわれないインカムにて音声DXを進めた。
- ⑥ 董仙会業績集をはじめ、HP・マンスリーレター・広報誌「恵寿」・YouTube動画など制作物を刊行し、病院広報アワードで優秀賞・特別賞を受賞した。
- ⑦ 董仙会の車両をリースへ移行した。
- ⑧ 国交省MaaS事業：Spare社と共にAIオンデマンド乗合交通ソリューション「Spare Platform」を活用した介護送迎サービスの高度化を目指した実証実験で、作業効率を改善し90%の業務時間削減を達成した。



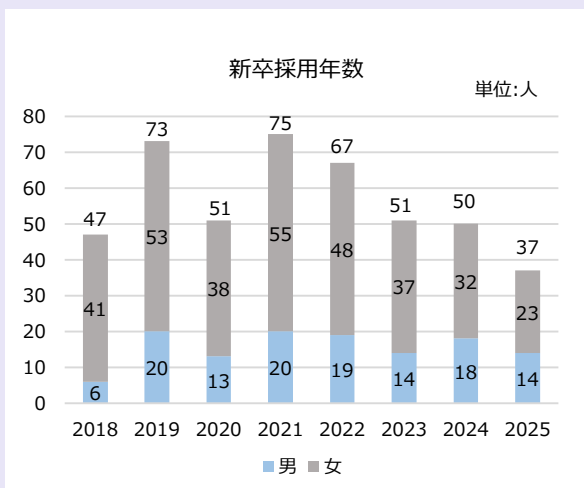
## 総務部

### ■ 部長

松田 久良

### ■ 2024年度のトピックス

今年度は新卒採用難航し、苦戦した。



### ■ 事業報告

- ① 新卒採用は早期に対応を心掛け、夏にインターンシップを行ったものの、人材確保の激化、採用時期の早期化が進行し、応募自体も低調で思うような採用活動に至らなかった。
- ② 診療報酬改定に伴い、全職員を対象とした新処遇改善手当を導入し、周知を図った。それに伴い、就業規則の変更も行った。
- ③ 新人事制度を導入し、人事評価規程の全面改訂を行った。それに伴い、人事評価システム「Navigator」を導入し、職員への周知徹底を繰り返すことで、人事評価のペーパーレス化、効率化を実現した。
- ④ 健康経営対策も積極的に行った結果、ホワイト500の再取得につながった。
- ⑤ E-learning制度も全面的に見直し、補助金申請と抱き合わせて、新たなE-learning研修受講システム「Waculba」を導入した。

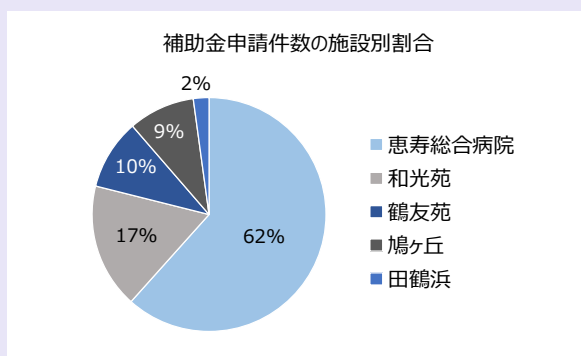
## 財務部

### ■ 部長

安井 智美

### ■ 2024年度のトピックス

能登半島地震の復旧工事では支払計画をコントロールするために期日管理や証憑書類の管理など膨大な管理業務が発生した。加えて、災害復旧費補助金の申請においては200件近い案件管理が必要で、度重なる工期延長や金額の変更に伴う関連書類の差し替え、資金計画の変更が必要であった。復旧工事は現在も進行中である。



### ■ 事業報告

- ① 被災地に対する特例措置として各種税金の申告と納付期限の延長が実施されたが、2025年1月1日の延長期限終了を待たず、前倒しで申告処理を進める事ができた。  
また、仮決算ではあったが通常通り6月に理事会と評議員会を開催する事ができた。
- ② 被災により閉所する事となった鶴友苑で使用していた電動ベッドを法人内他施設に移動した結果、介護施設の電動ベッド導入は100%となった。その他の什器備品も移設し、古い物を更新する事で5Sにもつながった。  
同様に田鶴浜診療所の医療機器等も移設した。
- ③ 鶴友苑と田鶴浜診療所のクロージング手続きには、過去に受領した補助金情報が必要であったが、開設当初まで遡っての確認作業に苦慮した。
- ④ 管理栄養士と共に補充が必要な備蓄食の検討を行い、定数や更新計画を見直した。
- ⑤ 法人車両を都度購入から一括リースに変更し順次納車が進んでいる。これにより車種の統一を図る事ができ、これまで職員が施設を異動した際にはある程度必要だった車両操作の習熟期間短縮につながるものと考えている。

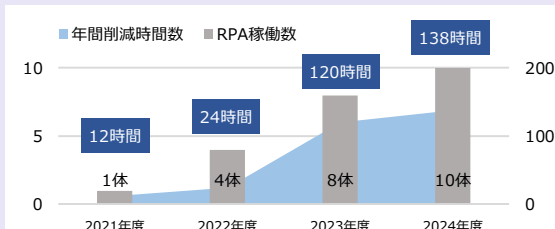
## 財務部 経理課

### ■ 課長

河合 隆志

### ■ 2024年度のトピックス

RPAを2体増産し、業務時間削減を更に加速させた。



### ■ 事業報告

- ① RPA合計10体。業務仕分けを継続し、DXの更なる定着と業務の効率化を図る。
- ② 全部署モニター「董仙会収支モニター」「光熱費モニター」を公開。「病理組織診」「細胞診件数」「KAIZEN-TQM活動」については元資料を提供。
- ③ 部長の指示のもと、災害復旧補助金等に係る膨大な証憑を過不足なく準備。

## 財務部 資財課

### ■ 課長

延田 宗久

### ■ 2024年度のトピックス

恵寿総合病院は本館引越し以前から使用している什器類を含め、規格統一化を図るため、外来診察室什器更新を行った。

|        |                     |                     |
|--------|---------------------|---------------------|
| 更新日程   | 4月から計画、8月施行         |                     |
| 作業進捗管理 | ガントチャートを活用、Teamsで共有 |                     |
| 更新什器   | 診察デスク22台<br>プリンタ30台 | 診察ベッド30台<br>脱衣カゴ40台 |

### ■ 事業報告

- ① 恵寿総合病院 全部署モニター設置。
- ② 田鶴浜診療所・鶴友苑の閉所に伴う資機材の整理と他施設での有効利用を行った。
- ③ 恵寿総合病院 外来待ち時間モニター設置。
- ④ 震災後の災害用備蓄食料の定数・品目見直しを実施。
- ⑤ SPD定数表をポータルに掲示で見える化を行った。
- ⑥ 恵寿総合病院 医局の震災後什器修繕を実施。

## 企画部

### ■ 常務理事

神野 厚美

### ■ 部長

神野 彩

### ■ 2024年度のトピックス

CBNewsが主催する「病院広報アワード2024」において、広報誌部門で優秀賞、「能登半島地震後の広報の取り組み」で特別賞を受賞した。病院広報アワードは全国の病院広報事例をから特に優れた病院を表彰するもので、今年の総エントリー数252件から、高い評価を受け受賞に至った。

| 受賞           | 取り組み内容                                                                                                    |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 広報誌部門<br>優秀賞 | 全ての制作過程を社内で完結させることにより、コストを大幅に削減しながら高品質な出版物を実現。特にMicrosoft PowerPointを駆使し、スライドマスター機能の活用で一貫性のあるデザインを確保している。 |
| 特別賞          | 「災害でも医療を止めない」を信念に発災直後から医療・介護サービスを止めることなく提供。同時に、被害状況や復興の経過をクラウドファンディングの活動報告を通して動画で発信した。                    |

### ■ 事業報告

- ① 6月：2023年度業績集（232ページ）を作成した。地震発災後から3月までの記録を「能登半島地震クロノロジー」としてまとめ、業績集巻頭に特集として掲載した。
- ② 9月：けいじゅフェスティバル開催にあたり、メインビジュアルデザイン、ノベルティグッズ作成（クッキー、トートバック等）、フライヤー・ポスターなどの印刷物作成を担当した。
- ③ 12月、1月：羽咋市と七尾市で開催した市民公開講座で、フライヤー・ノベルティの作成やホームページ作成など、周知広報を担当した。開催後は講演会の様子をアーカイブ動画としてYouTubeに公開した。
- ④ 2024年4月-2025年3月の期間で、19団体126人の病院見学を受け入れた。プレゼン・見学内容は、DXの取り組み、iPhone導入における活用事例、給食システム、BCM、災害対策など、多岐にわたった。
- ⑤ 全部署モニターの導入に伴い、写真を使ったイベント開催スライドやお知らせスライドを放映し、職員広報に積極的に取り組んだ。



## 情報部 情報管理課

### ■ 部長

小澤 竹夫

### ■ 2024年度のトピックス

|                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 導入・更新<br>システム一覧 | 電子カルテバージョンアップ    |
|                 | あと払いbyとどくすり導入    |
|                 | 電子処方箋システム導入      |
|                 | 画像診断AI補助診断システム導入 |
|                 | 退院・看護サマリーの生成AI要約 |
|                 | 生成AI用インフラサーバー構築  |

### ■ 事業報告

- ① 電子カルテシステムをV2.2にバージョンアップし処理速度が格段にアップしたことで、ストレスを大幅に軽減した。
- ② あと払いbyとどくすりを導入し、患者の会計待ち時間をなくすことで患者満足を高めることができた。
- ③ AIによる退院・看護サマリーの要約システムの導入と画像診断のAI補助診断システムの実証実験を行い医療現場の業務軽減を行った。

## 事務管理統括部門 董仙会本部 委員会・プロジェクト

### 個人情報管理委員会

- 委員長  
進藤 浩美

#### ■2024年度のトピックス

##### 【AIと個人情報流失防止対策】

Ubieの生成AIを業務で安全に使用するために、**システム接続用サーバーの作成**を実施した。利用システムのホワイトリスト化である。このホワイトリスト化により、リスト外の外部サイトを利用できなくなるため、個人情報の流失を防止することができる。

#### ■事業報告

- ① 施設数統合によるプライバシーポリシーを見直した。『公式SNSアカウント運用規程』を制定し個人情報保護誓約書・同意書を改定し、取得した。
- ② 教育研修として、サーバーセキュリティに関するオンライン研修を実施した。E-learningのコンテンツは、中途採用職員用、董仙会E-learning「個人情報」に加えて、WaculbaのE-learningも提供することができた。

### 広報委員会

- 委員長  
神野 彩
- 常務理事  
神野 厚美

#### ■2024年度のトピックス

イベントや新サービス開始時には、チラシ・ポスター・ノベルティグッズなどを使って周知広報に取り組んだ。

| 活動           | 広報手段                                                   |
|--------------|--------------------------------------------------------|
| けいじゅ救急搬送サービス | ポスター、3つ折りリーフレット、フライヤー、マグネット、クリアファイル、ホームページ、SNS、院内サイネージ |
| けいじゅフェスティバル  | チラシ、ホームページ、ラジオ、院内サイネージ、フラッグ、Instagram、Facebook         |

#### ■事業報告

- ① 委員会で集まった情報をもとに、プレスリリースを年間で40回行った。新聞やニュースで取り上げられた情報はメールやTeamsで共有し、法人の活動について情報共有した。
- ② 受賞報告や新サービス開始時は特設ページを設置し、ホームページでお知らせした。

## けいじゅFM委員会

### ■委員長

安井 智美

### ■2024年度のトピックス

能登半島地震発災後、応急復旧から恒久復旧と膨大な業務のため、通常の週1回のFM会議では対応できず、復興対策本部にて随時実施。大規模案件と通常の保守修繕を除く管理案件は165件であった。

|        |      |     |      |
|--------|------|-----|------|
| 恵寿総合病院 | 110件 | 鳩ヶ丘 | 22件  |
| 和光苑    | 10件  | 鶴友苑 | 16件  |
| その他施設  | 7件   | 合計  | 165件 |

### ■事業報告

震災対応以外の主な機器修繕は次の通りであった。

デリカサブライセンター：エアコン2台更新

恵寿総合病院：吸引ポンプ更新、落雷による自動火災報

知設備とエレベーター監視盤修繕

恵寿金沢病院：GHP室外機修繕

鳩ヶ丘：非常照明設備修繕、エントランス空調修繕

## TQM委員会

### ■委員長

森下 毅

### ■副委員長

安井 智美

### ■2024年度のトピックス

『ATM：明るく、楽しく、前向きに』優秀賞は以下の通り

|                              |                               |
|------------------------------|-------------------------------|
| 2024年10月15日（火）・16日（水）・18日（金） | 場所：オンライン                      |
| 1日目                          | 地域包括ケアステーションの仕組みづくり           |
| 2日目                          | 停電に備えたBCP改編～ATM（新しい停電時マニュアル）～ |
| 3日目                          | けいじゅ救急搬送サービス 運用システムの構築        |
| 2025年3月8日（土）                 | 場所：七尾市文化ホール（ハイブリッド）           |
| セッション1                       | 多職種協働による身体的拘束解除に向けた取り組み       |
| セッション2                       | RPA・部署モニターを活用したケア介入           |
| セッション3                       | ペーパーレス化 ～ベクトルを束にして挑む～         |

### ■事業報告

能登半島地震の影響で開催できなかった2023年度後期大会を、2024年4月26日、30日、5月1日にオンラインで実施した。優秀賞は以下3演題。

1日目：入退院支援システムの有効活用

2日目：読影補助業務でのDX推進

3日目：動画を活用した入院時業務短縮の検討

## 福利厚生委員会

### ■委員長

安井 智美

### ■2024年度のトピックス

2024年度永年勤続表彰者

|       |     |
|-------|-----|
| 勤続50年 | 1名  |
| 勤続40年 | 4名  |
| 勤続30年 | 8名  |
| 勤続20年 | 11名 |
| 勤続10年 | 52名 |

### ■事業報告

- 職員家族を対象とした「こども参観日」を実施した。  
委員会メンバーでのスモールスタートを通して規模感やタイムスケジュールの確認と課題の抽出を行い、来年度からの本格開催につなげる事ができた。
- 昨年再開する事ができた忘年会は、残念ながら能登半島地震の影響で中止となった。

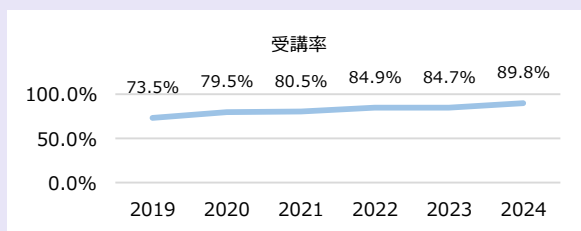
## キャリアデザインプロジェクト

### ■委員長

松田 久良

### ■2024年度のトピックス

E-learning受講率は昨年度比大きく改善した。



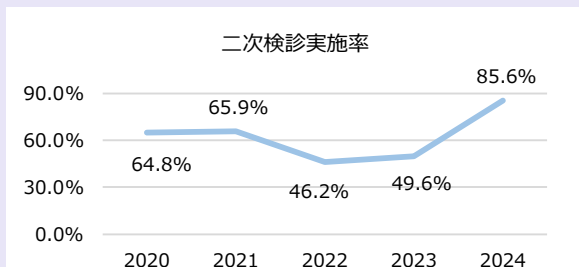
### ■事業報告

- 上半期は震災の影響もあり、E-learning対応できなかったが、下半期期初には補助金も利用して新しいE-learning「Waculba」を導入できた。
- E-learning受講率は新制度「Waculba」を全職員に周知・紹介する機会を設け、各部署に毎月受講率を報告することで、職員の意識も高まり、過去最高の水準となった。

## 健康委員会

- 委員長  
松田 久良

### ■ 2024年度のトピックス



### ■ 事業報告

- ① 二次健診の受診率向上を目指し、健診データの取り込み、受診勧奨メールの発信、上長への報告などDXを使った仕組みを構築した結果、受診率が大きく改善した。
- ② けいじゅ健康保険組合（健保）とコラボし、歯科無料検診制度を導入した。初年度として53名の申し込みがあった。

## 病院・施設委員会

- 委員長  
吉田 茂和
- 副リーダー  
内田 かおり、古木 恵美子

### ■ 2024年度のトピックス

#### 委員会で情報共有した主な内容

|                                       |
|---------------------------------------|
| 地震、豪雨災害による穴水応援体制作り                    |
| 介護DXの促進                               |
| 研修計画と実施<br>介護初任者研修、マイスター研修（おむつ・ノーリフト） |
| 介護グランプリ大会実施と県大会出場計画                   |
| Foot活出前授業（2回/年）                       |

### ■ 事業報告

- ① 介護DXの促進として、「MaaS事業 介護送迎」、「入浴装置ピュアット」、「iPhoneインカム」、「持ち上げない移乗機器」などの、情報共有を実施した。
- ② 「iPhoneインカム」については、特に、使用方法・管理方法・業務改善を指導した。
- ③ ほのぼの（中能登町）、鳩ヶ丘（穴水町）でケアマネのサテライト化を行った。

## 給食戦略プロジェクト

- リーダー  
神野 厚美
- 副リーダー  
進藤 浩美

### ■ 2024年度のトピックス

#### 地震による機器破損状況

|     |                                       |
|-----|---------------------------------------|
| 本院  | 再加熱カート：3・5病棟 固定金具外れ、不具合、立体炊飯器：廃棄、新規購入 |
| 和光苑 | 立体炊飯器：廃棄、新規購入                         |
| 鳩ヶ丘 | 立体炊飯器：廃棄、新規購入                         |
| 鶴友苑 | 温冷配膳車：横転1台、不具合2台                      |

### ■ 事業報告

- ① 能登半島地震後、断水中でも継続した給食提供についてまとめ、全日病学会で発表した。
- ② 各施設のサテライトでつくる主食が、アルファ化米等調達品から全施設立体炊飯器で炊飯できたのは5月だった。
- ③ 発災後、シダックスフード様が、各施設の未洗浄の食器を金沢に運び、協力企業の厨房で洗浄してくれたことに感謝したい。

## クリーン&5Sプロジェクト

- リーダー  
神野 厚美
- 副リーダー  
進藤 浩美

### ■ 2024年度のトピックス

#### 検討問題

|         |                                                      |
|---------|------------------------------------------------------|
| 本院      | 落下針、病棟天井等カビ、地下2F湿度・カビ、トラッキング問題、大腸菌検出、図書室5S、トイレのオムツ放置 |
| 金沢      | ゴミリ、注射針                                              |
| 和光苑     | 天井カビ、大腸菌検出                                           |
| 田鶴浜・中能登 | みおや・鶴友苑・診療所閉所                                        |

### ■ 事業報告

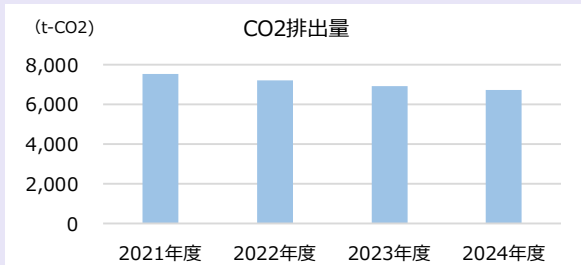
- ① オリックスファシリティーズ（株）の職員が、全社の標語募集で、6年連続、最優秀賞・優秀賞受賞。  
『安全確認 やって悔いなし 慣れはなし 岡崎裕美作』
- ② 本年メンテナンスとして、特に汚れが目立った以下の箇所の清掃を実施した。：本院外来、ヘリポート、ビオラ通路、PET-CTセンター看板・外壁点字ブロック

## 地球温暖化対策推進プロジェクト

### ■エネルギー管理規格推進者

森下 毅

### ■2024年度のトピックス



### ■事業報告

- ① 光熱費モニターを設置し、各部署から使用状況が速報値で確認することができ、省エネの啓発に役立っている。
- ② 董仙会全体の電気使用量は、前年度比87.9%となった。重油、ガス等含めても、86.7%と削減できている。旧式のボイラーを交換、廃止することでエネルギー効率を向上している。
- ③ CO<sub>2</sub>排出量も減少傾向である。

## BCMプロジェクト

### ■リーダー

松田 久良

### ■2024年度のトピックス

#### 災害時携行カードの改定



### ■事業報告

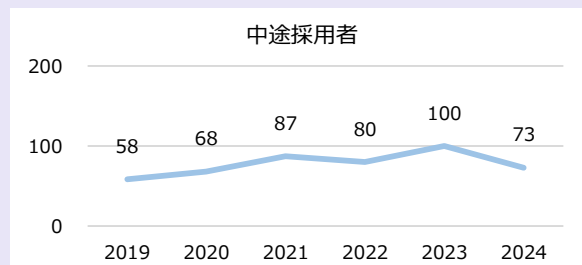
- ① 2024年能登半島地震の発災を受けて、災害時携行カードの改定を行った。
- ② Teams「非常事態報告」が定着化し、職員の報告もスムーズに行われるようになった。職員の入退職に伴う入替もRPAをつかったメンテナンス体制を確立した。
- ③ レッドブック「董仙会BCM」はバージョンアップに向けて、検討を行ったものの、年度内の発刊には至らなかった。

## リクルートプロジェクト

### ■リーダー

松田 久良

### ■2024年度のトピックス



### ■事業報告

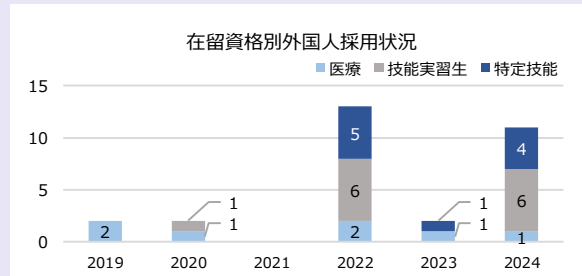
- ① 能登半島地震発生に伴い、被災者の雇用維持の観点から、徳充会や地元企業からの出向やアルバイトの他、震災復興応援ナースなどを積極的に受け入れた。しかし、人材不足の影響は深刻で、中途採用者も低調に終わった。
- ② 本院事務部体制強化のため経験者1名を副部長として採用した。

## 外国人職員受け入れプロジェクト

### ■リーダー

松田 久良

### ■2024年度のトピックス



### ■事業報告

- ① ベトナムダナン大学と連携し、介護特定技能外国人として初めて4名の職員を採用し、受け入れた。
- ② 介護技能実習生としてインドネシア人6名採用し、受け入れたが、うち2名は一旦帰国後、再度当法人の就職希望の技能実習生であった。

## 復興対策本部

■理事長 ■常務理事 ■本部長 ■企画部長  
神野 正博 神野 厚美 進藤 浩美 神野 彩

### ■2024年度のトピックス

#### 【復興補助金申請】

- 介護施設としての復興補助金申請  
2024年度内では終了せず次年度も申請継続
- 医療施設としての復興補助金申請  
2025年度に申請予定  
社会医療法人としての補助率は不明

#### 【施設別損傷と修繕状況】

|             |                       |
|-------------|-----------------------|
| 恵寿鳩ヶ丘       | 給排水損傷・施設内修繕           |
| 鶴友苑         | 杭基礎部分の損傷大→修繕不能        |
| 和光苑         | 給排水修繕→年度内では終了せず       |
| デリカサブライゼーター | 給排水・空調修繕              |
| 本館          | 免震構造EXPジョイント部分        |
| 3病棟         | 給水・空調・外壁の損傷→年度内では終了せず |
| 5病棟         | 外壁など構造体の修繕            |

### ■事業報告

- 2024年度は1月1日に発生した能登半島地震による大規模な被害への対応を中心に行った。ライフラインの応急復旧を目指し、給排水・電気・空調などを仮復旧させ、事業継続を図った。
- 建築定例会議を1回/週以上開催し、修繕における方向性を統一し、工事の進捗確認も行った。大成建設との会議：46回、竹中工務店との会議：13回
- 七尾市・穴水町では地震による長期間の断水があり、年度初めは断水からは開放されたが、その影響を受け給排水の損傷確認が遅れた。  
和光苑では、浄化槽の復旧不能と判断し、七尾市の下水管に接続した。しかし七尾市の下水管にも不具合が残存しており、BCMとして従前使用していた浄化槽を汚水桝として残し、緊急時に使用する計画とした。  
恵寿鳩ヶ丘では、緊急復旧時に引き込んだ空港線の水道支線をBCMとして残すことを、穴水町に承認いただいた。現在、水道は精育園線に復旧した。また井水を検討したが、水脈が無く断念した。
- 杭基礎部分に損傷があり、BCMとして次の被害を食い止められないと判断し、鶴友苑の使用を止め閉苑した。

## 各種タスクフォース

■常務理事 ■理事長補佐 ■本部長  
神野 厚美 神野 正隆 進藤 浩美

### ■2024年度のトピックス

#### 今年動いたタスクフォース

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 常務理事  | 復興工事、キャリアデザイン、BCM      |
| 理事長補佐 | データ経営、けいじゅフェスティバル      |
| 本部長   | 介護iPhone導入、国交省MaaS介護送迎 |
| 財務部長  | 復興関係補助金、鶴友苑・田鶴浜診療所閉所   |
| 総務部長  | 健康経営、人事評価制度、外国人プロジェクト  |

### ■事業報告

- 復興工事、施設閉鎖（みおや、鶴友苑、田鶴浜診療所）に伴う引越、各種契約・届出変更に時間を要した。
- AI導入にて、業務効率向上元年となった。
- 新人事評価制度を導入した。キャリアデザインプロジェクトのE-learningシステムにWaculbaを導入した。
- ダナン大学卒業生プロジェクトの介護職員が入職した。

## 医療事業統括部門 恵寿総合病院

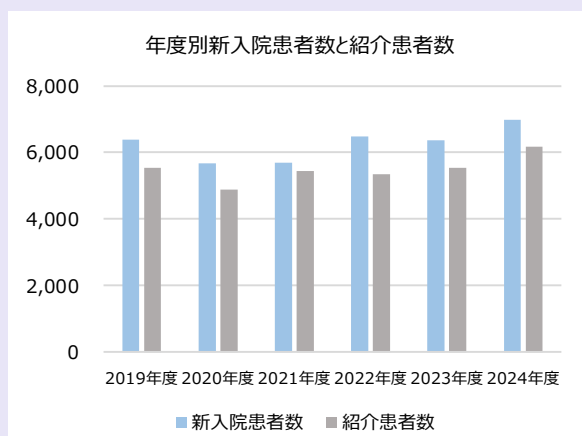
### 恵寿総合病院

#### ■ 病院長

鎌田 徹

#### ■ 2024年度のトピックス

地域貢献度や地域からの信頼度を示す重要指標である新入院患者数と紹介患者数は、コロナの影響を受け、2020年度は低下したが、その後は徐々に回復し、2024年度はいずれも過去最高を記録した。



#### ■ 事業報告

- ① 病院指標等について（↑:前年比上昇、↓:同低下）  
病床稼働率、平均在院日数、急性期の医療・看護必要度Ⅱは、83.5% ↑、11.4日 ↑、① 21.42% ② 31.3%だった。救急車受入数、新入院患者数、全身麻酔件数は1,809台 ↓、6,978人 ↑、963件 ↑だった。紹介・逆紹介数は6,181件 ↑、6,989件 ↑だった。
- ② 新たな取組・イベントなどについて  
5月けいじゅ救急搬送サービス、AIによる胸部単純写真読影補助、ユマニチュード施設導入講演会。6月長生き健康サポート入院、電子処方箋、けいじゅ地域向け講座。7月『日本一働きやすい病院アワード』大賞。9月生成AI本格導入、けいじゅフェスティバル。11月わんこいん健診、いしかわ介護フェスタ介護技能グランプリ最優秀賞受賞。12月LINE公式アカウント開設、市民公開講座 in 羽咋。1月市民公開講座 in 七尾。
- ③ 今後に向けて  
医療安全を基本とし、職員満足度を高めながら、医療・看護・介護の質と利用者さんへのサービス向上に努めねばならない。AIやDX推進などにより、本来業務以外を削減し、これまでのユマニチュードや救急搬送サービスなどの取り組みをさらにブラッシュアップする必要がある。



## 診療部

### ■診療部長

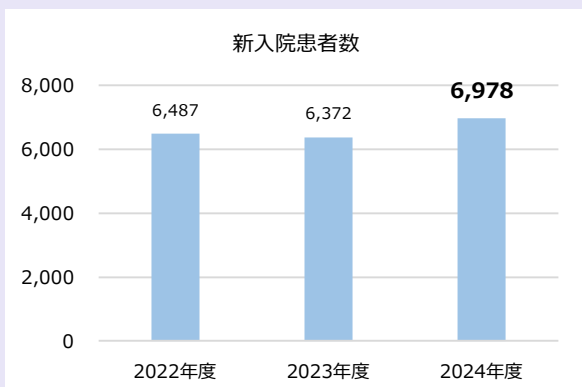
西澤 永晃

### ■診療副部長

能登 正浩、金田 朋也、伊達岡 要

### ■2024年度のトピックス

新入院患者数の増加を第1目標とした。年間累計では、前年度を9.6%増加し過去最多となった。院内で生成AIの活用が推進され、医師の負担軽減の対策の一環として、生成AIによる退院サマリの作成支援の実証実験を行い、実運用に至っている。



### ■事業報告

- ① 新入院患者数の目標を、530人/月としていたが、期中より570人/月に上方修正した。最終的には580人/月となり、目標を達成した。
- ② 手術件数は、前年度比111.4%と増加した。能登北部からの手術患者数も増加している。
- ③ 外来新患者数は、前年度比104.6%、外来総患者数も102.4%と増加した。
- ④ 医師の時間外労働の累計で、960時間を超えるものはなかった。
- ⑤ 生成AIを活用した、退院サマリ作成支援の実証実験を経て、実用化した。このほかにも、胸部単純X線画像診断サポートにおいても実証実験を行った。
- ⑥ 9月に行われた、けいじゅフェスティバルにおいて、医療体験ブーススタッフとして参画した。
- ⑦ 12月に羽咋市、1月に七尾市で市民公開講座を開催し、9名の専門医が、血液がん、肺がん、乳がん、消化器がん（胃がん、大腸がん、胆管がん、膵がん）について講演を行った。

## 消化器外科

### ■所属医師

能登 正浩、有東 緑、鳥居 真行

### ■2024年度のトピックス

2023年度は震災の影響もあり手術件数が大幅に減少したが、2024年度は回復の兆しがみられ、最近8年間のなかでは2番目に多い件数であった。



### ■事業報告

- ① 2024年度の手術件数は332件であり、過去8年間では2022年度に次ぐ2番目に多い件数だった。
- ② 2022年度が突出しているため、それ以降の手術件数がやや減少しているようにも見えるが、過去8年の経過で見ると徐々に増加している。手術時間・在院日数についての検討では、2022年以前と比較し2022年以降は大幅に改善を認め、その状態を維持している。
- ③ 今後、能登地域の人口減少に伴い手術件数の減少が懸念される。その対策として特別なアクションで何とかしようとするのではなく、目の前の患者に対して満足度の高い診療を提供していくことが、紹介を含む外来患者数、手術件数の安定につながると考えている。今まで通り地域に根差した満足度の高い医療の提供を目指して診療を継続したいと考えている。

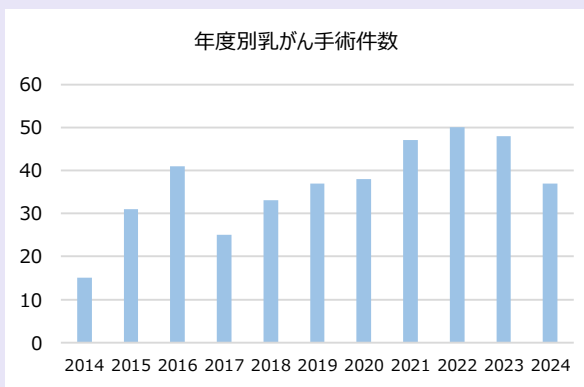
## 乳腺外科

### ■所属医師

鎌田 徹、高井 優輝

### ■2024年度のトピックス

2024年度は令和6年能登半島地震による影響が大きく残る状態での診療となった。病院機能としては、通常診療、外来、入院、手術においても地震前と遜色なく行える状況であったが、乳癌検診を受ける方の減少が乳腺科の実績に大きく響いた。



### ■事業報告

- ① 乳腺外科において、住民乳がん検診で要精査となった2次検診目的の患者さんの受診が、外来新患者数の大きな割合を占めている。住民乳がん検診が癌症例発見や手術症例数増加には欠かせないが、令和6年能登半島地震後、住民乳がん検診を受ける患者さんが大幅に減少したことが当科の実績低下にも大きく影響した。通常、能登地区の患者さんは輪島病院で1次検診を受けたり、予防医学協会や成人病予防センターのバス検診を受けていたが、その両者ともが地震後に実施不能となった。昨年度半ばには道路が徐々に整備され、バス検診が徐々に可能となったが、豪雨災害で再度バス検診の予定が中止された地域もあった。（能登北部検診件数は25%減少というデータあり）
- ② これまで当科の手術症例は、概ね週に1例のペースであったが、去年度前半は月に1-2例程度しか症例がなく、極端に手術数が減少した。後半は生活が落ち着いた影響もあるのか、例年並みのペースに戻った。
- ③ 実際患者の話を聞くと、症状があり、もう少し早く受診したかったが、なかなか受診できなかったと言われる方も多く見受けられたため、2025年度は例年通り症例数の回復が見込まれる。

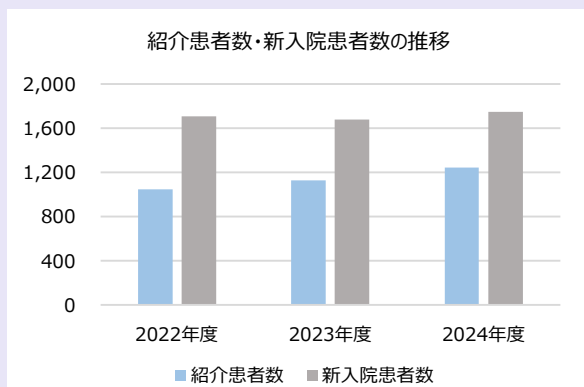
## 内科

### ■所属医師

宮本 正治、山崎 雅英、松岡 寛樹、中川 紀温、山崎 恵大、吉倉 昌平、熊野 奨、山本 祥博、築田 紗矢、三島 瑞樹

### ■2024年度のトピックス

専門性の高い診療を維持発展し、新型コロナウイルス感染症対応の主体も担った。連携医療機関との連絡を密にすることで、紹介・逆紹介患者・紹介入院患者は増加し、延べ外来患者数、新入院患者数も維持できた。



### ■事業報告

- ① 2024年元旦の能登半島地震の影響で能登北部の病院からの紹介患者数は減少したが、「医療を止めない」を合言葉に通常診療体制を維持した。
- ② 新型コロナ感染症対応として、家庭医療科、循環器内科、消化器内科と協力し、発熱外来の実施、新型コロナ感染患者の入院治療を行った。
- ③ 紹介患者数、逆紹介患者数、新入院患者数は2022年度から2024年度にかけて順調に増加した。  
紹介患者数：1,045→1,124→1,245  
逆紹介患者数：1,357→1,391→1,435  
新入院患者数：1,704→1,679→1,745
- ④ 能登半島地震の影響もあり、外来新患数、外来総患者数は微減した。  
総外来患者数：36,624→31,993→31,515  
外来新患数：3,585→1,874→1,832
- ⑤ 急性期病院として入退院支援を充実することにより、延べ入院患者数は減少している。  
延入院患者数：36,249→35,441→32,591
- ⑥ 金沢大学附属病院、金沢医科大学病院と連携し、専門性の高い診療を維持発展させている。

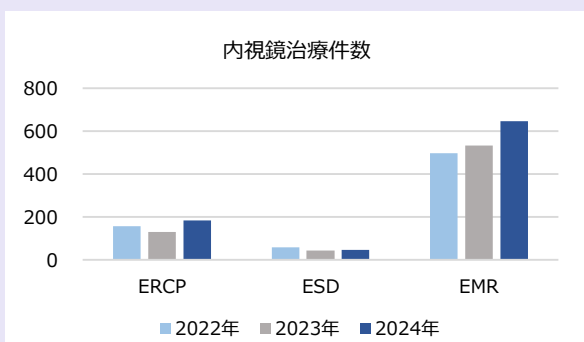
## 消化器内科

### ■所属医師

神野 正隆、藤原 秀、吉尾 隆利、大溝 知英

### ■2024年度のトピックス

内視鏡総件数はここ数年の中では最も多い9,576件となった。内視鏡治療件数は連携医療機関からの紹介件数が増加したことで件数も増加した。「膵がんMRI検診」からの早期膵がんの拾い上げにも積極的に取り組んだ。「市民公開講座」では消化器がん（胃・大腸・胆道・膵臓）についての講演を行い啓蒙活動を行った。



### ■事業報告

- ① 健診や外来における内視鏡検査のニーズに応え、総件数は右肩上がりである。当日内視鏡も検査数の制限を設けず、内視鏡検査・治療を行っている。総件数は9,576件とここ数年では最多だった（前年8,980件）。
- ② 内視鏡治療は引き続き24時間365日受入可能体制で能登北部・中部医療圏の連携医療機関からの紹介を中心に即対応し速やかに治療につなげている。  
ERCP183件(前年128件)、ESD47件(前年43件)、EMR646件(前年533件)といずれも前年より増加した。内視鏡処置完遂率も95%以上を維持している。
- ③ 「紹介数」は796件と経時的に増加しており、「逆紹介数」は1,257件と前年と同等数であり、能登最後の砦として断らない医療を行いながら、状態の安定した患者さんの積極的な逆紹介にも引き続き注力をしている。
- ④ クリニカルパスにおいては、パス利用率は年間を通してほぼ100%で推移した。治療の標準化、医師・看護師・メディカルスタッフの業務負担軽減、生産性・効率性UPに寄与した。
- ⑤ データ分析（自病院分析・ベンチマーク分析等）結果を踏まえ、最適治療を心掛け、指標（平均在院日数や1日単価等）の改善を行った。

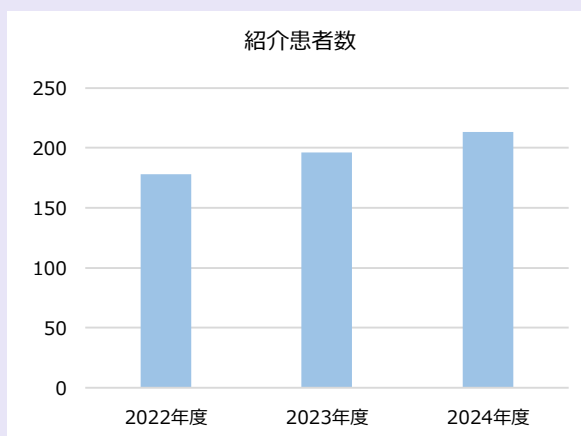
## 心臓血管外科

### ■所属医師

西澤 永晃

### ■2024年度のトピックス

紹介件数が増加した。前年比8%増加となり、そのうち能登北部の医療機関からの紹介件数は19件増加であった。



### ■事業報告

- ① 患者数実績  
外来初診患者数：136人（前年比99.9%）  
外来総患者数：2,597人（前年比91%）  
新入院患者数：163人（前年比91%）  
総入院患者数：2,709人（前年比111%）  
総入院患者数は増加。その他は、前年度と同等。
- ② 手術実績  
手術件数は157件（前年比98.7%）  
下肢静脈瘤手術が54%と半数を占める。続いて、透析関係（シャント増設等）が15%、ペースメーカー関連が12%、動脈手術等が9%と続く。循環器内科とも連携をしている。
- ③ 令和6年能登半島地震の影響による、深部静脈血栓症予防の啓発活動（フォローアップ）を継続して行った。この取り組みについて、学会、研修会等で報告した。

## 循環器内科

### ■所属医師

金田 朋也、真弓 卓也、廣正 暁

### ■2024年度のトピックス

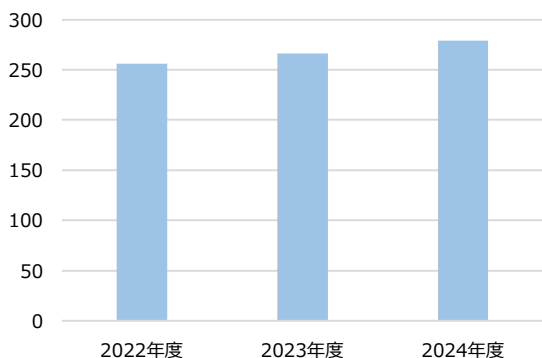
総外来患者数：7,904人（前年比 97%）

初診外来患者数：279人（前年比 105%）

延べ入院患者数：7,571人（前年比 106%）

新入院患者数：564人（前年比 101%）

初診外来患者数



### ■事業報告

- ① 4月から廣正医師が着任した。
- ② 経皮的冠動脈形成術 142件（前年比97%）  
ペースメーカー植込み術 24件（前年比77%）
- ③ 冠動脈バイパス手術、弁膜症手術、不整脈に対するアブレーション治療などの高度な治療を要する症例は、高度医療機関と緊密に連携し、安全で適切な医療に努めている。
- ④ 珠洲総合病院の出張外来を継続している。能登北部の地域医療に今後も貢献していく。
- ⑤ 金沢の高度医療機関と連携し、手術後や急性疾患の回復期や維持期の心臓リハビリを、外来や入院で積極的に行っている。

## 脳神経外科

### ■所属医師

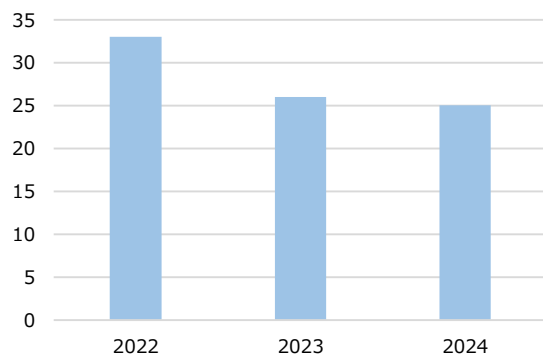
岡田 由恵、東 壮太郎

### ■2024年度のトピックス

① 2025年度の1日平均在院患者数は25人だった。

② 脳神経外科専門医を更新した。

平均在院患者数



### ■事業報告

- ① 新入院患者数：151人  
手術件数：5件（慢性硬膜下血腫5例）  
tPA症例：1例（血栓回収術症例が増加）
- ② 平均在院患者数は25人。
- ③ 能登総合病院をはじめとして、金沢大学病院、県立中央病院の脳神経外科で、超急性期治療終了後の転院受け入れ依頼に対し、回復期リハビリ病棟と調整して受け入れている。
- ④ 血栓回収術を含む緊急手術が必要な症例に関しては、公立能登総合病院、金沢大学附属病院、県立中央病院等と連携し、迅速に対応できる体制をとっている。
- ⑤ 脳腫瘍、未破裂脳動脈瘤等で、高度な治療が必要な症例に関しては金沢大学脳神経外科と連携して、対応している。
- ⑥ 金沢大学脳神経外科から専門医を外来応援に派遣していただき、症例のコンサルテーションを行っている。

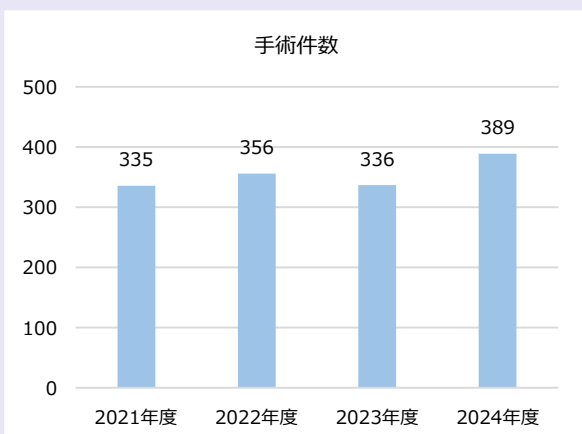
## 整形外科

### ■所属医師

森永 敏生、浅井 一希、辻 大祐、岸田 晟利

### ■2024年度のトピックス

手術は、昨年同様、変形性膝関節症に対する人工関節置換術、骨切り術、関節鏡視下手術に力を入れた。また大腿骨近位部骨折に対し、可及的早期に手術を行うように努力した。



### ■事業報告

- ① 4月から岸田医師が着任し、4人体制となった。辻医師が9月で退職し、10月からは再び3人体制に戻ったが、週1回金沢大学から応援医師を派遣してもらった。
- ② 初診患者数は878人（前年比15.5%増）であった。
- ③ 総外来患者数は15,697人（13.8%増）であった。
- ④ 新入院患者数は614人（11.6%増）であった。
- ⑤ 延べ入院患者数は20,525人（10.3%増）であった。
- ⑥ 紹介件数は423件（27.8%増）、逆紹介件数は484件（10.4%減）であった。
- ⑦ また珠洲、輪島、宇出津、穴水、富来の5病院からの紹介患者数は34人（17.2%増）であった。特に珠洲病院からの紹介患者数が前年度4人から13人へと大きく増加した。
- ⑧ 定期的にカンファレンスを実施し、看護師のみならず薬剤師、理学・作業療法士、放射線技師、MSW等のスタッフとの連携を重視している。
- ⑨ 今年度も、骨粗鬆症リエゾンチームの活動として、2次性骨折予防活動を展開した。全職員に対する研修を実施した。

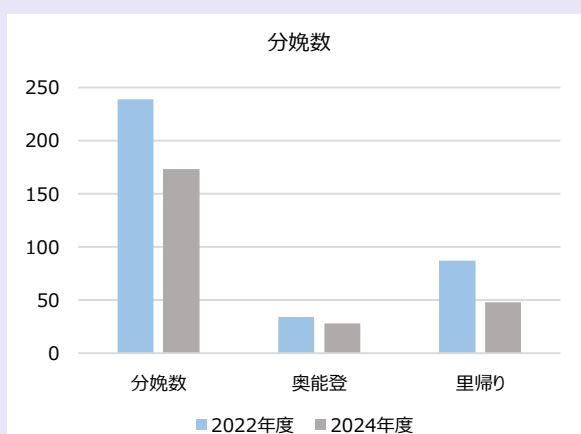
## 産婦人科

### ■所属医師

新井 隆成、安田 豊、小平 雄一、宮田 康一、麻野 徳仁、山田 野々花

### ■2024年度のトピックス

当院の分娩数は震災の影響のなかった2022年度と比較して大きく減少した。特に里帰り分娩の割合が減少していることが、震災の影響と推察される。



### ■事業報告

- ① 令和6年能登半島地震後、能登地域の分娩取扱施設が5施設から3施設に減少した。特に奥能登地域唯一の分娩取扱施設であった市立輪島病院が分娩管理を行わなくなったため、七尾市の3施設で能登地域全体のお産を守ることとなった。
- ② 2018年から大災害時の能登地域周産期医療連携の強化を目指して活動してきた能登母子保健医療連携ネットワーク研究会の地域連携活動は、令和6年能登半島地震以後、母子を守る活動において効果を上げた。その連携の実績は、その後も強く引き継がれており、分娩取扱施設3施設の情報共有は常に良好に維持されている。今後も能登地域のお産を守るために、大災害時を想定した地域医療連携強化活動を継続していく必要がある。「能登のお産は安全」という状態を維持することが、分娩のために里帰りを安心してできる地域を守る唯一の手段であると言える。

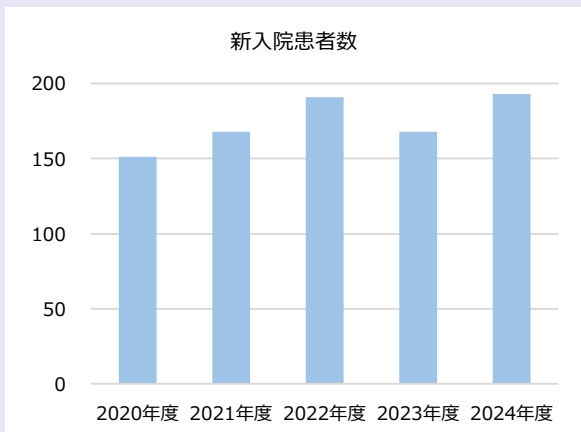
## 総合診療科（家庭医療）

### ■所属医師

吉岡 哲也、伊達岡 要、徳永 達信

### ■2024年度のトピックス

新入院患者数は一昨年水準に回復したが、家庭医療科医師の退職意向により2024年度末で家庭医療科の入院診療は終了となった。



### ■事業報告

- ① 年度後半に医師1名の退職があったが、新入院患者数は一昨年水準まで回復した。
- ② 主な疾患は、誤嚥性肺炎、腎・尿路感染症、心不全、体液量減少であった。レスパイト入院も積極的に受け入れている。
- ③ 家庭医療科医師の退職意向により、2024年度末で家庭医療科の入院受け入れは終了となった

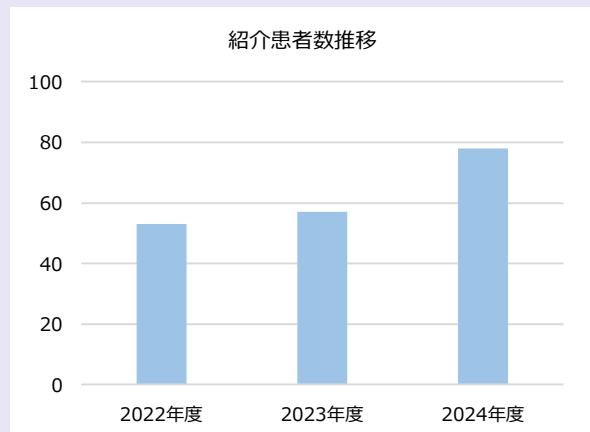
## 小児科

### ■所属医師

柳瀬 卓也、中谷 茂和、清水 一秀

### ■2024年度のトピックス

2024年度より金沢医科大学小児科教授伊川泰広先生（血液、悪性腫瘍専門）が毎週水曜日午前小児科外来に非常勤講師として赴任した。さらにポケメドによる予防接種予約が定着し利用者の利便性が向上した。



### ■事業報告

- ① 小児科は常勤医師3名（1名は鳥屋診療所兼務）で一般小児疾患の診断、治療、乳児検診、予防接種業務を中心として活動している。さらに金沢大学・金沢医科大学より免疫アレルギー、血液、内分泌、神経の各専門医の派遣を受け小児科専門外来を開設し能登全般の小児科医療に貢献している。
- ② 夜間に関しては毎週水曜・金曜の午後6時～12時まで夜間診療を行い、休日は地域の医療機関と連携し輪番制による休日診療に参加し地域医療に貢献している。また外来診療で不十分と判断された患児には入院治療を行い、さらに重症症例に関しては大学病院などの高次医療機関と連携して対応している。
- ③ 発熱患者はコロナ時期に引き続いて発熱外来にて診療し院内感染予防を徹底して行っている。
- ④ 産科との連携で24時間拘束体制を取って分娩時の新生児の異常に対応している。PokeMedアプリで小児科診療予約や予防接種予約も積極的に行っている。



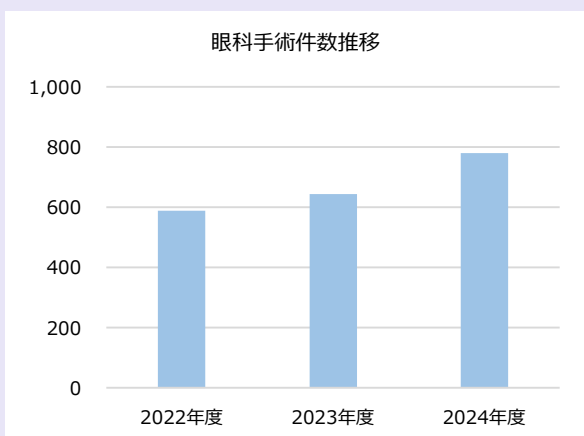
## 眼科

### ■所属医師

馬渡 嘉郎、杉山 和久

### ■2024年度のトピックス

2024年度の手術件数は、2023年度を大きく上回る779件だった。他の医療機関との連携を大切にしながら、外来・入院体制の維持を継続して行っていく。



### ■事業報告

- ① 連携医療機関の先生方の期待に沿えるよう、最新の知見に基づいた治療の選択肢を患者に提供できるように努力した。
- ② 手術では白内障手術を中心に、眼瞼下垂症手術、眼瞼内反症手術、緑内障手術、硝子体手術等に力を入れ、低侵襲で最新の手技を心掛けている。
- ③ 外来診療では特に緑内障の薬物治療の方法論にこだわり、患者負担の少ない投薬、通院の仕方を提供できるよう心がけている。
- ④ 緑内障治療においては、低侵襲の緑内障手術を開始、実施している。通院と点眼の負担軽減目的に点眼加療と手術を組み合わせた治療を提案している。
- ⑤ 今後、アンギオOCTと超広角眼底カメラの導入予定であり、さらに短時間低侵襲の検査が可能となる。診断力も高まり慢性疾患の経過観察に寄与できると考える。

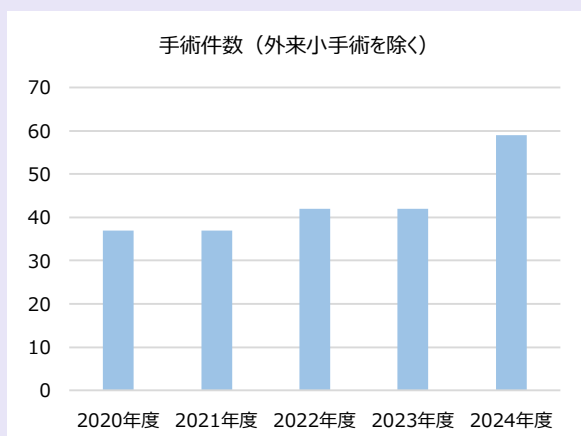
## 耳鼻咽喉科

### ■所属医師

山田 和宏

### ■2024年度のトピックス

手術件数（外来小手術を除く）は、例年と比較して増加した。



### ■事業報告

- ① 2024年度 患者数・手術件数  
外来患者数：5,810名  
初診患者数：450名  
新入院患者数：113名  
手術件数（外来小手術を含む）：130件
- ② 新入院患者数が増加した。  
73名（2022年度）→86名（2023年）→113名（2024年度）
- ③ アレルギー性鼻炎の患者に対し、内服薬や点鼻薬といった保存的治療以外に、外来日帰り手術の下甲介粘膜焼灼術（アルゴンプラズマ凝固）も提案し、治療の選択の幅を広げている。
- ④ わかりづらい耳鼻咽喉科の疾患について、十分に理解していただけるよう、耳・鼻・咽喉頭の解剖の図や模型を用いるなどして丁寧な説明を心がけた。
- ⑤ 引き続き、院内他科や各部署、金沢大学附属病院耳鼻咽喉科などの高次医療機関と連携をはかり、安全で適切な医療を提供するよう努めたい。



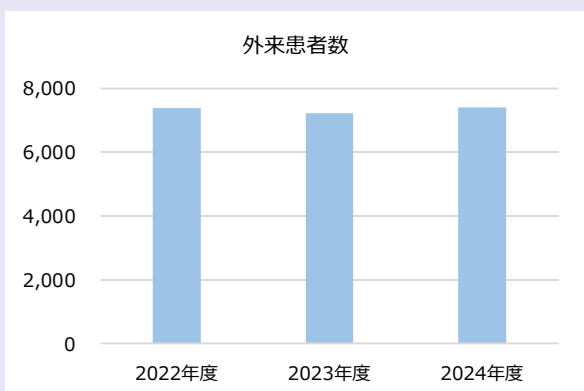
## 泌尿器科

### ■所属医師

菅 幸大、川村 研二

### ■2024年度のトピックス

外来患者数が前年度比2.5%の増加となった。紹介数も72%増加した。



### ■事業報告

- ① 外来患者数が増加した。初診患者数が40%増加、紹介件数も75%と増加した。
- ② 総入院患者は減少したが、他科からの院内対診数、処置等の対応件数は増加した。
- ③ 手術件数は前年度とほぼ同等であり、主な手術内容は、体外衝撃波腎・尿管結石破碎術が29%、経尿道的尿管ステント留置術が20%である。
- ④ 看護師とも協働して、排尿自立支援にも力を入れており、排尿自立支援加算の算定件数は、39%増加となった。

## 麻酔科

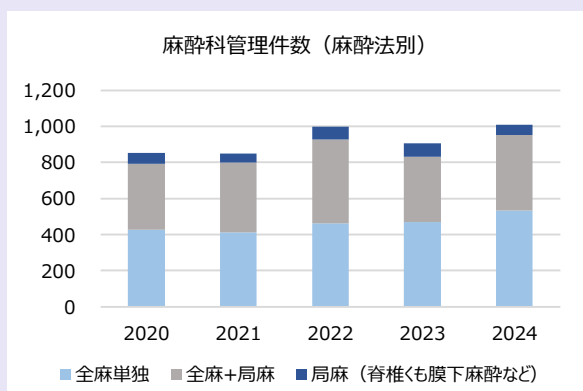
### ■所属医師

長谷川 公一、櫛田 康彦、神野 彩

### ■2024年度のトピックス

麻酔科管理件数は増加し、震災以前の件数まで回復した。奥能登地区からの紹介、緊急手術が増加している。

- ① 麻酔科管理手術件数 1,008件（前年度906件）
- ② 総麻酔管理時間 2,678時間（前年度2,398時間）
- ③ 緊急手術割合 35%（前年度37%）



### ■事業報告

- ① 麻酔科管理件数  
前年度比増加し、震災以前の件数まで回復した。奥能登地区からの紹介、緊急手術が増加している。
- ② 総麻酔時間  
件数の増加に従い時間数も増加した。内視鏡手術など高度で長時間の手術も増えてきている。
- ③ 緊急手術割合  
35%と高い割合を維持している。3名の麻酔科医を有効に配置し、滞りなく緊急手術に対応した。また、夜間休日の拘束体制を維持した。
- ④ 無痛分娩取扱数  
前年度比減少した。全分娩数の19%を取り扱った。他院からの紹介や遠方よりの受診も見受けられるようになった。能登地区においても、出生数が減少傾向のなか、当院の分娩数は安定しており、今後も母体管理体制を整え安全性と質を高め、より潜在的ニーズに応えていけるよう努力したい。
- ⑤ 緩和ケアチーム対応患者数（※緩和ケア科参照）  
前年度比横ばいであった。これからも、多職種や在宅医療と協力しながら、患者さん、ご家族が少しでも満足できるよう質の高い対応をしていきたい。

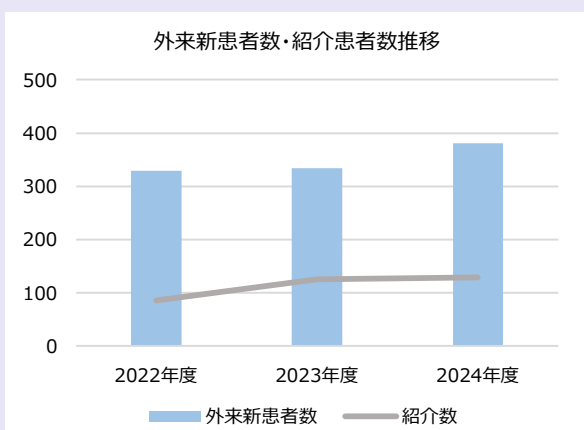
## 皮膚科

### ■所属医師

小野 弘登

### ■2024年度のトピックス

- ① 日本皮膚科学会専門医（1名）が新たに誕生
- ② 外来新患者数381人、紹介患者数129人で直近3年で増加傾向
- ③ 乾癬分子標的薬使用承認施設取消となった



### ■事業報告

- ① 新患者数は直近3年で増加傾向である。（329→334→381）
- ② 紹介患者数は2022年度から2024年度にかけて順調に増加した。（85→125→129）
- ③ 2024年より乾癬分子標的薬使用承認施設取消となった。維持投与のほか、薬剤変更が必要な患者には関連施設と連携し速やかな製剤変更を行う事ができた。
- ④ iPhoneを用いた写真撮影で、入院患者の褥瘡の状態や皮膚障害の状態を共有することで迅速な検査・診断・治療を開始できた。これにより業務の効率化と医療の質向上が図られた。
- ⑤ 褥瘡委員会と褥瘡回診を通じて、院内スタッフの褥瘡に対するアセスメントが向上した。多職種と協力し、質の高い対応をしていく。

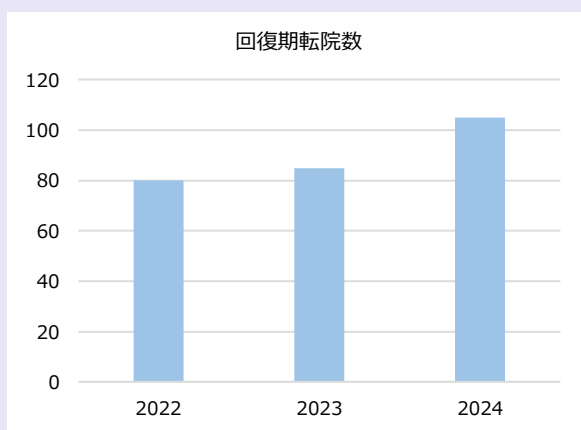
## リハビリテーション科

### ■所属医師

川北 慎一郎、平井 文彦、小竹 源紀、和田 洸也

### ■2024年度のトピックス

回復期リハビリ病棟への紹介転院数は年々増加しており、初めて100例を超え、105例であった。  
早期アルツハイマー病治療外来を創設し、アミロイドPET検査後アミロイドβ抗体薬を4例で使用。



### ■事業報告

- ① 年間のリハビリテーション処方数は3,800と年々増加している。
- ② 回復期リハ病棟転院数は過去最高の105例、回復期でのリハ科転科数も37例であった。
- ③ ポツリヌス治療数は95回と例年並み、治療後のリハビリ入院（地域包括ケア病棟）は22例あった。
- ④ 認知症ケアDr回診患者はのべ100名であった。
- ⑤ 身体抑制率低下（2%台）に貢献した。
- ⑥ レカネマブ注射開始患者が4名あり、初めての能登地域でのMCI治療開始となった。
- ⑦ 能登脳卒中地域連携協議会活動は従来通り遂行され、講演会、症例検討会、市民公開講座などを開催した。新たにケアマネ勉強会も立ち上げた。
- ⑧ スタッフと看護・介護に役立つ「リハの知恵とワザ」という本を執筆し出版した。

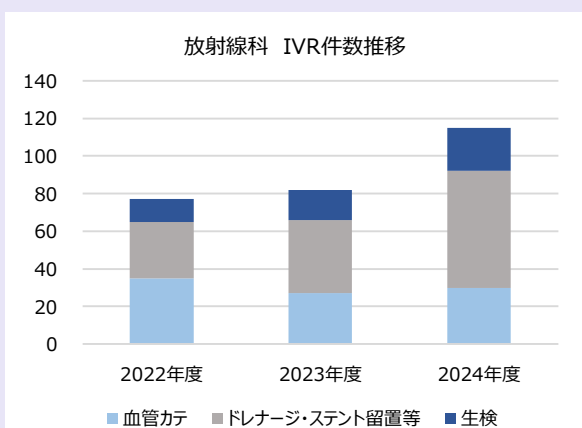
## 放射線科

### ■所属医師

角 弘諭

### ■2024年度のトピックス

IVR件数は今年度、大幅な件数増となった。肝胆道系のドレナージ、ステント留置術とCTガイド下生検が前年度に比べ約1.5倍となった。



### ■事業報告

- ① 血管カテーテル検査・治療件数：30件  
(前年度比111%)
- ② ドレナージ・ステント留置等件数：62件  
(前年度比159%)
- ③ CTガイド下生検：23件 (前年度比144%)
- ④ CT件数：15,941件 (前年度比104%)
- ⑤ MRI件数：4,485件 (前年度比107%)
- ⑥ 一般撮影：34,331件 (前年度比104%)
- ⑦ マンモグラフィ件数：3,196件 (前年度比100%)
- ⑧ 骨塩量測定件数：1,405件 (前年度比100%)
- ⑨ 健診胃透視件数：647件 (前年度比82%)
- ⑩ 共同利用件数：381件 (前年度比111%)  
(CT:182件/MRI:102件/PET-CT:97件)
- ⑪ 金沢大学放射線科 井上医師ご協力の下、膵がん健診としてMRI撮影を健康管理センターとコラボレーションし、画像診断にて膵がんの早期発見につなげている。2021年4月の開始より150件、2024年度は52件であった。

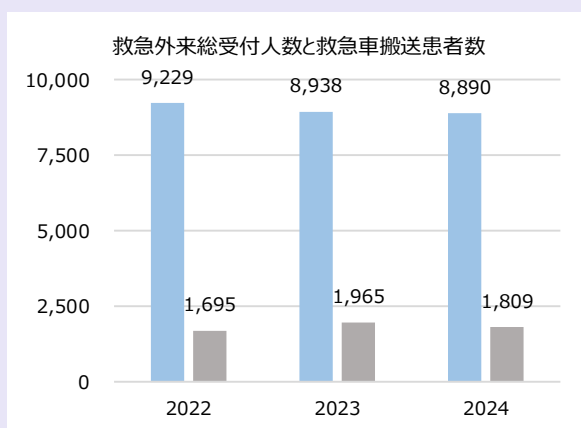
## 救急科

### ■所属医師

米田 高宏

### ■2024年度のトピックス

救急搬送患者数は過去最高だった2023年度に比して1,809人と微減にとどまった。地域に根付く総合病院として、年間救急車受入不能件数の5件（前年度20件に比して激減）は地域医療に非常に貢献している証といえる。



### ■事業報告

- ① 救急搬送患者数は1,809人（前年度1,965人）
- ② 救急外来受診数は8,890人（同8,938人）
- ③ 救急搬入患者の年間入院は963人（入院率としては53%）だった。（同53%）
- ④ 救急医学会専門医、麻酔科学会専門医を維持・更新できている。
- ⑤ 救急車受け入れ不能件数は年間5件と前年20件から激減した。
- ⑥ CT・MRIの読影レポート結果確認率100%であり、さらに必要に応じて患者に報告し受診を促したり、入院・外来主治医に直接届くような仕組みを継続できている。
- ⑦ 研修医のER研修は継続して力を入れてきた。
- ⑧ 救急科への紹介患者数は103件だった。  
(同106件)
- ⑨ 医療秘書課と連携している逆紹介件数は182件だった。  
(同261件)
- ⑩ 返書作成日数は1日とほぼほぼ当日中に作成・FAXできている。
- ⑪ 「普段かかりつけ医、時々恵寿総合病院」という医療連携のつどいで発表した各医療機関との連携を実践している。

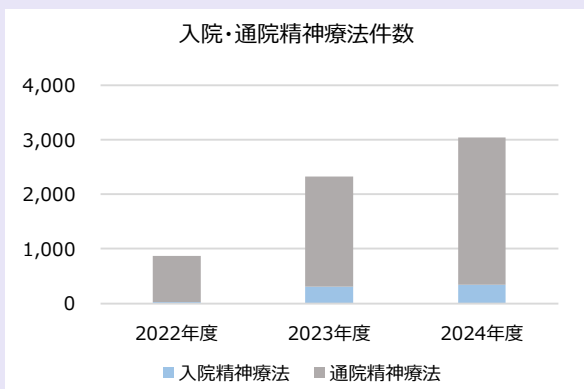
## 心療内科（精神科）

### ■所属医師

丸山 晃弘、中川 東夫

### ■2024年度のトピックス

昨年度より医師2人体制となり、外来・入院ともに、より充実した診療を提供できるようになった。外来患者数、精神科専門療法件数も大きく増加した。公認心理師も1名増員し4名となり、外来や入院中（緩和ケアを含む）の患者への対応にも注力している。



### ■事業報告

- ① 外来診療日は昨年度と同じだが、患者数は平均204人/月から264人/月に増加、初診患者数も89人/月から101人/月に増加するなど、堅調に推移した。
- ② 2024年度初診患者における傷病上位は以下であった。（※重複あり）
  - ・神経症性障害ストレス関連障害及び身体表現性障害（パニック障害、不安障害、適応障害等）：55名
  - ・睡眠障害：35名
  - ・アルツハイマー型認知症を含む認知症疾患：30名
  - ・気分・感情障害（うつ病等）：21名
- ③ 丸山医師の経験を活かし、訪問診療にも注力し、身体疾患と精神疾患の両面からの診療とケアを提供した。
- ④ 臨床心理課（公認心理師4名）と密に連携し、必要に応じて心療内科における心理カウンセリング、心理検査等を受けられる体制を整えている。加えて、がん患者への心理的援助も積極的に行っている。
- ⑤ 総合病院であることの強みを活かして、他診療科、看護師、リハビリテーションスタッフなど多職種と連携し、患者の治療にあたっている。

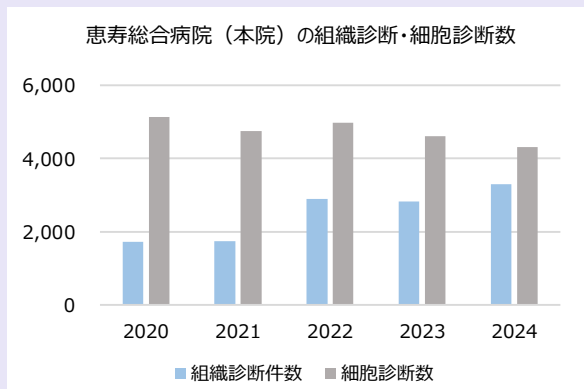
## 病理診断科

### ■所属医師

上田 善道

### ■2024年度のトピックス

病理医2名（常勤、非常勤各1名）、検査技師は1名増え4名となった。1名が細胞診スクリーナー資格を取得し、2名での細胞診診断体制となった。恵寿総合病院本院の病理診断、術中迅速、細胞診に加え、アルプ病理との連携で、恵寿金沢病院ならびに能登地区連携病院の診断を行った。

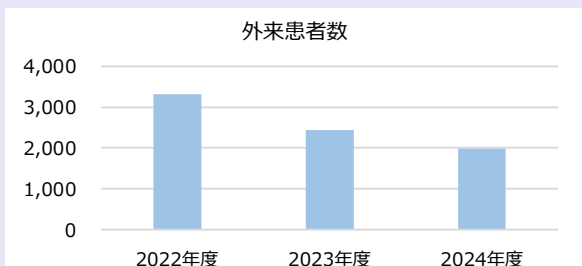


### ■事業報告

- ① 病理組織3,293件（△472）、術中迅速30件、細胞診4,318件、病理解剖2件（△1）の診断を行った（図は最近5年間の病理組織・細胞診診断数の推移を示す）。
- ② 免疫染色797件（△167）（3,229抗体）、特殊染色 545件、in situ hybridization 35件、T、B細胞性リンパ腫のPCR法による遺伝子解析15件を実施し、病理組織診断の精度を高めた。
- ③ 研修医 C.P.C.を1回開催し、発表とレポート作製を指導した。
- ④ グループ施設である恵寿金沢病院の病理組織262件、細胞診989件の診断を行った。
- ⑤ アルプ病理からの受託診断（病理組織診断4,618例（△290）；細胞診診断379例（△5））を行い、北陸3県、特に能登地区の地域連携に貢献した。
- ⑥ 本院の病理組織診断症例を英文医学雑誌に報告し、学術的な貢献を行った。

## 脳神経内科

### ■ 2024年度のトピックス



### ■ 事業報告

- ① 非常勤医師による診療体制となっている。診療日は、毎週水曜日と金曜日のそれぞれ午前中となっている。
- ② 変性疾患を主体とする診療内容である。早期認知症治療も行っており、必要に応じて脳神経外科やリハビリテーション科との連携を図っている。

## 緩和ケア科

### ■ 所属医師

櫛田 康彦

### ■ 2024年度のトピックス

新規紹介患者に対する症例検討会、1～2ヶ月ごとの委員会開催を実施。症例検討会には、研修医も参加。緩和ケア科での見取りは1名。緩和ケア実施計画書を作成した。

### 緩和ケア紹介患者数

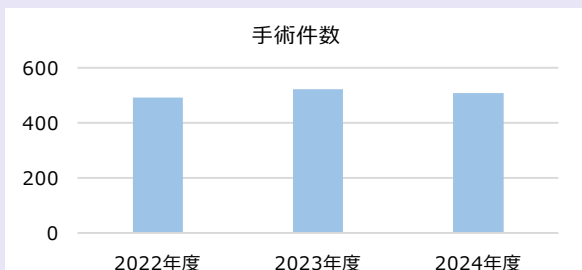
|        |     |
|--------|-----|
| 2022年度 | 52名 |
| 2023年度 | 47名 |
| 2024年度 | 41名 |

### ■ 事業報告

- ① 数名の方にPCAポンプを用いて鎮痛薬を投与したため病棟看護師に使用方法を確認した。
- ② 2024年12月14日に能登地区における緩和ケアに携わる医療従事者の委員会を行い情報伝達ツールを確認した。
- ③ 緩和ケア紹介患者さんは、精神的苦痛を伴っている方が多く、心療内科、公認心理師に介入していただいた。

## 形成外科・美容外科

### ■ 2024年度のトピックス



### ■ 事業報告

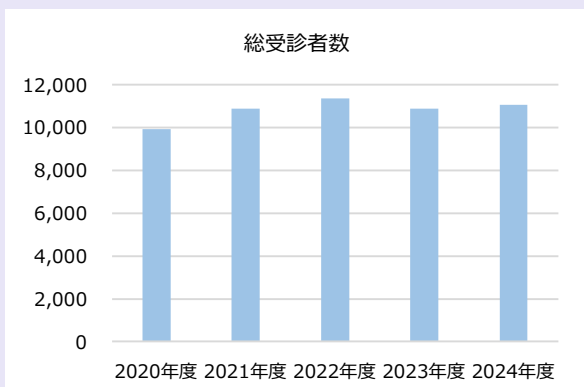
- ① 年間の初診患者数は前年度比4%増加した。外来総患者数も前年度比3%増加している。紹介患者数は26%増加し、今後も連携強化を図っていく。
- ② 外来手術を含む全手術件数は508件で、前年度に引き続き年間500件以上の手術を施行した。皮膚、皮下腫瘍摘出術をはじめ、多岐にわたる手術を施行している。

## 健康管理部

- センター長      ■副センター長  
上野 恭一      桐山 正人

### ■2024年度のトピックス

2024年度は、令和6年能登半島地震の復旧工事に対応しつつ、健診業務を行った。受診者の皆様に安心して健康診断を受けていただけるよう、関係部署と連携し、健診手順を整備した。総受診者数は増加し、前年度比101.6%であった。



### ■事業報告

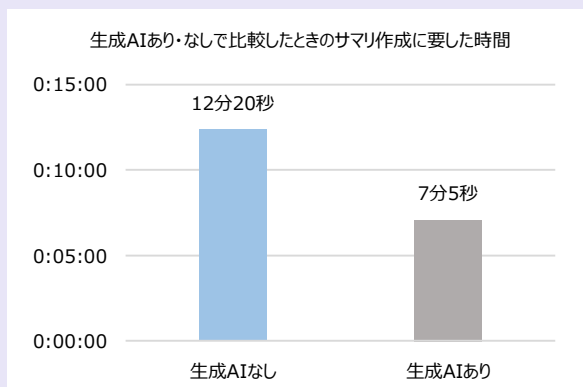
- ① 2024年度 受診者数実績  
総受診者数：11,062名  
1日当たりの受診者数：46名  
一泊二日人間ドック受診者数：521名  
日帰り人間ドック受診者数：1,300名
- ② 震災の復旧工事  
2025年1月～3月の期間、能登半島地震の復旧工事のため、健診業務を3病棟6階に移転して実施した。移転期間中は、受診者の皆様にご不便をお掛けしたが、予定していた人間ドックおよび健康診断はすべて滞りなく実施できた。
- ③ 健診体制の見直し  
健診時の尿検査体制を見直した。従来は、来院後に採尿するためにトイレ利用時に混雑が生じていた。そこで、自宅で採尿して持参いただく方式に変更した結果、採尿時の混雑が解消され、健診をスムーズに進めることができるようになった。
- ④ オンライン資格確認の導入  
資格確認限定型のオンライン資格確認を導入し、マイナンバーカードによる資格確認を可能にする体制を整備した。

## 看護部

- 看護部長  
阪口 智恵

### ■2024年度のトピックス

当院で元来取り組んでいた医療DXに加え、恵寿セルケア方式、生成AIを活用した看護サマリーや議事録の作成、優しさを伝えるユマニチュードの取り組み等が、業務の効率化によって看護業務に専念できる魅力的な職場として認められ、「日本一働きやすい病院アワード2024」で大賞を受賞した。



### ■事業報告

- ① 生成AIの活用  
試行病棟を2病棟（本館5西・6東病棟）決定し、生成AIを用いて看護サマリーの作成に取り組んだ。サマリー作成に要する心理的負担感の低減かつ作成時間を43%削減した。この効果をもとに生成AIを活用したサマリー作成を全病棟で拡大した。
- ② ユマニチュードの導入（初年度）
  - ・全職員対象にユマニチュード法人研修（5月）を実施した。
  - ・試行病棟（本館5西、地域包括ケア病棟）の看護師2名・介護士2名、リハビリテーションセラピスト2名が実践者育成4日間研修（5月～6月）を受講し、講師の指導のもとユマニチュードを実践した。
  - ・部署の推進者となるよう主任会で学習会を実施した。
  - ・各病棟でユマニチュードの4つの柱と5つのステップについて学習会を実施し、毎月集中的に取り組むステップを決め、実践時はシールを貼るなど可視化して取り組んだ。
- ③ Web問診の開始  
9月から入院前・入院時Web問診を開始した。これにより患者参加型の情報共有のしくみができた。



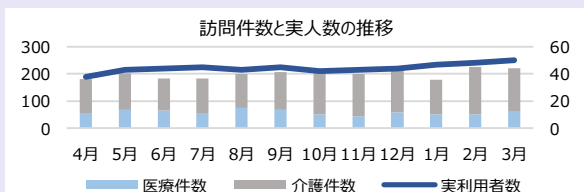
## 恵寿総合病院訪問看護ステーション

### ■ 所長

久能 恵美

### ■ 2024年度のトピックス

震災の影響で減少していた実人数は期首38人から期末50人まで回復した。



### ■ 事業報告

- ① 地域包括ケアステーションとして、院内からの新規獲得に向けて、8月より在宅サービス事業所で検討会議を実施した。院内紹介数:51件中27件（2024年度）
- ② ターミナル期で訪問看護介入時、訪問件数を増やし、手厚く看護できるよう取り組んだ。

医療訪問看護件数 2022年度：604件

2024年度：713件

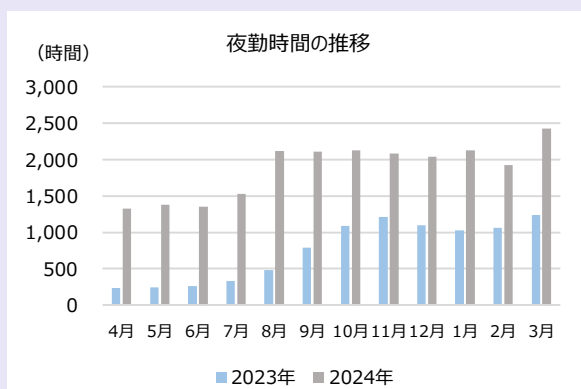
## 介護部

### ■ 部長

内田 かおり

### ■ 2024年度のトピックス

開設当初から掲げていた「目指せ！介護部100人」を9月1日付けで達成した。その後も100人以上をキープし各病棟に介護士を配置した。増員したことで夜勤人数が増え、夜間の時間帯も昼間と変わらず手厚くお世話をを行うことができた。夜間100対1から、50対1を取得。



### ■ 事業報告

- ① 身体拘束解除に向けた取り組み「KDS（講堂に集合）」を年間60回、月平均6回実施した。1回の参加者平均は5～6人で多い時で10人弱だった。Foot活体操、10のストレッチ、オミビスタ、床サッカー、風船バレーなど、身体を動かすことができる内容を中心に実施した。
- ② 介護士の増員によって、夜間の人員配置を強化した。急性期看護補助体制加算（25対1）と夜間50対1を取得した。今後も時間確保と維持に取り組む。
- ③ 9月に介護部100人達成し、くす玉割イベントを行った。
- ④ 介護DXの促進として、全病棟でインカムを使用し、入浴送迎業務を改善した。
- ⑤ 入浴機器ピュアットを導入し、皮膚の保湿や入浴時間の短縮につながり、入浴業務が改善できた。
- ⑥ Foot活出前授業を2回/年実施した。
- ⑦ コマニチュード研修に4名が参加した。
- ⑧ 資格取得を目指し、介護福祉士試験に4人が合格した。初任者研修を8人が取得した。
- ⑨ 正職員のうち、介護福祉士資格所有者78%、初任者研修（旧ヘルパー）受講者22%となり、全員が介護系の資格を取得した。

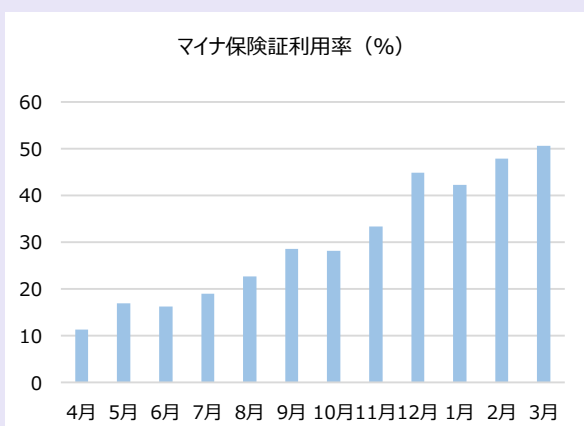


## 事務部

- 事務部長  
森下 毅

### ■ 2024年度のトピックス

マイナ保険証利用の推進や電子処方箋の運用開始に加え、あと払い・薬配送サービスの導入、生成AIやRPA活用による業務効率化、ペーパーレス化の推進など、多方面でDXを進展させた。



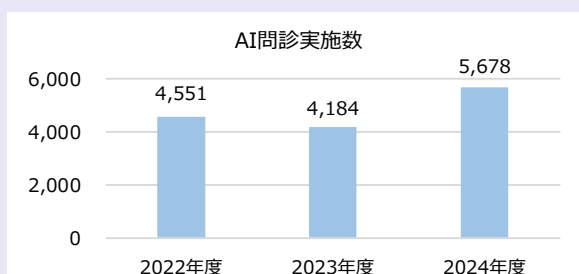
### ■ 事業報告

- ① マイナ保険証の利用促進に努めた。2025年3月時点での利用率は50%程度となり、全国平均を上回る水準で推移している。
- ② 近隣医療機関に先駆けて電子処方箋の運用を開始した。
- ③ 医療費あと払いサービスと、とどくすり（薬の宅配）サービスを開始。随時、会員（無料）募集を行っている。会員の増加により、会計待ち時間、あるいは調剤薬局での待ち時間短縮効果が期待できる。
- ④ 生成AIの活用が始まった。事務業務においては、会議・委員会議事録作成、退院サマリの作成代行、種々の書類の内容要約などである。さらに利用場面を拡大して業務負担軽減を図る。
- ⑤ ペーパーレス促進の一環として、承認申請ワークフローをオンラインで自動化する体制構築を行った。これにより、申請書類の紛失を防ぐだけでなく、申請から決裁にかかる期間短縮効果が得られた。その他にも、RPA活用業務数が増加している。
- ⑥ 全国の学会や研修会での発表や講演、雑誌の執筆等の回数が増加した。

## けいじゅサービスセンター サービス課

- 部門代表者  
金子 幸代

### ■ 2024年度のトピックス



### ■ 事業報告

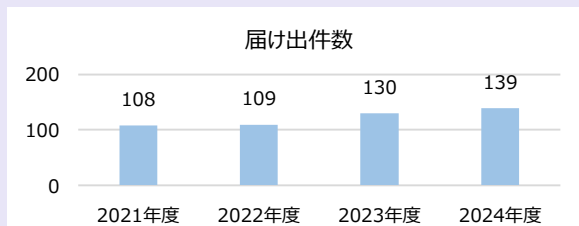
- ① マイナ保険証誘導スタッフ、初診患者のAI問診入力サポートスタッフを充実させて、高齢者に対するサービス向上に取り組んだ。
- ② 新たにホスピタルコンシェルジュ2級1名、3級2名、電話応対技能検定3級1名、4級1名取得した。

## 医療情報事務センター 管理課

- 部門代表者  
松木 尊紀法

### ■ 2024年度のトピックス

2024年度の施設基準の届け出件数は139である。



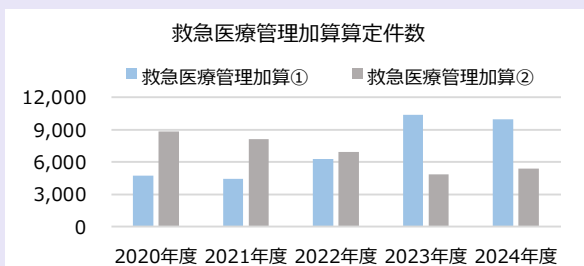
### ■ 事業報告

「事務部に係るペーパーレス化を進める」をテーマにTQM活動を行った。事務部内で管理できる書類を運用対象とした。申請フローをオンライン・自動化することで、紙の節約だけでなく、申請から承認までの時間短縮が認められた。医師派遣依頼書、室料差額減免申請書などを移行した。引き続き、電子申請化できるものを拡大していく。

## 医療情報事務センター 医事課

■部門代表者  
竹田 慎一

### ■2024年度のトピックス



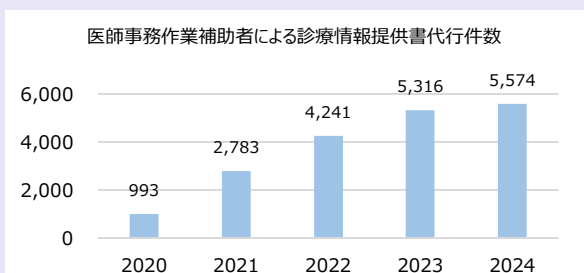
### ■事業報告

- ① 救急医療管理加算の算定に力を入れ、医師とのコミュニケーションを図り連携を強化した結果、昨年度に引き続き2024年度も算定件数は好調をキープした。
- ② マイナ保険証の利用促進をサービスセンターと協力して確認件数の強化に努めた。2025年3月時点での利用率は50%程度となり、全国平均を上回る水準で推移している。

## 医療情報事務センター 医療秘書課

■部門代表者  
三浦 有紀

### ■2024年度のトピックス



### ■事業報告

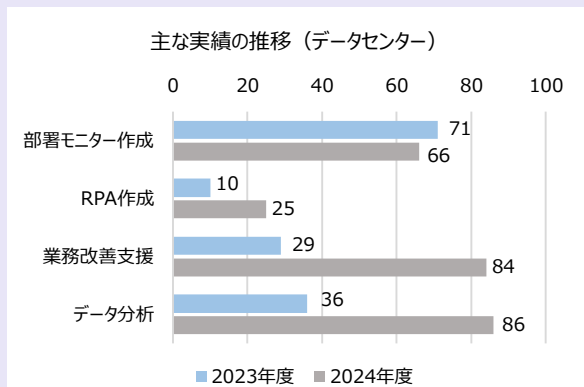
- ① 逆紹介を含む診療情報提供書代行件数は、5,574件（過去最高）となった。
- ② 日本医師事務作業補助者協会 第13回全国学術集会において「医師事務作業補助者による逆紹介推進サポート」について発表、優秀演題賞を受賞した。

## データセンター

■部門代表者  
神野 正隆、川腰 晃弘

### ■2024年度のトピックス

新たに66の部署モニターを作成、法人内に展開し、Data Driven Healthcareの更なる進化・拡充を図った。また、RPAやOfficeソフト等を用いた業務支援、データ分析は計190を数え、各部署における業務改善や問題解決に大きく貢献した。



### ■事業報告

- ① 「診療情報管理室」と「DATA LAB」で構成される。
- ② 診療情報管理室:診療情報管理の側面から医療の質向上に寄与することを目標とし、NCD（342件）、がん登録（570件）等の症例登録や、外部調査・院内からのデータ依頼（65件）など情報提供を行った。
- ③ DATA LAB:主に以下の3つを担う。
  1. 法人内に点在する膨大なデータを一元管理し、いつでも、誰でも、わかりやすく様々なデータをモニターで閲覧可能にする徹底した見える化を行っている。それを各部署にフィードバックし日々のKAIZEN活動（TQM等）に活かしてもらっている。本年は66の部署モニターを新たに作成。
  2. RPAは、現在130以上のロボットが常時稼働し、年間削減業務時間は12,000時間超。主な効果として、医療の質の向上、業務の効率化、収益の向上等が挙げられる。本年は25ロボットを新規作成した。
  3. データ分析を「データ経営分析チーム」と連携して行っている。各部署にその結果を共有し、フィードバック&改善案の提案を行っている。
- ④ その他、主にOfficeソフトを用いて86件の院内の非効率な業務の改善を図った。

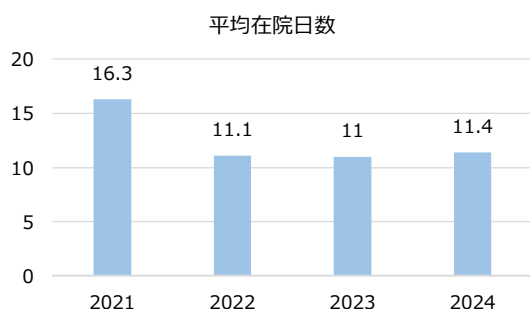
## 入退院管理センター

### ■部門代表者

神野 正隆、宮田 琴江、櫻 さおり

### ■2024年度のトピックス

設立3年目で、入退院管理センターが行うPFM（Patient Flow Management）は確立し、震災後にもその効果が発揮された1年であった。入院前～退院後までの流れ（院内PFM）が滞らないように一元管理し、入院期間と医療資源の最適化を目指した。新規事業（長生き健康サポート入院）も取り入れ、地域住民の健康寿命の延伸に取り組んだ。



### ■事業報告

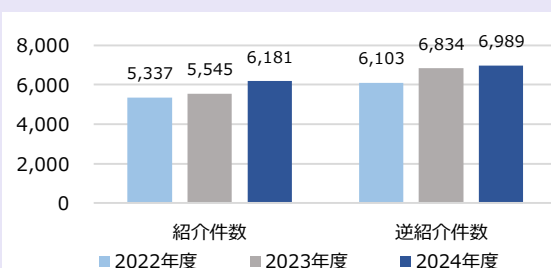
- ① 入退院指標の可視化を徹底し、エビデンスと恵寿ルールに基づくPFM（Patient Flow Management）を実施している。コマンダー、入院支援看護師、診療情報管理士、地域連携課、医療ソーシャルワーカー（MSW）から成るOne Team体制を構築し、多職種連携による円滑な入退院支援を実現している。
- ② リアルタイムで入退院指標を把握できる内製化モニターを継続的に改良し、明確なルールに基づいたベッドコントロールを実施している。施設基準を遵守しつつ、個々の入院患者の状態、DPC期間、日当点等を総合的に判断し、最適なタイミングでの退院・転棟促進を図っている。
- ③ 高齢者の健康寿命延伸を目的とした短期集中型の健康増進プログラム「長生き健康サポート入院」を6月より開始した。地域包括ケア病棟を活用し、多角的な健康チェックにより、疾病の早期発見・治療に繋げている。
- ④ 連携医療機関との継続的な関係強化（挨拶回り、情報交換会等）に加え、退院支援の出口戦略を強化し、患者に合わせたスムーズな退院支援を実現している。
- ⑤ 平均在院日数は11日台で安定的に推移、紹介入院患者数・新入院患者数も増加している。これらの成果は、病院機能の質向上と収益にも大きく貢献している。

## 入退院管理センター 地域連携課

### ■部門代表者

細谷 幸治

### ■2024年度のトピックス



### ■事業報告

- ① これまで構築してきた地域連携データベース（紹介・逆紹介・紹介入院数、収益、疾患、手術など）の活用を促進し更なる連携の見える化を図った。まるわかりブックを用い連携医療機関との相互理解向上に努め、紹介件数増加に取り組んだ。
- ② 市民の健康増進を目的にがんに関する市民公開講座を開催し、当院への認知度・反応率UPにつなげた。

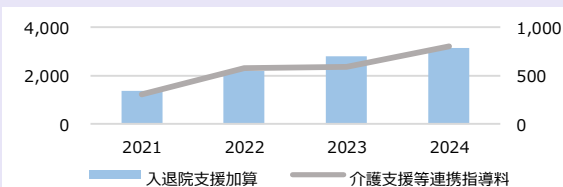
## 入退院管理センター 医療福祉相談課

### ■部門代表者

中川 一美

### ■2024年度のトピックス

PFMの定着により、3,143名の入退院支援につながった。  
（昨年度比：112%）



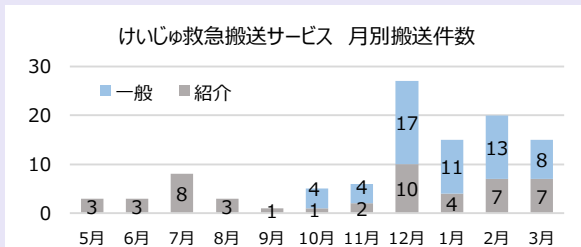
### ■事業報告

- ① 地域ケアマネジャーとの交流会を開催し、19施設41名の参加があった。能登半島地震を通じた支援症例をもとに情報交換会を行い、医療介護の連携が一層深まった。日頃のケアマネジャーとの連携は、年間801件行った。（昨年度比：135%）
- ② 地域の介護保険施設と協力医療機関協定を締結し、緊急時に備えた平時からの連携体制を構築した。

## 救急センター 救急救命課

■部門代表者  
八井 聖子

### ■2024年度のトピックス



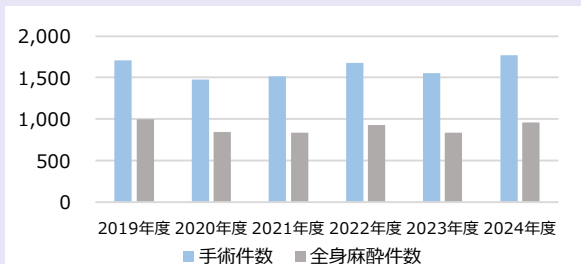
### ■事業報告

- ① 2024年度、七尾・中能登エリアを対象に、「けいじゅ救急搬送サービス」を運用開始。
- ② 今年度合計106件（紹介:49件、一般依頼:57件）の搬送を実施し、移動に不安がある方の来院支援として地域医療に貢献した。
- ③ けいじゅ救急だからこそできるケアを提供し、搬送を担当した救命士がそのまま診療まで対応する体制を構築した。

## 手術センター

■部門代表者  
長谷川 公一、中田 淳也

### ■2024年度のトピックス



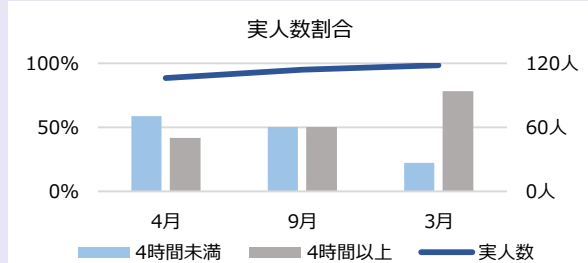
### ■事業報告

- ① 手術件数は1,766件（月平均147件）で、前年度と比較しプラス216件だった。新型コロナウイルス感染拡大前の2019年度（1,704件）より増加した。
- ② 全身麻酔件数は960件で、前年度と比較しプラス124件だった。
- ③ 総合入院体制加算3の要件を満たすことができている。

## 血液浄化センター

■部門代表者  
熊野 奨、守田 尚美

### ■2024年度のトピックス



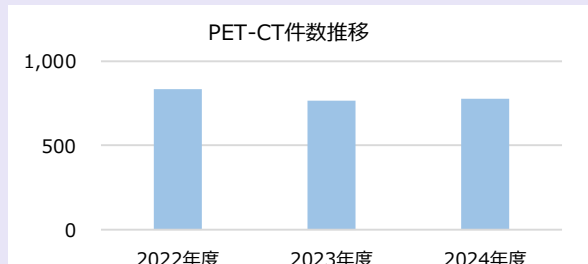
### ■事業報告

- ① 透析時間延長:緩やかに除水することで、合併症の低減や栄養状態の改善ができ、その結果、生命予後の改善がみとめられることを目的とした透析時間延長に取り組んだ。
- ② 院外活動:震災後、石川県透析連絡協議会主催の能登地域の透析6施設による情報交換会に7月と10月に参加。

## PET・CTリニアックセンター

■部門代表者  
角 弘諭、坂下 純司

### ■2024年度のトピックス



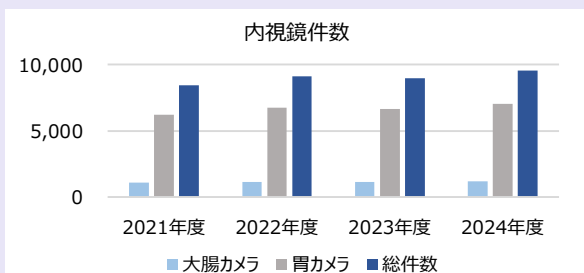
### ■事業報告

- ① PET-CT件数は779件（前年度比102%）だった。
- ② 核医学検査件数は281件（前年度比99%）だった。
- ③ 放射線治療照射回数は543回（前年度比53%）だった。
- ④ リニアック装置更新のため、11月末より放射線治療を休止した。2025年4月より治療開始となる。更新に伴い、照射範囲および位置合わせの精度の向上が期待される。

## 内視鏡センター 内視鏡課

■部門代表者  
神野 正隆、水口 賢

### ■2024年度のトピックス



### ■事業報告

- ① 内視鏡総件数9,576件（前年度比 106.6%）に増加した。
- ② 全大腸内視鏡検査1,202件（前年度比 105%）に増加した。（目標は1,200件）
- ③ 大腸ポリープ切除術は646件（前年度比121.2%）に増加し、且つ非常に高い発見・切除率 53.7%（昨年度 46.7%）であった。

## 放射線センター 放射線課

■部門代表者  
角 弘諭、坂下 純司

### ■2024年度のトピックス



### ■事業報告

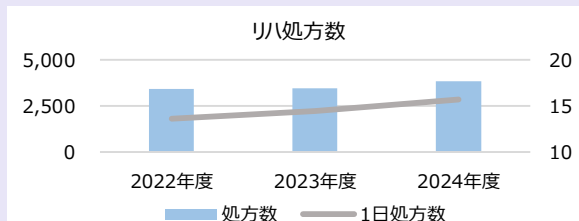
- ① 全診療放射線技師が告示研修を修了。特にCT造影剤使用時の静脈路確保を実施し、タスクシェアを進めている。（穿刺件数:222件/前年度比196%）
- ② 日本乳がん検診精度管理中央機構によるマンモグラフィ技術試験に、新たに1名が合格した。
- ③ マンモグラフィ健診施設・画像認定を更新した。検診精度管理上の線量・画像基準を満たす施設と認定された。

## リハビリテーションセンター 理学療法課

■部門代表者  
川北 慎一郎、田中 秀明

### ■2024年度のトピックス

処方数が400件増加した。



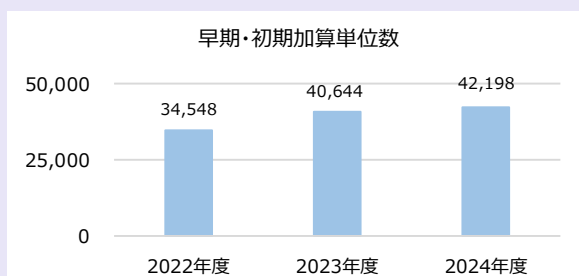
### ■事業報告

- ① リハ栄養口腔連携体制加算の体制を構築した。
- ② 書籍の分担執筆を3編担当した。
- ③ 理学療法士養成校に非常勤講師を13名派遣した。
- ④ 回復期リハ病棟の脳血管リハ算定単位が平均8.5単位と充実したリハを提供できた。

## リハビリテーションセンター 作業療法課

■部門代表者  
川北 慎一郎、川上 直子

### ■2024年度のトピックス



### ■事業報告

- ① 自動車学校との連携：実車評価での医療的側面の評価を一定に行うためのツールを作成した。
- ② 本館5階西病棟でリハビリテーション栄養口腔連携体制加算を取得するために1名専任配置した。
- ③ ユマニチード実践者育成4日間研修を2名が受講した。
- ④ 学術活動（学会発表、講師、論文、執筆協力）に取り組んだ。

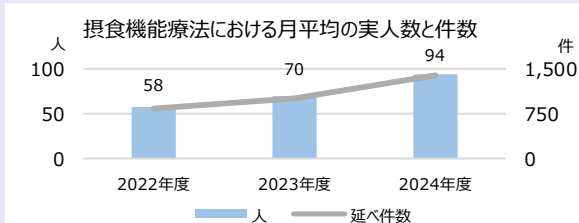
## リハビリテーションセンター 言語療法課

### ■部門代表者

川北 慎一郎、諏訪 美幸

### ■2024年度のトピックス

摂食機能療法算定件数がさらに増加した。



### ■事業報告

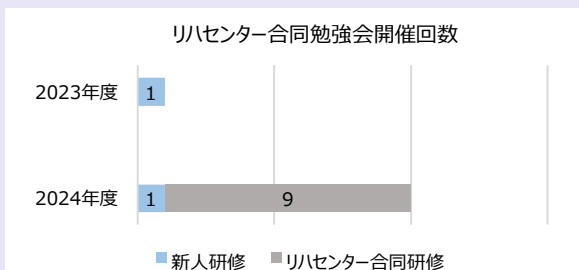
- ① 摂食機能療法対象者抽出システムは、2022年8月より運用開始し、直接病棟に配布し連携をとることで、実人数や延べ件数が増加した（一昨年比30%増）。
- ② 学会・研究会で、6演題発表した。
- ③ 新規資格では、ヒアリングフレイルサポーター1名、日本口腔ケア学会認定5級1名取得した。

## リハビリテーションセンター リハビリテーション教育研修センター

### ■部門代表者

川北 慎一郎、久保 佳子

### ■2024年度のトピックス



### ■事業報告

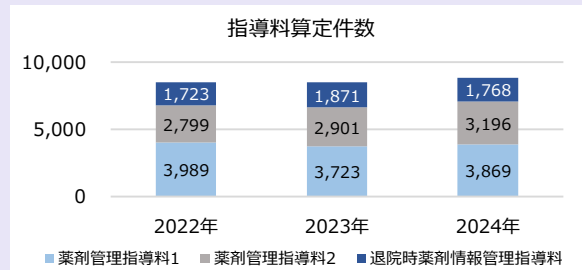
- ① リハセンター合同勉強会を企画実施（9回）
- ② 一部の勉強会資料、マニュアルをグループ内で共有した。
- ③ 共通評価シートの改訂  
評価項目「課題を解決することを意図して研修や勉強会へ参加している」を、所属以外の課主催の勉強会に参加した場合をA評価以上とした。

## 薬剤管理センター 薬剤課

### ■部門代表者

神野 正隆、室宮 智彦

### ■2024年度のトピックス



### ■事業報告

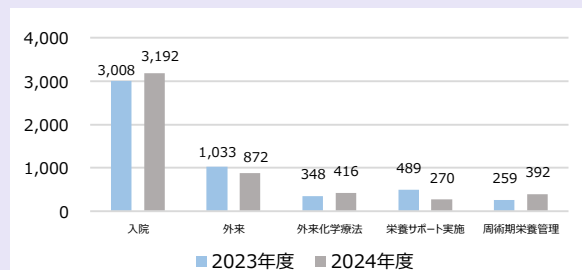
- ① 薬剤管理指導料1は前年比104%、指導料2は110%に増加した。
- ② 退院時薬剤情報管理指導は前年比95%減少した。
- ③ 薬剤総合評価調整加算は124件/年と前年度比10倍に増加した。
- ④ バイオ後続品使用体制加算は263件/年だった。
- ⑤ 後発医薬品使用率は90%以上を維持した。

## 栄養管理センター 臨床栄養課

### ■部門代表者

中川 紀温、前田 美穂

### ■2024年度のトピックス



### ■事業報告

- ① 実績は前年度と比較し、やや減少したものもあるが、全体として増加した。
- ② 今年度は新たに「リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算」が新設され、病棟専任の管理栄養士を配置した。それに伴い、48時間以内にGLIM基準による栄養アセスメントを実施する体制を整えた。



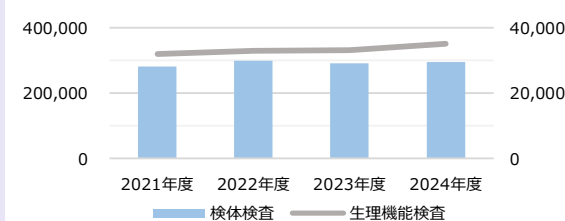
## 検査管理センター 臨床検査課

### ■部門代表者

上田 善道、尾田 真一

### ■2024年度のトピックス

検体検査、生理機能検査件数の推移は以下である。



### ■事業報告

- ① 検体検査総件数 295,068件 前年比 +1.3%  
生理機能検査総件数 35,119件 前年比 +5.7%
- ② 検査室の自動分析機更新：血算機器、凝固機器、免疫機器、分注・搬送装置
- ③ 能登半島地震被災地におけるエコミークラス症候群フォローアップ検診に参加した。参加延べ人数 21人

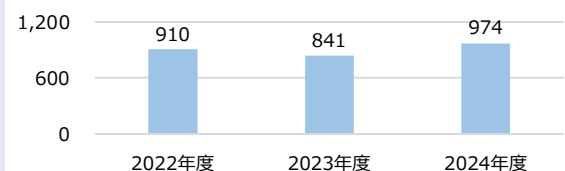
## 臨床工学センター 臨床工学課

### ■部門代表者

長谷川 公一、栃原 康則

### ■2024年度のトピックス

当課の手術業務総件数は前年度比+16%で、眼科+20%、消化器外科+18%、整形外科+17%増加した。



### ■事業報告

- ① 能登半島地震の影響による心臓不整脈デバイス遠隔モニタリング中断者に対して、使用状況確認や破損中継器の交換を行い、全員の通信環境回復が完了した。
- ② 事業継続計画（BCP）の見直しと更新を行い、血液浄化センターにて透析患者を交えて防災訓練を実施し、BCPアクションカードの内容の考察と更新を行った。次年度も内容の充実を図り、更新を継続していきたい。

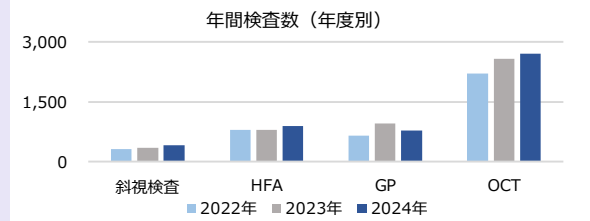
## 視能訓練課

### ■部門代表者

馬渡 嘉郎、松山 健一、諸屋 真太郎

### ■2024年度のトピックス

業務の効率化により検査枠を確保でき、検査数も増加した。



### ■事業報告

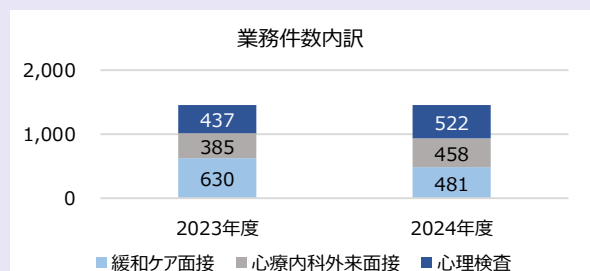
- ① 検査数増加に伴い、広角眼底カメラ（California ICGモデル）と新型OCT（RS-1）の導入決定。
- ② 斜視手術の術前検査機器として、回旋斜視検出用のCyclophorometerを導入した。
- ③ 石川ロービジョン協会（院外）やメーカー主催の研修に参加した。視能訓練課の独自の勉強会を開催した。（2024年度計5回）

## 臨床心理課

### ■部門代表者

佐原 周子

### ■2024年度のトピックス



### ■事業報告

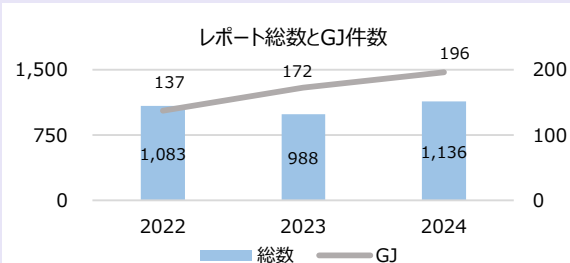
- ① 心理カウンセリング：心療内科外来患者のうち、前年度は10.3%、今年度は11.9%の患者にカウンセリングを実施した。
- ② 緩和ケア：がん等の身体疾患の入院患者に対し、メンタルヘルス維持を目的に個別面接を実施した。がん患者指導管理料は横ばいの推移。



## 医療安全管理センター 医療安全管理課

■部門代表者  
岡田 由恵、小谷 薫

### ■2024年度のトピックス



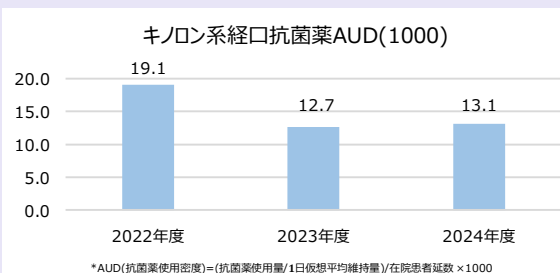
### ■事業報告

- ① タスクシフト/シェア（静脈路確保「恵寿免許」の定着）  
放射線課、臨床検査課に加え、救急救命士による研修を加え、免許取得者の増加あり、実践活躍している。
- ② インシデント・アクシデント報告件数とともに、Good job 報告の件数増加がみられた。多職種間での「サンキューメッセージ」が増加した。（2023年度7件、2024年度32件）毎月のベストジョブ選出も定着した。

## 感染制御センター 感染制御課

■部門代表者  
山崎 雅英、谷田部 美千代

### ■2024年度のトピックス



### ■事業報告

- ① AST活動の推進で、2022年度以降のキノロン系経口抗菌薬AUDの減少を維持している。
- ② 診療報酬改定で、介護保険施設等と締結し支援した。
- ③ 血液培養ボトルの出荷制限により7月～11月の期間は、一部例外を除き、基本1セットの対応を行った。
- ④ 個人防護具移動式ラックを採用し、5S管理に取り組んだ。

## 臨床研修センター

■部門代表者  
新井 隆成

### ■2024年度のトピックス

- ① 2024年4月採用の研修医は基幹型1名、協力型4名の5名だった。1年次5名、2年次3名、合計8名であった。
- ② 研修医獲得のため、リクルート活動の強化を図った。全国から見学に来ていただき、コロナ前のような見学者数であった。見学者の増加により、マッチング応募者も増え、4名（フルマッチ）が2025年度採用予定となった。

### ■事業報告

- ① 医学生の病院見学受け入れ実績 29名
- ② リクルート活動実績（イベント名、ブース説明者数）  
5/12マイナビ金沢20名 7/7レジナビ仙台10名  
5/19レジナビ福岡20名 1/26レジナビ金沢25名  
5/27レジナビ大阪20名 3/23レジナビ東京44名  
6/16レジナビ東京15名

## 看護師特定行為研修センター

■部門代表者  
鎌田 徹

### ■2024年度のトピックス

- ① 1/14に8期生の修了式を開催した。能登半島地震による中断もあったが、8期生4名全員が修了した。
- ② 令和6年度特定行為研修の組織定着化支援事業（厚生労働省）に参加した。ワークショップに2回、シンポジウムに1回参加した。また研修修了者に対して、フォローアップ研修会、実践報告会を開催した。

### ■事業報告

- ① 10/15に9期生7名が受講を開始した。  
（2025年10月修了予定）  
そのうち外部施設から2名が受講している。
- ② 2025年4月1日現在、院内の特定看護師は33名になった。（10区分20行為）

## 北陸緑内障センター

### ■センター長

杉山 和久

### ■ 2024年度のトピックス

2024年4月1日に恵寿総合病院に北陸緑内障センターが開設された。緑内障患者やその疑いのある患者を専門的に診察して、診断・治療・経過観察をする緑内障専門外来（眼科外来内）と手術（手術センターの眼科枠）を行っている。

### ■ 事業報告

- ① 緑内障専門外来での診察と手術を、緑内障の診療・研究・教育を金沢大学眼科・岐阜大学眼科で約40年間行ってきた杉山和久センター長（金沢大学名誉教授）が担当。
- ② 能登地区は勿論のこと、北陸地方の緑内障診療の拠点の一つになることを目指し、病診連携を通じて緑内障診療のネットワークを構築し、緑内障患者に寄り添った質の高い診療を提供している。
- ③ 当院眼科の馬渡医師とともに、開放隅角緑内障に対して房水流出を改善する低侵襲緑内障手術、閉塞隅角緑内障には水晶体再建術を実施し、眼科の手術件数は2023年度に比較して飛躍的に増加した（眼科事業報告を参照）。
- ④ 今後は能登地区、北陸地区の大学病院、基幹病院、開業医との連携を密にして、緑内障患者に最高水準の医療を提供したい。

## 医療事業統括部門 恵寿金沢病院

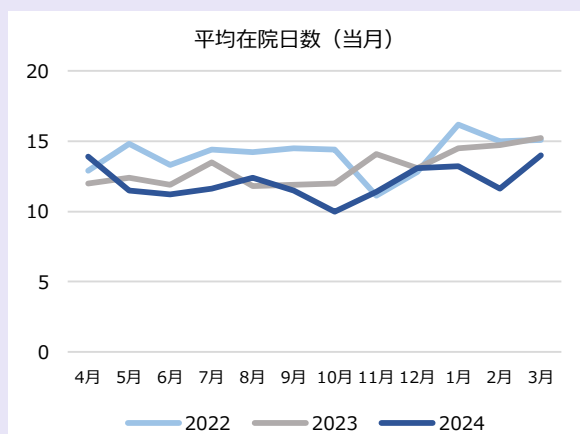
### 恵寿金沢病院

#### ■ 病院長

大竹 茂樹

#### ■ 2024年度のトピックス

平均在院日数は12.0日となり（2022年度14.1日、2023年度13.1日）3年連続短縮する結果となった。原因として整形外科の入院患者が減少したことの影響が大きいと思われる。



#### ■ 事業報告

- ① 内科では化学療法を中心にクリニカルパス導入を積極的に進め、6種類89例を実施し、医療の質の標準化、業務の効率化に努めた。また、6月からDPC請求を開始し、在院期間の適性化・標準化に取り組んだ。
- ② 診療科閉科、縮小を実施し、6月末で眼科閉科・整形外科を週3回の外来に見直した結果、全体の外来患者数が減少した。
- ③ EK活動を職員に浸透し、業務改善に取り組む姿勢を全職員に浸透させることができた。董仙会内TQM活動では12件の改善を実施し、ペーパーレス取組みにおいての優秀賞を獲得した。
- ④ 法人内の人事交流を行い、看護師・事務員を本院へ派遣してスキルアップ・生成AI活用事例等を学んだ。
- ⑤ 人間ドック健診受検者数・オプション検査数ともに前年度を大きく上回る結果となった。なかでも60歳以上の受検者数が大きく伸びている。
- ⑥ 国際的ニュース雑誌で発表された、世界で優れた病院ランキングに当院が掲載された。日本では195病院が掲載され、日本全体7,007病院中、188位にランクインした。石川県内では当院を含め3病院が掲載されている。

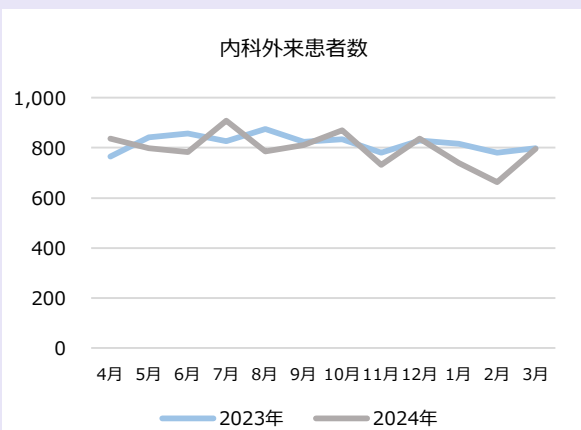
## 内科、血液疾患・骨髄腫センター

### ■所属医師

村田 了一、大竹 茂樹、佐賀 勉、斎藤 千鶴、高橋 稚奈、萩原 剛志

### ■2024年度のトピックス

金沢大学附属病院からの派遣医師を含め、血液内科のみならず、一般内科、呼吸器内科、循環器内科、糖尿病・代謝内科が受診できる体制を整え、外来患者数を維持することができた。



### ■事業報告

- ① 金沢大学附属病院、石川県立中央病院の血液内科医師および地域連携室と診療連携を図り、入院患者の確保に努めている。
- ② 延在院患者数減少に伴い、化学療法件数も減少した。  
入院患者数 14,099人（対前年比 90.3%）  
入院化学療法 2,399件（対前年比 81.0%）
- ④ 外来診療において患者数は微減し化学療法件数も減少した。  
外来患者数 9,558人（対前年比 97.2%）  
外来化学療法 427件（対前年比 94.3%）
- ⑤ 患者受け入れについては血液患者以外にサブアキュート、ポストアキュート、緩和ケア、レスパイト入院53名を受け入れた。

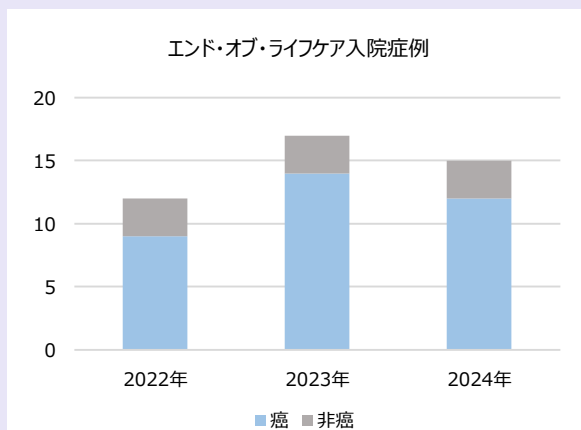
## 外科

### ■所属医師

道輪 良男

### ■2024年度のトピックス

エンド・オブ・ライフケア目的の入院は15例で、非癌症例は3例（20%）であった。癌症例の内、7例（58%）は化学療法の希望あり、化学療法を行った。



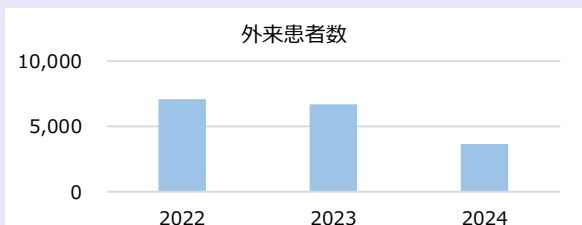
### ■事業報告

- ① 入院患者数は減少し、外来患者数は軽度減少した。  
入院患者数：1,363人（前年比：77%）  
外来患者数：1,495人（前年比：96%）
- ② 手術件数は64件で、増加した（前年比123%）。
- ③ 全大腸内視鏡検査数は126件で、昨年とほぼ同程度であった（前年比：102%）。
- ④ ドックの下部消化管内視鏡検査は、2023年10月より当院でも検査開始となり、月平均20.9件（前年比213%）であった。
- ⑤ エンド・オブ・ライフケア目的の入院は15例（前年比88%）で、年齢は52-100歳（中央値：76歳）、男：女 = 7:8、癌：非癌 = 12:3、化学療法施行7例（58%）であった。
- ⑥ 日本乳癌学会学術総会で、認知症を伴うHER2陽性乳癌に対する薬物療法の発表をした。

## 整形外科・リウマチ科

### ■ 2024年度のトピックス

週3回の外来となり患者数は減少した。



### ■ 事情報告

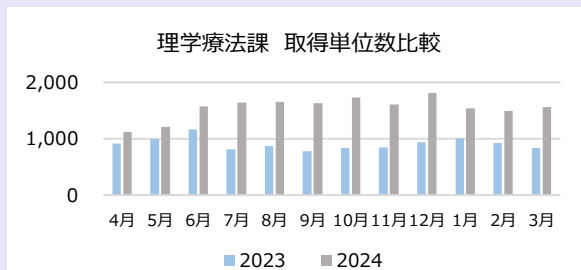
- ① 4月から常勤医師が不在となり金沢大学附属病院、金沢医科大学、米澤整形外科協力のもと、週3回午前中外来診療を実施した。手術・入院について受入を中止した。
- ② 手術が必要な患者について協力病院に紹介した。

## 理学療法課

### ■ 部門代表者

諏訪 勝志

### ■ 2024年度のトピックス



### ■ 事業報告

- ① 4月より365日リハビリを開始したことにより、切れ間なくリハビリテーションを実施、効果の持続性や改善度の向上が図れ、1ヶ月あたりの取得単位数も増加した。
- ② 1名が登録理学療法士取得、3名が関連分野の資格を1つ取得、1名が3つ資格取得し、個々のスキルアップ、提供される理学療法の質向上につながった。

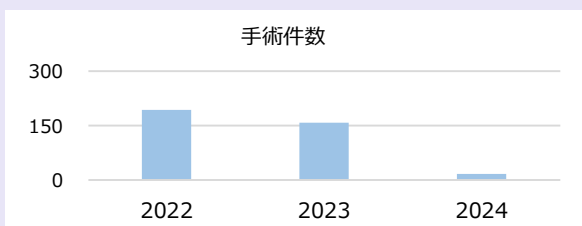
## 眼科

### ■ 所属医師

繰納 勉

### ■ 2024年度のトピックス

残念ながら6月末をもって診療を終了することとなった。



### ■ 事業報告

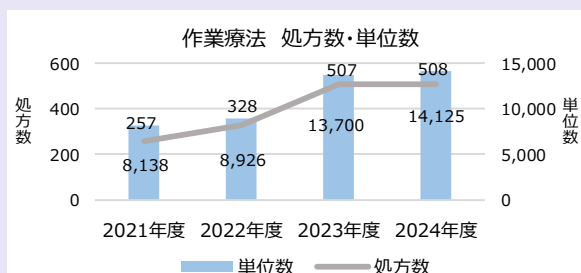
- ① 涙道手術を中心に金沢大学附属病院眼科の協力のもと積極的に手術を実施した。
- ② 以下は4月～6月までの件数であり、6月は手術・入院患者の受入れは中止とした。
  - ・ 入院患者数：12人
  - ・ 外来患者数：385人
  - ・ 手術件数：16件

## 作業療法課

### ■ 部門代表者

東川 哲朗

### ■ 2024年度のトピックス



### ■ 事業報告

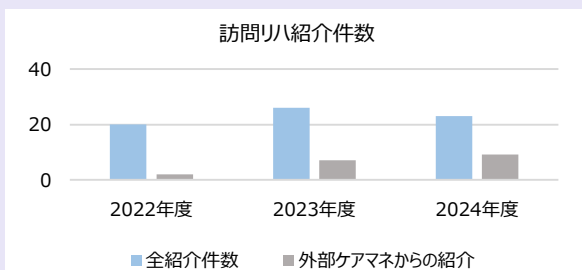
- ① 4月より365日リハを開始し、土日・祝日も練習継続が可能となった。
- ② OT処方数・単位数とも微増。
- ③ 処方の87.2%ががんリハ。整形外科休診を補完した。
- ④ 3学会合同呼吸療法認定士を1名取得。
- ⑤ 所属課員が東海北陸OT学会会長を務めた。

## 訪問リハビリテーション事業所

### ■部門代表者

諏訪 勝志、東川 哲朗

### ■2024年度のトピックス



### ■事業報告

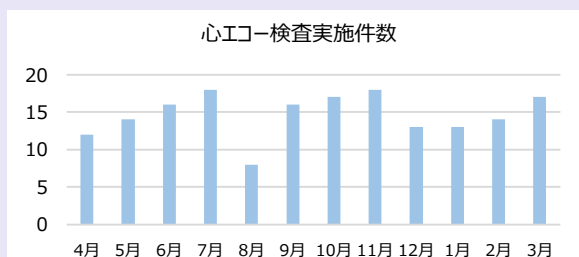
- ① 院内リハスタッフからの紹介は14件、外部ケアマネからの紹介は9件だった。年度前半に病院訪問・ケアマネへの広報をしたことで、外部ケアマネからの紹介が増えてきている。
- ② PT・OT半日、および男女の担当者としたことで、女性希望の利用者獲得、より利用者のニーズに応じた対応が可能となり、利用者獲得につながった。

## 臨床検査課

### ■部門代表者

長面 佳央理

### ■2024年度のトピックス



### ■事業報告

- ① 循環器内科医と協働し心エコー検査を176件実施した。
- ② 血液疾患患者の骨髓像カウント業務を72件実施した。
- ③ 悪性リンパ腫や多発性骨髄腫等の血液疾患患者に対する自家末梢血幹細胞採取を8件実施した。

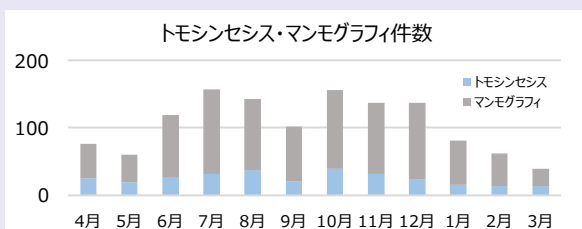
## 放射線課

### ■部門代表者

武村 真弓

### ■2024年度のトピックス

トモシンセシス導入2年目となった。



### ■事業報告

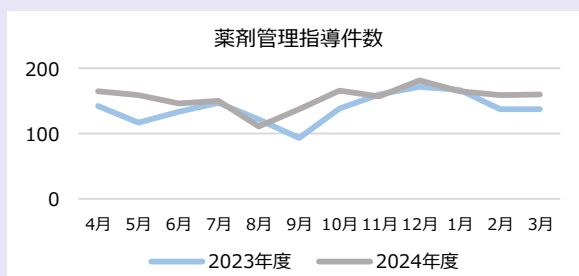
- ① CT件数 1,940件
- ② マンモグラフィ 977件 トモシンセシス 292件
- ③ 超音波件数 2,868件
- ④ CT読影所見の既読管理システム導入により所見の到着をいち早く医師にお知らせでき、見落とし防止に役立っている。
- ⑤ 乳がん検診超音波検査実施技師に1名認定

## 薬剤課

### ■部門代表者

宮森 久志

### ■2024年度のトピックス



### ■事業報告

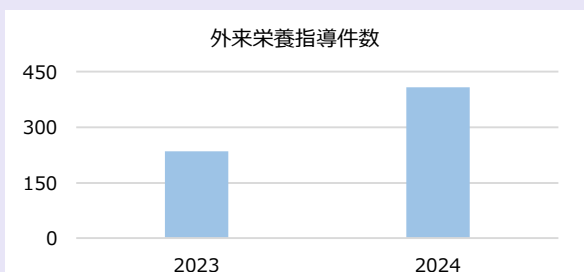
- ① 2024年度薬剤管理指導件数で前年度比112%
- ② GS1バーコードを活用した医薬品管理体制を構築し、医薬品管理業務の質の向上と効率化をすすめた。
- ③ 注射関連ホームページを新設し、注射関連情報（既存）を集約しイントラネット上で公開した。

## 臨床栄養課

### ■部門代表者

羽根 由子

### ■2024年度のトピックス



### ■事業報告

- ① 生活習慣病管理料Ⅱを算定している患者へ積極的に外来栄養指導を行った。外来カンファレンスに参加し、対象者を看護師と共有したことで前年度比173%と増加した。
- ② がん病態栄養専門管理栄養士の更新を含め、学会や院外研修に積極的に参加し知見を深めた。

## 人間ドックセンター

### ■所属医師

大竹 茂樹、上田 幹夫、土田 達、垣内 博成

### ■2024年度のトピックス

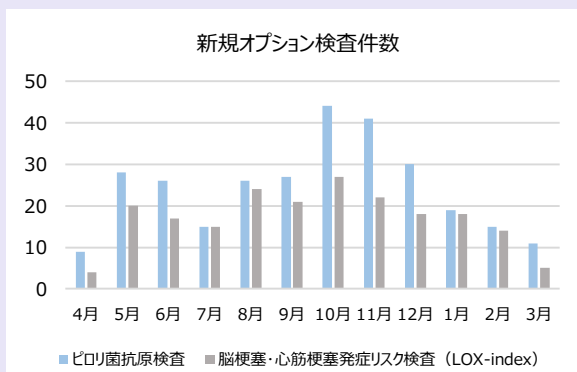
人間ドック受検者数 2,363人（前年度 2,197人）

男女比率 男性58.4% 女性41.6%

コース比率 1泊2日 65.9% 1日 25.2% 半日 8.9%

<新オプション> ピロリ菌抗原検査 291件

脳梗塞・心筋梗塞発症リスク検査（LOX-index）205件



### ■事業報告

- ① 2024年度ドック受検者数は2,363人で前年度より約8%増加した。2023年度に引き続きNTTや協会けんぽに加入する企業に働きかけを行ったことによる成果と考えられる。
- ② 受検者数を月別でみると、例年のごとく夏場に多く冬場に少ない傾向にあった。受検者枠の是正によりバランスの改善を図った。12月～2月の受検者数の増加が実現できたが、3月は十分ではなかった。
- ③ ドック検査結果の報告発送までに要した日数は、2022年度31.7日、2023年度20.1日、2024年度22.1日と引き続き短縮していた。これは、検査結果コメントの簡素化や、業務の効率化など職員の努力によるところが大きい。
- ④ ドックオプション検査として、ピロリ菌抗原検査と脳梗塞・心筋梗塞発症リスク検査（LOX-index）を新たに導入し、それぞれ291件、205件の受検があった。オプション検査は、約6%の増加を示した。



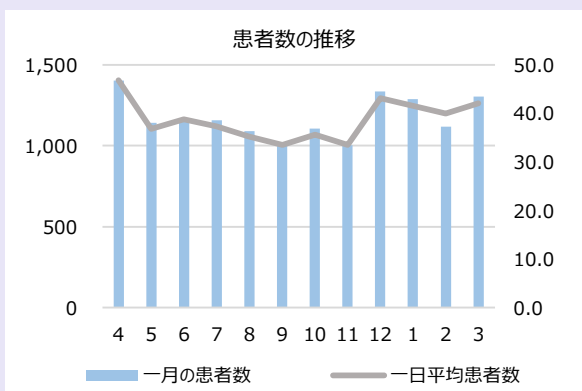
## 看護部

### ■看護部長

前大道 綾子

### ■2024年度のトピックス

今年度診療体制が変更となり、2階と3階に分かれていた病棟を一つの病棟として合計60床とし、平均49床の高稼働を目指して運用が開始となった。12月からは53床の高稼働とさらに目標値をあげた。患者数の獲得には苦慮したが年度後半にかけ徐々に患者数が増加した。



### ■事業報告

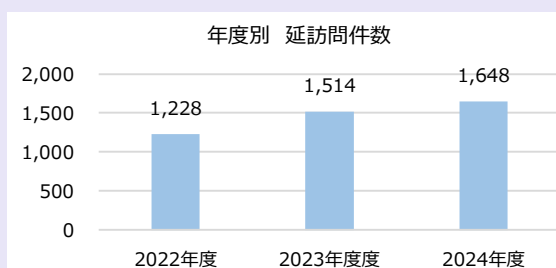
- ① 2病棟を1病棟化するため、業務のすり合わせ、人員配置、患者配置について検討実施した。4月当初は、異なる病棟のスタッフが一緒に働くことや階によって違う物品配置などもあり、何度も話し合いを繰り返しながら、患者配置、患者受け持ちを考え業務の組み立てを行った。
- ② 今年度地域包括ケア病床を廃止した。それに伴い、地域包括ケア病床として使用していた2室の個室を、無菌加算の取得できる個室へメンテナンスを行い、活用した。
- ③ 病院をあげてペーパーレス化に取り組み、看護部でもペーパーレスにできるものを洗い出し、病棟ではワークシート、患者の検査結果、外来では順路案内票やFAX用紙の削減を行い貢献した。
- ④ 1病棟化により、病棟看護師数が患者数に対し多くなり本院への研修を計画したが、計画的には進まなかった。本院の看護師数不足時は、要請に応じ看護師を派遣し本院の急性期一般入院基本料の維持に貢献した。また手術室への看護師応援の要請にも対応し支援した。
- ⑤ 病棟から、訪問看護ステーションへの応援を行った。また病棟看護師の本院への派遣時、病棟業務量が増えた際は土日も含め外来看護師の応援体制を行った。
- ⑥ 特定行為看護師の資格取得を1名目指している。

## けいじゅ金沢訪問看護ステーション

### ■部門代表者

藪内 照美

### ■2024年度のトピックス



### ■事業報告

- ① 2024年度の延利用者数は合計1,648件で、月平均137件であった。増加の要因としては、医療保険の利用者の訪問件数が一番多くなった事が挙げられる。
- ② スマートフォンの転送機能が利用できるようになり、携帯電話受け渡しのための休日出勤の必要がなくなった。
- ③ 病休者が出たが、外来や病棟の応援により、訪問を継続する事ができた。

## 事務局

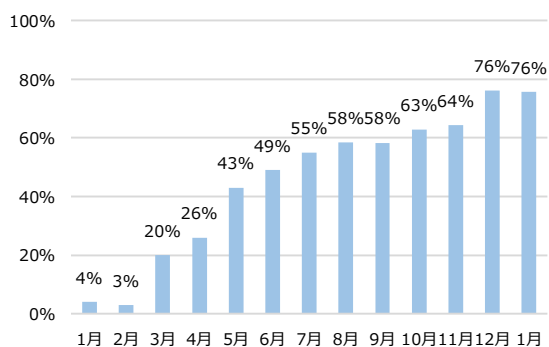
### ■ 部長

森田 均

### ■ 2024年度のトピックス

2024年12月からの新たな保険証発行中止に向けて、マイナ保険証利用促進に取り組んだ。6月にはNTTからの協力を受け重点的に啓蒙活動を行った。受付した後マイナ保険証確認へという患者導線が定着し、利用増加につながった。

マイナ保険証利用率（マイナポータル調べ・最新1月）



### ■ 事業報告

- ① 6月よりDPC請求を開始した。今年度は激変緩和係数が割り当てられ、医療機関別係数は1.0208となった。またDPCコーディング委員会を立ち上げ、統計データ報告や症例検討を行った。
- ② 医事課職員2名と医療福祉相談員1名を本院へ研修として一定期間異動した。医事課、医療秘書課、地域連携課、医療福祉相談課でノウハウを学んだ。
- ③ 増加するインバウンドに対応するため、外国人对応電話サービス（メディフォン）の利用を開始した。本院協力のもとオンラインで説明会を受け実用化に至った。
- ④ 医療DX推進体制整備加算の算定要件でもある電子処方箋発行を3月より開始した。
- ⑤ 6月の診療報酬改定で新設された生活習慣病管理料Ⅱの算定を進めた。従来の特定疾患療養管理料算定者の中から対象患者を抽出。算定方法を検討し、スムーズに算定へつなげることができた。
- ⑥ 管理課主導でペーパーレス推進チームを立ち上げ、データ化による業務効率化、紙や印刷コストの削減などで生産性を向上した。A4用紙の使用量は前年比25%削減を達成。

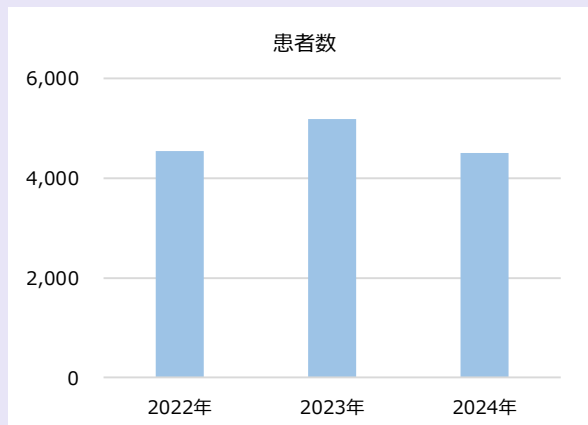
## 医療事業統括部門 クリニック

### 田鶴浜診療所

■所属医師  
廣正 修一

#### ■2024年度のトピックス

2024年元旦に発生した「能登半島地震」により、当診療所の被害は甚大であり、田鶴浜地区の被害及び他の地区への避難などによる影響を大きく受けていて、患者数は4,502人であった。



#### ■事業報告

- ① 治療効果の評価などを目的として、必要な検査（採血、検尿、レントゲン、骨密度、ABI）を定期的に施行するように心がけた。
- ② 地域の健康管理のため、ワクチン接種も積極的に行い、新型コロナワクチン接種とインフルエンザワクチン接種に力を注いだ。
- ③ iPadを使用して、隣接する鶴友苑の通所リハビリテーション会議に積極的に参加した。
- ④ 2024年1月1日の最大震度7の地震の被害は甚大で、応急復旧を行い、建築の専門家にも建物診断をしていただき、その結果、地中の杭に問題があり、“建物の復旧は困難”という結果が出た。そのため、これ以上の診療継続が困難となり2025年3月31日で閉院の運びとなった。

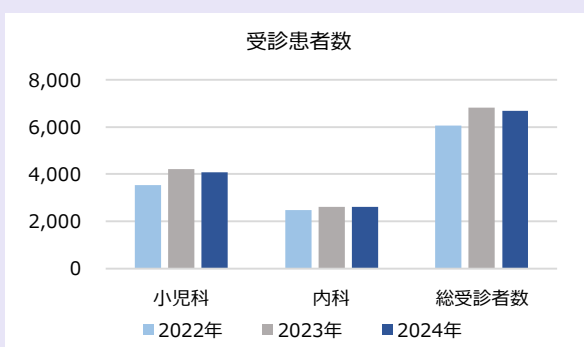
## 鳥屋診療所

### ■所属医師

齋藤 靖人、中谷 茂和、平松 茂

### ■2024年度のトピックス

- ① 今年度より、毎週火曜日心療内科・内科診療を開始し、現代社会の様々なストレスに関連する障害に対応している。
- ② 総受診者数は、昨年度とほぼ同程度であった。
- ③ 内科では、特定健診受診者数が増加した。
- ④ 発熱患者と非発熱患者の空間的分離を継続した。



### ■事業報告

#### ① 鳥屋診療所

診療日 月・水・金:内科・小児科/火:心療内科・内科  
 総受診者数 6,694人（内科 2,603人、小児科 4,091人）で昨年度とほぼ同程度であった。内科では、生活習慣病管理を中心とした診療を行い、特定検診や新型コロナワクチン、インフルエンザワクチン、带状疱疹ワクチンなどの健康管理に努めた。特定検診受診者は、昨年度に比し、32%増加した。小児科は、中能登町唯一の小児科として各種感染症診療や気管支喘息など慢性疾患管理を行い、各種予防接種、乳児健診などの保健事業にも取り組んでいる。

#### ② いきいき

営業時間:月・水・金 9:00-12:00/13:30-14:30  
 延人数（予防）928人、延人数（介護）1,820人  
 延人数合計 2,748人、稼働率 59.6%

今年度も理学療法士と介護福祉士が連携し、利用者の体力や健康状態に配慮しながら、リハビリを提供している。いきいきのスペースでは常に利用者の笑い声や笑顔があふれており、専門知識に長けたスタッフと共に目標達成証書授与に向けて取り組んでいる。

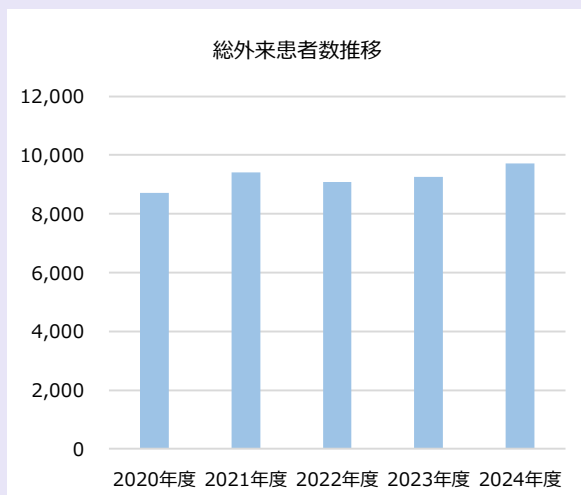
## 恵寿ローレルクリニック

### ■所属医師

吉岡 哲也、伊達岡 要

### ■2024年度のトピックス

総外来患者数：9,715人（前年度比105%）、訪問診療件数：800件（前年度比99.5%）だった。



### ■事業報告

#### ① 患者数

総外来患者数は前年度比105%に増加、訪問診療件数は前年度比99.5%とほぼ変わらなかった。

#### ③ 予防接種

前年度に引き続いて、新型コロナワクチン接種対応を行った。任意予防接種についても積極的に推奨し、一定数の带状疱疹予防接種を行った。

#### ③ 閉院について

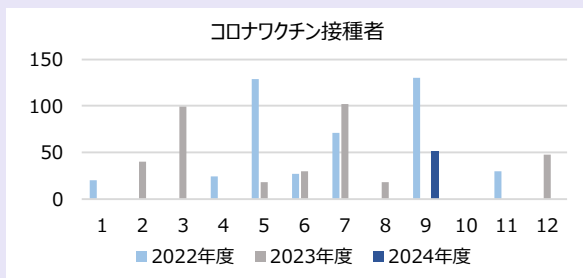
院長退職の意向により、2025年3月31日をもって恵寿ローレルクリニックは閉院となった。

## 恵寿鳩ヶ丘クリニック

### ■所属医師

渡邊 博之

### ■2024年度のトピックス



### ■事業報告

- ① 2024年1月の震災後も介護医療院併設の医療機関として、入所者のレントゲン一般・CT（今年度新規更新）撮影を行い、病気の早期発見・治療に努めた。
- ② 新型コロナワクチン接種については、2024年度は主に併設の介護医療院にて実施。今年度から費用の一部が自己負担となったことも影響して減少した。

## 介護事業統括部門

## 介護事業統括部門

### ■部門長

吉田 茂和

### ■副部門長

内田 かおり、古木 恵美子

### ■2024年度のトピックス

Spare社と共に、AIオンデマンド乗合交通ソリューション「Spare Platform」を活用した介護送迎サービスの高度化を目指した実証実験により、90%作業効率を改善した。全事業所にiPhoneとBONXインカム120台を導入し、業務効率を上げた。入浴機器（ピュアット）の導入で新たな入浴を構築した。

|                     | 2023年までに導入                | 2024年導入                         |
|---------------------|---------------------------|---------------------------------|
| 介護DX                |                           | iPhone<br>BONXインカム<br>Spareシステム |
| 移乗移動支援              | Hug<br>SASUKE<br>自動体交オスカー | 移動式介護リフト                        |
| 入浴支援                | PAO（パオ）                   | ピュアット                           |
| 見守り・レク<br>コミュニケーション | ネオスケア<br>オミビスタ<br>DAM     | PALRO                           |

### ■事業報告

#### ① 介護の技の熟練、質の向上

けいじゅヘルスケアシステム内で介護技術を競う大会を開催し、優秀者は石川県介護グランプリ出場し、「入浴の部」最優秀賞（2年連続受賞）「排泄の部」技能賞を受賞。

初任者研修・おむつマイスター・ノーリフトマイスター・実務者研修を継続した。

#### ② 地域貢献

Foot活出前授業を袖ヶ江地区コミュニティセンターで2回実施し、合計50名に対し指導した。

#### ③ けいじゅヘルスケアシステム事業所の統合

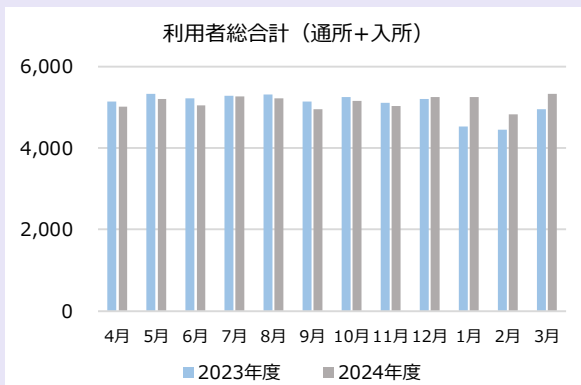
8月にふれあいの里、12月に鶴友苑デイケアを廃止し、他の事業所へ移行した。9月にエレガントたつるはま（25床）、3月に鶴友苑（50床）を閉所した。

## 介護老人保健施設 和光苑

■施設長  
大塚 悟

### ■2024年度のトピックス

介護DXを進めるため、生産性の向上を推進する委員会を立ち上げ、導入した機器の効果的な運用を行った。中でも、iPhone導入や通所事業でのデジタル送迎で業務効率の向上を目指した。ユマニチュードの浸透を目的に一年を通して学習と実践を繰り返し行い、ケアの質の向上を図った。



### ■事業報告

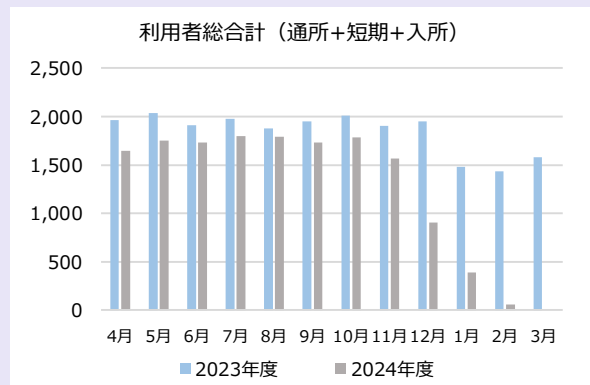
- ① 今期目標と達成度  
入所稼働率 97.2%（前年比-1%）  
目標 99.0%（達成率98.1%）  
通所稼働率 79.9%（前年比+9.0%）  
目標 90.0%（達成率88.7%）  
入所は特に9月・10月と新型コロナウイルス感染流行で入所受け入れを一時停止する必要に迫られた。また、入院者・お看取りで亡くなられた方が多く、稼働が落ちたが、年度末に稼働率が徐々に増えた。通所は鶴友苑の通所利用者の受入れに伴い、12月に定員40名に追加変更。稼働率は年度末にかけて徐々に増えた。
- ② 教育研修  
介護支援専門員1名、介護福祉士1名、認知症介護実践リーダー研修修了者1名、認知症介護実践研修・実践者研修修了者2名、技能実習責任者1名、技能実習指導員3名、技能実習生活指導員1名
- ③ 今後の課題  
今後も生産性の向上は必要であり、多様な働き方や適切な人員配置を行いながら、DXの更なる推進をしっかりと取り組んでいく必要がある。

## 介護老人保健施設 鶴友苑

■施設長  
廣正 修一

### ■2024年度のトピックス

2024年1月1日元旦の能登半島地震で建物は甚大な被害を受けた。そのような状況の中でも職員一同が一丸となって前半は質の良い介護・医療を求めて頑張り、2025年3月末の閉所が決定した後半は施設の幕引きという全く異なったステップを行った。



### ■事業報告

- ① 昨年元旦の震災で、建物が壊滅的な被害を受け、2025年3月末で閉所が決定。
- ② 入所：2024年11月には事業所閉所が決定し、他事業所への移行を開始。  
入所稼働率 97.1%（10月まで:前年比-0.1%）  
認知症・短期集中・個別リハビリ加算 311件（前年比+5件）  
所定疾患療養費Ⅰ 88件（前年比+20件）  
緊急時施設療養加算 5件（前年比+1件）  
在宅復帰率平均 51.5%
- ③ 通所：2024年11月末で事業所休止。  
通所稼働率 49.3%（11月まで:前年比-26.7%）  
認知症・短期集中リハビリ加算 235件（前年比+54件）  
リハビリマネジメント加算 187件（前年比+187件）
- ④ 石川県「介護技能グランプリ」技能賞受賞。
- ⑤ 介護者教室を田鶴浜地区3か所で開催し、介護・栄養に関する相談や認知症予防体操等を企画。また小学校へ出向き出前授業を行い地域の方と触れ合うことができる取り組みを行った。



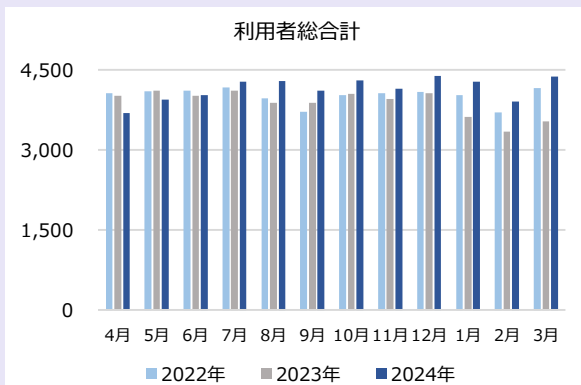
## 介護医療院 恵寿鳩ヶ丘

### ■ 院長

渡邊 博之

### ■ 2024年度のトピックス

2024年1月の能登半島地震からの復旧復興の1年だった。前年度末の3月にはデイを再開、入所を含めて利用者数は4月から6月までは例年に及ばなかったが、7月以降全ての月で過去2年を上回っており、社会資源も少なくなった奥能登地域の慢性期医療・介護を止めずニーズに応えてきた。



### ■ 事業報告

- ① 年間延べ利用人数は49,752人だった。（前年比106.8%）
- ② TQMテーマ「鳩ヶ丘での尊厳ある生活を支えるために～ユマニチュードを実践し介護の質の向上を目指す～」に取り組み発表した。
- ③ BCPIに基づく各種災害訓練を実施した。  
防災訓練（火災・地震・原子力）今年度5回  
感染対策訓練 今年度5回
- ④ 介護の質の向上（各種マスター認定者数増）  
「ノーリフトマスター」10名  
「おむつマスター」3名  
「Foot活マスター」3名  
「スマート介護士」EXPERT 1名、BASIC 1名
- ⑤ IoT・ICTの導入・活用  
見守り機器（ネオスカ）13台  
移乗移動ロボット（Hug）1台に加え、移乗移動ロボット（SASUKE）1台  
iPhoneインカムの導入（各勤務帯職員に携帯）
- ⑥ 震災被害で使用が困難になった特殊浴槽の新規更新。  
各被害インフラの応急復旧から恒久工事の実施。
- ⑦ コロナ等周辺状況に合わせて、面会制限の緩和。

## 第2章 法人方針・事業報告（介護事業統括部門）

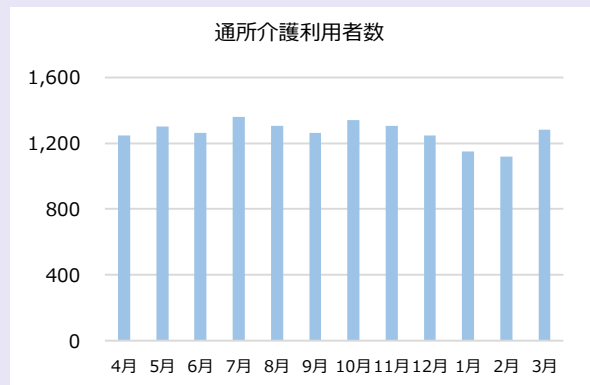
## 在宅複合施設 ほのぼの

### ■ 部門代表者

一谷 真澄

### ■ 2024年度のトピックス

今年度は移乗サポートロボットHug、iPhoneインカム（BONX）、FREEDAM（生活総合機能改善機器）、送迎AI等の導入により、利用者の安心・安全・喜び、および職員の身体的負担の軽減や業務の効率の向上につなげることができた1年であった。



### ■ 事業報告

- ① 今期の目標と達成度  
稼働率の目標値：通所介護90%、短期入所90%  
通所介護稼働率：89.9% 達成度 99.9%  
短期入所稼働率：95.0% 達成率 105.6%
- ② 教育研修  
ノーリフトマスターに2名、おむつマスターに1名が認定された。日常業務や職員指導へと活かしている。他の職員もオンライン研修の受講や勉強会等へ参加し個々のスキルや知識の習得・知識を深めることに日々取り組んでいる。
- ③ 今後の課題  
来年度は、通所介護と短期入所ともに稼働率95%を目標とする。通所介護では、ほのぼのの強みとなりつつある『理学療法士の専従により、利用者がほのぼのを利用することで心も身体（あしこし）も元気になる施設』をもっと積極的にアピールをしていけるよう努めていきたい。短期入所では、見守り介護ロボット「ネオスカ」や「iPhoneインカム（BONX）」の積極的な活用により、転倒・転落件数の減少につなげ、より安心・安全にご利用していただけることを外部にアピールしていきたい。

## ケアマネステーション恵寿

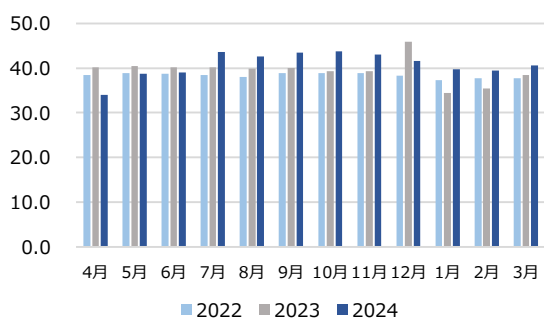
### ■部門代表者

清水 光代

### ■2024年度のトピックス

ケアマネジャー平均9.5名で居宅介護支援業務にあたった。「地域包括ケアステーション」と「入退院管理センター」と協働し、入院早期より介入、新規利用者獲得につなげた。介護DX・ICT/生成AI等の活用により、業務の効率化を図り、ケアマネ一人あたりの利用者実人数増につなげた。

ケアマネ一人あたり実人数



### ■事業報告

- 年間延べ利用者数 4,607人（前年比：97.2）  
新規利用者 177人（前年比：143.9%）
  - なかのとサテライトを在宅複合施設ほのぼの内に開設。
  - 能登半島地震後1年経過、12月より営業区域に穴水町を追加。（穴水地区の利用者:3人）。
- 加算
  - 初回加算 114件
  - 入院時情報連携加算 247件
  - 退院・退所加算 270件
  - 通院時情報連携加算 23件
  - ターミナルケアマネジメント加算 3件

医療との連携に注力し、通院時や入退院時には病院へ訪問し、病院職員との連携を図る。入院早期から情報連携を行い、早期退院に向け多職種連携とサービス調整により、在宅側より入退院時の後方支援を行った。
- 「気づきの事例検討会」年4回実施。  
介護支援専門員の資質向上に努めた。
- 資格
  - 主任介護支援専門員 6名（うち1名資格取得）
  - 介護支援専門員 4名

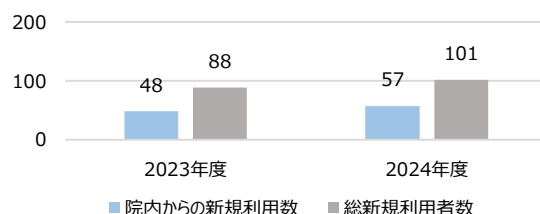
## 訪問リハビリステーション恵寿

### ■部門代表者

永井 亜希子

### ■2024年度のトピックス

訪問リハ利用件数が増大した。



### ■事業報告

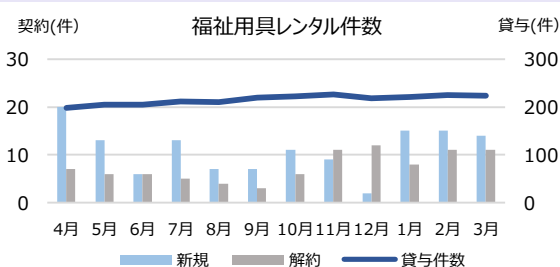
- 後方病棟、急性期一部病棟のみから、全病棟に訪問リハチェックシートの活用を開始。院内からの訪問リハ対象者の新規利用件数増大を図った。
- 外部ケアマネジャーへ訪問リハパンフレットの配布は継続して実施した。

## 福祉用具レンタルステーション恵寿

### ■部門代表者

永井 亜希子

### ■2024年度のトピックス



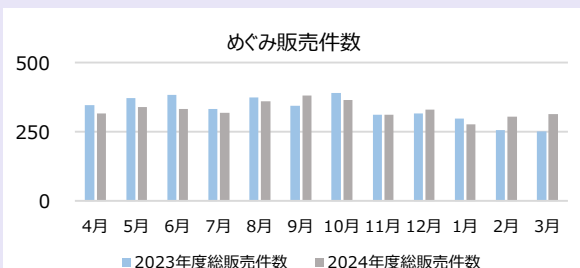
### ■事業報告

- 院内リハスタッフやケアマネからの依頼で、家屋評価（51件）、担当者会議（105件）にオンラインを含め参加し、福祉用具機器選定を行い利用に繋げた。
- ケアマネからの依頼が増え、レンタル総数は増えている。
- カタログを刷新し、他居宅や利用者にも配布し、利用をしていただけるよう営業活動を行った。
- 車椅子・歩行車・電動カートの研修会を開催した。

## 医療福祉ショップめぐみ

■部門代表者  
永井 亜希子

### ■ 2024年度のトピックス



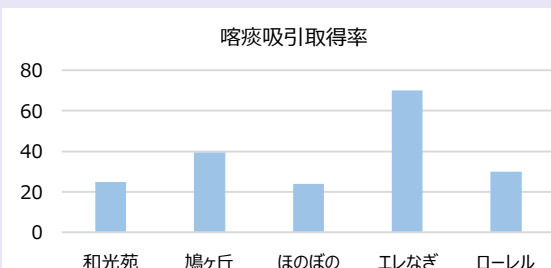
### ■ 事業報告

- ① 売れ行き商品を把握し、SPDの増減を行い、商品確保・管理に努めた。
- ② 資材課への商品発注伝票を簡略化し、スムーズに行えるようにシステム改善を行った。
- ③ 上位販売品目はパウチ各種・ストマ関連スプレー・おむつ各種・弾性ストッキング・ポータブルトイレ・コンタクトレンズであった。

## 喀痰吸引等研修センター

■部門代表者  
吉田 茂和

### ■ 2024年度のトピックス



### ■ 事業報告

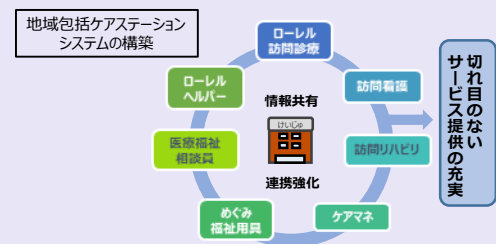
- ① 2024年は、地震の影響もあり、開講は困難だった。
- ② 2017年度以降、のべ112名の修了生を輩出した。
- ③ 2024年度までに、修了後、施設で実地研修を含むすべての研修を修了した者は、のべ94名となった。この94名の2024年末の配属先、取得率はトピックスのとおりであり、看護師の夜間常駐がないエレガンテナぎの浦が70%となっている。

## 地域包括ケアステーション

■部門代表者  
本橋 敏美

### ■ 2024年度のトピックス

訪問系事業所として董仙会と徳充会の連携体制を確立した。



### ■ 事業報告

- ① 定例会議（毎月）、サービス介入検討会議（毎週）  
入院患者情報をMSWより収集し、訪問系事業所内（福祉用具レンタル含む）の多職種での意見交換、介入の準備を行い、新規顧客獲得につなげた。
- ② 事業所の利用者困りごとの相談や介入支援（随時）
- ③ AIによる訪問スケジュール・移動スケジュール等の管理により、隙間時間を把握し時間を有効活用した。

## 社会事業統括部門

### ■部門代表者

神野 厚美、進藤 浩美

### ■2024年度のトピックス

#### けいじゅデリカサプライセンター食数変化

|            |                 |
|------------|-----------------|
| 董仙会        |                 |
| 恵寿金沢病院     | 整形外科常勤医なし、20床休床 |
| 鶴友苑        | デイ・入所 廃止        |
| 恵寿みおや      | デイ・ショート 廃止      |
| 徳充会        |                 |
| エレガントたつるはま | 入所 廃止           |
| 精育園        | 入所者全員避難、転籍      |

### ■事業報告

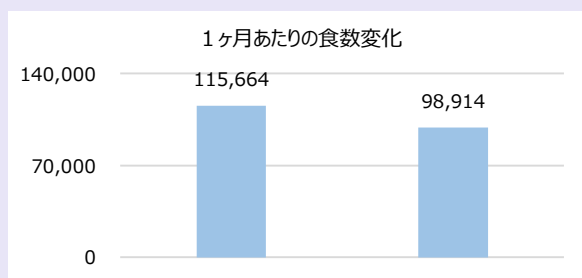
- ① 看護学校については、事務長交替、収益改善対策のために、財務部長の関わりを増やした。
- ② けいじゅデリカサプライセンターへの地震による影響としては、施設の統廃合により食数が減少したこと、委託先のシダックスフードの職員の退職があり、グルメプラザけいじゅを開店できていないことである。

## けいじゅデリカサプライセンター

### ■部門代表者

神野 厚美、進藤 浩美

### ■2024年度のトピックス



### ■事業報告

- ① 発災後3月1日より通常稼働したが、食事のサイクルは14日製造で、40日サイクルに戻ったのは5月27日で、地震から146日のことである。
- ② 厨房施設が使用困難となった徳充会ワークセンターの弁当製造も実施した。
- ③ 施設の統廃合により、1ヶ月あたりの食数は、約98,000食に減少した。

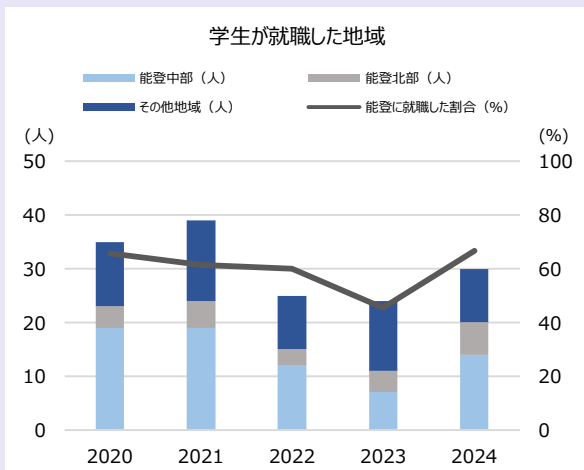
# 七尾看護専門学校

## ■ 事務長

平田 吉喜

## ■ 2024年度のトピックス

33名が卒業し、30名が病院に就職。能登地区の病院に20名（内 恵寿総合病院12名）が就職。能登地区の病院に就職した割合は66.6%であった。



## ■ 事業報告

- ① 入学出願者数27名、受験者数25名、入学者数22名だった。出身別では、能登北部6名、能登中部13名、石川中央3名、南加賀0名で県内22名、県外0名であった。
- ② 入学試験は、11月16日推薦・社会人（一次）、1月16日一般（一次）社会人（二次）、2月13日一般（二次）社会人（三次）を実施。3月17日一般（三次）社会人入学試験を追加実施した。
- ③ 2月16日に看護師国家試験に新卒者33名＋既卒者6名の合計39名が受験し、36名が合格した。合格率92.3%であり、全国平均90.1%を上回った。
- ④ 董仙会の修学資金を受けている学生は、1年生3人、2年生4人、3年生9人である。
- ⑤ 看護師等養成所におけるDX促進事業において、全国の養成所の中からモデル校8校に選出された。

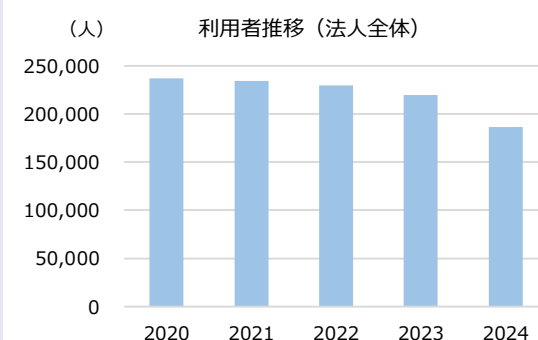
## 徳充会

## ■部門代表者

今寺 忠造

## ■2024年度のトピックス

「明るく、楽しく、前向きに」をテーマに、各部署が積極的に取り組んだ。震災の建物被害は甚大で、高齢者の通所介護、配食・訪問入浴・小規模特養は、廃止・集約化をせざるを得ない状況になった。石川県精育園は、加賀市の錦城学園に広域避難した。事務局は、震災の復旧対応に追われた。



## ■事業報告

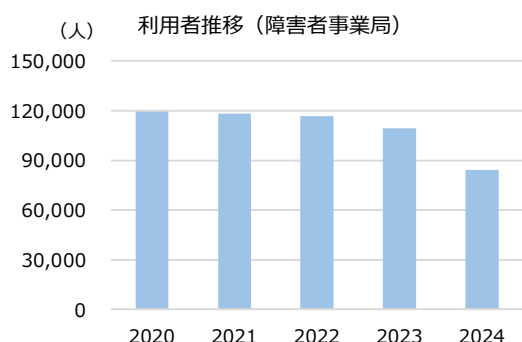
- ① 「ATM」を意識し、各事業所が感染症予防に対応しながら、それぞれの置かれた場所で、強みを生かし新しいサービスの創造・構築を目指して取り組んだ。大震災の影響をもろに受け、各事業所はその対応に追われた。多くの応援と支援に感謝。
- ② 障害者事業局：入所は高齢化し、重度・医療的ケアのニーズが高く、入院が多い現状。通所系は後半は震災前の数値に近づいたが、能登は若年層利用者の広域避難の影響大。身体系より知的・精神の利用ニーズが高くなっている。震災での緊急利用に積極に対応した。
- ③ 高齢者事業局：エレガントたつるはま、ふれあいの里は震災による建物被害が甚大で、事業廃止・集約化した。特養の入所は施設内感染予防を徹底した。通所は、感染症・震災の影響を強く受けたが、強みを生かした選択プログラムやクラブ・カルチャー教室などを導入し、意欲を引き出した。外出支援やイベント交流などを再開した。
- ④ 事業局：介護職員処遇改善加算による賃上げ・石川県被災地介護・福祉人材確保支援事業給付金の支給。BCM・BCPの改定、補助金・義援金の受入と申請、復旧対応・会議参加、法人内応援体制を構築した。
- ⑤ 地域貢献：できる範囲で実施した。

## 障がい者事業局

■部門代表者  
今寺 忠造

### ■2024年度のトピックス

各事業所、「ATM」を意識し、置かれた立場で、復旧・復興の取り組んだ。建物被害は甚大であり、限られた環境で創意工夫をしながら、利用者サービスを提供した。また、地域交流や貢献も継続して行った。



### ■事業報告

- ① さいこうえんの障害者支援センター：引きこもり・8050問題の普及、職場定着、復興支援の継続を行った。キラは被災地支援を行った。
- ② セレーナ青山：現状維持。公費解体利用者の受入。
- ③ 青山彩光苑リハビリテーションセンター：工事と並行してサービス提供。7名就職。
- ④ 青山彩光苑ライフサポートセンター：70名に定員変更したが、延べ利用は約200名増加。災害義援金を活用した能登北部への日帰り外出、震災での緊急避難等の受入強化。地域住民を招待して震災復興記念の集いを行った。
- ⑤ ワークセンター田鶴浜：20名に定員変更。7月に施設外就労実施。
- ⑥ 青山彩光苑六水ライフサポートセンター：震災緊急受入、利用者プチ個別支援、障害者週間（小学校福祉教育・アンサンブル・太鼓等の交流会）。
- ⑦ 石川県精育園：40名加賀市の錦城学園の避難生活。県外ボランティアの応援があった。その他の利用者は、2府7県・31施設に分散避難し、ほとんどが帰園を希望している。グループホームは、9月の水害被害者を積極的に受け入れた。HS銀河で高齢者訪問介護を開始した。

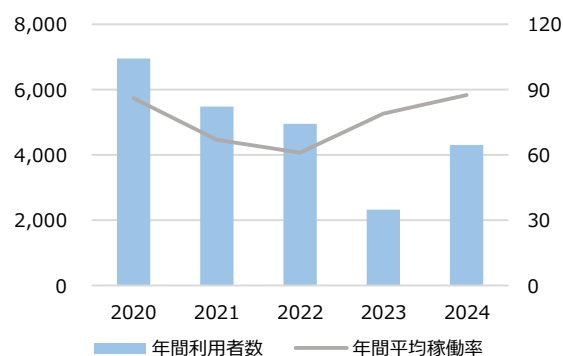
## 第2章 法人方針・事業報告（徳充会）

## 障がい者事業局 青山彩光苑 青山彩光苑リハビリテーションセンター

■部門代表者  
久保 奈保

### ■2024年度のトピックス

2024年1月発災の能登地震により、居住地変更を余儀なくされ、サービス終了に至ったケースが複数みられたが、2024年8月には地震前の登録人数まで回復することができた。現在も復旧・復興を目指して工事と並行して継続したサービス提供を続けている。



### ■事業報告

- ① 目標と達成度  
機能訓練稼働率を100%以上とする  
→94%であったため、達成度としては94%  
就労移行支援稼働率を100%以上とする  
→81%であったため、達成度としては81%  
生活訓練（機能訓練）稼働率を100%以上とする  
→80%であったため、達成度としては80%
- ② 就労移行支援事業については、7名の利用者が就職した。6ヶ月以上の職場定着者は3月時点で1名となった。定着者が多かった昨年度に比べて低下したが、2年間実績での評価のため、2025年度も報酬単価最高値となった。2024年度は前年度に比べて就労移行支援事業で安定した利用を続けることができ、稼働率が向上した。2024年度末就職者を複数輩出したため、開始時点では定員割れが予測されるが、学校及び相談支援事業所へのアプローチを継続し新規獲得を目指していく。

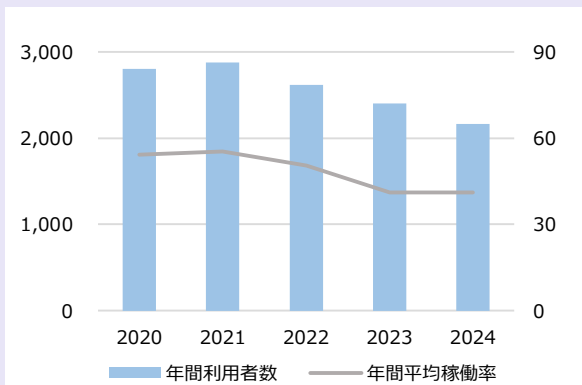


## 障がい者事業局 青山彩光苑 さいこうえんの障害者生活支援センター

■部門代表者  
前田 奈津子

### ■2024年度のトピックス

地域活動支援センターは地震の影響で9月まで青山彩光苑ライフサポートセンターの1室を間借りし活動していたが、10月から従来のリハビリテーションセンターに戻り、利用を控えていた利用者が戻ってきたことで、10月以降は平年並みの稼働率となった。



### ■事業報告

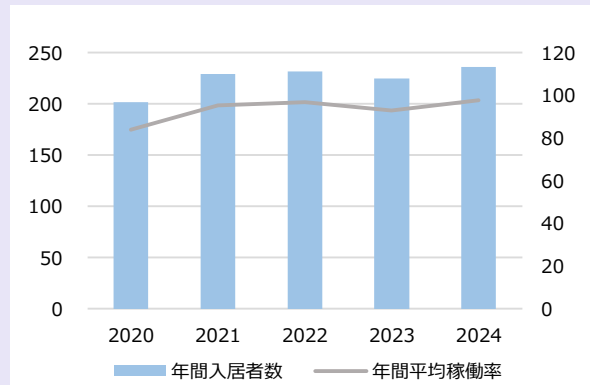
- ① 地域活動支援センターは今年度も七尾市・中能登町からの委託を受け、I型事業を実施している。高階地区コミュニティセンターとつながりを維持し、地域の一員として積極的な活動を実施した。今年度から利用者企画の行事を取り入れたことで、利用者が主体的に取り組み、楽しめる活動が増えている。
- ② 相談支援事業（指定特定・指定一般・指定障害児）は、障がいのある人の様々な相談に応じ必要な情報提供、障害福祉サービス利用等の支援を行った（年間相談件数 5,287件）。昨年に引き続きひきこもりや8050問題について取り組み、今年度は七尾市徳田地区・能登島地区に出向いて、民生委員の方を中心に普及活動を実施している。相談支援事業所キラデは各関係機関と連携し、復興支援を継続している。
- ③ 障害者就業・生活支援センター事業は障がい者・企業からの就職に係る相談・職場定着に係る相談、これらに伴う生活の相談を受け、その課題解決に向けて必要な情報提供、助言等の支援を実施した（年間相談件数 2,043件、就職件数29件、職場実習研修22件）。

## 障がい者事業局 青山彩光苑 バリアフリーホーム セレーナ青山

■部門代表者  
久保 奈保

### ■2024年度のトピックス

2024年4月は19床から開始し、年度末には19床の稼働となった。2024年1月発災の能登地震により自宅が公費解体対象となり、入居を希望された方の受け皿として機能した。1年間で多少の入退居はみられたが、年間通じて定員20名に対し、19～20名で推移した。



### ■事業報告

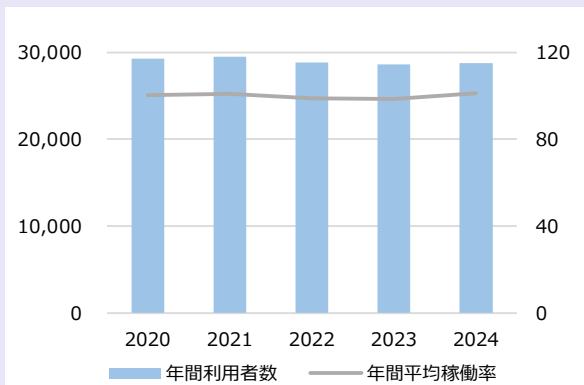
- ① 退居2名、新規入居者は2名であった。年間平均稼働率は前年比4%の上昇となった。
- ② 入居者の法人内サービス利用の内訳  
※重複利用を含む  
【障害者活動系】  
リハビリテーションセンター：7名  
ワークセンター田鶴浜：4名  
障害者生活支援センター：2名  
就業・生活支援センター：4名  
【生活支援系】  
ヘルパーステーションローレル：4名

## 障がい者事業局 青山彩光苑ライフサポートセンター

■部門代表者  
瀧野 利徳

### ■2024年度のトピックス

入所者全員が支給対象となった災害義援金を活用して、輪島市、穴水町への日帰り外出を実施した。入所者80名中30名が参加し、家族も8名が同行した。現地での飲食や土産の購入で合計8万円を消費し、「障害を抱えながらもできること」の位置づけのもと、復興への一助を実現できた。



### ■事業報告

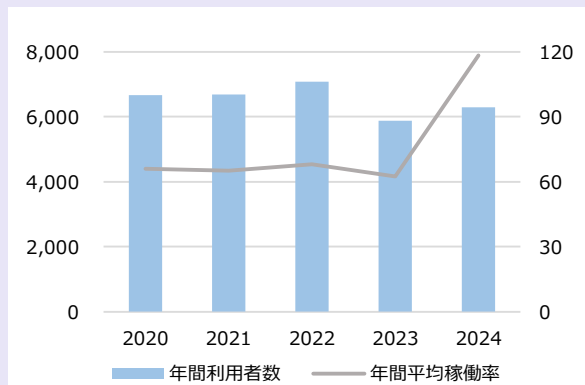
- ① 新規利用者を7名受け入れたが、そのうち3名が震災の影響により自宅での生活が困難になった方であった。また、養護者による虐待が疑われるケースを発見、通報したうえで数ヶ月後に入所へと導いた。  
日中事業（生活介護）の定員を80名から70名へと変更したが、定員超枠を有効活用した結果、年間延べ利用者数は200名余り増加した。同じく施設入所についても80名から78名へと変更したが、延べ利用者数は140名余り増加する結果を得られた。
- ② イベント活動として、「震災復興祈念のつどい」と題し、震災時に当施設へ避難した地域住民を招待したうえで、現在までの歩みを利用者を交えた皆で共有する機会を設けた。また、地元の太鼓や外部の模擬店に協力を得られたことで、例年実施していた夏祭りの雰囲気を出し出すことができ、制限された生活を強いられる中でも、穏やかなひと時を参加者に提供することができた。

## 障がい者事業局 青山彩光苑ワークセンター田鶴浜

■部門代表者  
細木 俊逸

### ■2024年度のトピックス

4月に定員を20名に変更し運営した。7月に施設外就労を行えるように体制を整え、利用者が施設外で仕事をして経験を積めるように環境を整えた。施設外就労では5名の方が就業場所で仕事をしている。土耕、軽作業、洗濯事業については、仕事量は震災前に戻りつつある。



### ■事業報告

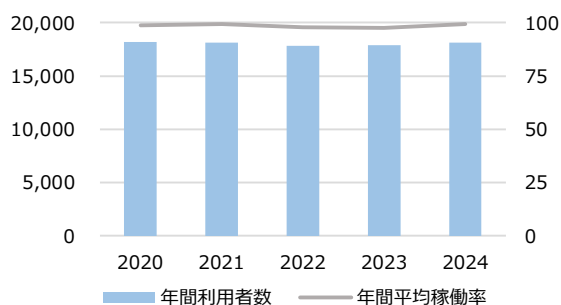
- ① 新規利用者は4名、退所者は4名であった。  
年間の総利用者数は6,281名であり、昨年度に比べ411名増加した。稼働率は118.4%であり、目標稼働率の達成率は95.5%であった。実利用者は33名～30名で推移していた。
- ② 2024年度の収益としては、土耕事業は約35%減少、軽作業事業は約5%減少、ランドリー（洗濯）事業、商品販売は横ばい、リサイクル事業約10%増となった。震災の影響が見られたが徐々に回復傾向にあると思われる。
- ③ 土耕事業について、野菜の栽培に関しては、ガラスハウスにおいてパプリカの栽培を7月～1月行い、市内のスーパー、道の駅、関連の施設にて販売した。試行的に新たな野菜として大根の栽培も行い、各施設に限定販売を行った。
- ④ 2024年度より新たに和倉地区の公園トイレの清掃、ごみ拾いの仕事を受託し実施している。清掃業務については受託件数を増やし、障がいのある方が仕事ができる場を増やしていきたいと考えている。
- ⑤ 今後は夏野菜苗の育成販売の再開等以前に行っていた生産に戻していく。

## 障がい者事業局 青山彩光苑穴水ライフサポートセンター

■部門代表者  
大林 尚美

### ■2024年度のトピックス

- ① 震災緊急受け入れでショート3名、入所者6名に加え、通所でもみなしや仮設住宅者を積極的に受け入れた。
- ② 利用者支援は“プチ支援”と題した特別感を感じてもらった個別支援、ビアガーデン、さらに地域の復興状況をみながら地域ボランティアなどを活用した支援を復活させた。
- ③ 震災復旧工事は一部を残し、生活エリアは終了した。



### ■事業報告

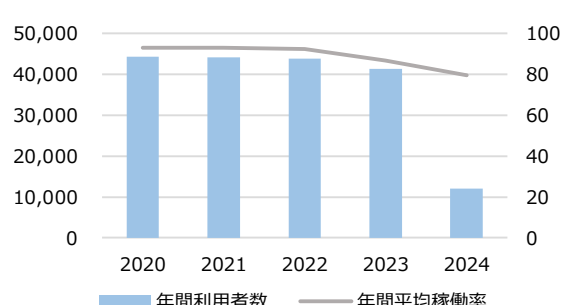
- ① 施設入所支援事業は、目標稼働率100%に対して99.3%で、入院が昨年より約2倍が影響した。生活介護事業（通所）は目標稼働率60%に対して56.9%と震災で遠方避難された方が多く通所実人数が半数以下に減少、新規受入もあったが目標値に届かず。短期入所事業は、目標稼働率70%に対して60.6%で、遠方避難で定期利用者が減少、前期は避難長期利用で稼働率70%を超えることもあったが、地域に戻られるなどし、下回った。
- ② 意思決定支援に基づき、本人参加型のサービス会議を実施、入所者15名が参加した。
- ③ “プチ支援”と題した一人ひとりの希望に寄り添った個別支援では、震災後の自宅を見に行ったり、地元の寿司屋に出かけたりと、特別感が味わえる支援が実施できた。
- ④ 障害者週間企画は、震災下でも小学校との福祉教育やアンサンブル演奏、豊年太鼓の団体と苑内交流イベントを開催できた。
- ⑤ 地域復興応援では地域事業者を積極的に活用。地元のパン屋、寿司屋を利用する企画や衣料品訪問販売を実施できた。

## 障がい者事業局 石川県精育園・自立ホームけいじゅ

■部門代表者  
田中 こずえ

### ■2024年度のトピックス

震災後、利用者120名中40名は加賀市内の錦城学園へ一斉避難、他利用者は2府7県・31施設へ分散避難となった。錦城学園には法人職員18名が帯同して支援した。12月まで県外から応援派遣職員やボランティアによる支援も多数頂きつつ、3月31日に一斉避難者39名のみが帰園した。



### ■事業報告

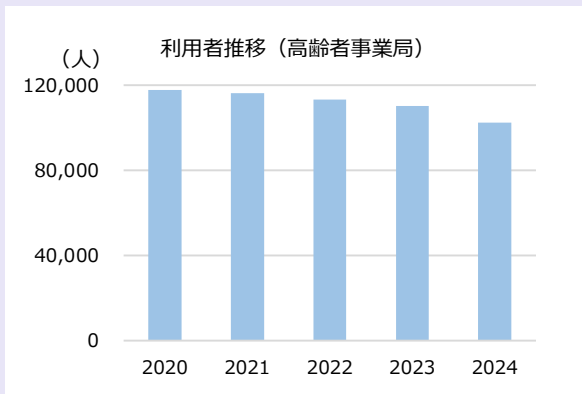
- ① 生活介護（日中）の稼働率は91.9%であった。施設入所支援は79.6%の稼働率となり、利用者の一斉避難に伴い、約80名が退所扱いとなり稼働率は大幅に減少した。
- ② 施設の復興方針、利用者の避難期間の見通しが立たず、7月より定員130名から40名に変更し運営した。
- ③ 避難先の錦城学園では、錦城学園主催の行事に多数参加した。精育園企画の交流会も開催し、利用者、職員ともに楽しく参加し、積極的な交流を図った。また、虐待防止の取り組みとして、月1回県外派遣職員による巡視を実施。巡視結果を職員へフィードバックし、対応改善を図った。月1回、利用者と職員で男女別グループに分かれ、錦城学園内の清掃ボランティア（草むしり、ゴミ拾い等）を実施した。避難先での利用者の生活の様子について、「加賀だより」としてホームページで随時情報発信した。各種会議や、利用者のモニタリングはZoomを利用してオンラインで実施した。
- ④ グループホームでは、9月の水害によって被害を受けた在宅障害者の緊急ショートを積極的に受入れた。
- ⑤ ヘルパーステーション銀河では、穴水町の介護保険対象者へのサービスを開始した。

## 高齢者事業局

■部門代表者  
今寺 忠造

### ■2024年度のトピックス

能登半島地震の建物被害等の影響で、ふれあいの里の事業（配食・訪問入浴・通所介護）を休止・廃止した。エレガント田鶴浜も建物被害（半壊）で廃止した。すべての利用者に意思を確認し、関連施設等へのスムーズな移行ができた。ローレルでは開設10周年イベントを実施した。



### ■事業報告

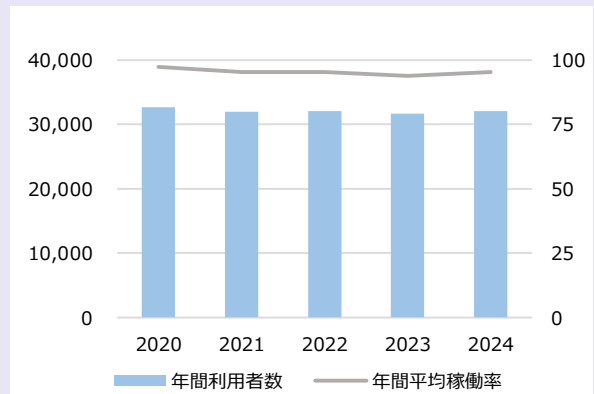
- ① エレガントなぎの浦・アンジェリィなぎの浦：通所事業はふれあいの里と合併。体・脳・心の3つで利用者の興味・意欲を引き出す支援を実施。カラオケ・麻雀・運動レク・創作活動は効果的であった。入所事業は、施設内感染の防止策を徹底した。対面の面会、外出支援、季節行事、調理支援等を再開した。
- ② エレガントたつるはま・もみの木苑：建物が壊滅的な被害を受け、2月にリハビリテーションセンターに避難し、9月末には全利用者の移行完了した。もみの木苑は、6月よりふれあいの里、12月より鶴友苑の利用者を受け入れた。クラブ活動・カルチャー教室の15プログラムを提供した。選択して参加できる方式は意欲向上に繋がる。
- ③ ふれあいの里：震災の影響により、通所は5月末、訪問入浴事業は8月末廃止。配食は3月末終了となった。全利用者は、別の事業所にスムーズに移行した。
- ④ ローレルハイツ恵寿：安心と笑顔の提供、震災後の引きこもりの軽減を目指し、お茶会・スイーツ作り・ランチ外出・イベント等を実施。3月に開設10周年イベントを開催した。ローレルグランプリ等で職員教育を図った。訪問介護は新規も多いが、中止も多い現状であった。

## 高齢者事業局 エレガントなぎの浦・アンジェリィなぎの浦

■部門代表者  
江澤 恵太、藤澤 優子

### ■2024年度のトピックス

通所事業は、ふれあいの里の廃止により、利用者の受け入れを行い、稼働状況が改善した。入所事業では、入院件数は多いが、退所から入所までの空床日数が、短期であったため、稼働状況は改善した。ショートステイもコロナクラスターの影響あったが現在は稼働率目標達成している。



### ■事業報告

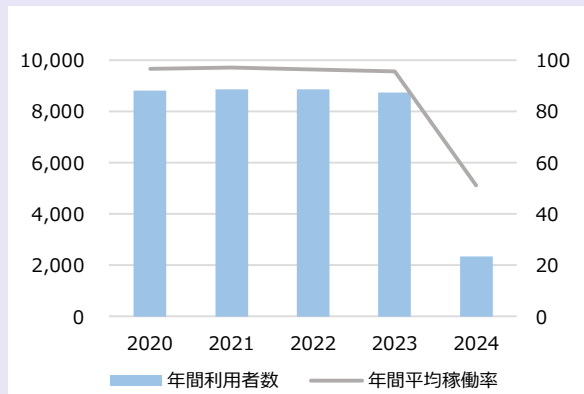
- ① 通所事業については、ふれあいの里との合併により、各事業の良いサービスを取り入れた。体・脳・心の3つチームにて利用者の興味や意欲を引き出す支援を行い、活動的な時間を過ごすことにつながっている。特にカラオケや麻雀、運動レク、制作など趣味を活かしたプログラムは利用者の素敵な一面を引き出している。
- ② 入所事業は、コロナクラスター等の発生や拡大を防ぐため、施設内感染防止対策を行い、徹底することで、最小限の発生で収束。対面での面会を再開した。外出支援や施設内で季節ごとの行事や調理支援を行うことができた。
- ③ ATM広場の開園とし、施設のいいところ探し、いいところづくりとして、職員のモチベーション向上を図ったり、動画の整備や活用によるサービスの標準化に取り組んだ。
- ④ 「稼働実績」については、ベッドコントロールが順調に実施でき、空床期間の短縮につながっている。
- ⑤ ケアハウスは、毎月の有料メニューの提供、健康教室、タブレット等を活用した支援なども行った。

## 高齢者事業局 エレガントたつるはま・もみの木苑

■部門代表者  
芳原 哲弥

### ■2024年度のトピックス

建屋の復旧の見込みが立たず、利用者全員を他事業所へ移行。2024年9月末移行完了、2024年末で事業廃止となる。もみの木苑は6月よりふれあいの里の利用者、12月より鶴友苑の利用者の受け入れを実施、実利用人数も80名台となり、稼働率も80%台となる。



### ■事業報告

#### 【エレガントたつるはま】

- ① 他事業所への移行が3月に決定。他事業所が空き次第順次移行した。（9月末完了）
- ② 食の楽しみを感じてもらう食事支援を実施する。
- ③ デジタル・リモートを活用し、家族との絆をつなぐためにZoomやLINEを使用した面会や映像等の提供等を実施した。

#### 【もみの木苑】

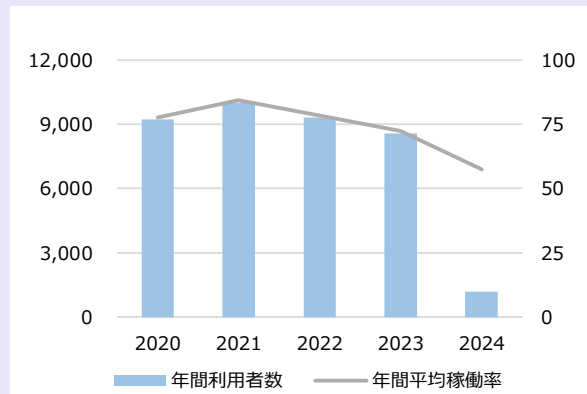
- ① Foot活プロジェクトの参加利用者8名。
- ② クラブ活動・カルチャー教室のプログラムを15種類提供した。利用者は参加したいメニューを選択し参加するスタイルとして実施、参加した人にはポイントを進呈することで意欲の向上を図った。
- ③ 毎月3回、珈琲喫茶を営業し利用者に楽しんでいただいていた。
- ④ 利用の利便性を図るため半日利用、前倒し利用などを実施、それぞれ数名の希望者が自らの都合に合わせてサービスを利用していただいた。
- ⑤ 外部のボランティアとの交流を再開する。
- ⑥ 付加価値を向上させるため、持ち帰り弁当の仲介サービスや移動スーパーとくし丸の誘致を実施した。

## 高齢者事業局 ふれあいの里

■部門代表者  
江澤 恵太

### ■2024年度のトピックス

能登半島地震の影響により、施設の復旧は困難となり、全ての事業を廃止。



### ■事業報告

- ① 通所事業は、5月末に廃止。利用者については、けいじゅグループ内でほぼ全員受け入れを行い、継続してサービスを利用していただくことができた。
- ② 訪問入浴事業は、他の事業所への利用変更や他のサービスに変更するなど利用者全員の入浴を確保できる状況が整うまで営業を行い、8月末に廃止。
- ③ 配食事業は、地震の影響により、上下水道が復旧せず、再開することなく3月末に委託契約終了となった。

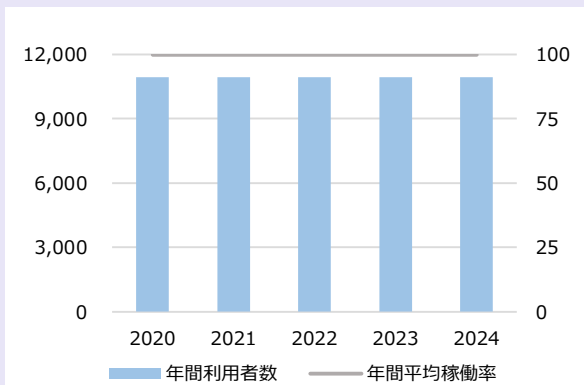


## 高齢者事業局 ローレルハイツ恵寿

■部門代表者  
松井 智子

### ■2024年度のトピックス

特定ケアハウスの平均稼働率99.8%、一般ケアハウスは平均稼働率100%。サ高住は入居希望が多く満室が続き、稼働率103%と高稼働を維持した。訪問介護は地域包括ケアステーションでの横のつながりを活かし、新規受入れを増やしていった。平均訪問件数は770件で今季目標をクリアした。



### ■事業報告

「ATM 笑顔を支援する」をテーマに、安心と笑顔を提供できるよう取り組んだ。

- ① 震災後の不安や引きこもりを軽減するために、声掛けを増やし、お茶会やイベントを企画しコミュニティづくりを行った。睡眠アンケートの実施で、睡眠が確保できていることを把握した。見守り機器やインカムの導入は職員間のスムーズな連携が可能となり、スピーディな対応や転倒予防等、サービスの質の向上の一助となった。
- ② ランチや近郊のミュージアム外出の実施や、外部講師や地域ボランティアによる教室や行事を実施した。毎月実施したHAPPY DAYやお茶会では、季節感のある内容やスイーツ作りを行い、参加者も多く人気企画であった。3月には「開設10周年祭」を開催。多くの方に好評で、節目にふさわしい記憶に残る催しとなった。
- ③ 職員育成として、ローレルグランプリを実施。部署間研修を通して応援体制の強化を図った。業務改善としてペーパーレス化、訪問スケジュール自動作成アプリ導入に取り組んだ。
- ④ サ高住は、お試し入居で満室を維持したため高稼働率を達成できた。訪問介護は新規顧客も多いが、中止や希望時間の偏りもあり、サービス調整が課題である。

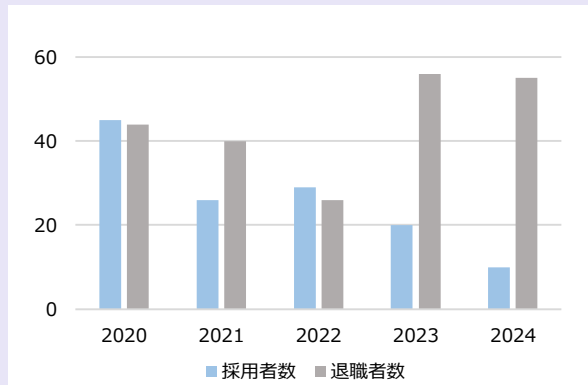
## 第2章 法人方針・事業報告（徳充会）

## 事務局

■部門代表者  
山下 賢

### ■2024年度のトピックス

2024年度における採用者数は10名、また退職者数は55名で差し引き△45名であった。期首の職員総数は395名、期末の職員総数は350名。



### ■事業報告

#### ① 事業所の再構築

通介護事業所「ふれあいの里」を閉鎖し「エレガントなぎの浦デイサービスセンター」及び「もみの木苑」に集約。  
小規模特養「エレガントなつるはま」を閉鎖し特養「エレガントなぎの浦」に集約。

障害者支援施設「石川県精育園」：避難先から39名帰還し40名定員規模で再開。

#### ② 災害復旧工事（本復旧）

青山彩光苑：継続中（2025/10完了予定）

穴水ライフサポートセンター：2024/12完了（残工事2025上期完了予定）

穴水ライフサポートセンター陥没工事：検討中

ワークセンター田鶴浜：2024/11完了

石川県精育園：仮復旧2025/3完了、本復旧は石川県と協議予定。

自立ホームけいじゅ：2024/7完了

エレガントなぎの浦：2025/3完了

ローレルハイツ恵寿：2024/7完了

もみの木苑：2025/2完了

## 事務局 総務部

- 部門代表者  
畑中 浩樹

### ■2024年度のトピックス

| 内 容                     |
|-------------------------|
| 車両事故に関する分析、情報提供で事故防止対策  |
| 能登半島地震を踏まえた法人BCM、BCPの改訂 |
| 新人職員を対象とした他事業所体験研修を実施   |
| SNSへの積極的情報発信            |
| 給与計算方法等の業務手順の見直しと改善     |

### ■事業報告

- ① 法人内の車両事故に関する統計をイントラネットにて情報共有。法人内の事故防止を図った。
- ② 法人BCM、BCPの改訂。各事業所に共有。
- ③ 新卒職員を対象に恵寿総合病院、他事業局施設への体験研修を実施。
- ④ 法人、各事業所の新着情報をSNSにて掲載  
(Instagramのフォロワー約3,500)

## 事務局 経営企画部

- 部門代表者  
松下 清寛

### ■2024年度のトピックス

能登半島地震の復旧対応

- ① 復旧工事会議等
- ② 災害復旧補助申請関連  
・社会福祉施設等災害復旧費国庫補助金  
・なりわい再建支援補助金
- ③ 工事代金資金の借入申請（WAM・民間銀行）

### ■事業報告

- ① 経営状況の把握・情報共有
- ② 災害による損失資産の試算（施設建物・設備等）
- ③ コスト増への対応（電気契約、委託料等見直し）
- ④ スキル向上（オンライン研修活用）
- ⑤ 理事会・評議員会開催
- ⑥ 法人登記手続き（資産変更登記）
- ⑦ 監査対応（石川県指導監査、会計監査人監査）

## 教育研修委員会

- 部門代表者  
畑中 浩樹

### ■2024年度のトピックス

| 日程     | 内容                  |
|--------|---------------------|
| 4月1日   | 新人職員研修              |
| 6月12日  | 管理監督者研修（課長以上）       |
| 7月5日   | 第1回 新人フォローアップ研修     |
| 7月17日  | 主任研修 ※オンライン         |
| 11月26日 | ストレスマネジメント研修 ※オンライン |
| 12月11日 | 第2回 新人フォローアップ研修     |
| 12月    | 介護福祉士受験対策講座 ※オンライン  |

### ■事業報告

- ① 新人職員研修の神野理事長の講義を董仙会新人職員と合同で開催。
- ② 10月・12月に新卒の新人職員5名の新規研修として、恵寿総合病院と他事業局施設で体験研修を実施。

## 福利厚生委員会

- 委員長  
刀祢 千恵

### ■2024年度のトピックス

- ① 業務で使用する「物品購入」の助成
- ② 親睦会などの「食事会費」の助成
- ③ ストレスや健康維持に関する「物品・サプリメント購入」の助成
- ④ 助成金は1人1,500円  
委員会の開催はZoomにて実施

### ■事業報告

- ① 職員全体の約70%の職員が利用。
- ② 親睦会の実施：4件。
- ③ ストレス緩和や健康維持のサプリメント購入：7名。
- ④ 購入品の対象品目の幅を広くしたことでの購入のしやすさや、親睦会などの実施緩和による職員間の交流に活用することができた。今後は助成金の増額や、コロナ前のようなイベント・旅行などの開催も期待したい。

第2章 法人方針・事業報告（徳充会）



## 事例研究大会

### ■委員長

宮西 竜太郎

### ■2024年度のトピックス

大会テーマ「ATM-明るく、楽しく、前向きに-」で、2025年2月7日（金）新型コロナウイルスの感染や拡大防止のため、Zoomを利用し開催した。

1事業所1事例を発表。当日は、レコーディングを行い、後日、法人内職員が視聴できるよう配信した。

### ■事業報告

- ① 感染症対策として、2025年度もZoomを活用し、七尾・穴水会場とのハイブリッドで大会を開催予定である。感染症が落ち着いても、オンライン開催を希望する意見が多く聞かれた。
- ② 2024年度は、テーマ通り震災後の復旧・復興に対する事例も多く、他事業所の事例を参考に今後の支援や復興に活かしたいと多くの意見があった。

## コンプライアンス委員会

### ■部門代表者

畑中 浩樹

### ■2024年度のトピックス

| 日程               | 内容                  |
|------------------|---------------------|
| 4月8日             | 2024年度 第1回委員会 開催    |
| 8月1日             | ハラスメント防止規定 更新       |
| 10月8日            | カスタマーハラスメント対策について審議 |
| 2024年度 委員会開催数 7回 |                     |

### ■事業報告

- ① 個別に策定されていたハラスメント防止規定、セクシャルハラスメント防止規定を統合。
- ② 各事業所に対して、虐待防止研修のおよび法令遵守活動に関する進捗状況を確認、実施励行。
- ③ 各事業所における不適切事例等の情報共有、対策等の審議。



第 3 章

医療部門

診療統計・医療の質

## 外来患者数（恵寿総合病院）

### 外来患者数の推移

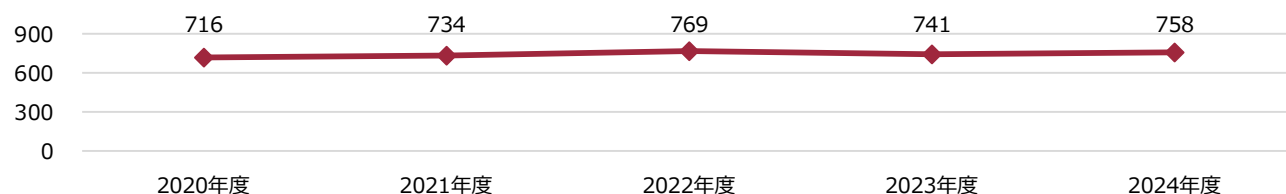
※上段：患者延数

下段：1日当たりの平均患者数

単位：人

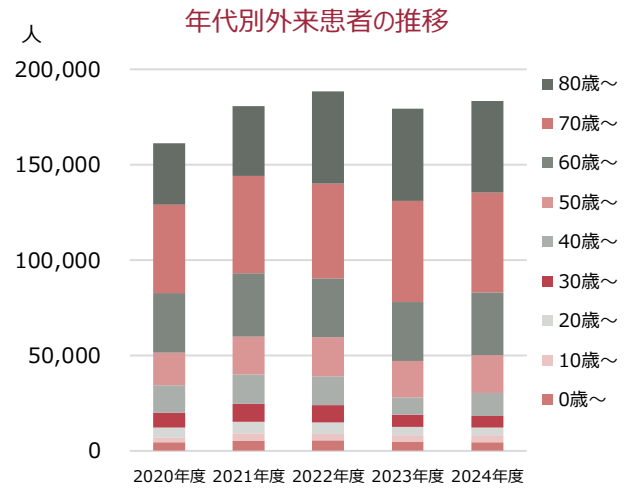
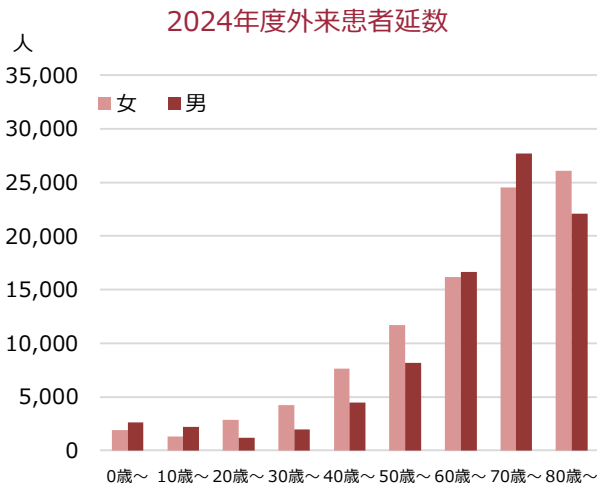
|            | 2020年度  | 2021年度  | 2022年度  | 2023年度  | 2024年度  |
|------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 形成外科       | 4,064   | 3,739   | 3,583   | 3,163   | 3,708   |
|            | 17      | 15      | 15      | 13      | 15      |
| 脳神経外科      | 3,976   | 4,254   | 4,387   | 3,980   | 4,404   |
|            | 16      | 17      | 18      | 16      | 18      |
| 心血管外科      | 2,547   | 2,598   | 2,450   | 2,486   | 2,881   |
|            | 10      | 11      | 10      | 10      | 12      |
| 消化器外科      | 8,443   | 8,678   | 8,538   | 8,138   | 8,165   |
|            | 34      | 35      | 35      | 34      | 34      |
| 整形外科       | 14,175  | 14,814  | 14,424  | 14,050  | 14,582  |
|            | 58      | 60      | 60      | 58      | 60      |
| 内科         | 29,924  | 33,939  | 36,624  | 36,367  | 36,492  |
|            | 123     | 136     | 151     | 150     | 151     |
| 産婦人科       | 10,773  | 9,985   | 9,652   | 9,460   | 7,959   |
|            | 44      | 41      | 40      | 39      | 33      |
| 耳鼻咽喉科      | 5,265   | 5,240   | 4,767   | 5,077   | 6,282   |
|            | 22      | 21      | 20      | 21      | 26      |
| 眼科         | 11,831  | 13,166  | 13,151  | 11,525  | 12,246  |
|            | 49      | 54      | 54      | 48      | 51      |
| 泌尿器科       | 8,765   | 6,759   | 7,338   | 7,635   | 7,179   |
|            | 36      | 28      | 30      | 32      | 30      |
| 小児科        | 4,109   | 4,809   | 6,271   | 4,997   | 4,683   |
|            | 17      | 20      | 26      | 21      | 19      |
| 麻酔科        | 1,942   | 1,902   | 2,297   | 2,158   | 2,404   |
|            | 8       | 8       | 10      | 9       | 10      |
| 透析科        | 18,686  | 18,647  | 18,040  | 17,043  | 16,701  |
|            | 77      | 76      | 75      | 70      | 69      |
| 脳神経内科      | 4,272   | 4,433   | 3,314   | 2,188   | 2,171   |
|            | 17      | 18      | 14      | 9       | 9       |
| 皮膚科        | 8,041   | 7,419   | 8,301   | 8,001   | 8,212   |
|            | 33      | 30      | 34      | 33      | 34      |
| 循環器内科      | 7,303   | 7,607   | 7,924   | 6,768   | 7,609   |
|            | 30      | 31      | 33      | 28      | 31      |
| リハビリテーション科 | 9,062   | 9,462   | 12,055  | 11,715  | 12,065  |
|            | 37      | 39      | 50      | 48      | 50      |
| 家庭医療科      | 8,821   | 9,584   | 10,259  | 8,858   | 8,575   |
|            | 36      | 39      | 42      | 37      | 35      |
| 放射線科       | 359     | 383     | 472     | 542     | 536     |
|            | 1       | 2       | 2       | 2       | 2       |
| 胸部呼吸器外科    | 771     | 756     | 1,003   | 1,076   | 1,235   |
|            | 3       | 3       | 4       | 4       | 5       |
| 緩和医療科      | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
|            | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
| 消化器内科      | 10,918  | 9,481   | 10,171  | 11,663  | 12,403  |
|            | 45      | 39      | 42      | 48      | 51      |
| 心療内科       |         |         | 1,025   | 2,436   | 2,887   |
|            |         |         | 4       | 10      | 12      |
| 合計         | 174,047 | 177,655 | 186,046 | 179,326 | 183,379 |
| 日当たり合計     | 716     | 734     | 769     | 741     | 758     |
| 稼働日        | 243     | 242     | 242     | 242     | 242     |

### 外来患者数1日あたり平均



### 第3章 医療部門：診療統計・医療の質（恵寿総合病院）

## 年代別（男女別）外来患者数



## 救急外来患者数（恵寿総合病院）

### 救急外来患者数の推移

単位：人

|            | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 形成外科       | 349    | 325    | 310    | 388    | 425    |
| 脳神経外科      | 392    | 415    | 435    | 549    | 601    |
| 心血管外科      | 17     | 21     | 21     | 28     | 42     |
| 消化器外科      | 144    | 113    | 144    | 159    | 214    |
| 整形外科       | 834    | 856    | 831    | 1,011  | 1,131  |
| 内科         | 1,854  | 2,113  | 2,809  | 3,104  | 3,244  |
| 産婦人科       | 115    | 88     | 86     | 86     | 117    |
| 耳鼻咽喉科      | 188    | 203    | 145    | 196    | 264    |
| 眼科         | 37     | 47     | 18     | 21     | 42     |
| 泌尿器科       | 157    | 120    | 105    | 119    | 147    |
| 小児科        | 488    | 567    | 900    | 936    | 784    |
| 麻酔科        | 1      | 4      | 3      | 0      | 0      |
| 透析科        | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |
| 脳神経内科      | 153    | 142    | 65     | 74     | 35     |
| 皮膚科        | 267    | 207    | 236    | 202    | 254    |
| 循環器内科      | 327    | 341    | 343    | 430    | 455    |
| リハビリテーション科 | 2      | 12     | 0      | 1      | 2      |
| 家庭医療科      | 60     | 70     | 86     | 85     | 82     |
| 胸部呼吸器外科    | 3      | 1      | 1      | 0      | 1      |
| 緩和医療科      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |
| 心療内科       | -      | -      | 1      | 1      | 3      |
| 消化器内科      | 691    | 587    | 684    | 805    | 1,047  |
| 合計         | 6,079  | 6,232  | 7,223  | 8,195  | 8,890  |

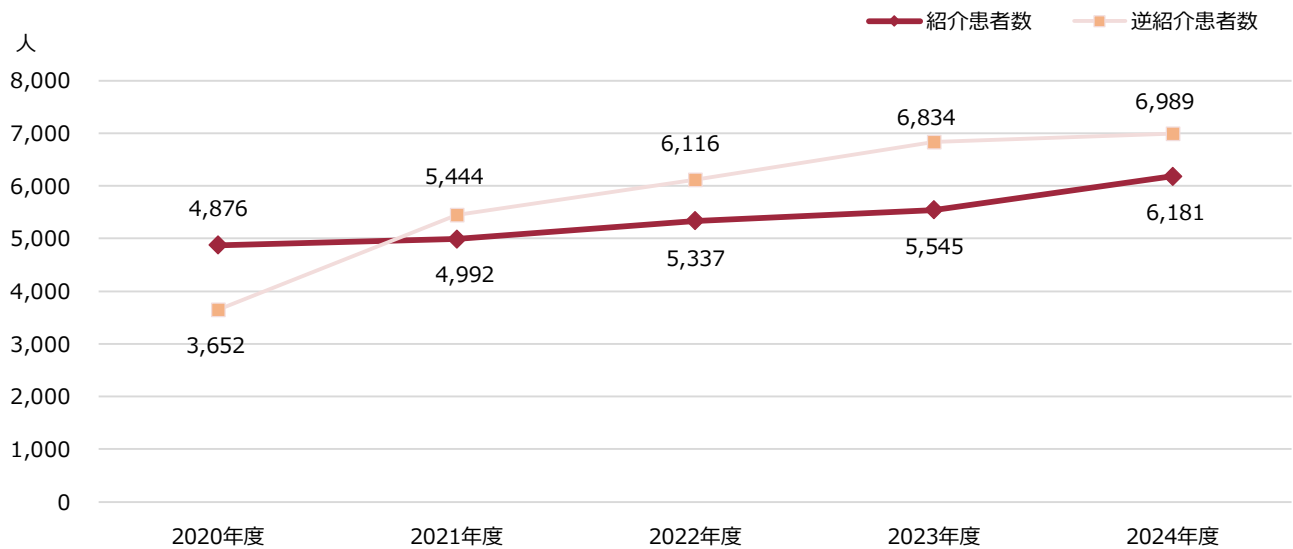
### 救急車受け入れ台数の推移

|           | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 救急搬送件数（件） | 1,359  | 1,474  | 1,696  | 1,964  | 1,809  |
| 入院率（％）    | 64%    | 61%    | 57%    | 56%    | 60%    |

## 紹介患者数（恵寿総合病院）

### 紹介患者数・逆紹介患者数の推移

|      | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 紹介率  | 86.4%  | 82.8%  | 64.7%  | 88.9%  | 93.4%  |
| 逆紹介率 | 64.7%  | 90.3%  | 74.1%  | 109.5% | 105.7% |

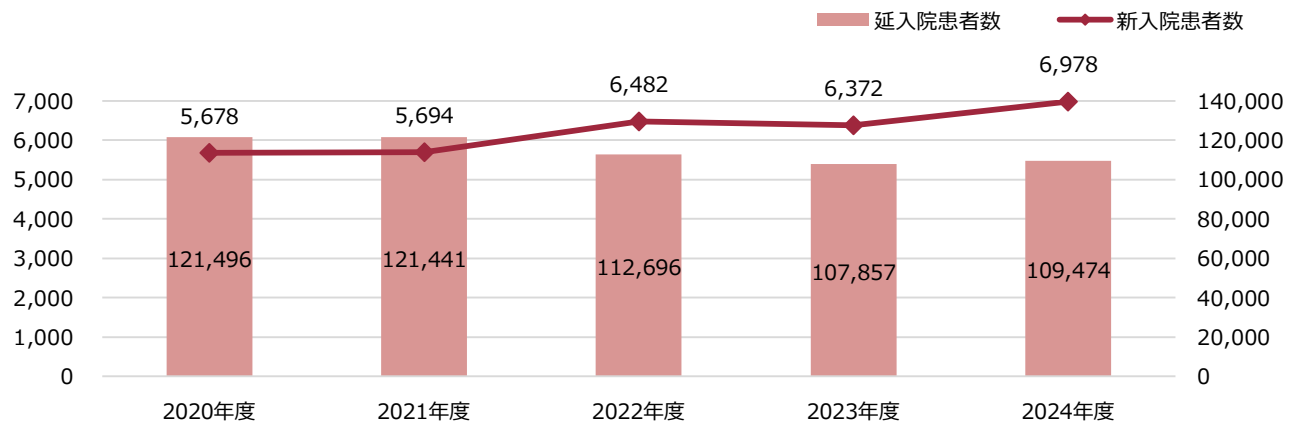


## 入院患者数（恵寿総合病院）

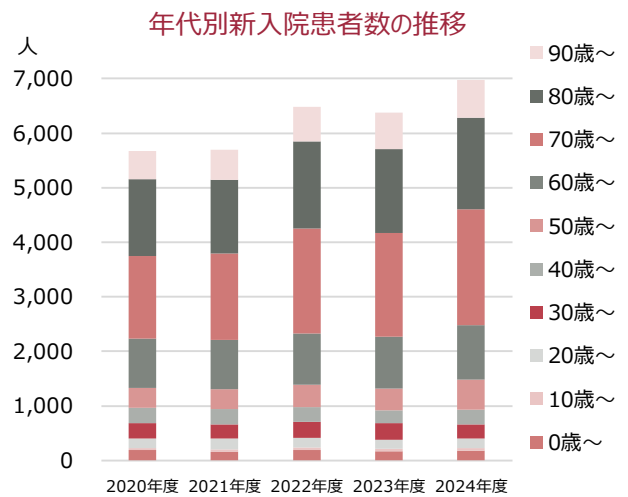
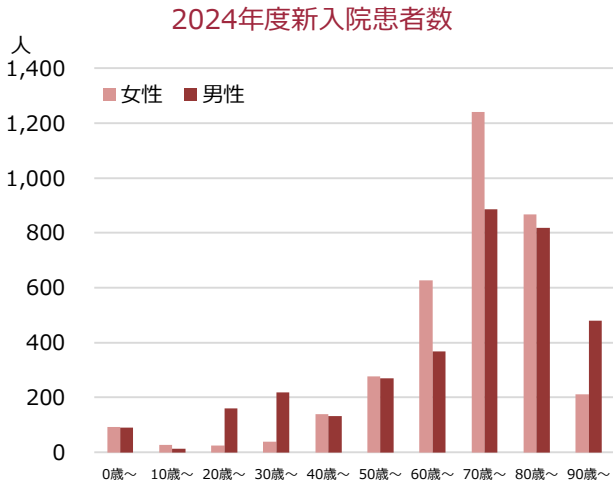
### 新入院患者数・延入院患者数の推移

単位：人

|               | 2020年度    |         | 2021年度    |         | 2022年度    |         | 2023年度    |         | 2024年度    |         |
|---------------|-----------|---------|-----------|---------|-----------|---------|-----------|---------|-----------|---------|
|               | 新入院       | 延入院     | 新入院       | 延入院     | 新入院       | 延入院     | 新入院       | 延入院     | 新入院       | 延入院     |
| 形成外科          | 1         | 1       | 0         | 0       | 0         | 0       | 0         | 0       | 6         | 17      |
| 脳神経外科         | 193       | 12,692  | 193       | 17,036  | 168       | 12,113  | 170       | 9,508   | 151       | 9,296   |
| 心血管外科         | 143       | 1,818   | 131       | 2,002   | 145       | 2,180   | 172       | 2,279   | 163       | 2,539   |
| 消化器外科         | 488       | 8,881   | 500       | 8,320   | 595       | 7,353   | 507       | 6,516   | 478       | 5,516   |
| 整形外科          | 556       | 19,014  | 590       | 20,723  | 545       | 19,543  | 550       | 18,082  | 614       | 20,007  |
| 内科            | 1,423     | 33,575  | 1,468     | 35,431  | 1,699     | 34,538  | 1,677     | 33,748  | 1,742     | 29,091  |
| 産婦人科          | 493       | 4,702   | 463       | 4,293   | 503       | 4,915   | 430       | 3,412   | 466       | 4,153   |
| 耳鼻咽喉科         | 69        | 484     | 72        | 464     | 73        | 719     | 86        | 637     | 113       | 1,078   |
| 眼科            | 382       | 933     | 455       | 1,063   | 472       | 1,074   | 460       | 996     | 557       | 1,116   |
| 泌尿器科          | 134       | 891     | 36        | 158     | 108       | 1,330   | 104       | 1,298   | 100       | 981     |
| 小児科           | 181       | 933     | 154       | 855     | 185       | 1,080   | 170       | 899     | 181       | 941     |
| 麻酔科           | 2         | 13      | 8         | 123     | 2         | 38      | 9         | 122     | 8         | 100     |
| 脳神経内科         | 82        | 6,056   | 58        | 3,450   | 0         | 0       | 0         | 0       | 0         | 0       |
| 皮膚科           | 62        | 1,924   | 58        | 1,172   | 89        | 1,078   | 74        | 1,042   | 73        | 832     |
| 循環器内科         | 453       | 7,424   | 489       | 8,198   | 559       | 7,455   | 558       | 7,027   | 564       | 7,575   |
| リハビリテーション科    | 64        | 7,370   | 65        | 6,036   | 89        | 6,009   | 106       | 9,919   | 138       | 12,725  |
| 家庭医療科         | 151       | 5,755   | 168       | 5,600   | 191       | 5,984   | 168       | 4,882   | 193       | 4,421   |
| 緩和医療科         | 0         | 0       | 0         | 0       | 0         | 0       | 0         | 0       | 0         | 0       |
| 消化器内科         | 801       | 9,030   | 786       | 6,517   | 1,058     | 7,286   | 1,131     | 7,490   | 1,428     | 8,989   |
| 心療内科          | -         | -       | -         | -       | 1         | 1       | 0         | 0       | 3         | 97      |
| 合計            | 5,678     | 121,496 | 5,694     | 121,441 | 6,482     | 112,696 | 6,372     | 107,857 | 6,978     | 109,474 |
| 月当たり平均/日当たり平均 | 473 / 333 |         | 475 / 334 |         | 540 / 310 |         | 531 / 295 |         | 582 / 300 |         |



年代別（男女別）新入院患者数

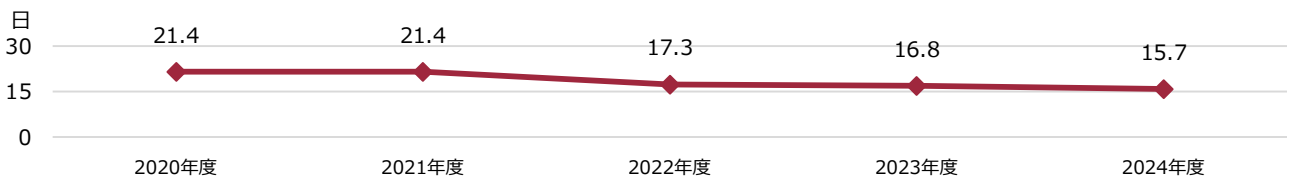


平均在院日数・病床稼働率

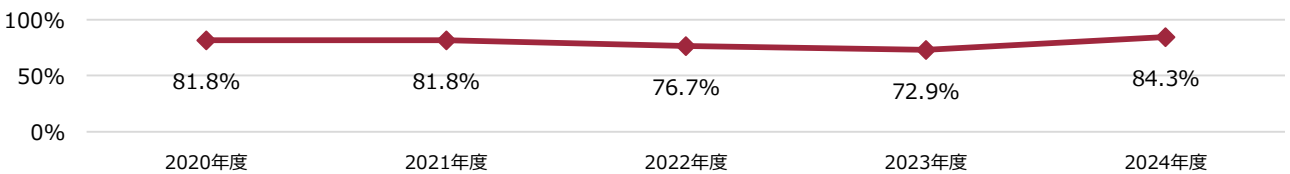
■ 平均在院日数（全病棟）

単位：日

|            | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 形成外科       | 1      | 0      | 0      | -      | 2.8    |
| 脳神経外科      | 69.4   | 89.4   | 67.9   | 57.2   | 64.8   |
| 心臓血管外科     | 12.8   | 15.5   | 14.7   | 13.7   | 15.2   |
| 消化器外科      | 17.7   | 16     | 12.2   | 12.8   | 11.5   |
| 整形外科       | 34.1   | 36     | 36.5   | 33.6   | 33.3   |
| 内科         | 24.3   | 24.8   | 20.4   | 19.9   | 16.8   |
| 産婦人科       | 9.5    | 9.3    | 9.7    | 7.9    | 9      |
| 耳鼻咽喉科      | 6.9    | 6.6    | 10     | 7.4    | 9.5    |
| 眼科         | 2.5    | 2.3    | 2.3    | 2.1    | 2      |
| 泌尿器科       | 6.5    | 4.4    | 12     | 11.5   | 9.3    |
| 小児科        | 5.2    | 5.6    | 5.8    | 5.3    | 5.2    |
| 麻酔科        | 8.7    | 13.7   | 15.2   | 13.6   | 12.5   |
| 脳神経内科      | 70.8   | 54.8   | 0      | -      | -      |
| 皮膚科        | 32.1   | 20     | 12.3   | 13     | 10.7   |
| 循環器内科      | 16.3   | 16.2   | 13.2   | 12.8   | 13.7   |
| リハビリテーション科 | 103.8  | 88.8   | 68.3   | 79.4   | 82.4   |
| 家庭医療科      | 36.7   | 33.1   | 30.4   | 27.2   | 22.1   |
| 心療内科       | -      | -      | -      | -      | 32.3   |
| 消化器内科      | 11.1   | 8.2    | 6.9    | 6.6    | 6.3    |
| 月当たり平均     | 21.4   | 21.4   | 17.3   | 16.8   | 15.7   |



■ 病床稼働率（全病棟）



第3章 医療部門：診療統計・医療の質（恵寿総合病院）

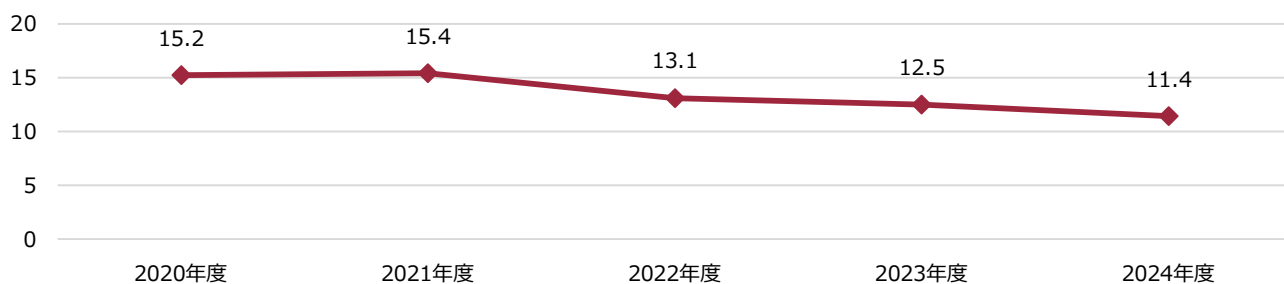


## 病床機能別在院日数

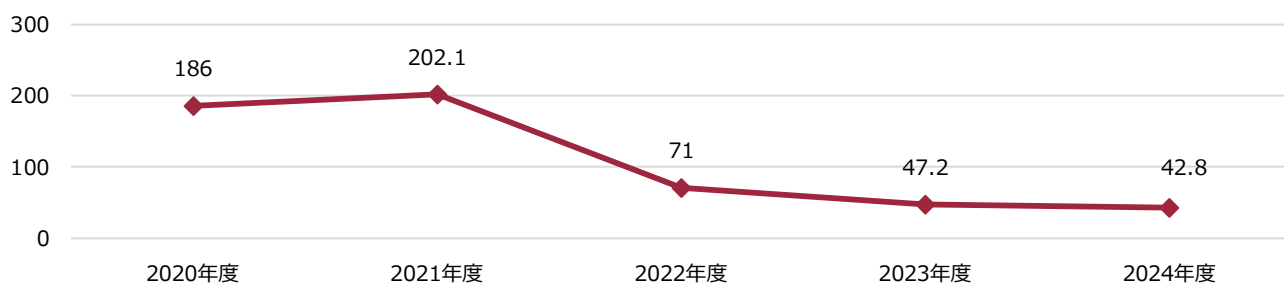
単位：日

|              | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|--------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 一般（7：1）      | 15.2   | 15.4   | 13.1   | 12.5   | 11.4   |
| 障害者          | 186    | 202.1  | 71     | 47.2   | 42.8   |
| 地域包括ケア       | 19.4   | 17.5   | 16.3   | 15.9   | 16.7   |
| 回復期リハビリテーション | 59.7   | 62.1   | 52.1   | 51.5   | 60.9   |

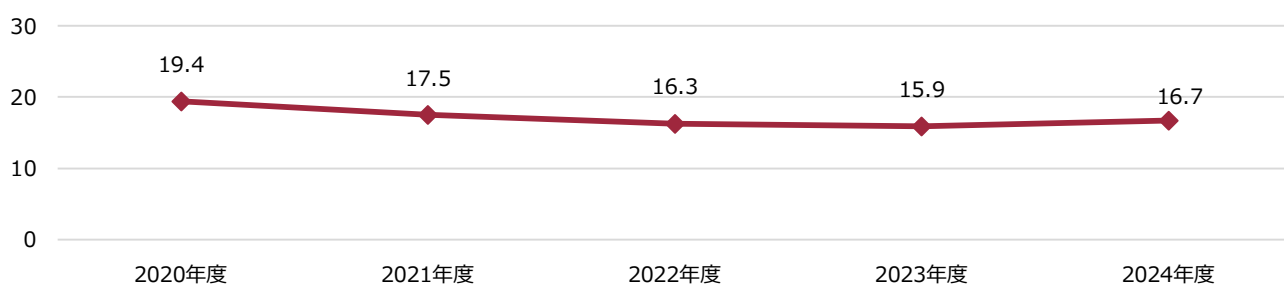
### ■ 平均在院日数（一般）



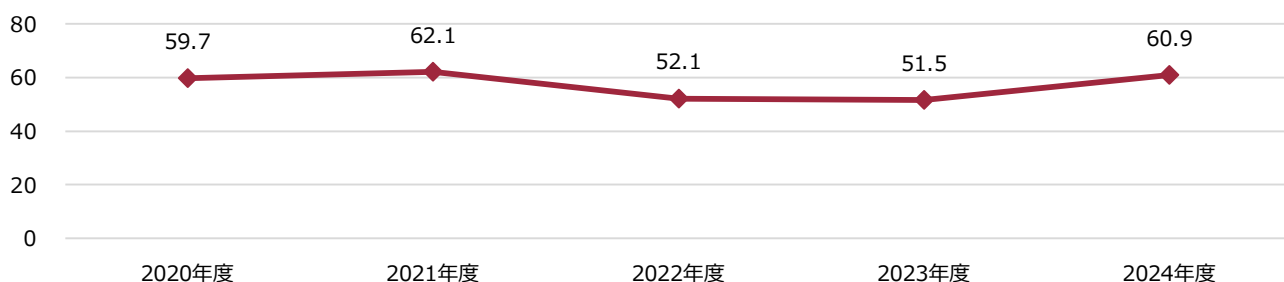
### ■ 平均在院日数（障害者）



### ■ 平均在院日数（地域包括ケア）



### ■ 平均在院日数（回復期リハビリテーション）



## 手術件数（恵寿総合病院）

### 手術件数・麻酔件数の推移

#### ■手術件数

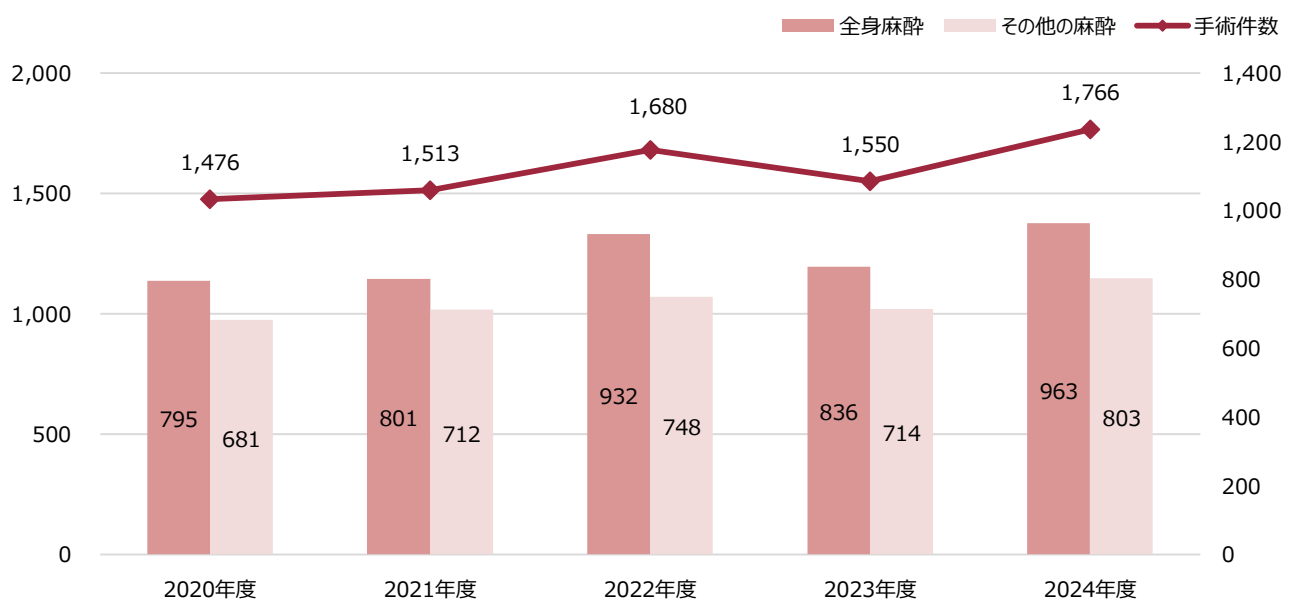
※手術室での件数 単位：件

|         | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 消化器外科   | 325    | 326    | 397    | 345    | 370    |
| 整形外科    | 319    | 335    | 356    | 336    | 389    |
| 形成外科    | 35     | 31     | 28     | 46     | 55     |
| 眼科      | 387    | 478    | 488    | 467    | 561    |
| 胸部呼吸器外科 | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |
| 産婦人科    | 146    | 152    | 164    | 134    | 156    |
| 耳鼻咽喉科   | 31     | 32     | 39     | 35     | 57     |
| 脳神経外科   | 10     | 7      | 11     | 6      | 6      |
| 泌尿器科    | 81     | 16     | 57     | 46     | 36     |
| 心臓血管外科  | 142    | 134    | 138    | 134    | 135    |
| 麻酔科     | 0      | 1      | 2      | 0      | 0      |
| その他     | 0      | 1      | 0      | 1      | 1      |
| 合計      | 1,476  | 1,513  | 1,680  | 1,550  | 1,766  |

#### ■麻酔件数

単位：件

|       | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 全身麻酔  | 795    | 801    | 932    | 836    | 963    |
| その他麻酔 | 681    | 712    | 748    | 714    | 803    |

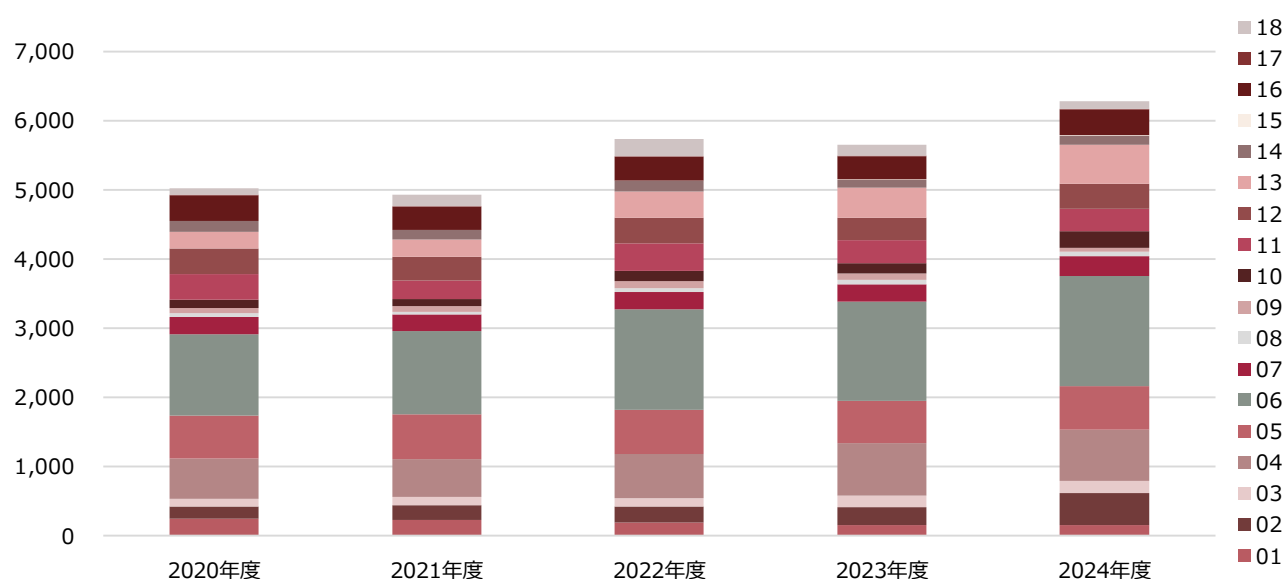


## MDC別（恵寿総合病院）

### MDC別件数

単位：件

|                           | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|---------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 01 神経系疾患                  | 245    | 230    | 192    | 156    | 152    |
| 02 眼科系疾患                  | 179    | 215    | 233    | 261    | 465    |
| 03 耳鼻咽喉科系疾患               | 108    | 113    | 121    | 164    | 176    |
| 04 呼吸器系疾患                 | 584    | 553    | 632    | 760    | 744    |
| 05 循環器系疾患                 | 622    | 647    | 643    | 609    | 622    |
| 06 消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患      | 1,172  | 1,197  | 1,455  | 1,436  | 1,598  |
| 07 筋骨格系疾患                 | 251    | 239    | 245    | 246    | 288    |
| 08 皮膚・皮下組織の疾患             | 52     | 46     | 57     | 67     | 58     |
| 09 乳房の疾患                  | 80     | 77     | 102    | 88     | 58     |
| 10 内分泌・栄養・代謝に関する疾患        | 118    | 104    | 148    | 151    | 239    |
| 11 腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患      | 371    | 269    | 394    | 336    | 322    |
| 12 女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩 | 367    | 337    | 373    | 322    | 363    |
| 13 血液・造血器・免疫臓器の疾患         | 247    | 258    | 380    | 432    | 569    |
| 14 新生児疾患、先天性奇形            | 158    | 131    | 154    | 115    | 128    |
| 15 小児疾患                   | 0      | 1      | 2      | 4      | 4      |
| 16 外傷・熱傷・中毒               | 370    | 339    | 348    | 340    | 371    |
| 17 精神疾患                   | 6      | 3      | 10     | 9      | 9      |
| 18 その他                    | 91     | 167    | 247    | 153    | 118    |
| 合計                        | 5,021  | 4,926  | 5,736  | 5,649  | 6,284  |



疾病分類別患者数（恵寿総合病院）

単位：人

| コード   | 大分類（基本体系）項目                     | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|-------|---------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| I     | 感染症及び寄生虫症                       | 131    | 158    | 160    | 171    | 173    |
| II    | 新生物＜腫瘍＞                         | 1,098  | 956    | 1,307  | 1,175  | 1,308  |
| III   | 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害            | 43     | 60     | 62     | 27     | 49     |
| IV    | 内分泌、栄養及び代謝疾患                    | 101    | 123    | 151    | 128    | 162    |
| V     | 精神及び行動の障害                       | 13     | 6      | 18     | 12     | 14     |
| VI    | 神経系の疾患                          | 121    | 147    | 114    | 118    | 132    |
| VII   | 眼及び付属器の疾患                       | 383    | 466    | 479    | 462    | 559    |
| VIII  | 耳及び乳様突起の疾患                      | 52     | 40     | 47     | 39     | 53     |
| IX    | 循環器系の疾患                         | 880    | 912    | 942    | 897    | 884    |
| X     | 呼吸器系の疾患                         | 419    | 418    | 433    | 611    | 542    |
| XI    | 消化器系の疾患                         | 789    | 832    | 980    | 1,031  | 1,256  |
| XII   | 皮膚及び皮下組織の疾患                     | 52     | 45     | 66     | 59     | 50     |
| XIII  | 筋骨格系及び結合組織の疾患                   | 191    | 183    | 188    | 151    | 203    |
| XIV   | 腎尿路生殖器系の疾患                      | 346    | 308    | 364    | 312    | 336    |
| XV    | 妊娠、分娩及び産じょく＜褥＞                  | 364    | 326    | 365    | 327    | 322    |
| XVI   | 周産期に発生した病態                      | 161    | 131    | 163    | 114    | 142    |
| XVII  | 先天奇形、変形及び染色体異常                  | 7      | 7      | 5      | 3      | 6      |
| XVIII | 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 0      | 7      | 25     | 2      | 13     |
| XIX   | 損傷、中毒及びその他の外因の影響                | 527    | 508    | 556    | 610    | 606    |
| XXI   | 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用        | 250    | 248    | 280    | 274    | 347    |
| XXII  | 特殊目的用コード                        | 4      | 110    | 183    | 133    | 116    |
| 合計    |                                 | 5,932  | 5,991  | 6,888  | 6,656  | 7,273  |

年代別死亡退院患者数（恵寿総合病院）

2024年度

単位：人

| 国際分類  | 性別<br>年齢階層（歳）                   | 男性    |     |     |     |     |     |       |     | 女性    |     |     |     |     |     |       |     |
|-------|---------------------------------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|
|       |                                 | 20代以下 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 80代以上 | 計   | 20代以下 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 80代以上 | 計   |
| I     | 感染症及び寄生虫症                       |       |     | 1   |     |     |     | 5     | 6   |       |     |     |     |     |     | 5     | 5   |
| II    | 新生物＜腫瘍＞                         |       |     |     |     | 5   | 4   | 67    | 76  |       |     | 3   |     | 3   | 40  |       | 46  |
| III   | 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害            |       |     |     |     |     |     | 2     | 2   |       |     |     |     |     | 1   |       | 1   |
| IV    | 内分泌、栄養及び代謝疾患                    |       |     |     | 1   |     |     | 2     | 3   |       |     |     |     |     | 2   |       | 2   |
| V     | 精神及び行動の障害                       |       |     |     |     |     |     |       | 0   |       |     |     |     |     |     |       | 0   |
| VI    | 神経系の疾患                          |       | 1   |     |     |     |     | 1     | 2   |       |     |     |     |     |     |       | 0   |
| IX    | 循環器系の疾患                         | 1     |     |     |     | 2   | 2   | 25    | 30  |       |     |     |     |     |     | 24    | 24  |
| X     | 呼吸器系の疾患                         |       |     |     | 1   | 5   |     | 27    | 33  |       |     |     |     |     |     | 19    | 19  |
| XI    | 消化器系の疾患                         |       |     |     |     | 2   |     | 2     | 4   |       |     |     | 1   | 2   | 3   |       | 6   |
| XII   | 皮膚及び皮下組織の疾患                     |       |     |     |     |     |     |       | 0   |       |     |     |     |     |     | 2     | 2   |
| XIII  | 筋骨格系及び結合組織の疾患                   |       |     |     |     |     |     |       | 0   |       |     |     |     |     |     |       | 0   |
| XIV   | 腎尿路生殖器系の疾患                      |       |     |     |     |     |     | 5     | 5   |       |     |     |     |     |     | 5     | 5   |
| XVI   | 周産期に発生した病態                      |       |     |     |     |     |     |       | 0   |       |     |     |     |     |     |       | 0   |
| XVII  | 先天奇形、変形及び染色体異常                  |       |     |     |     |     |     |       | 0   |       |     |     |     |     |     |       | 0   |
| XVIII | 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの |       |     |     |     |     |     | 8     | 8   |       |     |     |     |     |     | 20    | 20  |
| XIX   | 損傷、中毒及びその他の外因の影響                |       |     |     |     |     |     |       | 0   |       |     |     |     |     |     | 1     | 1   |
| XX    | 傷病及び死亡の外因                       |       |     |     |     |     |     |       | 0   |       |     |     |     |     |     |       | 0   |
| XXII  | 特殊目的用コード                        |       |     |     |     |     |     | 4     | 4   |       |     |     |     |     |     | 3     | 3   |
| 合計    |                                 | 1     | 1   | 1   | 1   | 15  | 6   | 148   | 173 | 0     | 0   | 0   | 3   | 1   | 5   | 125   | 134 |

## 疾病分類（中分類）別上位疾病（恵寿総合病院）

### 2024年度

| コード | 病 名                    | 患者数（人） | 構成比（％） |
|-----|------------------------|--------|--------|
| K63 | 腸のその他の疾患               | 569    | 7.8%   |
| H25 | 老人性白内障                 | 506    | 7.0%   |
| C90 | 多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物＜腫瘍＞ | 217    | 3.0%   |
| I50 | 心不全                    | 182    | 2.5%   |
| C34 | 気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞       | 173    | 2.4%   |
| Z12 | 新生物＜腫瘍＞の特殊スクリーニング検査    | 163    | 2.2%   |
| I20 | 狭心症                    | 150    | 2.1%   |
| I63 | 脳梗塞                    | 146    | 2.0%   |
| J18 | 肺炎、病原体不詳               | 146    | 2.0%   |
| S72 | 大腿骨骨折                  | 138    | 1.9%   |
|     | その他                    | 4,883  | 67.1%  |
|     | 合計                     | 7,273  | 100.0% |

### 2023年度

| コード | 病名                  | 患者数（人） | 構成比（％） |
|-----|---------------------|--------|--------|
| K63 | 腸のその他の疾患            | 451    | 6.8%   |
| H25 | 老人性白内障              | 430    | 6.5%   |
| J69 | 固形物及び液状物による肺臓炎      | 203    | 3.0%   |
| I50 | 心不全                 | 190    | 2.9%   |
| J18 | 肺炎、病原体不詳            | 161    | 2.4%   |
| I63 | 脳梗塞                 | 158    | 2.4%   |
| C34 | 気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞    | 151    | 2.3%   |
| I20 | 狭心症                 | 142    | 2.1%   |
| Z12 | 新生物＜腫瘍＞の特殊スクリーニング検査 | 136    | 2.0%   |
| U07 | COVID-19            | 133    | 2.0%   |
|     | その他                 | 4,501  | 67.6%  |
|     | 合計                  | 6,656  | 100.0% |

### 2022年度

| コード | 病名             | 患者数（人） | 構成比（％） |
|-----|----------------|--------|--------|
| H25 | 老人性白内障         | 446    | 6.5%   |
| K63 | 腸のその他の疾患       | 393    | 5.7%   |
| I50 | 心不全            | 251    | 3.6%   |
| C34 | 気管支及び肺の悪性新生物   | 193    | 2.8%   |
| U07 | COVID-19       | 183    | 2.7%   |
| C83 | 非ろく濾＞ 胞性リンパ腫   | 161    | 2.3%   |
| C18 | 結腸の悪性新生物       | 154    | 2.2%   |
| J69 | 固形物及び液状物による肺臓炎 | 148    | 2.1%   |
| I20 | 狭心症            | 138    | 2.0%   |
| I63 | 脳梗塞            | 138    | 2.0%   |
|     | その他            | 4,683  | 68.0%  |
|     | 合計             | 6,888  | 100.0% |

### 2021年度

| コード | 病名             | 患者数（人） | 構成比（％） |
|-----|----------------|--------|--------|
| H25 | 老人性白内障         | 425    | 7.1%   |
| K63 | 腸のその他の疾患       | 264    | 4.4%   |
| I50 | 心不全            | 212    | 3.5%   |
| I63 | 脳梗塞            | 157    | 2.6%   |
| C34 | 気管支及び肺の悪性新生物   | 150    | 2.5%   |
| J18 | 肺炎、病原体不詳       | 133    | 2.2%   |
| I20 | 狭心症            | 118    | 2.0%   |
| C18 | 結腸の悪性新生物       | 112    | 1.9%   |
| U07 | COVID-19       | 110    | 1.8%   |
| J69 | 固形物及び液状物による肺臓炎 | 105    | 1.8%   |
|     | その他            | 4,205  | 70.2%  |
|     | 合計             | 5,991  | 100.0% |

### 2020年度

| コード | 病名             | 患者数（人） | 構成比（％） |
|-----|----------------|--------|--------|
| H25 | 老人性白内障         | 344    | 5.8%   |
| I50 | 心不全            | 188    | 3.2%   |
| C34 | 気管支及び肺の悪性新生物   | 183    | 3.1%   |
| I63 | 脳梗塞            | 169    | 2.8%   |
| K63 | 腸のその他の疾患       | 157    | 2.6%   |
| J69 | 固形物及び液状物による肺臓炎 | 138    | 2.3%   |
| K80 | 胆石症            | 135    | 2.3%   |
| C18 | 結腸の悪性新生物       | 119    | 2.0%   |
| S32 | 腰椎及び骨盤の骨折      | 111    | 1.9%   |
| I20 | 狭心症            | 101    | 1.7%   |
|     | その他            | 4,287  | 72.3%  |
|     | 合計             | 5,932  | 100.0% |

## 悪性新生物の国際疾病別 退院数及び内死亡数（恵寿総合病院）

単位：人

| コード | 中分類項目                            | 2020年度 |     | 2021年度 |     | 2022年度 |     | 2023年度 |     | 2024年度 |     |
|-----|----------------------------------|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|
|     |                                  | 退院     | 死亡  | 退院     | 死亡  | 退院     | 死亡  | 退院     | 死亡  | 退院     | 死亡  |
| C02 | 舌の他及び部位不明                        | -      | -   | -      | -   | -      | -   | -      | -   | 2      | -   |
| C03 | 歯肉の悪性新生物                         | 1      | -   | -      | -   | -      | -   | -      | -   | -      | -   |
| C06 | その他及び部位不明の口腔                     | 1      | 1   | -      | -   | -      | -   | -      | -   | -      | -   |
| C10 | 中咽頭                              | -      | -   | -      | -   | -      | -   | -      | 2   | -      | -   |
| C11 | 鼻＜上＞咽頭                           | -      | -   | -      | -   | -      | -   | -      | -   | 2      | 1   |
| C12 | 梨状陥凹＜洞＞の悪性新生物＜腫瘍＞                | -      | -   | -      | -   | 2      | -   | -      | -   | 2      | -   |
| C13 | 下咽頭の悪性新生物                        | -      | -   | -      | -   | -      | -   | 1      | 1   | 2      | -   |
| C15 | 食道                               | 7      | -   | 13     | 1   | 8      | 1   | 8      | 2   | 18     | 3   |
| C16 | 胃                                | 99     | 19  | 83     | 12  | 120    | 13  | 94     | 11  | 81     | 7   |
| C17 | 小腸                               | 7      | -   | 4      | 3   | 4      | -   | 1      | -   | 3      | -   |
| C18 | 結腸                               | 119    | 15  | 112    | 10  | 154    | 11  | 113    | 5   | 130    | 15  |
| C19 | 直腸S状結腸移行部                        | 1      | -   | 1      | -   | 5      | -   | 1      | -   | 7      | -   |
| C20 | 直腸                               | 63     | 9   | 62     | 2   | 61     | 4   | 37     | 6   | 30     | 7   |
| C21 | 肛門および肛門管の悪性新生物                   | 1      | 1   | -      | -   | -      | -   | -      | -   | -      | -   |
| C22 | 肝及び肝内胆管                          | 37     | 4   | 37     | 3   | 35     | 5   | 32     | 4   | 23     | 3   |
| C23 | 胆のう＜嚢＞                           | 5      | 2   | 4      | -   | -      | 1   | 6      | -   | 8      | 2   |
| C24 | その他及び部位不明の胆道                     | 39     | 6   | 18     | 8   | 19     | 3   | 20     | 4   | 21     | 6   |
| C25 | 膵                                | 40     | 15  | 35     | 8   | 64     | 9   | 52     | 15  | 38     | 17  |
| C26 | その他及び部位不明確の消化器の悪性新生物             | -      | -   | 1      | -   | -      | -   | -      | 1   | -      | -   |
| C30 | 鼻腔及び中耳                           | -      | -   | -      | -   | -      | -   | 2      | -   | -      | -   |
| C31 | 副鼻腔                              | -      | -   | -      | -   | 1      | 1   | -      | -   | -      | -   |
| C32 | 喉頭                               | -      | -   | 1      | -   | 5      | -   | 2      | -   | 2      | -   |
| C34 | 気管支および肺                          | 183    | 34  | 150    | 29  | 193    | 31  | 151    | 28  | 173    | 27  |
| C37 | 胸腺                               | -      | -   | 1      | -   | -      | -   | -      | -   | -      | -   |
| C43 | 皮膚の悪性黒色腫                         | -      | -   | -      | -   | 3      | 1   | -      | -   | -      | -   |
| C44 | 皮膚のその他                           | 2      | -   | -      | -   | 2      | -   | 7      | -   | 3      | -   |
| C45 | 中皮腫                              | 2      | 1   | -      | -   | 1      | -   | 3      | 1   | 2      | -   |
| C48 | 後腹膜及び腹膜                          | 1      | -   | 1      | -   | -      | -   | -      | -   | 1      | -   |
| C49 | その他の結合組織及び軟部組織                   | -      | -   | 1      | 1   | 2      | 1   | 7      | 3   | 1      | -   |
| C50 | 乳房                               | 78     | 4   | 89     | 7   | 103    | 3   | 82     | 4   | 54     | -   |
| C53 | 子宮頸部                             | 1      | -   | 6      | -   | 4      | 2   | 3      | 1   | 2      | -   |
| C54 | 子宮体部                             | 14     | 1   | 7      | 1   | 5      | -   | 5      | 1   | 7      | 1   |
| C55 | 子宮の悪性新生物、部位不明                    | -      | -   | 1      | -   | -      | -   | -      | -   | -      | -   |
| C56 | 卵巣                               | 4      | 2   | 1      | -   | 5      | 2   | 1      | 1   | 2      | 1   |
| C61 | 前立腺                              | 28     | -   | 6      | 1   | 23     | 4   | 25     | 4   | 15     | 1   |
| C62 | 精巣＜睾丸＞                           | 1      | -   | -      | -   | -      | -   | -      | -   | -      | -   |
| C64 | 腎盂を除く腎                           | 4      | 2   | -      | 1   | 2      | 3   | -      | -   | 1      | 3   |
| C65 | 腎盂                               | 1      | 1   | -      | -   | -      | -   | -      | -   | -      | -   |
| C66 | 尿管                               | 1      | -   | 1      | 1   | 1      | -   | 1      | 1   | 1      | -   |
| C67 | 膀胱                               | 36     | 3   | 8      | 1   | 38     | 2   | 19     | 3   | 10     | 1   |
| C71 | 脳                                | -      | -   | -      | -   | 3      | 1   | 1      | 1   | -      | -   |
| C73 | 甲状腺                              | 3      | -   | 3      | -   | 8      | -   | 10     | 1   | 13     | 1   |
| C77 | リンパ節の続発性及び部位不明                   | 1      | -   | 5      | -   | 3      | -   | 3      | -   | -      | -   |
| C78 | 呼吸器及び消化器の続発性悪性新生物＜腫瘍＞            | 7      | 1   | 8      | -   | 20     | 1   | 16     | 1   | 25     | 1   |
| C79 | その他の部位及び部位不明の続発性悪性新生物＜腫瘍＞        | 20     | -   | 12     | -   | 7      | -   | 6      | 1   | 11     | -   |
| C80 | 悪性新生物＜腫瘍＞、部位が明示されていないもの          | 4      | -   | -      | 1   | 2      | -   | -      | 1   | 3      | 3   |
| C81 | ホジキン＜Hodgkin＞リンパ腫                | 3      | -   | 1      | -   | -      | -   | -      | -   | -      | -   |
| C82 | ろく濾＞胞性リンパ腫                       | 6      | -   | 14     | -   | 25     | -   | 25     | -   | 64     | -   |
| C83 | 非ろく濾＞胞性リンパ腫                      | 78     | -   | 81     | 6   | 161    | 7   | 117    | 8   | 103    | 3   |
| C84 | 成熟T/NK細胞リンパ腫                     | 23     | 1   | 6      | 1   | 17     | 1   | 28     | 1   | 16     | 1   |
| C85 | 非ホジキン＜non-Hodgkin＞リンパ腫の他及び詳細不明の型 | 12     | 5   | 6      | 2   | 9      | 4   | 2      | 2   | 6      | 2   |
| C86 | T/NK細胞リンパ腫の他及び明示された型             | 4      | -   | 3      | -   | 2      | -   | 11     | -   | 2      | -   |
| C88 | 悪性免疫増殖性疾患                        | 2      | -   | 3      | -   | 9      | -   | 4      | -   | 4      | -   |
| C90 | 多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物＜腫瘍＞           | 23     | 3   | 19     | 3   | 46     | 1   | 107    | 4   | 217    | 3   |
| C91 | リンパ性白血病                          | 4      | -   | 2      | -   | 1      | -   | 1      | -   | 3      | -   |
| C92 | 骨髄性白血病                           | 19     | 5   | 39     | 4   | 54     | 7   | 72     | 8   | 94     | 8   |
| C93 | 単球性白血病                           | 1      | -   | -      | -   | 2      | 1   | 1      | -   | -      | -   |
| C95 | 細胞型不明の白血病                        | -      | 1   | 1      | -   | -      | -   | -      | -   | -      | -   |
| C96 | リンパ組織、造血組織及び関連組織の他及び詳細不明         | 3      | -   | -      | -   | -      | -   | -      | -   | -      | -   |
| D04 | 皮膚の上皮内癌                          | -      | -   | 1      | -   | -      | -   | -      | -   | -      | -   |
| D06 | 子宮頸（部）の上皮内癌                      | -      | -   | 1      | -   | -      | -   | -      | -   | -      | -   |
| D07 | 上皮内：その他及び部位不明の性器                 | -      | -   | -      | -   | -      | -   | -      | -   | 1      | -   |
|     | 合計                               | 989    | 136 | 848    | 106 | 1,229  | 120 | 1,077  | 126 | 1,203  | 117 |

※5年間件数なしの項目は省略

### 第3章 医療部門：診療統計・医療の質（恵寿総合病院）

## 48時間以内死亡患者数（恵寿総合病院）

単位：人

|                | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|----------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 退院患者数          | 5,671  | 5,682  | 6,532  | 6,363  | 6,968  |
| 死亡患者数          | 363    | 364    | 391    | 407    | 367    |
| 入院後48時間以内死亡患者数 | 29     | 44     | 44     | 49     | 37     |

## 2024年度死亡要因上位件数（中分類）（恵寿総合病院）

### 全体

| コード | 病名               | 死亡患者数<br>(人) | 構成比<br>(%) |
|-----|------------------|--------------|------------|
| R54 | 老衰               | 48           | 13.1%      |
| C34 | 気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞ | 27           | 7.4%       |
| J69 | 固形物及び液状物による肺臓炎   | 23           | 6.3%       |
| I50 | 心不全              | 19           | 5.2%       |
| J18 | 肺炎、病原体不詳         | 17           | 4.6%       |
| C25 | 脾の悪性新生物＜腫瘍＞      | 17           | 4.6%       |
| C18 | 結腸の悪性新生物＜腫瘍＞     | 15           | 4.1%       |
| I21 | 急性心筋梗塞           | 13           | 3.5%       |
| U07 | COVID-19         | 9            | 2.5%       |
| C92 | 骨髄性白血病           | 8            | 2.2%       |
|     | その他              | 171          | 46.6%      |
|     | 合計               | 367          | 100.0%     |

### 男性

| コード | 病名                     | 患者数<br>(人) | 構成比<br>(%) |
|-----|------------------------|------------|------------|
| C34 | 気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞       | 20         | 10.4%      |
| J69 | 固形物及び液状物による肺臓炎         | 14         | 7.3%       |
| C25 | 脾の悪性新生物＜腫瘍＞            | 13         | 6.7%       |
| I50 | 心不全                    | 12         | 6.2%       |
| J18 | 肺炎、病原体不詳               | 11         | 5.7%       |
| I21 | 急性心筋梗塞                 | 9          | 4.7%       |
| R54 | 老衰                     | 8          | 4.1%       |
| J44 | その他の慢性閉塞性肺疾患           | 7          | 3.6%       |
| C24 | その他及び部位不明の胆道の悪性新生物＜腫瘍＞ | 6          | 3.1%       |
| C20 | 直腸の悪性新生物＜腫瘍＞           | 5          | 2.6%       |
|     | その他                    | 88         | 45.6%      |
|     | 合計                     | 193        | 100.0%     |

### 女性

| コード | 病名               | 患者数<br>(人) | 構成比<br>(%) |
|-----|------------------|------------|------------|
| R54 | 老衰               | 40         | 23.0%      |
| C18 | 結腸の悪性新生物＜腫瘍＞     | 10         | 5.7%       |
| J69 | 固形物及び液状物による肺臓炎   | 9          | 5.2%       |
| I50 | 心不全              | 7          | 4.0%       |
| C34 | 気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞ | 7          | 4.0%       |
| J18 | 肺炎、病原体不詳         | 6          | 3.4%       |
| N39 | 尿路系のその他の障害       | 5          | 2.9%       |
| C25 | 脾の悪性新生物＜腫瘍＞      | 4          | 2.3%       |
| A41 | その他の敗血症          | 4          | 2.3%       |
| I71 | 大動脈瘤及び解離         | 4          | 2.3%       |
|     | その他              | 78         | 44.8%      |
|     | 合計               | 174        | 100.0%     |



# 医療Quality Indicator（恵寿総合病院）

| 区分       | 項目                 | 2022年度                  |                  | 2023年度                  |                  | 2024年度                  |                  | 計算式                                       |                                                                                                             |
|----------|--------------------|-------------------------|------------------|-------------------------|------------------|-------------------------|------------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|          |                    | 件数                      | 母数               | 件数                      | 母数               | 件数                      | 母数               |                                           |                                                                                                             |
|          |                    | 率                       |                  | 率                       |                  | 率                       |                  |                                           |                                                                                                             |
| 基本情報     | 新入院患者数             |                         | 6,482            |                         | 6,372            |                         | 6,978            |                                           |                                                                                                             |
|          | 延べ入院患者数            |                         | 112,696          |                         | 107,857          |                         | 109,474          |                                           |                                                                                                             |
|          | 退院患者数              |                         | 6,532            |                         | 6,363            |                         | 6,968            |                                           |                                                                                                             |
| (1) 病院全体 | ①死亡退院患者率           | 323                     | 6,532<br>4.9%    | 350                     | 6,363<br>5.5%    | 307                     | 6,968<br>4.4%    | 死亡退院患者数/月間退院患者                            |                                                                                                             |
|          | ②退院後2週間以内の入院サマリ完成率 | 6,461                   | 6,888<br>93.8%   | 6,291                   | 6,655<br>94.5%   | 6,665                   | 7,273<br>91.6%   | 退院後2週間以内の入院サマリ完成件数/退院患者件数(転科含む)           |                                                                                                             |
|          | ③バス適用率             | 5,908                   | 6,482<br>91.1%   | 6,223                   | 6,372<br>97.7%   | 6,833                   | 6,978<br>97.9%   | 電子バス適用件数/新入院患者数                           |                                                                                                             |
|          | ④入院24時間以内の死亡       | 30                      | 6,482<br>0.5%    | 34                      | 6,372<br>0.5%    | 23                      | 6,978<br>0.3%    | 24時間以内の死亡数/新入院患者数                         |                                                                                                             |
|          | ⑤紹介率               | 5,337                   | 8,254<br>64.7%   | 5,545                   | 6,240<br>88.9%   | 6,181                   | 6,615<br>93.4%   | 他施設からの二次健診+初診紹介件数/初診患者数-（時間内救急車数+休日時間外初診） |                                                                                                             |
|          | ⑥逆紹介率              | 6,116                   | 8,254<br>74.1%   | 6,834                   | 6,240<br>109.5%  | 6,989                   | 6,615<br>105.7%  | 逆紹介患者数/初診患者数-（時間内救急車数+休日時間外初診）            |                                                                                                             |
|          | ⑦医師返書3日以内作成達成率     | 3,548                   | 3,922<br>90.5%   | 3,794                   | 4,166<br>91.1%   | 4,219                   | 4,606<br>91.6%   | 返書が必要とされる紹介状件数/紹介日を1日として3日以内に返書が作成された数    |                                                                                                             |
|          | ⑧職員の健診受診率（全職員）     | 840                     | 840<br>100%      | 811                     | 811<br>100%      | 831                     | 831<br>100%      | 全職員健診受診件数/全職員数（休職者を除く）                    |                                                                                                             |
|          | （医師）               | 62                      | 62<br>100%       | 62                      | 62<br>100%       | 60                      | 60<br>100%       | 医師健診受診件数/常勤医師数                            |                                                                                                             |
|          | ⑨苦情件数率(全体) アドボカシー室 | 53                      | 117<br>45.3%     | 40                      | 95<br>42.1%      | 51                      | 134<br>38.1%     | 苦情件数/相談件数(アドボカシー相談件数)<br>※内容によっては複数職種の場合  |                                                                                                             |
|          | （診療部）              | 5                       | 11<br>45.5%      | 4                       | 16<br>25.0%      | 7                       | 27<br>25.9%      |                                           |                                                                                                             |
|          | （看護部）              | 22                      | 45<br>48.9%      | 9                       | 23<br>39.1%      | 18                      | 37<br>48.6%      |                                           |                                                                                                             |
|          | （事務部）              | 6                       | 9<br>66.7%       | 8                       | 8<br>100%        | 8                       | 15<br>53.3%      | 苦情件数/相談件数(アドボカシー相談件数)                     |                                                                                                             |
|          | （医療技術部）            | 1                       | 3<br>33.3%       | 0                       | 1<br>0.0%        | 3                       | 12<br>25.0%      |                                           |                                                                                                             |
|          | （その他）              | 19                      | 49<br>38.8%      | 19                      | 47<br>40.4%      | 15                      | 43<br>34.9%      |                                           |                                                                                                             |
|          | ⑩救急車受け入れ不能件数(月平均)率 | 23(1.9)                 | 1,642<br>1.4%    | 19(1.6)                 | 1,934<br>1.0%    | 5(0.4)                  | 1,773<br>0.3%    | 救急車受け入れ不能件数(月平均)/救急車受け入れ要請件数              |                                                                                                             |
|          | ⑪七鹿広域圏救急搬送件数、率     | 1,376                   | 3,514<br>39.2%   | 1,586                   | 3,827<br>41.4%   | 1,382                   | 3,489<br>39.6%   | 当院への救急搬送件数/七鹿広域圏救急搬送全件数                   |                                                                                                             |
|          | ⑫救急搬送入院率           | 913                     | 1,642<br>55.6%   | 1,053                   | 1,934<br>54.4%   | 1,043                   | 1,773<br>58.8%   | 救急搬送により入院した患者数/救急搬送件数（広域圏）※他病院救急車を除く      |                                                                                                             |
|          | ⑬入院患者のリハビリ実施率      | 80,990                  | 112,696<br>71.9% | 81,631                  | 107,857<br>75.7% | 79,084                  | 109,474<br>72.2% | リハビリ実施延べ人数/延べ入院患者数                        |                                                                                                             |
|          | (2) 医療安全           | ①転倒転落件数、転倒転落率           | 373(8)           | 112,696<br>0.33%(0.01%) | 358(12)          | 107,857<br>0.33%(0.01%) | 409(5)           | 109,474<br>0.37%(0.005%)                  | 延べ転倒転落数(リスクレベル3b以上)/延べ入院患者数                                                                                 |
|          |                    | ②アクシデントレポート提出件数、提出率     | 1,043            | 112,696<br>0.93%        | 963              | 107,857<br>0.89%        | 1,114            | 109,474<br>1.02%                          | アクシデントレポート提出件数/延べ入院患者数                                                                                      |
|          |                    | ③24時間以内の再手術率            | 2                | 1,683<br>0.12%          | 1                | 1,552<br>0.1%           | 1                | 1,764<br>0.1%                             | 24時間以内の再手術患者数/手術実施患者数                                                                                       |
|          |                    | ④手術後24時間以内の死亡率          | 4                | 1,683<br>0.24%          | 7                | 1,552<br>0.45%          | 8                | 1,764<br>0.45%                            | 手術24時間以内の死亡患者数/手術実施患者数                                                                                      |
|          |                    | ⑤褥瘡推定発生率                | 31               | 3,619<br>0.9%           | 36               | 3,490<br>1.0%           | 35               | 3,517<br>1.0%                             | 褥瘡保有者数-新規自宅発生件数/患者数(月末)                                                                                     |
|          |                    | ⑥血液・体液曝露（針刺し）件数         |                  | 25                      |                  | 7                       |                  | 10                                        |                                                                                                             |
| (3) 感染対策 |                    | ①中心ライン関連血流感染(CLABSI)発生率 | 8                | 6,043<br>1.3            | 11               | 4,748<br>2.3            | 8                | 4,228<br>1.9                              | (中心静脈カテーテル関連血流感染患者数/カテーテル延べ使用日数) × 1000<br>集計対象：3-2Fと5-4Fを除く病棟                                              |
|          |                    | ②血液培養2セット率              | 1,786            | 1,905<br>93.8%          | 2,056            | 2,159<br>95.2%          | 1,104            | 1,174<br>94.0%                            | 2セット数/入院・外来患者を含む全血液培養提出数                                                                                    |
|          |                    | ③モニタリング抗菌薬投与前検体提出率      | 693              | 757<br>91.5%            | 612              | 650<br>94.2%            | 558              | 585<br>95.4%                              | 抗菌薬 × 1投与前培養検体 × 2提出入院患者数/モニタリング抗菌薬使用入院患者数 × 100 ※ 1抗菌薬とは、先行抗菌薬開始時orモニタリング抗菌薬開始時・変更時 ※ 2. 培養検体とは、血液・喀痰・尿とする |
|          |                    | ④血液培養陽性率                | 253              | 1,905<br>13.3%          | 287              | 2,159<br>13.3%          | 263              | 2,011<br>13.1%                            | 血液培養陽性数/入院・外来患者を含む全血液培養提出数                                                                                  |
|          |                    | ⑤擦式アルコール手指消毒剤使用量        | 1,583.6 ℓ        | 112,696<br>14.1 ml      | 1,511.3 ℓ        | 107,857<br>14.0 ml      | 1,502.7 ℓ        | 109,474<br>13.7 ml                        | 擦式アルコール手指消毒剤使用量/延べ入院患者数                                                                                     |
|          | ⑥特定抗菌薬届出率          | 505                     | 505<br>100%      | 370                     | 370<br>100%      | 281                     | 281<br>100%      | 特定抗菌薬届出数/特定抗菌薬処方患者数                       |                                                                                                             |
| 安全衛生 (4) | ①落下針件数             |                         | 3                |                         | 17               |                         | 15               |                                           |                                                                                                             |

## 第3章 医療部門：診療統計・医療の質（恵寿総合病院）

## 外来患者数（恵寿金沢病院）

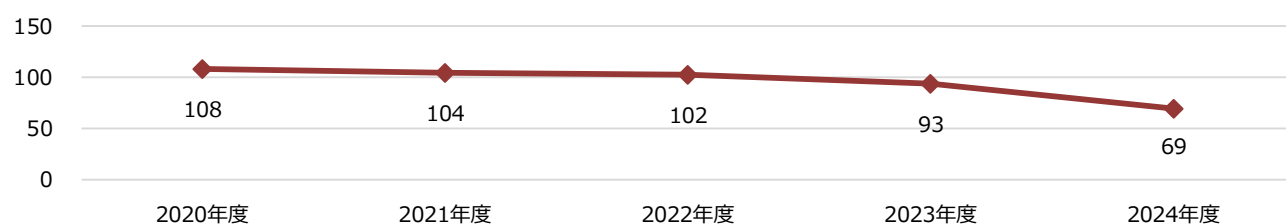
### 外来患者数の推移

※上段：患者延数 下段：1日当たりの平均患者数 単位：人

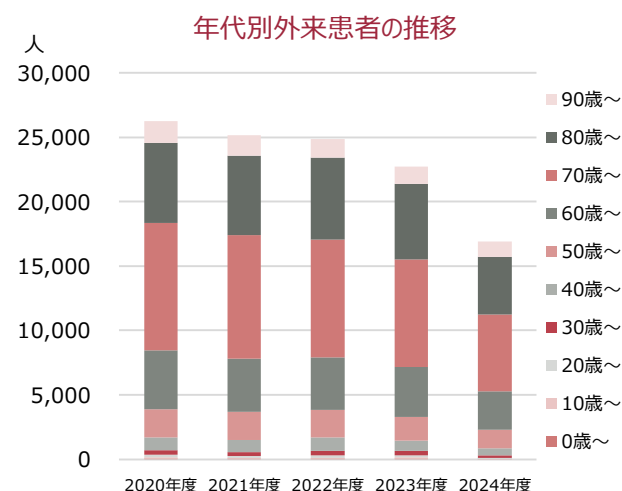
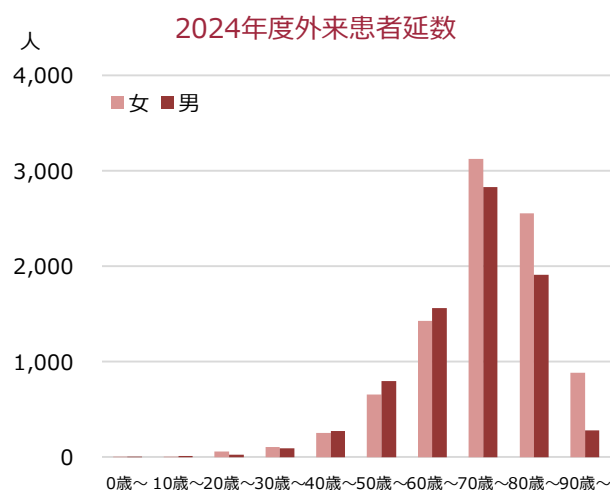
|        | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 内科     | 11,256 | 10,774 | 10,934 | 10,093 | 9,522  |
|        | 46     | 45     | 45     | 42     | 39     |
| 外科     | 2,490  | 1,724  | 1,965  | 1,977  | 1,923  |
|        | 10     | 7      | 8      | 8      | 8      |
| 整形外科   | 9,273  | 9,324  | 8,650  | 7,494  | 4,558  |
|        | 38     | 39     | 36     | 31     | 19     |
| 眼科     | 2,977  | 3,120  | 3,024  | 2,818  | 541    |
|        | 12     | 13     | 12     | 12     | 2      |
| 耳鼻咽喉科  | 239    | 218    | 290    | 328    | 339    |
|        | 5      | 5      | 6      | 7      | 7      |
| 合計     | 26,235 | 25,160 | 24,863 | 22,710 | 16,883 |
| 日当たり合計 | 108    | 104    | 102    | 93     | 69     |
| 稼働日    | 243    | 241    | 243    | 243    | 243    |

整形外科：2024年4月より常勤医師不在のため手術・入院の受入を中止 眼科：2024年6月診療終了

### 外来患者数1日あたり平均



### 年代別（男女別）外来患者数

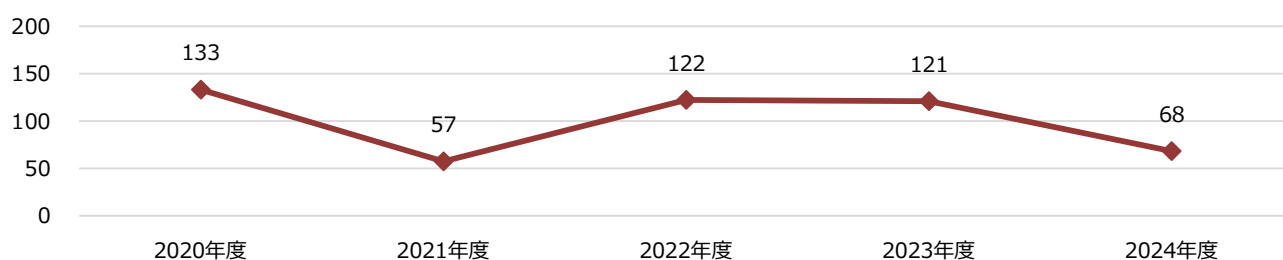


## 救急外来患者数（恵寿金沢病院）

### 救急外来患者数の推移

単位：人

|      | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 内科   | 77     | 45     | 82     | 69     | 57     |
| 外科   | 7      | 3      | 8      | 10     | 9      |
| 整形外科 | 48     | 7      | 30     | 38     | 1      |
| 眼科   | 1      | 2      | 2      | 4      | 1      |
| 総計   | 133    | 57     | 122    | 121    | 68     |



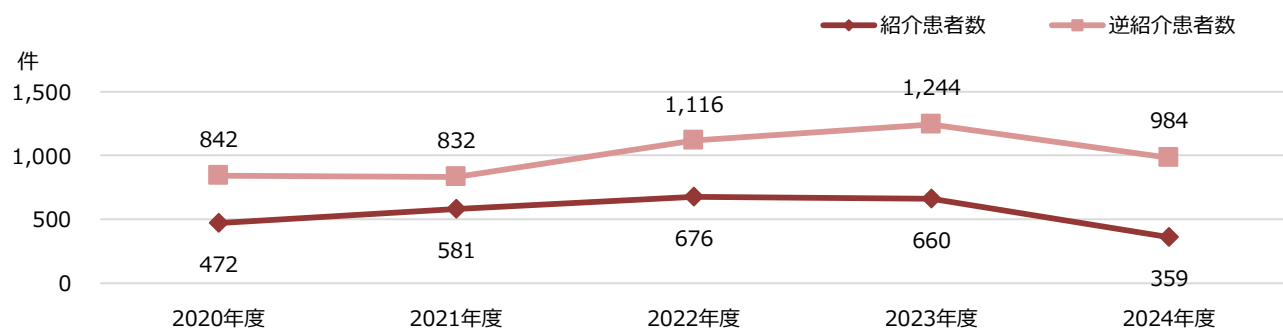
### 救急車受け入れ台数の推移

|          | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 救急搬送件（件） | 69     | 45     | 69     | 71     | 33     |
| 入院率（％）   | 53.6%  | 82.2%  | 76.8%  | 70.4%  | 84.8%  |

## 紹介患者数（恵寿金沢病院）

### 紹介患者数・逆紹介患者数の推移

|      | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 紹介率  | 38.8%  | 37.3%  | 42.8%  | 42.7%  | 38.8%  |
| 逆紹介率 | 60.4%  | 72.7%  | 85.9%  | 88.9%  | 145.5% |



※2022年度より算定方法変更

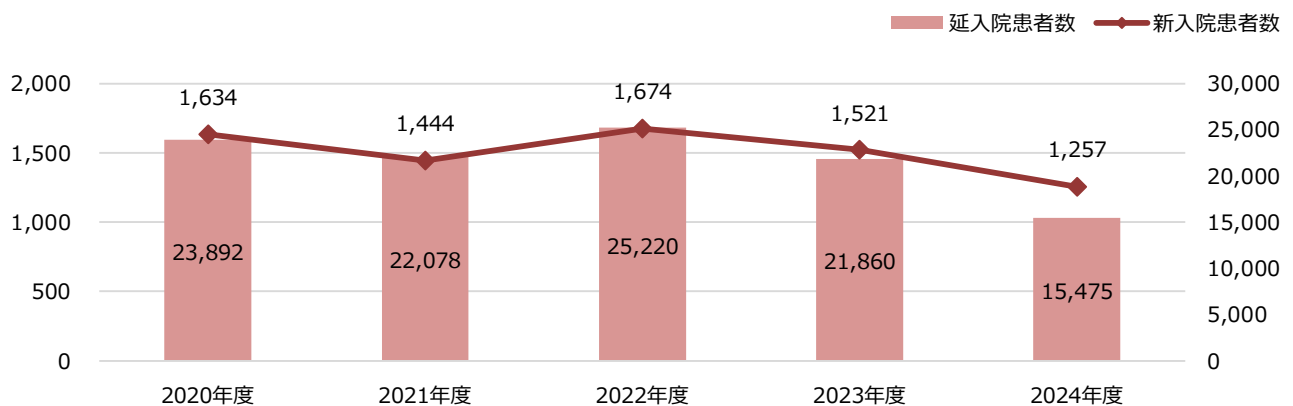
### 第3章 医療部門：診療統計・医療の質（恵寿金沢病院）

## 入院患者数（恵寿金沢病院）

### 新入院患者数・延入院患者数の推移

単位：人

|               | 2020年度   |        | 2021年度   |        | 2022年度   |        | 2023年度   |        | 2024年度   |        |
|---------------|----------|--------|----------|--------|----------|--------|----------|--------|----------|--------|
|               | 新入院      | 延入院    | 新入院      | 延入院    | 新入院      | 延入院    | 新入院      | 延入院    | 新入院      | 延入院    |
| 内科            | 1,299    | 20,103 | 1,107    | 17,891 | 1,286    | 18,191 | 1,170    | 15,675 | 1,061    | 14,107 |
| 外科            | 125      | 959    | 108      | 1,120  | 141      | 1,824  | 139      | 1,749  | 190      | 1,356  |
| 整形外科          | 105      | 2,562  | 108      | 2,790  | 153      | 4,972  | 162      | 4,323  | 0        | 0      |
| 眼科            | 105      | 268    | 121      | 277    | 94       | 233    | 50       | 113    | 6        | 12     |
| 合計            | 1,634    | 23,892 | 1,444    | 22,078 | 1,674    | 25,220 | 1,521    | 21,860 | 1,257    | 15,475 |
| 月当たり平均／日当たり平均 | 136 / 66 |        | 120 / 60 |        | 139 / 69 |        | 127 / 60 |        | 105 / 42 |        |

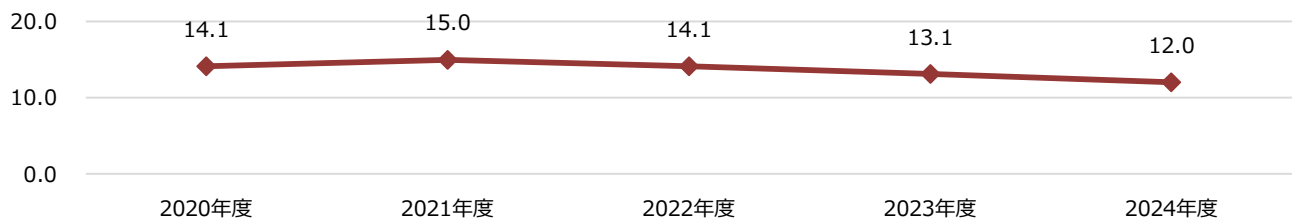


### 平均在院日数・病床稼働率

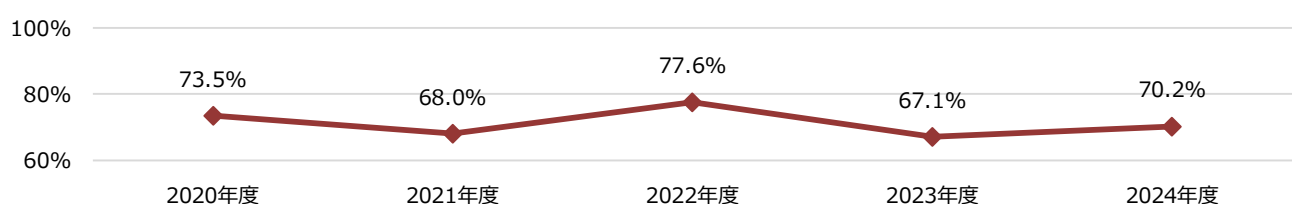
#### ■ 平均在院日数（全病棟）

単位：日

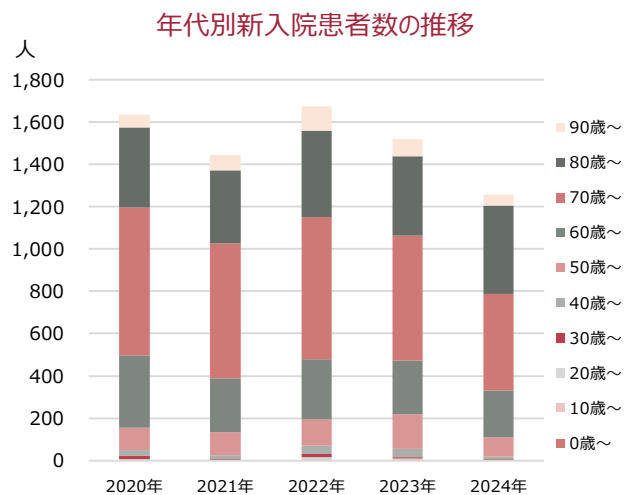
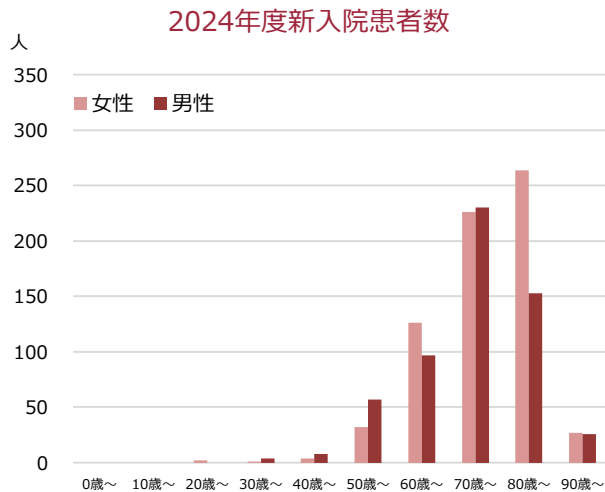
|        | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 内科     | 14.9   | 15.3   | 13.2   | 12.4   | 12.3   |
| 外科     | 6.4    | 9.4    | 12.2   | 11.9   | 11.3   |
| 整形外科   | 22.2   | 23.8   | 32.2   | 25.5   | 0.0    |
| 眼科     | 1.5    | 1.2    | 1.5    | 1.3    | 0.0    |
| 月当たり平均 | 14.1   | 15.0   | 14.1   | 13.1   | 12.0   |



#### ■ 病床稼働率（全病棟）



年代別（男女別）新入院患者数



手術件数（恵寿金沢病院）

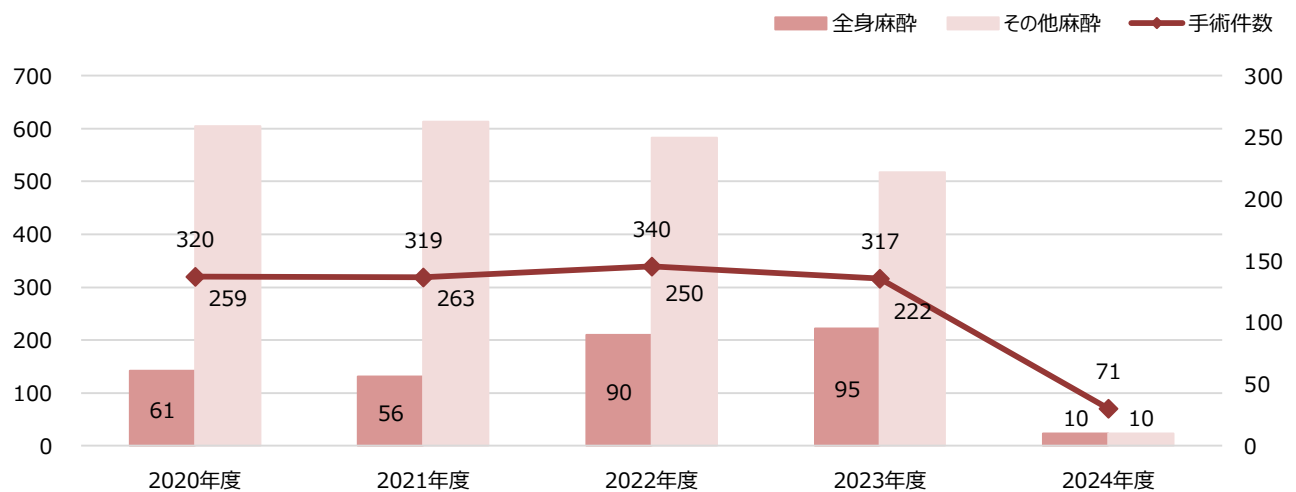
手術件数・麻酔件数の推移

■手術件数

|      | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 外科   | 69     | 58     | 62     | 54     | 55     |
| 整形外科 | 73     | 58     | 86     | 105    | 0      |
| 眼科   | 178    | 203    | 192    | 158    | 16     |
| 合計   | 320    | 319    | 340    | 317    | 71     |

■麻酔件数

|       | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 全身麻酔  | 61     | 56     | 90     | 95     | 10     |
| その他麻酔 | 259    | 263    | 250    | 222    | 10     |



整形外科：2024年4月より常勤医師不在のため手術・入院の受入を中止 眼科：2024年6月診療終了

第3章 医療部門：診療統計・医療の質（恵寿金沢病院）

疾病分類別患者数（恵寿金沢病院）

単位：人

| コード    | 大分類（基本体系）項目                     | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|--------|---------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| I      | 感染症及び寄生虫症                       | 33     | 3      | 16     | 21     | 19     |
| II     | 新生物<腫瘍>                         | 1,180  | 1,111  | 1,280  | 1,177  | 1,085  |
| III    | 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害            | 30     | 19     | 14     | 19     | 31     |
| IV     | 内分泌、栄養及び代謝疾患                    | 26     | 8      | 15     | 18     | 8      |
| V      | 精神および行動の障害                      | 4      | 5      | 0      | 5      | 4      |
| VI     | 神経系の疾患                          | 3      | 0      | 4      | 3      | 5      |
| VII    | 眼及び付属器の疾患                       | 108    | 121    | 92     | 50     | 6      |
| VIII   | 耳及び乳様突起の疾患                      | 4      | 1      | 2      | 1      | 0      |
| IX     | 循環器系の疾患                         | 30     | 8      | 22     | 11     | 11     |
| X      | 呼吸器系の疾患                         | 34     | 41     | 30     | 25     | 34     |
| X I    | 消化器系の疾患                         | 51     | 15     | 28     | 25     | 26     |
| X II   | 皮膚及び皮下組織の疾患                     | 19     | 18     | 18     | 16     | 3      |
| X III  | 筋骨格系及び結合組織の疾患                   | 45     | 33     | 37     | 37     | 7      |
| X IV   | 腎尿路生殖器系の疾患                      | 14     | 2      | 11     | 6      | 9      |
| X V    | 妊娠、分娩及び産じょく<褥>                  | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |
| X VI   | 周産期に発生した病態                      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |
| X VII  | 先天奇形、変形及び染色体異常                  | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |
| X VIII | 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 5      | 0      | 0      | 6      | 3      |
| X IX   | 損傷、中毒及びその他の外因の影響                | 75     | 69     | 96     | 111    | 6      |
| X X I  | 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用        | 0      | 0      | 0      | 2      | 0      |
| 合計     |                                 | 1,661  | 1,454  | 1,665  | 1,533  | 1,257  |

年代別死亡退院患者数（恵寿金沢病院）

2024年度

単位：人

| 国際分類 | 性別            | 年齢階層（歳） | 男性    |     |     |     |     |     |       | 女性 |       |     |     |     |     |     |       |    |
|------|---------------|---------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-------|----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-------|----|
|      |               |         | 20代以下 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 80代以上 | 計  | 20代以下 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 80代以上 | 計  |
| C16  | 胃の悪性新生物       |         |       |     |     | 1   |     |     | 1     |    |       |     |     |     |     |     | 0     |    |
| C18  | 結腸の悪性新生物      |         |       |     |     | 1   |     |     | 1     |    |       |     |     |     |     |     | 0     |    |
| C34  | 気管支及び肺の悪性新生物  |         |       |     |     |     |     | 1   | 1     |    |       |     |     |     |     |     | 0     |    |
| C82  | 濾胞性非ホジキンリンパ腫  |         |       |     |     |     |     |     | 0     |    |       |     |     |     | 1   |     | 1     |    |
| C83  | びまん性非ホジキンリンパ腫 |         |       |     |     |     |     | 1   | 1     |    |       |     |     | 1   | 1   |     | 2     |    |
| C85  | 非ホジキンリンパ腫     |         |       |     |     |     |     | 1   | 1     |    |       |     | 1   |     | 1   | 1   | 3     |    |
| C90  | 多発性骨髄腫        |         |       |     |     |     |     |     | 1     | 1  |       |     |     |     | 1   |     | 1     |    |
| C92  | 骨髄性白血病        |         |       |     |     | 1   | 4   | 3   | 8     |    |       |     |     |     | 1   | 2   | 3     |    |
| D46  | 骨髄異形成症候群      |         |       |     |     |     |     | 2   | 1     | 3  |       |     |     |     |     |     | 0     |    |
| D61  | その他無形性貧血      |         |       |     |     |     |     |     | 0     |    |       |     | 1   |     | 2   |     | 3     |    |
| D70  | 無顆粒球症         |         |       |     |     |     |     |     | 0     |    |       |     |     |     | 1   |     | 1     |    |
| I50  | 心不全           |         |       |     |     |     |     |     | 2     | 2  |       |     |     |     |     |     | 0     |    |
| J15  | 細菌性肺炎         |         |       |     |     |     |     |     | 1     | 1  |       |     |     |     |     |     | 0     |    |
| J18  | 肺炎            |         |       |     |     |     |     |     | 2     | 2  |       |     |     |     |     | 1   | 1     |    |
| J69  | 誤嚥性肺炎         |         |       |     |     |     |     |     | 0     |    |       |     |     |     |     | 1   | 1     |    |
| N10  | 急性尿細管間質性腎炎    |         |       |     |     |     |     |     | 1     | 1  |       |     |     |     |     | 1   | 1     |    |
| N18  | 慢性腎不全         |         |       |     |     |     |     |     | 0     |    |       |     |     |     |     | 1   | 1     |    |
| 合計   |               |         | 0     | 0   | 0   | 0   | 3   | 9   | 11    | 23 | 0     | 0   | 0   | 2   | 1   | 8   | 7     | 18 |

## 疾病分類（中分類）別上位疾病（恵寿金沢病院）

### 2024年度

| コード | 病 名                  | 患者数（人） | 構成比（％） |
|-----|----------------------|--------|--------|
| C90 | 多発性骨髄腫               | 407    | 32.4%  |
| C83 | びまん性非ホジキンリンパ腫        | 205    | 16.3%  |
| D37 | 口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物 | 119    | 9.5%   |
| C92 | 骨髄性白血病               | 97     | 7.7%   |
| C85 | 非ホジキンリンパ腫            | 92     | 7.3%   |
| C82 | 濾胞性非ホジキンリンパ腫         | 57     | 4.5%   |
| D46 | 骨髄異形成症候群             | 47     | 3.7%   |
| C81 | ホジキン病                | 16     | 1.3%   |
| C16 | 胃の悪性新生物              | 14     | 1.1%   |
|     | その他                  | 203    | 16.1%  |
|     | 合計                   | 1,257  | 100.0% |

### 2023年度

| コード | 病名                   | 患者数（人） | 構成比（％） |
|-----|----------------------|--------|--------|
| C90 | 多発性骨髄腫               | 485    | 31.6%  |
| C85 | 非ホジキンリンパ腫            | 154    | 10.0%  |
| C83 | びまん性非ホジキンリンパ腫        | 134    | 8.7%   |
| C92 | 骨髄性白血病               | 120    | 7.8%   |
| D46 | 骨髄異形成症候群             | 87     | 5.7%   |
| D37 | 口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物 | 67     | 4.4%   |
| C82 | 濾胞性非ホジキンリンパ腫         | 60     | 3.9%   |
| H04 | 涙器の障害                | 43     | 2.8%   |
| S32 | 腰椎及び骨盤の骨折            | 25     | 1.6%   |
|     | その他                  | 358    | 23.4%  |
|     | 合計                   | 1,533  | 100.0% |

### 2022年度

| コード | 病名                   | 患者数（人） | 構成比（％） |
|-----|----------------------|--------|--------|
| C90 | 多発性骨髄腫               | 531    | 31.9%  |
| C85 | 非ホジキンリンパ腫            | 171    | 10.3%  |
| C83 | びまん性非ホジキンリンパ腫        | 164    | 9.8%   |
| C82 | 濾胞性非ホジキンリンパ腫         | 90     | 5.4%   |
| D46 | 骨髄異形成症候群             | 84     | 5.0%   |
| D37 | 口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物 | 73     | 4.4%   |
| C92 | 骨髄性白血病               | 56     | 3.4%   |
| H04 | 涙器の障害                | 42     | 2.5%   |
| H25 | 老人性白内障               | 40     | 2.4%   |
|     | その他                  | 414    | 24.9%  |
|     | 合計                   | 1,665  | 100.0% |

### 2021年度

| コード | 病名                   | 患者数（人） | 構成比（％） |
|-----|----------------------|--------|--------|
| C90 | 多発性骨髄腫               | 449    | 30.9%  |
| C85 | 非ホジキンリンパ腫            | 173    | 11.9%  |
| C83 | びまん性非ホジキンリンパ腫        | 148    | 10.2%  |
| D46 | 骨髄異形成症候群             | 119    | 8.2%   |
| H25 | 老人性白内障               | 67     | 4.6%   |
| C92 | 骨髄性白血病               | 62     | 4.3%   |
| D37 | 口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物 | 51     | 3.5%   |
| H04 | 涙器の障害                | 51     | 3.5%   |
| C82 | 濾胞性非ホジキンリンパ腫         | 41     | 2.8%   |
|     | その他                  | 293    | 20.2%  |
|     | 合計                   | 1,454  | 100.0% |

### 2020年度

| コード | 病名                   | 患者数（人） | 構成比（％） |
|-----|----------------------|--------|--------|
| C85 | 非ホジキンリンパ腫            | 409    | 24.6%  |
| C90 | 多発性骨髄腫               | 386    | 23.2%  |
| D46 | 骨髄異形成症候群             | 103    | 6.2%   |
| C83 | びまん性非ホジキンリンパ腫        | 82     | 4.9%   |
| H25 | 老人性白内障               | 60     | 3.6%   |
| H04 | 涙器の障害                | 44     | 2.6%   |
| D37 | 口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物 | 44     | 2.6%   |
| C82 | 濾胞性非ホジキンリンパ腫         | 29     | 1.7%   |
| C92 | 骨髄腫白血病               | 29     | 1.7%   |
| J18 | 肺炎                   | 19     | 1.1%   |
|     | その他                  | 456    | 27.5%  |
|     | 合計                   | 1,661  | 100.0% |

## 第3章 医療部門：診療統計・医療の質（恵寿金沢病院）



## 48時間以内死亡患者数（恵寿金沢病院）

単位：人

|                    | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|--------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 退院患者数              | 1,649  | 1,454  | 1,665  | 1,533  | 1,257  |
| 死亡患者数              | 49     | 45     | 54     | 67     | 41     |
| 入院後48時間<br>以内死亡患者数 | 0      | 0      | 1      | 2      | 1      |

## 2024年度死亡要因上位件数（中分類）（恵寿金沢病院）

全体

| コード | 病名            | 死亡患者数<br>(人) | 構成比<br>(%) |
|-----|---------------|--------------|------------|
| C92 | 骨髄性白血病        | 11           | 26.8%      |
| C85 | 非ホジキンリンパ腫     | 4            | 9.8%       |
| C83 | びまん性非ホジキンリンパ腫 | 3            | 7.3%       |
| D46 | 骨髄異形成症候群      | 3            | 7.3%       |
| D61 | その他無形性貧血      | 3            | 7.3%       |
| J18 | 肺炎            | 3            | 7.3%       |
|     | その他           | 14           | 34.1%      |
|     | 合計            | 41           | 100.0%     |

男性

| コード | 病名       | 患者数<br>(人) | 構成比<br>(%) |
|-----|----------|------------|------------|
| C92 | 骨髄性白血病   | 8          | 34.8%      |
| D46 | 骨髄異形成症候群 | 3          | 13.0%      |
| I50 | 心不全      | 2          | 8.7%       |
| J18 | 肺炎       | 2          | 8.7%       |
|     | その他      | 8          | 34.8%      |
|     | 合計       | 23         | 100.0%     |

女性

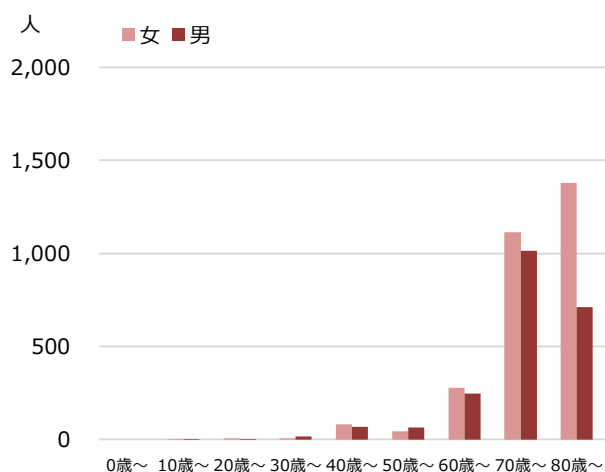
| コード | 病名            | 患者数<br>(人) | 構成比<br>(%) |
|-----|---------------|------------|------------|
| C85 | 非ホジキンリンパ腫     | 3          | 16.7%      |
| C92 | 骨髄性白血病        | 3          | 16.7%      |
| C83 | びまん性非ホジキンリンパ腫 | 2          | 11.1%      |
|     | その他           | 10         | 55.6%      |
|     | 合計            | 18         | 100.0%     |

# 医療Quality Indicator (恵寿金沢病院)

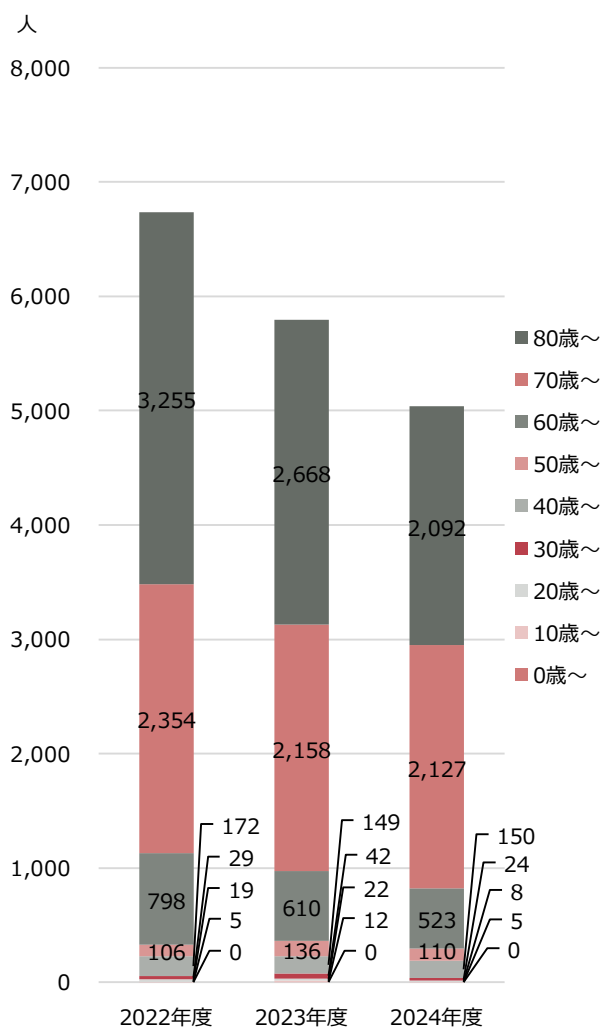
| 区分       | 項目                          | 2022年度 |        | 2023年度 |        | 2024年度 |        | 計算式                                   |
|----------|-----------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------------------------------------|
|          |                             | 件数     | 母数     | 件数     | 母数     | 件数     | 母数     |                                       |
|          |                             | 率      |        | 率      |        | 率      |        |                                       |
| 基本情報     | 新入院患者数(ドック除く)               |        | 1,674  |        | 1,521  |        | 1,257  |                                       |
|          | 延べ入院患者数                     |        | 25,220 |        | 21,860 |        | 15,475 |                                       |
|          | 退院患者数(ドック除く)                |        | 1,665  |        | 1,533  |        | 1,257  |                                       |
| (1) 病院全体 | ①死亡退院患者率                    | 54     | 1,665  | 67     | 1,533  | 39     | 1,257  | 死亡退院患者数/月間退院患者(ドック除く)                 |
|          |                             |        | 3.2%   |        | 4.4%   |        | 3.1%   |                                       |
|          | ②退院後2週間以内の入院サマリ完成率          | 1,568  | 1,665  | 1,422  | 1,533  | 1,181  | 1,257  | 退院後2週間以内の入院サマリ完成件数/退院患者件数(転科含む)       |
|          |                             |        | 94.2%  |        | 92.8%  |        | 94.0%  |                                       |
|          | ③入院24時間以内の死亡                | 1      | 1,674  | 2      | 1,521  | 0      | 1,257  | 24時間以内の死亡数/新入院患者数(ドック除く)              |
|          |                             |        | 0.1%   |        | 0.1%   |        | 0.0%   |                                       |
|          | ④紹介率                        | 554    | 1,307  | 558    | 1,306  | 262    | 675    | 紹介患者数+救急患者数+二次健診数/初診患者数               |
|          |                             |        | 42.4%  |        | 42.7%  |        | 38.8%  |                                       |
|          | ⑤逆紹介率                       | 1,116  | 1,307  | 1,244  | 1,306  | 984    | 675    | 逆紹介患者数/初診患者数                          |
|          |                             |        | 85.4%  |        | 95.3%  |        | 145.8% |                                       |
| (2) 医療安全 | ⑥職員の健診受診率(全職員)              | 130    | 130    | 136    | 136    | 124    | 124    | 全職員健診受診件数/全職員数(休職者を除く)                |
|          |                             |        | 100.0% |        | 100.0% |        | 100.0% |                                       |
|          | (医師)                        | 9      | 9      | 10     | 10     | 11     | 11     | 医師健診受診件数/常勤医師数                        |
|          |                             |        | 100.0% |        | 100.0% |        | 100.0% |                                       |
|          | ⑦医師返書作成日数                   |        | 3.8日   |        | 3.3日   |        | 4.3日   | 返書作成平均日数                              |
|          | ⑧入院患者のリハビリ実施率               | 14,942 | 25,220 | 16,133 | 21,860 | 10,536 | 15,475 | リハビリ実施延べ人数/延べ入院患者数                    |
|          |                             |        | 59.2%  |        | 73.8%  |        | 68.1%  |                                       |
|          | ①転倒転落件数、転倒転落率               | 2      | 25,220 | 1      | 21,860 | 1      | 15,475 | 延べ転倒転落数(リスクレベル3b以上)/延べ入院患者            |
|          |                             |        | 0.01%  |        | 0.00%  |        | 0.01%  |                                       |
|          | ②インシデント・アクシデントレポート提出件数、提出率  | 204    | 25,220 | 148    | 21,860 | 157    | 15,475 | アクシデントレポート提出件数/延べ入院患者数                |
| (3) 感染対策 |                             |        | 0.8%   |        | 0.7%   |        | 1.0%   |                                       |
|          | ③24時間以内の再手術率                | 0      | 340    | 0      | 317    | 0      | 54     | 24時間以内の再手術患者数/手術実施患者数                 |
|          |                             |        | 0%     |        | 0%     |        | 0%     |                                       |
|          | ④手術後24時間以内の死亡率              | 0      | 340    | 0      | 317    | 0      | 54     | 手術24時間以内の死亡患者数/手術実施患者数                |
|          |                             |        | 0%     |        | 0%     |        | 0%     |                                       |
|          | ⑤褥瘡推定発生率                    | 13     | 750    | 10     | 641    | 9      | 436    | 褥瘡保有者数-新規自宅発生件数/患者数(月末)               |
|          |                             |        | 1.7%   |        | 1.6%   |        | 2.1%   |                                       |
|          | ①MRSA感染症新規発生率               | 4      | 1,674  | 4      | 1,521  | 8      | 1,257  | MRSA感染症新規発生患者数/新入院患者(ドック除く)           |
|          |                             |        | 0.2%   |        | 0.3%   |        | 0.6%   |                                       |
|          | ②中心静脈カテーテル関連血流感染(CLABSI)発生率 | 5      | 1,224  | 2      | 1,239  | 4      | 1,147  | (中心静脈カテーテル関連血流感染患者数/カテーテル延べ使用日数)×1000 |
| (4) 栄養   |                             |        | 4.1%   |        | 1.6%   |        | 3.5%   |                                       |
|          | ③緑膿菌の薬剤耐性率(MDRP)            | 0      | 4      | 0      | 4      | 0      | 5      | 緑膿菌の各種薬剤に対する耐性株数/緑膿菌検出件数              |
|          |                             |        | 0%     |        | 0%     |        | 0%     |                                       |
|          | ④血液・体液暴露(針刺し)件数             |        | 1      |        | 1      |        | 1      |                                       |
|          | ⑤特定抗生剤届出率                   | 126    | 126    | 65     | 65     | 67     | 67     | 特定抗生剤届出数/特定抗生剤処方患者数                   |
|          |                             | 100%   |        | 100%   |        | 100%   |        |                                       |
| (4) 栄養   |                             | 37,760 | 66,319 | 28,791 | 57,355 | 24,184 | 40,105 |                                       |
|          | ①特別食比率                      |        |        |        |        |        |        | 特別食提供件数/食事提供件数                        |
|          |                             |        | 56.9%  |        | 50.2%  |        | 60.3%  |                                       |

## 田鶴浜診療所

年代別（男女別）外来患者数

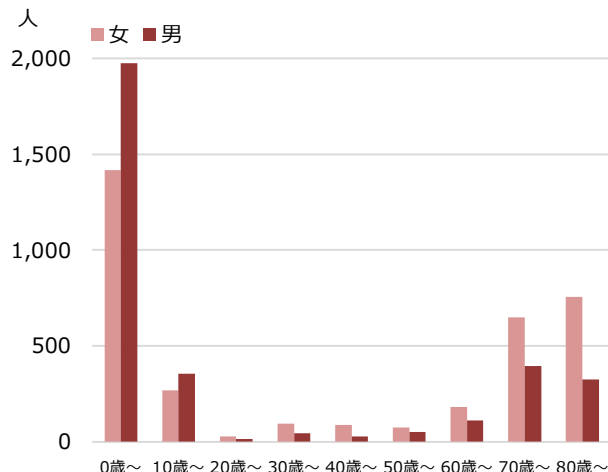


年代別外来患者数の推移

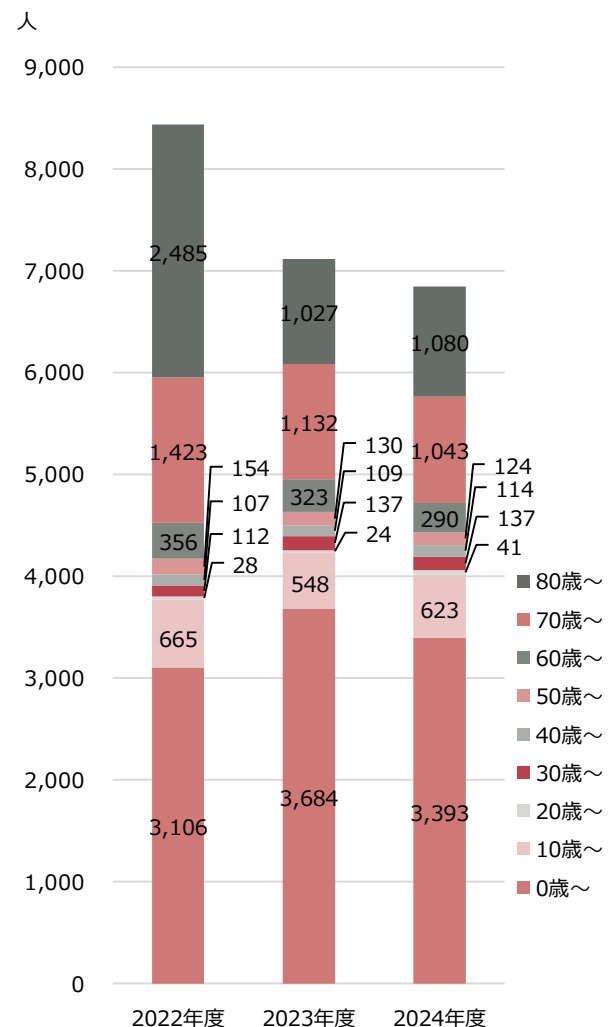


## 鳥屋診療所 いきいき

年代別（男女別）外来患者数

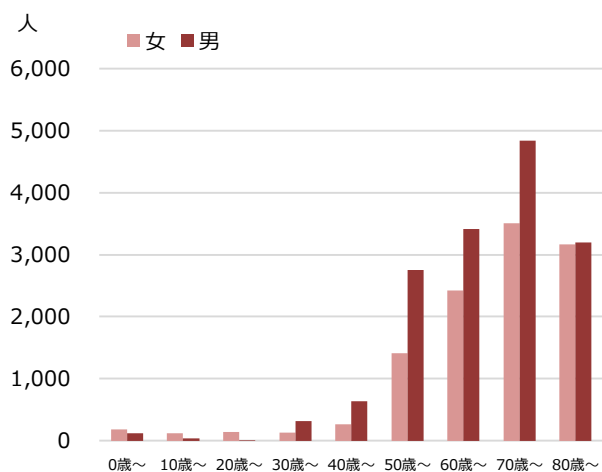


年代別外来患者数の推移



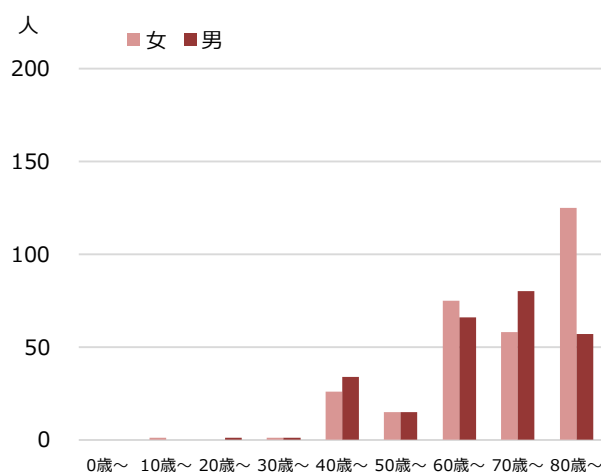
## 恵寿ローレルクリニック

年代別（男女別）外来患者数

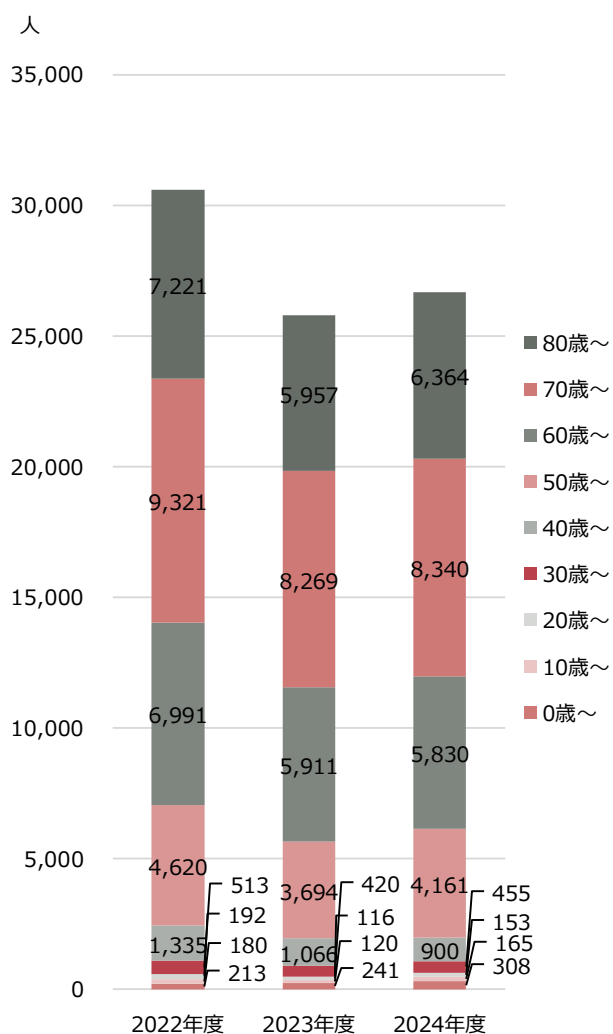


## 恵寿鳩ヶ丘クリニック

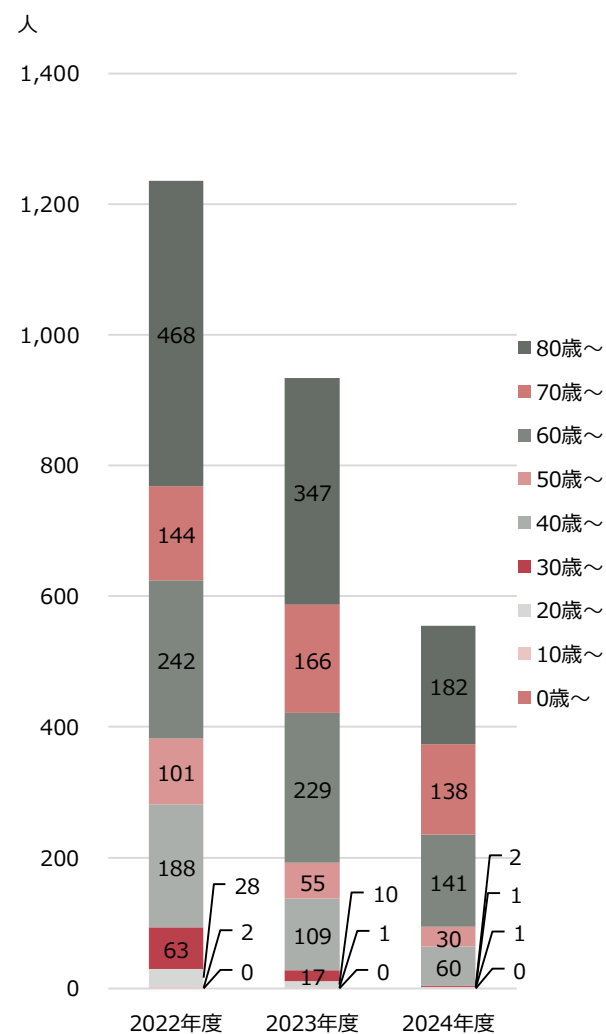
年代別（男女別）外来患者数



年代別外来患者数の推移



年代別外来患者数の推移





## 第 4 章

### 介護部門

### 利用統計・介護の質

## 利用統計

### 入所の推移

単位：人

| 延人数                | 2022年度  | 2023年度  | 2024年度  |
|--------------------|---------|---------|---------|
| 恵寿鳩ヶ丘（135床）        | 44,196  | 43,599  | 46,011  |
| 鶴友苑（50床）           | 16,207  | 16,752  | 12,449  |
| 和光苑（150床）          | 53,785  | 53,805  | 53,207  |
| エレガンテナギの浦          | 32,048  | 31,586  | 32,022  |
| アンジェリイナギの浦         | 10,503  | 10,427  | 10,505  |
| エレガンテたつるはま         | 8,847   | 8,738   | 2,338   |
| ローレルハイツ恵寿（ケアハウス）   | 7,300   | 7,304   | 7,330   |
| ローレルハイツ恵寿（特定ケアハウス） | 10,940  | 10,949  | 10,928  |
| ローレルハイツ恵寿（サ高住）     | 16,845  | 16,924  | 18,423  |
| 総計                 | 200,671 | 200,084 | 193,213 |

### 短期入所の推移

単位：人

| 延人数        | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|------------|--------|--------|--------|
| ほのぼの       | 6,906  | 7,236  | 8,059  |
| 恵寿鳩ヶ丘      | 290    | 86     | 120    |
| 鶴友苑        | 1,267  | 1,033  | 625    |
| 和光苑        | 107    | 116    | 57     |
| エレガンテナギの浦  | 3,337  | 4,159  | 3,992  |
| エレガンテたつるはま | 5      | 0      | 0      |
| 総計         | 11,912 | 12,630 | 12,853 |

### 通所リハビリテーションの推移

単位：人

| 延人数   | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|-------|--------|--------|--------|
| 恵寿鳩ヶ丘 | 3,694  | 2,884  | 3,621  |
| 鶴友苑   | 5,773  | 4,318  | 2,155  |
| 和光苑   | 8,453  | 7,094  | 8,230  |
| いきいき  | 2,924  | 2,688  | 2,758  |
| 総計    | 20,844 | 16,984 | 16,764 |

### 通所介護の推移

単位：人

| 延人数       | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|-----------|--------|--------|--------|
| ほのぼの      | 10,252 | 12,088 | 15,182 |
| エレガンテナギの浦 | 6,407  | 6,073  | 9,077  |
| もみの木苑     | 5,654  | 4,490  | 6,165  |
| ふれあいの里    | 9,307  | 8,558  | 1,170  |
| 総計        | 36,412 | 31,209 | 31,294 |

## 介護Quality Indicator（恵寿鳩ヶ丘）

| 区分                     | 項目                                 | 2022                   | 2023                   | 2024                   | 計算式                          |
|------------------------|------------------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------------|
| (1)<br>施設<br>全体        | ①在宅復帰率                             | 6.3%<br>(4/63)         | 0.0%<br>(0/43)         | 6.8%<br>(5/73)         | 在宅退所者数/退所者数                  |
|                        | ②短期集中リハビリ率<br>(認知症短期集中リハビリ含)       | 7.9%<br>(3,491/44,740) | 8.0%<br>(3,499/43,599) | 8.7%<br>(4,023/46,011) | リハ実施延べ人数/<br>延べ入所者数          |
|                        | ③重度者（介護4・5）割合率                     | 63.2%<br>(952/1,506)   | 59.0%<br>(874/1,481)   | 51.5%<br>(813/1,579)   | 要介護4・5の人数/<br>実利用者数          |
|                        | ④認知症Ⅲa以上の割合率                       | 65.7%<br>(990/1,506)   | 58.9%<br>(872/1,481)   | 75.4%<br>(1,191/1,579) | 認知症Ⅲ以上延べ人数/<br>実利用者数         |
|                        | ⑤ターミナルケア率                          | 2.3%<br>(35/1,506)     | 2.6%<br>(38/1,481)     | 2.6%<br>(41/1,579)     | ターミナル実人数/<br>実利用者数           |
|                        | ⑥介護福祉士率                            | 87.1%<br>(465/534)     | 86.8%<br>(441/508)     | 83.9%<br>(432/515)     | 介護福祉士資格者数/<br>介護職員数          |
|                        | ⑦介護実習指導者率                          | 24.7%<br>(132/534)     | 18.3%<br>(93/508)      | 17.9%<br>(92/515)      | 介護実習指導者数/<br>介護職員数           |
|                        | ⑧介護プロフェッショナルキャリア段位<br>(アセッサー) 取得者率 | 11.2%<br>(60/534)      | 11.8%<br>(60/508)      | 11.7%<br>(60/515)      | キャリア段位認定者数/<br>介護職員数         |
| (2)<br>安全・<br>安心<br>対策 | ①入所者の転倒・転落発生率                      | 0.2%<br>(102/44,470)   | 0.2%<br>(89/43,599)    | 0.3%<br>(128/46,011)   | 転倒転落件数/<br>延べ入所者数            |
|                        | ②入所者の転倒・転落による<br>損傷発生率（レベル3以上）     | 0.0%<br>(7/44,470)     | 0.0%<br>(6/43,599)     | 0.0%<br>(8/46,011)     | 転倒転落件数（リスクレベル3<br>以上）/延べ入所者数 |
|                        | ③ひやりはっと発生率                         | 0.4%<br>(195/44,470)   | 0.4%<br>(174/43,599)   | 0.5%<br>(220/46,011)   | ひやりはっと件数/<br>延べ入所者数          |
|                        | ④褥瘡推定発生率                           | 1.7%<br>(25/1,453)     | 1.9%<br>(28/1,481)     | 2.6%<br>(41/1,579)     | 褥瘡保有者数/入所者数<br>(月末)          |
|                        | ⑤特定行為従事者認定者率<br>(喀痰吸引)             | 36.0%<br>(192/534)     | 43.6%<br>(191/438)     | 38.8%<br>(200/515)     | 特定行為認定者数/<br>介護職員数           |
| (3)<br>感染<br>対策        | ①インフルエンザ罹患率（職員）                    | 0.0%<br>(0/983)        | 0.0%<br>(0/980)        | 0.0%<br>(0/1,009)      | インフルエンザ罹患職員数/<br>全職員数        |
|                        | ②新型コロナウイルス罹患率<br>(職員)              | 1.6%<br>(16/983)       | 1.4%<br>(14/980)       | 0.7%<br>(7/1,009)      | 新型コロナウイルス<br>罹患職員数/全職員数      |
|                        | ③血液・体液暴露（針刺し）件数                    | 0                      | 0                      | 0                      | 発生件数                         |
| (4)<br>栄養              | ①経口維持Ⅰ・Ⅱ比率                         | 28.0%<br>(422/1,506)   | 27.9%<br>(413/1,482)   | 26.9%<br>(425/1,579)   | 経口維持Ⅰ・Ⅱ対象者数/<br>実利用者数        |
|                        | ②療養食比率                             | 60.6%                  | 58.2%                  | 60.6%                  | 特食回数/食事回数                    |



## 介護Quality Indicator（鶴友苑）

| 区分                     | 項目                                 | 2022                    | 2023                    | 2024                    | 計算式                          |
|------------------------|------------------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|------------------------------|
| (1)<br>施設<br>全体        | ①在宅復帰率                             | 59.8%<br>(58/97)        | 61.0%<br>(36/59)        | 42.9%<br>(39/91)        | 在宅退所者数/退所者数                  |
|                        | ②短期集中リハビリ率<br>(認知症短期集中リハビリ含)       | 15.9%<br>(2,735/17,158) | 10.4%<br>(1,855/17,756) | 11.0%<br>(1,371/12,449) | リハ実施延べ人数/<br>延べ入所者数          |
|                        | ③重度者（介護4・5）割合率                     | 36.3%<br>(222/612)      | 34.0%<br>(206/605)      | 28.9%<br>(133/460)      | 要介護4・5の人数/<br>実利用者数          |
|                        | ④認知症Ⅲa以上の割合率                       | 49.3%<br>(302/612)      | 45.6%<br>(276/605)      | 41.3%<br>(190/460)      | 認知症Ⅲ以上延べ人数/<br>実利用者数         |
|                        | ⑤ターミナルケア率                          | 0.3%<br>(2/612)         | 0.3%<br>(2/605)         | 0.4%<br>(2/460)         | ターミナル実人数/<br>実利用者数           |
|                        | ⑥介護福祉士率                            | 85.7%<br>(209/244)      | 83.7%<br>(185/221)      | 86.0%<br>(160/186)      | 介護福祉士資格者数/<br>介護職員数          |
|                        | ⑦介護実習指導者率                          | 34.8%<br>(85/244)       | 33.1%<br>(103/311)      | 44.6%<br>(83/186)       | 介護実習指導者数/<br>介護職員数           |
|                        | ⑧介護プロフェッショナルキャリア段位<br>(アセッサー) 取得者率 | 9.8%<br>(24/244)        | 6.1%<br>(19/312)        | 5.9%<br>(11/186)        | キャリア段位認定者数/<br>介護職員数         |
| (2)<br>安全・<br>安心<br>対策 | ①入所者の転倒・転落発生率                      | 0.3%<br>(47/17,158)     | 0.3%<br>(46/17,756)     | 0.2%<br>(31/12,449)     | 転倒転落件数/<br>延べ入所者数            |
|                        | ②入所者の転倒・転落による<br>損傷発生率（レベル3以上）     | 0.1%<br>(11/17,158)     | 0.0%<br>(4/17,756)      | 0.1%<br>(7/12,449)      | 転倒転落件数（リスクレベル3<br>以上）/延べ入所者数 |
|                        | ③ひやりはっと発生率                         | 0.3%<br>(51/17,158)     | 0.1%<br>(15/17,756)     | 0.1%<br>(11/12,449)     | ひやりはっと件数/<br>延べ入所者数          |
|                        | ④褥瘡推定発生率                           | 2.0%<br>(12/612)        | 0.0%<br>(0/605)         | 0.0%<br>(0/466)         | 褥瘡保有者数/入所者数<br>(月末)          |
|                        | ⑤特定行為従事者認定者率<br>(喀痰吸引)             | 34.4%<br>(84/244)       | 41.2%<br>(91/221)       | 37.1%<br>(69/186)       | 特定行為認定者数/<br>介護職員数           |
| (3)<br>感染<br>対策        | ①インフルエンザ罹患率（職員）                    | 0.0%<br>(0/440)         | 0.0%<br>(0/431)         | 0.3%<br>(1/374)         | インフルエンザ罹患職員数/<br>全職員数        |
|                        | ②新型コロナウイルス罹患率<br>(職員)              | 3.9%<br>(17/440)        | 2.8%<br>(12/431)        | 2.4%<br>(9/374)         | 新型コロナウイルス<br>罹患職員数/全職員数      |
|                        | ③血液・体液暴露（針刺し）件数                    | 0                       | 0                       | 0                       | 発生件数                         |
| (4)<br>栄養              | ①経口維持Ⅰ・Ⅱ比率                         | 66.2%<br>(405/612)      | 69.4%<br>(420/605)      | 75.4%<br>(347/460)      | 経口維持Ⅰ・Ⅱ対象者数/<br>実利用者数        |
|                        | ②療養食比率                             | 93.4%                   | 86.8%                   | 82.8%                   | 特食回数/食事回数                    |

## 介護Quality Indicator（和光苑）

| 区分                     | 項目                                 | 2022                   | 2023                    | 2024                    | 計算式                          |
|------------------------|------------------------------------|------------------------|-------------------------|-------------------------|------------------------------|
| (1)<br>施設<br>全体        | ①在宅復帰率                             | 8.6%<br>(6/70)         | 6.3%<br>(5/80)          | 3.9%<br>(4/103)         | 在宅退所者数/退所者数                  |
|                        | ②短期集中リハビリ率<br>(認知症短期集中リハビリ含)       | 9.2%<br>(4,958/53,785) | 12.5%<br>(6,735/53,775) | 13.8%<br>(7,348/53,181) | リハ実施延べ人数/<br>延べ入所者数          |
|                        | ③重度者（介護4・5）割合率                     | 62.4%<br>(1,154/1,848) | 60.6%<br>(1,125/1,857)  | 54.4%<br>(1,004/1,844)  | 要介護4・5の人数/<br>実利用者数          |
|                        | ④認知症Ⅲa以上の割合率                       | 78.1%<br>(1,443/1,848) | 73.3%<br>(1,362/1,857)  | 62.0%<br>(1,143/1,844)  | 認知症Ⅲ以上延べ人数/<br>実利用者数         |
|                        | ⑤ターミナルケア率                          | 1.7%<br>(31/1,848)     | 2.0%<br>(37/1,857)      | 1.9%<br>(35/1,844)      | ターミナル実人数/<br>実利用者数           |
|                        | ⑥介護福祉士率                            | 71.9%<br>(499/694)     | 68.7%<br>(485/706)      | 68.8%<br>(461/670)      | 介護福祉士資格者数/<br>介護職員数          |
|                        | ⑦介護実習指導者率                          | 28.4%<br>(197/694)     | 25.5%<br>(180/706)      | 28.7%<br>(192/670)      | 介護実習指導者数/<br>介護職員数           |
|                        | ⑧介護プロフェッショナルキャリア段位<br>(アセッサー) 取得者率 | 0.0%<br>(0/694)        | 0.0%<br>(0/706)         | 9.0%<br>(60/670)        | キャリア段位認定者数/<br>介護職員数         |
| (2)<br>安全・<br>安心<br>対策 | ①入所者の転倒・転落発生率                      | 0.2%<br>(103/53,785)   | 0.2%<br>(118/53,775)    | 0.2%<br>(107/53,181)    | 転倒転落件数/<br>延べ入所者数            |
|                        | ②入所者の転倒・転落による<br>損傷発生率（レベル3以上）     | 0.0%<br>(4/53,785)     | 0.0%<br>(8/53,775)      | 0.0%<br>(7/53,181)      | 転倒転落件数（リスクレベル3<br>以上）/延べ入所者数 |
|                        | ③ひやりはっと発生率                         | 0.2%<br>(105/53,785)   | 0.2%<br>(112/53,775)    | 0.2%<br>(85/53,181)     | ひやりはっと件数/<br>延べ入所者数          |
|                        | ④褥瘡推定発生率                           | 3.9%<br>(69/1,774)     | 3.2%<br>(57/1,766)      | 2.6%<br>(45/1,747)      | 褥瘡保有者数/入所者数<br>(月末)          |
|                        | ⑤特定行為従事者認定者率<br>(喀痰吸引)             | 31.4%<br>(218/694)     | 28.8%<br>(203/706)      | 26.9%<br>(180/670)      | 特定行為認定者数/<br>介護職員数           |
| (3)<br>感染<br>対策        | ①インフルエンザ罹患率（職員）                    | 0.2%<br>(2/1,265)      | 0.3%<br>(4/1,301)       | 0.3%<br>(5/1,575)       | インフルエンザ罹患職員数/<br>全職員数        |
|                        | ②新型コロナウイルス罹患率<br>(職員)              | 2.8%<br>(35/1,265)     | 2.3%<br>(30/1,301)      | 1.3%<br>(20/1,575)      | 新型コロナウイルス<br>罹患職員数/全職員数      |
|                        | ③血液・体液暴露（針刺し）件数                    | 0                      | 0                       | 0                       | 発生件数                         |
| (4)<br>栄養              | ①経口維持Ⅰ・Ⅱ比率                         | 54.1%<br>(1,000/1,848) | 45.1%<br>(837/1,857)    | 37.4%<br>(690/1,844)    | 経口維持Ⅰ・Ⅱ対象者数/<br>実利用者数        |
|                        | ②療養食比率                             | 65.8%                  | 63.5%                   | 64.2%                   | 特食回数/食事回数                    |

## 介護Quality Indicator（エレガンテなぎの浦）

| 区分             | 項目                             | 2022                 | 2023                 | 2024                 | 計算式                          |
|----------------|--------------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|------------------------------|
| (1)<br>施設全体    | ①重度者（介護4・5）割合率                 | 83.7%<br>(945/1,129) | 82.2%<br>(929/1,130) | 79.5%<br>(906/1,139) | 要介護4・5の人数/<br>実利用者数          |
|                | ②認知症Ⅲa以上の割合率                   | 71.1%<br>(803/1,129) | 57.7%<br>(652/1,130) | 46.8%<br>(533/1,139) | 認知症Ⅲ以上人数/<br>実利用者数           |
|                | ③介護福祉士率                        | 81.6%<br>(431/528)   | 84.6%<br>(446/527)   | 88.5%<br>(475/537)   | 介護福祉士資格者数/<br>介護職員数          |
|                | ④介護実習指導者率                      | 6.8%<br>(36/528)     | 6.8%<br>(36/527)     | 6.7%<br>(36/537)     | 介護実習指導者数/<br>介護職員数           |
|                | ⑤介護プロフェッショナルキャリア段位（アセッサー）取得者率  | 2.3%<br>(12/528)     | 4.6%<br>(24/527)     | 4.5%<br>(24/537)     | キャリア段位認定者数/<br>介護職員数         |
| (2)<br>安全・安心対策 | ①入所者の転倒・転落発生率                  | 0.1%<br>(45/32,033)  | 0.2%<br>(71/31,586)  | 0.2%<br>(65/32,022)  | 転倒転落件数/<br>延べ入所者数            |
|                | ②入所者の転倒・転落による<br>損傷発生率（レベル3以上） | 0.0%<br>(8/32,033)   | 0.1%<br>(17/31,586)  | 0.0%<br>(10/32,022)  | 転倒転落件数（リスクレベル3<br>以上）/延べ入所者数 |
|                | ③ひやりはっと発生率                     | 0.0%<br>(1/32,033)   | 0.7%<br>(223/31,586) | 0.5%<br>(174/32,022) | ひやりはっと件数/<br>延べ入所者数          |
|                | ④褥瘡推定発生率                       | 3.5%<br>(39/1,104)   | 7.2%<br>(79/1,104)   | 9.0%<br>(98/1,091)   | 褥瘡保有者数/入所者数<br>（月末）          |
|                | ⑤特定行為従事者認定者率<br>（喀痰吸引）         | 73.9%<br>(390/528)   | 72.1%<br>(380/527)   | 66.9%<br>(359/537)   | 特定行為認定者数/<br>介護職員数           |
| (3)<br>感染対策    | ①インフルエンザ罹患率（職員）                | 0.0%<br>(0/751)      | 0.7%<br>(5/731)      | 0.9%<br>(7/771)      | インフルエンザ罹患職員数/<br>全職員数        |
|                | ②新型コロナウイルス罹患率<br>（職員）          | 3.2%<br>(24/751)     | 2.5%<br>(18/731)     | 2.3%<br>(18/771)     | 新型コロナウイルス<br>罹患職員数/全職員数      |
| (4)<br>栄養      | ①経口維持Ⅰ・Ⅱ比率                     | 61.3%<br>(692/1,129) | 63.5%<br>(717/1,130) | 62.4%<br>(771/1,139) | 経口維持Ⅰ・Ⅱ対象者数/<br>実利用者数        |
|                | ②療養食比率                         | 53.7%                | 54.0%                | 56.8%                | 特食回数/食事回数                    |

## 介護Quality Indicator（エレガントたつるはま）

| 区分             | 項目                             | 2022               | 2023               | 2024（4月-9月）       | 計算式                          |
|----------------|--------------------------------|--------------------|--------------------|-------------------|------------------------------|
| (1)<br>施設全体    | ①重度者（介護4・5）割合率                 | 95.4%<br>(292/306) | 94.1%<br>(285/303) | 94.3%<br>(82/87)  | 要介護4・5の人数/<br>実利用者数          |
|                | ②認知症Ⅲa以上の割合率                   | 79.4%<br>(243/306) | 73.9%<br>(224/303) | 69.0%<br>(60/87)  | 認知症Ⅲ以上人数/<br>実利用者数           |
|                | ③介護福祉士率                        | 92.9%<br>(156/168) | 86.6%<br>(149/172) | 85.7%<br>(54/63)  | 介護福祉士資格者数/<br>介護職員数          |
|                | ④介護実習指導者率                      | 7.1%<br>(12/168)   | 10.5%<br>(18/172)  | 17.5%<br>(11/63)  | 介護実習指導者数/<br>介護職員数           |
|                | ⑤介護プロフェッショナルキャリア段位（アセッサー）取得者率  | 0.0%<br>(0/168)    | 0.0%<br>(0/172)    | 0.0%<br>(0/63)    | キャリア段位認定者数/<br>介護職員数         |
| (2)<br>安全・安心対策 | ①入所者の転倒・転落発生率                  | 0.1%<br>(8/8,783)  | 0.1%<br>(5/8,783)  | 0.1%<br>(3/2,338) | 転倒転落件数/<br>延べ入所者数            |
|                | ②入所者の転倒・転落による<br>損傷発生率（レベル3以上） | 0.0%<br>(0/8,783)  | 0.0%<br>(1/8,783)  | 0.0%<br>(0/2,338) | 転倒転落件数（リスクレベル3<br>以上）/延べ入所者数 |
|                | ③ひやりはっと発生率                     | 0.2%<br>(18/8,783) | 0.3%<br>(30/8,783) | 0.0%<br>(0/2,338) | ひやりはっと件数/<br>延べ入所者数          |
|                | ④褥瘡推定発生率                       | 3.9%<br>(12/306)   | 3.9%<br>(12/306)   | 0.0%<br>(0/87)    | 褥瘡保有者数/入所者数<br>（月末）          |
|                | ⑤特定行為従事者認定者率<br>（喀痰吸引）         | 92.9%<br>(156/168) | 90.7%<br>(156/172) | 69.8%<br>(44/63)  | 特定行為認定者数/<br>介護職員数           |
| (3)<br>感染対策    | ①インフルエンザ罹患率（職員）                | 0.0%<br>(0/228)    | 0.0%<br>(0/221)    | 0.0%<br>(0/63)    | インフルエンザ罹患職員数/<br>全職員数        |
|                | ②新型コロナウイルス罹患率<br>（職員）          | 2.2%<br>(5/228)    | 2.6%<br>(6/228)    | 1.6%<br>(1/63)    | 新型コロナウイルス<br>罹患職員数/全職員数      |
| (4)<br>栄養      | ①経口維持Ⅰ・Ⅱ比率                     | 64.1%<br>(196/306) | 76.9%<br>(233/303) | 0.0%<br>(0/87)    | 経口維持Ⅰ・Ⅱ対象者数/<br>実利用者数        |
|                | ②療養食比率                         | 86.7%              | 88.1%              | 83.5%             | 特食回数/食事回数                    |

## 介護Quality Indicator（恵寿鳩ヶ丘通所リハ）

| 区分                     | 項目                                   | 2022               | 2023               | 2024                | 計算式                          |
|------------------------|--------------------------------------|--------------------|--------------------|---------------------|------------------------------|
| (1)<br>施設全体            | ①介護改善率                               | 10.7%<br>(3/28)    | 11.1%<br>(2/18)    | 3.3%<br>(1/30)      | 認定改善者数/<br>認定更新者数            |
|                        | ②リハビリマネジメント加算イ算定率                    | -                  | -                  | 0%<br>(0/371)       | 算定者数/要介護者数                   |
|                        | ③リハビリマネジメント加算ロ算定率                    | -                  | -                  | 100.0%<br>(371/371) | 算定者数/要介護者数                   |
|                        | ④短期集中リハビリテーション実施<br>加算（認知症短期集中リハビリ含） | 5.1%<br>(28/547)   | 8.6%<br>(32/372)   | 15.1%<br>(56/371)   | 算定者数（加算Ⅰ・Ⅱ）/<br>要介護者数        |
|                        | ⑤中重度者比率（介護度3以上）                      | 26.5%<br>(145/547) | 34.1%<br>(127/372) | 34.0%<br>(126/371)  | 要介護度3・4・5の人数/<br>要介護者数       |
|                        | ⑥認知症自立度Ⅲa以上の割合                       | 7.5%<br>(52/694)   | 10.5%<br>(52/497)  | 10.1%<br>(60/594)   | 認知症自立度Ⅲa以上の数/<br>実利用者数       |
|                        | ⑦生活行為向上リハビリテーション<br>実施加算Ⅰ・Ⅱ算定率       | 1.3%<br>(9/694)    | 1.0%<br>(5/497)    | 2.0%<br>(12/595)    | 算定者数（加算Ⅰ・Ⅱ）/<br>実利用者数        |
|                        | ⑧介護福祉士率                              | 83.3%<br>(60/72)   | 83.1%<br>(49/59)   | 80.3%<br>(49/61)    | 介護福祉士数/<br>介護職員数             |
|                        | ⑨介護プロフェッショナルキャリア段位<br>（アセッサー）取得者率    | 0.0%<br>(0/72)     | 0.0%<br>(0/59)     | 0.0%<br>(0/61)      | キャリア段位認定者数/<br>介護職員数         |
| (2)<br>安全・<br>安心対<br>策 | ①通所者の転倒・転落発生率                        | 0.1%<br>(3/3,694)  | 0.1%<br>(2/2,884)  | 0.1%<br>(3/3,621)   | 転倒転落件数/<br>延べ通所者数            |
|                        | ②通所者の事故発生による<br>損傷発生率（レベル3以上）        | 0.0%<br>(0/3,694)  | 0.0%<br>(0/2,884)  | 0.0%<br>(0/3,621)   | 転倒転落件数（リスクレベル<br>3以上）/延べ通所者数 |
|                        | ③ひやりはっと発生率                           | 0.3%<br>(10/3,694) | 0.1%<br>(4/2,884)  | 0.2%<br>(8/3,621)   | ひやりはっと件数/<br>延べ通所者数          |
|                        | ④特定行為従事者認定者率<br>（喀痰吸引）               | 1.4%<br>(1/72)     | 1.7%<br>(1/59)     | 0.0%<br>(0/61)      | 特定行為認定者数/<br>介護職員数           |
| (3)<br>感染              | ①インフルエンザ罹患率（職員）                      | 0.0%<br>(0/84)     | 0.0%<br>(0/84)     | 0.0%<br>(0/61)      | インフルエンザ罹患職員数/<br>職員数         |
|                        | ②新型コロナウイルス罹患率<br>（職員）                | 2.4%<br>(2/84)     | 1.2%<br>(1/84)     | 0.0%<br>(0/61)      | 新型コロナウイルス罹患<br>職員数/職員数       |
| (4)<br>栄養              | ①栄養改善取組率                             | 0.0%<br>(0/694)    | 0.0%<br>(0/497)    | 0.0%<br>(0/594)     | 改善取組者数/実利用者数                 |
|                        | ②口腔機能向上取組率                           | 0.0%<br>(0/694)    | 0.0%<br>(0/497)    | 0.0%<br>(0/594)     | 向上取組者数/実利用者数                 |

## 介護Quality Indicator（鶴友苑通所リハ）

| 区分                     | 項目                                   | 2022               | 2023               | 2024（4月-11月）       | 計算式                          |
|------------------------|--------------------------------------|--------------------|--------------------|--------------------|------------------------------|
| （１）<br>施設<br>全体        | ①介護改善率                               | 17.6%<br>(6/34)    | 3.4%<br>(1/29)     | 25.0%<br>(2/8)     | 認定改善者数/<br>認定更新者数            |
|                        | ②リハビリマネジメント加算イ算定率                    | -                  | -                  | 0.0%<br>(0/233)    | 算定者数/要介護者数                   |
|                        | ③リハビリマネジメント加算ロ算定率                    | -                  | -                  | 18.5%<br>(43/233)  | 算定者数/要介護者数                   |
|                        | ④リハビリマネジメント加算ハ算定率                    | -                  | -                  | 80.3%<br>(187/233) | 算定者数/要介護者数                   |
|                        | ⑤短期集中リハビリテーション実施<br>加算（認知症短期集中リハビリ含） | 4.5%<br>(26/577)   | 5.9%<br>(25/427)   | 21.9%<br>(51/233)  | 算定者数（加算Ⅰ・Ⅱ）/<br>要介護者数        |
|                        | ⑥中重度者比率（介護度3以上）                      | 35.7%<br>(206/577) | 33.1%<br>(146/441) | 31.3%<br>(73/233)  | 要介護度3・4・5の人数/<br>要介護者数       |
|                        | ⑦認知症自立度Ⅲa以上の割合                       | 18.9%<br>(138/731) | 13.3%<br>(75/563)  | 9.9%<br>(29/293)   | 認知症自立度Ⅲa以上の数/<br>実利用者数       |
|                        | ⑧生活行為向上リハビリテーション<br>実施加算Ⅰ・Ⅱ算定率       | 3.0%<br>(22/731)   | 3.2%<br>(18/563)   | 2.0%<br>(6/293)    | 算定者数（加算Ⅰ・Ⅱ）/<br>実利用者数        |
|                        | ⑨介護福祉士率                              | 75.6%<br>(65/86)   | 73.3%<br>(66/90)   | 82.1%<br>(32/39)   | 介護福祉士数/<br>介護職員数             |
|                        | ⑩介護プロフェッショナルキャリア段位<br>（アセッサー）取得者率    | 0.0%<br>(0/86)     | 0.0%<br>(0/90)     | 0.0%<br>(0/39)     | キャリア段位認定者数/<br>介護職員数         |
| （２）<br>安全・<br>安心<br>対策 | ①通所者の転倒・転落発生率                        | 0.1%<br>(5/5,773)  | 0.1%<br>(6/4,318)  | 0.1%<br>(3/2,155)  | 転倒転落件数/<br>延べ通所者数            |
|                        | ②通所者の事故発生による<br>損傷発生率（レベル3以上）        | 0.1%<br>(3/5,773)  | 0.0%<br>(1/4,318)  | 0.0%<br>(1/2,155)  | 転倒転落件数（リスクレベル<br>3以上）/延べ通所者数 |
|                        | ③ひやりはっと発生率                           | 0.0%<br>(1/5,773)  | 0.0%<br>(0/4,318)  | 0.2%<br>(5/2,155)  | ひやりはっと件数/<br>延べ通所者数          |
|                        | ④特定行為従事者認定者率<br>（喀痰吸引）               | 14.0%<br>(12/86)   | 13.3%<br>(12/90)   | 20.5%<br>(8/39)    | 特定行為認定者数/<br>介護職員数           |
| （３）<br>感染              | ①インフルエンザ罹患率（職員）                      | 0.0%<br>(0/134)    | 0.0%<br>(0/138)    | 0.0%<br>(0/76)     | インフルエンザ罹患職員数/<br>職員数         |
|                        | ②新型コロナウイルス罹患率<br>（職員）                | 1.5%<br>(2/134)    | 1.4%<br>(2/138)    | 0.0%<br>(0/76)     | 新型コロナウイルス罹患<br>職員数/職員数       |
| （４）<br>栄養              | ①栄養改善取組率                             | 4.1%<br>(30/731)   | 6.1%<br>(35/573)   | 4.1%<br>(12/293)   | 改善取組者数/実利用者数                 |
|                        | ②口腔機能向上取組率                           | 1.6%<br>(12/731)   | 1.9%<br>(11/573)   | 4.4%<br>(13/293)   | 向上取組者数/実利用者数                 |

## 介護Quality Indicator（和光苑通所リハ）

| 区分                     | 項目                                   | 2022                | 2023               | 2024                 | 計算式                          |
|------------------------|--------------------------------------|---------------------|--------------------|----------------------|------------------------------|
| (1)<br>施設<br>全体        | ①介護改善率                               | 10.7%<br>(8/75)     | 10.4%<br>(5/48)    | 9.1%<br>(6/66)       | 認定改善者数/<br>認定更新者数            |
|                        | ②リハビリマネジメント加算イ算定率                    | -                   | -                  | 1.2%<br>(12/973)     | 算定者数/要介護者数                   |
|                        | ③リハビリマネジメント加算ロ算定率                    | -                   | -                  | 13.9%<br>(135/973)   | 算定者数/要介護者数                   |
|                        | ④リハビリマネジメント加算ハ算定率                    | -                   | -                  | 84.9%<br>(826/973)   | 算定者数/要介護者数                   |
|                        | ⑤短期集中リハビリテーション実施<br>加算（認知症短期集中リハビリ含） | 7.8%<br>(69/881)    | 12.1%<br>(94/774)  | 18.5%<br>(180/973)   | 算定者数（加算Ⅰ・Ⅱ）/<br>要介護者数        |
|                        | ⑥中重度者比率（介護度3以上）                      | 23.2%<br>(204/881)  | 35.0%<br>(271/774) | 35.1%<br>(342/973)   | 要介護度3・4・5の人数/<br>要介護者数       |
|                        | ⑦認知症自立度Ⅲa以上の割合                       | 9.1%<br>(108/1,182) | 18.9%<br>(181/958) | 12.6%<br>(157/1,247) | 認知症自立度Ⅲa以上の数/<br>実利用者数       |
|                        | ⑧生活行為向上リハビリテーション<br>実施加算Ⅰ・Ⅱ算定率       | 0.6%<br>(7/1,182)   | 1.5%<br>(14/958)   | 2.2%<br>(28/1,247)   | 算定者数（加算Ⅰ・Ⅱ）/<br>実利用者数        |
|                        | ⑨介護福祉士率                              | 79.5%<br>(93/117)   | 86.0%<br>(86/100)  | 88.9%<br>(88/99)     | 介護福祉士数/<br>介護職員数             |
|                        | ⑩介護プロフェッショナルキャリア段位<br>（アセッサー）取得者率    | 0.0%<br>(0/117)     | 0.0%<br>(0/100)    | 0.0%<br>(0/99)       | キャリア段位認定者数/<br>介護職員数         |
| (2)<br>安全・<br>安心<br>対策 | ①通所者の転倒・転落発生率                        | 0.2%<br>(18/8,453)  | 0.1%<br>(5/7,095)  | 0.1%<br>(11/8,230)   | 転倒転落件数/<br>延べ通所者数            |
|                        | ②通所者の事故発生による<br>損傷発生率（レベル3以上）        | 0.0%<br>(1/8,453)   | 0.0%<br>(0/7,095)  | 0.0%<br>(0/8,230)    | 転倒転落件数（リスクレベル<br>3以上）/延べ通所者数 |
|                        | ③ひやりはっと発生率                           | 0.0%<br>(2/8,453)   | 0.0%<br>(3/7,095)  | 0.0%<br>(0/8,230)    | ひやりはっと件数/<br>延べ通所者数          |
|                        | ④特定行為従事者認定者率<br>（喀痰吸引）               | 10.3%<br>(12/117)   | 12.0%<br>(12/100)  | 25.0%<br>(24/96)     | 特定行為認定者数/<br>介護職員数           |
| (3)<br>感染              | ①インフルエンザ罹患率（職員）                      | 0.0%<br>(0/252)     | 0.0%<br>(0/231)    | 1.2%<br>(2/168)      | インフルエンザ罹患職員数/<br>職員数         |
|                        | ②新型コロナウイルス罹患率<br>（職員）                | 3.2%<br>(8/252)     | 1.7%<br>(4/231)    | 2.4%<br>(4/168)      | 新型コロナウイルス罹患<br>職員数/職員数       |
| (4)<br>栄養              | ①栄養改善取組率                             | 4.9%<br>(58/1,182)  | 5.1%<br>(49/958)   | 4.6%<br>(57/1,247)   | 改善取組者数/実利用者数                 |
|                        | ②口腔機能向上取組率                           | 4.6%<br>(54/1,182)  | 4.1%<br>(39/958)   | 2.7%<br>(34/1,247)   | 向上取組者数/実利用者数                 |



## 介護Quality Indicator（鳥屋診療所いきいき通所リハ）

| 区分                     | 項目                                   | 2022              | 2023              | 2024               | 計算式                          |
|------------------------|--------------------------------------|-------------------|-------------------|--------------------|------------------------------|
| (1)<br>施設<br>全体        | ①介護改善率                               | 17.5%<br>(7/40)   | 15.6%<br>(7/45)   | 2.8%<br>(1/36)     | 認定改善者数/<br>認定更新者数            |
|                        | ②リハビリマネジメント加算イ算定率                    | -                 | -                 | 34.1%<br>(125/367) | 算定者数/要介護者数                   |
|                        | ③リハビリマネジメント加算ロ算定率                    | -                 | -                 | 29.2%<br>(107/367) | 算定者数/要介護者数                   |
|                        | ④リハビリマネジメント加算ハ算定率                    | -                 | -                 | 0.0%<br>(0/367)    | 算定者数/要介護者数                   |
|                        | ⑤短期集中リハビリテーション実施<br>加算（認知症短期集中リハビリ含） | 0.0%<br>(0/383)   | 0.0%<br>(0/368)   | 0.0%<br>(0/367)    | 算定者数（加算Ⅰ・Ⅱ）/<br>要介護者数        |
|                        | ⑥中重度者比率（介護度3以上）                      | 19.1%<br>(72/377) | 15.3%<br>(55/360) | 14.4%<br>(53/367)  | 要介護度3・4・5の人数/<br>要介護者数       |
|                        | ⑦認知症自立度Ⅲa以上の割合                       | 0.0%<br>(0/581)   | 0.0%<br>(0/606)   | 3.3%<br>(20/603)   | 認知症自立度Ⅲa以上の数/<br>実利用者数       |
|                        | ⑧生活行為向上リハビリテーション<br>実施加算Ⅰ・Ⅱ算定率       | 0.0%<br>(0/581)   | 0.0%<br>(0/606)   | 0.0%<br>(0/603)    | 算定者数（加算Ⅰ・Ⅱ）/<br>実利用者数        |
|                        | ⑨介護福祉士率                              | 100.0%<br>(36/36) | 100.0%<br>(24/24) | 50.0%<br>(12/24)   | 介護福祉士数/<br>介護職員数             |
|                        | ⑩介護プロフェッショナルキャリア段位<br>（アセッサー）取得者率    | 33.3%<br>(12/36)  | 0.0%<br>(0/24)    | 0.0%<br>(0/24)     | キャリア段位認定者数/<br>介護職員数         |
| (2)<br>安全・<br>安心<br>対策 | ①通所者の転倒・転落発生率                        | 0.0%<br>(0/2,924) | 0.0%<br>(0/2,674) | 0.0%<br>(0/2,805)  | 転倒転落件数/<br>延べ通所者数            |
|                        | ②通所者の事故発生による<br>損傷発生率（レベル3以上）        | 0.0%<br>(0/2,924) | 0.0%<br>(0/2,674) | 0.0%<br>(0/2,805)  | 転倒転落件数（リスクレベル<br>3以上）/延べ通所者数 |
|                        | ③ひやりはっと発生率                           | 0.0%<br>(0/2,924) | 0.0%<br>(0/2,674) | 0.0%<br>(0/2,805)  | ひやりはっと件数/<br>延べ通所者数          |
|                        | ④特定行為従事者認定者率<br>（喀痰吸引）               | 33.3%<br>(12/36)  | 0.0%<br>(0/24)    | 0.0%<br>(0/24)     | 特定行為認定者数/<br>介護職員数           |
| (3)<br>感染              | ①インフルエンザ罹患率（職員）                      | 0.0%<br>(0/36)    | 0.0%<br>(0/24)    | 0.0%<br>(0/24)     | インフルエンザ罹患職員数/<br>職員数         |
|                        | ②新型コロナウイルス罹患率<br>（職員）                | 0.0%<br>(0/36)    | 0.0%<br>(0/24)    | 0.0%<br>(0/24)     | 新型コロナウイルス罹患<br>職員数/職員数       |
| (4)<br>栄養              | ①栄養改善取組率                             | 0.0%<br>(0/581)   | 0.0%<br>(0/606)   | 0.0%<br>(0/603)    | 改善取組者数/実利用者数                 |
|                        | ②口腔機能向上取組率                           | 7.2%<br>(42/581)  | 0.0%<br>(0/606)   | 0.0%<br>(0/603)    | 向上取組者数/実利用者数                 |

## 介護Quality Indicator（ほのぼの通所介護）

| 区分                     | 項目                                  | 2022                     | 2023                     | 2024                     | 計算式                        |
|------------------------|-------------------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|----------------------------|
| (1)<br>施設<br>全体        | ①通所介護利用率                            | 77.5%<br>(10,252/13,230) | 76.1%<br>(12,074/15,868) | 88.7%<br>(14,885/16,775) | 利用延べ人数/<br>(通所定員×営業日数)     |
|                        | ②要支援者比率                             | 16.2%<br>(206/1,269)     | 16.1%<br>(258/1,603)     | 19.2%<br>(349/1,819)     | 要支援者数/利用実人数                |
|                        | ③要介護者比率                             | 84.0%<br>(1,066/1,269)   | 83.9%<br>(1,345/1,603)   | 80.8%<br>(1,470/1,819)   | 要介護者数/利用実人数                |
|                        | ④中重症者比率<br>(介護度3以上)                 | 40.4%<br>(435/1,077)     | 40.1%<br>(4,283/10,688)  | 43.4%<br>(5,692/13,112)  | 要介護度3・4・5の人数/<br>要介護者数     |
|                        | ⑤認知症自立度Ⅲa以上の割合                      | 10.7%<br>(136/1,269)     | 13.0%<br>(208/1,603)     | 12.2%<br>(223/1,829)     | 認知症自立度Ⅲa以上の数/<br>利用実人数     |
|                        | ⑥介護度改善率                             | 8.5%<br>(8/94)           | 16.9%<br>(20/118)        | 10.9%<br>(11/101)        | 認定改善者数/<br>認定更新者数          |
|                        | ⑦介護福祉士率                             | 87.9%<br>(109/124)       | 86.7%<br>(157/181)       | 86.1%<br>(291/338)       | 介護福祉士数/<br>全介護職員数          |
|                        | ⑧介護プロフェッショナルキャリア<br>段位（アセッサー含む）取得者率 | 0.0%<br>(0/124)          | 0.0%<br>(0/181)          | 0.0%<br>(0/338)          | キャリア段位認定者数/<br>全介護職員数      |
| (2)<br>安全・<br>安心<br>対策 | ①通所者の転倒・転落発生率                       | 0.1%<br>(9/8,975)        | 0.1%<br>(8/12,074)       | 0.3%<br>(42/14,939)      | 転倒転落件数/<br>延べ通所者数          |
|                        | ②通所者の事故発生による<br>損傷発生率（レベル3以上）       | 0.0%<br>(1/10,252)       | 0.0%<br>(2/12,441)       | 0.0%<br>(0/14,939)       | 事故件数（リスクレベル3<br>以上）/延べ通所者数 |
|                        | ③ひやりはっと発生件数                         | 0.1%<br>(9/10,252)       | 0.0%<br>(4/12,441)       | 0.0%<br>(6/14,939)       | ひやりはっと件数/<br>延べ通所者数        |
| (3)<br>感染              | ①インフルエンザ罹患率(職員)                     | 0.6%<br>(1/156)          | 0.0%<br>(0/181)          | 0.9%<br>(3/338)          | インフルエンザ罹患者数/<br>通所職員数      |
|                        | ②新型コロナウイルス罹患率(職員)                   | 8.3%<br>(13/156)         | 7.2%<br>(13/181)         | 2.7%<br>(9/338)          | 新型コロナウイルス罹患者数/<br>通所職員数    |
| (4)<br>栄養              | ①栄養改善取組率                            | 1.6%<br>(20/1,269)       | 1.0%<br>(16/1,603)       | 0.0%<br>(0/1,819)        | 改善取組者数/利用実人数               |
|                        | ②口腔機能向上取組率                          | 20.3%<br>(257/1,269)     | 13.8%<br>(222/1,603)     | 3.5%<br>(64/1,819)       | 向上取組者数/利用実人数               |

## 介護Quality Indicator（エレガンテナぎの浦通所介護）

| 区分                     | 項目                                  | 2022                   | 2023                   | 2024                    | 計算式                        |
|------------------------|-------------------------------------|------------------------|------------------------|-------------------------|----------------------------|
| (1)<br>施設<br>全体        | ①通所介護利用率                            | 64.5%<br>(6,422/9,955) | 64.1%<br>(6,074/9,480) | 78.7%<br>(9,073/11,530) | 利用延べ人数/<br>(通所定員×営業日数)     |
|                        | ②要支援者比率                             | 27.0%<br>(253/937)     | 16.9%<br>(130/771)     | 21.6%<br>(256/1,183)    | 要支援者数/利用実人数                |
|                        | ③要介護者比率                             | 73.0%<br>(684/937)     | 83.1%<br>(641/771)     | 78.4%<br>(927/1,183)    | 要介護者数/利用実人数                |
|                        | ④中重症者比率<br>(介護度3以上)                 | 25.7%<br>(176/684)     | 23.9%<br>(153/641)     | 29.6%<br>(274/927)      | 要介護度3・4・5の人数/<br>要介護者数     |
|                        | ⑤認知症自立度Ⅲa以上の割合                      | 20.7%<br>(194/937)     | 20.4%<br>(157/771)     | 18.3%<br>(217/1,183)    | 認知症自立度Ⅲa以上の数/<br>利用実人数     |
|                        | ⑥介護度改善率                             | 9.4%<br>(6/64)         | 7.4%<br>(4/54)         | 6.6%<br>(4/61)          | 認定改善者数/<br>認定更新者数          |
|                        | ⑦介護福祉士率                             | 87.8%<br>(108/123)     | 69.2%<br>(108/156)     | 75.4%<br>(95/126)       | 介護福祉士数/<br>全介護職員数          |
|                        | ⑧介護プロフェッショナルキャリア<br>段位（アセッサー含む）取得者率 | 0.0%<br>(0/123)        | 0.0%<br>(0/156)        | 0.0%<br>(0/126)         | キャリア段位認定者数/<br>全介護職員数      |
| (2)<br>安全・<br>安心<br>対策 | ①通所者の転倒・転落発生率                       | 0.1%<br>(4/6,422)      | 0.1%<br>(7/5,990)      | 0.2%<br>(16/9,073)      | 転倒転落件数/<br>延べ通所者数          |
|                        | ②通所者の事故発生による<br>損傷発生率（レベル3以上）       | 0.0%<br>(0/6,422)      | 0.0%<br>(1/5,990)      | 0.0%<br>(1/9,073)       | 事故件数（リスクレベル3<br>以上）/延べ通所者数 |
|                        | ③ひやりはっと発生件数                         | 0.0%<br>(2/6,422)      | 0.8%<br>(48/5,990)     | 0.1%<br>(7/9,073)       | ひやりはっと件数/<br>延べ通所者数        |
| (3)<br>感染              | ①インフルエンザ罹患率(職員)                     | 0.0%<br>(0/144)        | 0.0%<br>(0/156)        | 2.5%<br>(5/199)         | インフルエンザ罹患者数/<br>通所職員数      |
|                        | ②新型コロナウイルス罹患率(職員)                   | 5.6%<br>(8/144)        | 0.6%<br>(1/156)        | 3.0%<br>(6/199)         | 新型コロナウイルス罹患者数/<br>通所職員数    |
| (4)<br>栄養              | ①栄養改善取組率                            | 0.0%<br>(0/937)        | 0.0%<br>(0/771)        | 0.0%<br>(0/1,183)       | 改善取組者数/利用実人数               |
|                        | ②口腔機能向上取組率                          | 1.7%<br>(16/937)       | 8.6%<br>(66/771)       | 7.9%<br>(93/1,183)      | 向上取組者数/利用実人数               |

## 介護Quality Indicator（もみの木苑通所介護）

| 区分                     | 項目                                  | 2022                   | 2023                   | 2024                   | 計算式                        |
|------------------------|-------------------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|----------------------------|
| (1)<br>施設<br>全体        | ①通所介護利用率                            | 64.2%<br>(5,654/8,810) | 59.9%<br>(4,490/7,490) | 66.8%<br>(6,165/9,225) | 利用延べ人数/<br>(通所定員×営業日数)     |
|                        | ②要支援者比率                             | 16.8%<br>(120/715)     | 20.4%<br>(125/612)     | 22.5%<br>(183/814)     | 要支援者数/利用実人数                |
|                        | ③要介護者比率                             | 83.2%<br>(595/715)     | 79.6%<br>(487/612)     | 77.5%<br>(631/814)     | 要介護者数/利用実人数                |
|                        | ④中重症者比率<br>(介護度3以上)                 | 28.4%<br>(169/595)     | 31.8%<br>(155/487)     | 26.9%<br>(170/631)     | 要介護度3・4・5の人数/<br>要介護者数     |
|                        | ⑤認知症自立度Ⅲa以上の割合                      | 18.9%<br>(135/715)     | 17.2%<br>(105/612)     | 11.8%<br>(96/814)      | 認知症自立度Ⅲa以上の数/<br>利用実人数     |
|                        | ⑥介護度改善率                             | 12.5%<br>(2/16)        | 6.9%<br>(2/29)         | 5.6%<br>(2/36)         | 認定改善者数/<br>認定更新者数          |
|                        | ⑦介護福祉士率                             | 63.7%<br>(72/113)      | 83.1%<br>(59/71)       | 89.4%<br>(110/123)     | 介護福祉士数/<br>全介護職員数          |
|                        | ⑧介護プロフェッショナルキャリア<br>段位（アセッサー含む）取得者率 | 0.0%<br>(0/113)        | 0.0%<br>(0/71)         | 0.0%<br>(0/123)        | キャリア段位認定者数/<br>全介護職員数      |
| (2)<br>安全・<br>安心<br>対策 | ①通所者の転倒・転落発生率                       | 0.1%<br>(7/5,654)      | 0.2%<br>(7/4,490)      | 0.1%<br>(8/6,165)      | 転倒転落件数/<br>延べ通所者数          |
|                        | ②通所者の事故発生による<br>損傷発生率（レベル3以上）       | 0.0%<br>(1/5,654)      | 0.0%<br>(1/4,490)      | 0.0%<br>(1/6,165)      | 事故件数（リスクレベル3<br>以上）/延べ通所者数 |
|                        | ③ひやりはっと発生件数                         | 0.5%<br>(31/5,654)     | 0.3%<br>(13/4,490)     | 0.6%<br>(37/6,165)     | ひやりはっと件数/<br>延べ通所者数        |
| (3)<br>感染              | ①インフルエンザ罹患率(職員)                     | 0.0%<br>(0/197)        | 0.0%<br>(0/197)        | 0.0%<br>(0/198)        | インフルエンザ罹患者数/<br>通所職員数      |
|                        | ②新型コロナウイルス罹患率(職員)                   | 2.0%<br>(4/197)        | 0.5%<br>(1/197)        | 0.0%<br>(0/198)        | 新型コロナウイルス罹患者数/<br>通所職員数    |
| (4)<br>栄養              | ①栄養改善取組率                            | 0.0%<br>(0/715)        | 0.0%<br>(0/612)        | 0.0%<br>(0/814)        | 改善取組者数/利用実人数               |
|                        | ②口腔機能向上取組率                          | 0.0%<br>(0/715)        | 0.0%<br>(0/612)        | 0.0%<br>(0/814)        | 向上取組者数/利用実人数               |

## 介護Quality Indicator（ふれあいの里通所介護）

| 区分             | 項目                                  | 2022                    | 2023                    | 2024（4月-5月）            | 計算式                        |
|----------------|-------------------------------------|-------------------------|-------------------------|------------------------|----------------------------|
| (1)<br>施設全体    | ①通所介護利用率                            | 78.3%<br>(9,307/11,890) | 80.1%<br>(8,496/10,610) | 57.4%<br>(1,170/2,040) | 利用延べ人数/<br>(通所定員×営業日数)     |
|                | ②要支援者比率                             | 15.3%<br>(163/1,068)    | 12.1%<br>(114/945)      | 15.4%<br>(20/130)      | 要支援者数/利用実人数                |
|                | ③要介護者比率                             | 84.7%<br>(905/1,068)    | 87.9%<br>(831/945)      | 84.6%<br>(110/130)     | 要介護者数/利用実人数                |
|                | ④中重症者比率<br>(介護度3以上)                 | 27.6%<br>(250/905)      | 28.9%<br>(240/831)      | 33.6%<br>(37/110)      | 要介護度3・4・5の人数/<br>要介護者数     |
|                | ⑤認知症自立度Ⅲa以上の割合                      | 17.8%<br>(190/1,068)    | 19.2%<br>(181/945)      | 17.7%<br>(23/130)      | 認知症自立度Ⅲa以上の数/<br>利用実人数     |
|                | ⑥介護度改善率                             | 10.3%<br>(6/58)         | 7.5%<br>(4/53)          | 0.0%<br>(0/8)          | 認定改善者数/<br>認定更新者数          |
|                | ⑦介護福祉士率                             | 61.1%<br>(66/108)       | 74.3%<br>(84/113)       | 80.0%<br>(16/20)       | 介護福祉士数/<br>全介護職員数          |
|                | ⑧介護プロフェッショナルキャリア<br>段位（アセッサー含む）取得者率 | 0.0%<br>(0/108)         | 0.0%<br>(0/113)         | 0.0%<br>(0/20)         | キャリア段位認定者数/<br>全介護職員数      |
| (2)<br>安全・安心対策 | ①通所者の転倒・転落発生率                       | 0.2%<br>(19/9,307)      | 0.2%<br>(16/8,496)      | 0.2%<br>(2/1,170)      | 転倒転落件数/<br>延べ通所者数          |
|                | ②通所者の事故発生による<br>損傷発生率（レベル3以上）       | 0.0%<br>(0/9,307)       | 0.0%<br>(0/8,496)       | 0.1%<br>(1/1,170)      | 事故件数（リスクレベル3<br>以上）/延べ通所者数 |
|                | ③ひやりはっと発生件数                         | 0.1%<br>(11/9,307)      | 0.1%<br>(8/8,496)       | 0.2%<br>(2/1,170)      | ひやりはっと件数/<br>延べ通所者数        |
| (3)<br>感染      | ①インフルエンザ罹患率(職員)                     | 0.0%<br>(0/228)         | 0.4%<br>(1/233)         | 0.0%<br>(0/38)         | インフルエンザ罹患者数/<br>通所職員数      |
|                | ②新型コロナウイルス罹患率(職員)                   | 3.9%<br>(9/228)         | 3.0%<br>(7/233)         | 0.0%<br>(0/38)         | 新型コロナウイルス罹患者数/<br>通所職員数    |
| (4)<br>栄養      | ①栄養改善取組率                            | 0.0%<br>(0/1,068)       | 0.0%<br>(0/945)         | 0.0%<br>(0/130)        | 改善取組者数/利用実人数               |
|                | ②口腔機能向上取組率                          | 0.0%<br>(0/1,068)       | 0.0%<br>(0/945)         | 0.0%<br>(0/130)        | 向上取組者数/利用実人数               |

## 福祉Quality Indicator（青山彩光苑ライフサポートセンター）

| 区分                     | 項目                            | 2022                | 2023                | 2024                | 計算式                          |
|------------------------|-------------------------------|---------------------|---------------------|---------------------|------------------------------|
| (1)<br>施設<br>全体        | ①重症者（支援区分5・6）割合率              | 86.1%<br>(838/973)  | 92.1%<br>(904/982)  | 82.6%<br>(804/973)  | 支援区分5・6の人数/<br>実利用者数         |
|                        | ②介護福祉士率                       | 72.7%<br>(384/528)  | 70.0%<br>(408/583)  | 77.9%<br>(422/542)  | 介護福祉士数/<br>全介護職員数            |
|                        | ③特定行為従事者認定者率<br>（喀痰吸引）        | 50.4%<br>(266/528)  | 51.8%<br>(302/583)  | 50.2%<br>(272/542)  | 特定行為認定者数/<br>全介護職員数          |
| (2)<br>安全・<br>安心<br>対策 | ①入所者の転倒・転落発生率                 | 0.2%<br>(65/29,572) | 0.2%<br>(62/29,254) | 0.2%<br>(57/29,572) | 転倒転落件数/<br>延べ入所者数            |
|                        | ②入所者の事故発生による<br>損傷発生率（レベル3以上） | 0.0%<br>(2/29,572)  | 0.0%<br>(1/29,254)  | 0.0%<br>(5/29,572)  | 転倒転落件数（リスクレベル3<br>以上）/延べ入所者数 |
|                        | ③褥瘡推定発生率                      | 1.2%<br>(12/973)    | 0.9%<br>(9/982)     | 0.8%<br>(8/973)     | 褥瘡保有者数/<br>入所者数（月末）          |
| (3)<br>感染              | ①インフルエンザ罹患率（職員）               | 0.0%<br>(0/723)     | 0.0%<br>(0/754)     | 0.5%<br>(4/735)     | インフルエンザ罹患職員数/<br>全職員数        |
|                        | ②新型コロナウイルス罹患率（職員）             | 1.9%<br>(14/723)    | 0.0%<br>(0/754)     | 1.0%<br>(7/735)     | 新型コロナウイルス<br>罹患職員数/全職員数      |
| (4)<br>栄養              | ①経口維持 I 比率                    | 18.6%<br>(181/973)  | 4.5%<br>(44/982)    | 18.5%<br>(180/973)  | 経口維持 I 数/実人数                 |
|                        | ②療養食比率                        | 57.5%               | 62.4%               | 55.1%               | 特食回数/食事回数                    |

## 福祉Quality Indicator（穴水ライフサポートセンター）

| 区分                     | 項目                            | 2022                | 2023                | 2024                | 計算式                          |
|------------------------|-------------------------------|---------------------|---------------------|---------------------|------------------------------|
| (1)<br>施設<br>全体        | ①重症者（支援区分5・6）割合率              | 71.2%<br>(435/611)  | 75.7%<br>(473/625)  | 79.4%<br>(498/627)  | 支援区分5・6の人数/<br>実利用者数         |
|                        | ②介護福祉士率                       | 57.6%<br>(232/403)  | 57.6%<br>(212/368)  | 84.3%<br>(305/362)  | 介護福祉士数/<br>全介護職員数            |
|                        | ③特定行為従事者認定者率<br>（喀痰吸引）        | 39.5%<br>(159/403)  | 45.1%<br>(166/368)  | 57.2%<br>(207/362)  | 特定行為認定者数/<br>全介護職員数          |
| (2)<br>安全・<br>安心<br>対策 | ①入所者の転倒・転落発生率                 | 0.5%<br>(83/17,857) | 0.3%<br>(62/17,852) | 0.3%<br>(52/18,117) | 転倒転落件数/<br>延べ入所者数            |
|                        | ②入所者の事故発生による<br>損傷発生率（レベル3以上） | 0.0%<br>(5/17,857)  | 0.0%<br>(2/17,852)  | 0.0%<br>(3/18,117)  | 転倒転落件数（リスクレベル3<br>以上）/延べ入所者数 |
|                        | ③褥瘡推定発生率                      | 2.1%<br>(13/611)    | 4.5%<br>(28/625)    | 8.1%<br>(51/627)    | 褥瘡保有者数/<br>入所者数（月末）          |
| (3)<br>感<br>染          | ①インフルエンザ罹患率（職員）               | 0.2%<br>(1/537)     | 3.4%<br>(18/529)    | 0.0%<br>(0/519)     | インフルエンザ罹患職員数/<br>全職員数        |
|                        | ②新型コロナウイルス罹患率（職員）             | 1.5%<br>(8/537)     | 4.2%<br>(22/529)    | 1.5%<br>(8/519)     | 新型コロナウイルス<br>罹患職員数/全職員数      |
| (4)<br>栄<br>養          | ①経口維持 I 比率                    | 12.8%<br>(78/611)   | 12.5%<br>(78/625)   | 15.6%<br>(98/627)   | 経口維持 I 数/実人数                 |
|                        | ②療養食比率                        | 44.6%               | 37.8%               | 34.1%               | 特食回数/食事回数                    |



## 福祉Quality Indicator（精育園）

| 区分                     | 項目                            | 2022                 | 2023                 | 2024               | 計算式                          |
|------------------------|-------------------------------|----------------------|----------------------|--------------------|------------------------------|
| (1)<br>施設<br>全体        | ①重症者（支援区分5・6）割合率              | 54.4%<br>(798/1,467) | 58.2%<br>(794/1,365) | 38.4%<br>(186/484) | 支援区分5・6の人数/<br>実利用者数         |
|                        | ②介護福祉士率                       | 58.7%<br>(596/1,015) | 77.9%<br>(658/845)   | 75.3%<br>(210/279) | 介護福祉士数/<br>全介護職員数            |
|                        | ③特定行為従事者認定者率<br>（喀痰吸引）        | 0.0%<br>(0/1,015)    | 12.8%<br>(108/845)   | 13.6%<br>(38/279)  | 特定行為認定者数/<br>全介護職員数          |
| (2)<br>安全・<br>安心<br>対策 | ①入所者の転倒・転落発生率                 | 5.9%<br>(87/1,467)   | 4.8%<br>(65/1,365)   | 0.4%<br>(2/484)    | 転倒転落件数/<br>延べ入所者数            |
|                        | ②入所者の事故発生による<br>損傷発生率（レベル3以上） | 0.6%<br>(9/1,467)    | 0.8%<br>(11/1,365)   | 0.4%<br>(2/484)    | 転倒転落件数（リスクレベル3<br>以上）/延べ入所者数 |
|                        | ③褥瘡推定発生率                      | 1.0%<br>(14/1,467)   | 1.9%<br>(26/1,365)   | 0.0%<br>(0/484)    | 褥瘡保有者数/<br>入所者数（月末）          |
| (3)<br>感染              | ①インフルエンザ罹患率（職員）               | 0.0%<br>(0/1,015)    | 0.2%<br>(2/996)      | 1.1%<br>(3/279)    | インフルエンザ罹患職員数/<br>全職員数        |
|                        | ②新型コロナウイルス罹患率（職員）             | 4.3%<br>(44/1,015)   | 2.6%<br>(26/996)     | 0.4%<br>(1/279)    | 新型コロナウイルス<br>罹患職員数/全職員数      |
| (4)<br>栄養              | ①経口維持 I 比率                    | 7.2%<br>(106/1,467)  | 5.7%<br>(78/1,365)   | 0.2%<br>(1/484)    | 経口維持 I 数/実人数                 |
|                        | ②療養食比率                        | 29.4%                | 31.4%                | 24.8%              | 特食回数/食事回数                    |



第 5 章  
研究・業績

【理事長 神野 正博】

論文

- ・ 想定外を想定せよ  
～震災でも医療を止めなかったBCM/BCP～  
全日本病院協会雑誌 Vol.35-1,2024.

寄稿

- ・ 「ロータリーのマジック」を決して忘れない  
「Rotary」ロータリーの友4月号,2024.
- ・ 災害でも医療を止めない「二重化」でリスク減らす  
視標「能登半島地震と病院」宮崎日日新聞/  
東奥日報新聞 解説・オピニオン面 2024.4.24
- ・ 銷夏随想  
コンパクトタウンとハブシティ  
日本病院会雑誌 2024年7月号 Vol.71  
No.7:31,2024.
- ・ 能登の被災病院から憲法改正を訴える  
産業新聞 正論 8月号:39-45,2024.
- ・ 巻頭言  
医師事務作業補助実践入門BOOK 2024-25年版  
:1,2024.
- ・ MESSAGE from Senior Voice  
2025年版日本医科大学 大学案内:40,2024.
- ・ Doctor's Opinion  
過疎地医療の未来～コンパクトホスピタルとハブホスピタル～  
DOCTOR'S MAGAZINE 2024年9月号:2,2024.
- ・ 巻頭言  
これからのフェイズに必要な、質的拡大の一助に  
特定行為看護 2024 AUT Vol.1 No.1:2,2024.
- ・ 地域ニーズで「変幻自在」に変化  
「集約・統合」と「撤退・撤収」  
Visionと戦略 2025年1月号:22,2024.
- ・ 巻頭言 推薦のことば  
日常診療に潜む法的リスク 適用シーンから学ぶ  
医療関連法:越後純子著,日本医事新報社,2025.

インタビュー

- ・ 災害にどう備える 能登半島地震の教訓から学ぶ  
日経ヘルスケア No.416 6月号:40-42,2024.
- ・ 神野親子に聞く「事業承継の舞台裏」  
病院 Vol.83 No.6:481-7,2024.
- ・ 災害にどう備えるか～能登半島地震の教訓から学ぶ～  
日経ヘルスケア 6月号:40-42,2024.

- ・ 病院DXを活用し先端医療から福祉まで「生きる」を  
応援する医療と介護の仕組みをつくる  
産業新潮 7月号:6-9,2024.
- ・ BCM・BCPの観点を持ってDXを進め業務用iPhone導入  
などによって医療を止めない災害に強い医療機関をつくる  
IT VISION 51号:2-3,2024.
- ・ 防災DXにスマホ活用  
加能人 7月号,2024.
- ・ 日本医療の今後について  
JCRニュース 2024 No.258:3-8,2024.
- ・ 医療を止めない！「災害は必ず来る」と備えて  
機関誌JAHMC 8月号:2-6,2024.
- ・ 「発災直後でも医療を止めない」  
震度6強に耐えた免震病院  
日経アーキテクチャ No.1257:54-57,2024.
- ・ エム・シー・ヘルスケア、能登の総合病院におけるスマートフォ  
ン導入をサポート。8カ月間を本気で取り組んだプロジェクト  
の舞台裏とその背景  
PRTIMES STORY 2024.8.20
- ・ 人材不足の危機に立ち向かう恵寿総合病院。  
健康経営で実現する持続可能な地域医療の形とは  
大塚製薬「健康社長」 2024.12.9  
<https://www.kenko-shacho.com/n/naf42e54fd8b4>
- ・ タスクシフト先はロボット！職員は「目指す医療」に専念  
CLINIC magazine No.644:28-31,2025.
- ・ 1～2年など短いスパンで効果を検証する必要がある  
リカレント教育は“間口”も“蛭口”も拡げていきたい  
全日病ニュース 2025.2.1号 No.1071,2025.
- ・ 能登の危機を救ったけいじゅヘルスケアシステム  
Think! 別冊 No.15:26-31,2025.
- ・ 災害に強い病院づくりと  
発災時に病院が求められる機能とは  
KISSEI KUR VOL.18, No.1:13-14,2025.

対談・鼎談・座談会・シンポジウム

- ・ 日社協10年の歩みを振り返る～社会医療法人の存在意  
義を再確認し会員一丸となって地域医療に貢献する～  
(一般社団法人日本社会医療法人協議会 西澤 寛俊  
会長×伊藤 伸一 副会長×加納 繁照 副会長×神野  
正博)

一般社団法人日本社会医療法人協議会  
設立10周年記念誌10-17,2024.

- ・「病院再建」の前に、能登の未来のランドデザインを（荒木 太郎 経済産業省中小企業庁付（元石川県産業政策課長）×神野 正博）  
La・Sante ラ・サンテ 2024年初夏号:4-13,2024.
- ・能登の医療と看護は、私たちが守る！（真田 弘美 石川県立看護大学学長×神野 正博）  
わらいふ 2024年冬号 Vol.19:20-27,2024.
- ・転換期を迎える医薬品卸病院との連携強化に活路（川尻 洋光 明祥株式会社代表取締役社長×神野 正博）  
La・Sante ラ・サンテ 2025年冬号:22-25,2024.
- ・臨床検査技師が診療現場で秘める可能性（横地 常広 日本臨床衛生検査技師会 会長×神野 正博）  
THE MEDICAL & TEST JOURNAL 第1679号:3-5,2025.
- ・能登から見える日本の現実と未来（河村 和徳 東北大学大学院 情報科学研究科 准教授×室崎 益輝 神戸大学名誉教授/日本災害復興学会顧問×神野 正博）  
保険診療 Vol.80 No.2 ser.No.1618:8-15,2025.

#### 講演録

- ・地域医療構想と民間病院～集約と分散  
全日本病院協会雑誌 Vol.34-2:127-149,2024.  
(2023.10.15 座長)
- ・災害でも医療を止めない  
国民の命と生活を守る武道館1万人大会 報告集:8-11,2024. (2024.5.30 講演)
- ・かかりつけ医機能のハブに  
日本経済新聞朝刊 26面 2024.9.30  
(2024.9.8 講演)
- ・災害時の医療のあり方（上）  
社会保険旬報 2024年12月1日号:18-20,2024.  
(2024.10.17 講演)
- ・災害時の医療のあり方（下）  
社会保険旬報 2024年12月21日号:6-24,2024.  
(2024.10.17 講演)
- ・持続可能な社会保障制度  
MCHニュース 2025.1.17 Vol.20:2-5,2025.  
(2024.11.1 進行役)
- ・災害からの復興と創造  
MCHニュース 2025.1.17 Vol.20:6-9,2025.  
(2024.11.1 講演)
- ・病院の持続可能性を考える  
～診療報酬、医療DXとBCM/BCP～

Professionals Vol.17:11-13,2025.  
(2024.11.29 講演)

- ・能登半島地震から1年が経過して  
～その経験と災害対策・地域の復興を考える～  
HOKPITAL 2025.3月号 Vol.80:2-5,2025.  
(2025.1.25 講演)
- ・想定外を想定せよ  
病院新聞 第2836号 特集面 2025.3.13  
(2025.2.15 講演)

#### 【常務理事 神野 厚美】

##### インタビュー

- ・日経新聞7月 免震構造広告企画  
免震構造への取組事例
- ・この教訓を未来へ  
いずみの原 第328号
- ・「発災直後でも医療を止めない」  
震度6強に耐えた免震病院  
日経アーキテクチュア No.1257:54-57,2024.
- ・能登半島地震の発生当日から、被災者を支えた病院。  
離職率は「ゼロ」の秘密  
週刊SPA! 2025年1月14日号:39,2025.  
<https://news.yahoo.co.jp/articles/3dfdf80f4084a48599a227b6e099ba100bf9ba05>

#### 【理事長補佐 神野 正隆】

##### 論文

- ・医療DXによる多職種協働 業務効率化の取り組み  
日本病院会雑誌:66-78,2024.11

##### 寄稿

- ・令和6年能登半島地震に伴う恵寿総合病院の対応  
金沢大学医学部第一内科同窓会誌:53-55,2024.
- ・令和6年能登半島地震に伴う恵寿総合病院の対応  
福井大学同窓会誌,2024.

##### インタビュー

- ・神野親子に聞くー「事業承継の舞台裏」  
病院 Vol.83 No.6:481-487,2024.
- ・職員教育と職員マネジメント  
Hospital TODAY No.53:5-7,2024.4
- ・能登を守る！  
医心～ISHIN～:18-23,2024.4
- ・劇的な改革実現への「データ経営」  
～「圧倒的熱量」「大量行動」で牽引～  
Visonと戦略,2-5,2024.10

- ・ 能登に寄り添い、DXによる「仕組み化」で  
日本一の病院をつくる 次世代病院の変革と挑戦  
～病院経営DXの真髄とは～  
medigle PRESS:2-5,2024.11  
<https://press.medigle.jp/articles/article14.html>
- ・ 特別企画  
タスクシフト先はロボット！職員は「目指す医療」に専念  
CLINIC magazine No.644 :28-31,2025.1
- ・ 能登の被災病院を支えたDX 文書はAI任せ、医療に集中  
日本経済新聞 ビジネス面 2025.3.6
- ・ DX、能登の病院を支える 効率化進め人材難補う  
AIが紹介状下書き/治療手順を共通化  
日本経済新聞 ビジネス面 2025.3.7
- ・ 巻頭インタビュー「能登半島の奇跡」はなぜ実現したのか？  
～総合病院が地域医療で果たすべき役割～  
TKC医業経営情報 3月号:1-5,2025.3

#### 対談・鼎談・座談会・シンポジウム

- ・ 生成AI 活用事例 対談  
恵寿総合病院の生成AI活用事例  
医療のための生成AI実践ガイド:長 英一郎著.日本医学  
出版,84-98,2024.9
- ・ 対談 やれない理由ではなく、できる方法をとにかく考えよう  
採用してはならない看護師:奥山 美奈著.  
日本医学出版,127-145,2025.3

#### 講演録

- ・ 学会企画5 ヤングフォーラム・リターンズ  
全日本病院協会雑誌 Vol.34-2:87-107,2024.4  
雑誌『病院』×全日病学会コラボレーション企画  
ーヤングフォーラム・リターンズ！！ー後編  
医療DXによる働き方改革・仕組み改革、そしてその先へ  
病院 Vol.83 No.5:404-406,2024.5  
医療DX最前線レポート（2024.11.22 講演）  
IT vision No.53:10,2024.

#### 分担執筆

- ・ 病院経営から見たPFM 入退院データの可視化と情報共有で職員・患者満足度を高める  
そこが知りたい！入退院支援まるわかりガイド:武藤 正樹監  
修/医療福祉連携士の会編集.照林社,  
150-155,2024.4

#### 【本部 本部長 進藤 浩美】

##### 論文

- ・ 進藤 浩美、神野 厚美、小澤 竹夫、安井 智美  
スマートフォン520台導入による業務変革

～モバイル電子カルテ・ナースコール・どこでも内線～  
全日本病院協会雑誌 Vol.35-1:87-91,2024.

#### 【本部 総務部長 松田 久良】

##### インタビュー

- ・ 人材不足の危機に立ち向かう恵寿総合病院。  
健康経営で実現する持続可能な地域医療の形とは  
大塚製薬「健康社長」 2024.12.9  
<https://www.kenko-shacho.com/n/naf42e54fd8b4>

#### 【本部 資財課】

##### インタビュー

- ・ 延田 宗久  
やりがいと現場経験で医療環境をアップデート！  
延田さんに聞く医療経営とは？  
横浜市立大学原研究室  
医療経営ポータルサイト 2025.3.15  
<https://www-user.yokohama-cu.ac.jp/~iryokeiei/>

#### 【本部 企画部長 神野 彩】

##### インタビュー

- ・ この教訓を未来へ いずみの原 第328号

#### 【本部 企画課】

##### インタビュー

- ・ 金子 佳樹  
被災しながらも情報発信、地域住民の“安心”のために  
CB news 2024.8.9

#### 【本部 情報部長 小澤 竹夫】

##### インタビュー

- ・ 入院患者用フリーWi-Fiに指向性が高く、  
管理も容易なRUCKUSを採用。  
スムーズにオンライン面会が可能な環境を実現  
Wi-Fiソリューション「RUCKUS Networks」導入事例

#### 【恵寿総合病院 病院長 鎌田 徹】

##### 論文

- ・ 当院における令和6年能登半島地震発災後の約2か月間  
恵寿総合病院医学雑誌 Vol.12:1-17,2024.
- ・ 能登地域の医療における将来に向けた全体構想の必要性  
公衆衛生 89巻1号:12,2025.

## 寄稿

- 恵寿総合病院における  
令和6年能登半島地震への対応と地域医療について  
七尾市医師会会報 82巻:13,2024.
- 災害に強い医療と能登の地域医療  
～恵寿総合病院の経験から～  
石川医報 2024.10.10
- 病院紹介 恵寿総合病院  
十全同窓会会報 188号:38,2024.
- 恵寿総合病院における令和6年能登半島地震への対応と  
地域医療について  
メディカルサロンななお 第82号:13-14,2024.

## 【恵寿総合病院 乳腺外科】

### 論文

- 高井 優輝、鎌田 徹、能登 正浩、神野 正博、上田 善道  
異時性両側乳癌を発症したBloom症候群の1例  
日本臨床外科学会雑誌 Vol.86 No.3:383-  
386,2025.

## 【恵寿総合病院 内科】

### 論文

- **Saya Tsukida**, Masato Hongo, Kyota Akasaki,  
Takashi Sone, Koichi Nishi  
COVID-19 Pneumonia Diagnosed by  
Bronchoalveolar Lavage Fluid, With CD4 T-cell  
Depletion Contributing to Prolonged Infection:  
Two Case Reports Cureus. 2024 Nov  
25;16(11):e74380. doi:10.7759/cureus.74380.  
eCollection 2024 Nov.
- **Nanao Terada**, Hayato Koba, Shigeki Nanjo,  
Hideharu Kimura, Akihiro Nishiyama, Taro  
Yoneda, Takayuki takeda, Hiroki Shirasaki,  
Koichi Nishi, Takashi Sone, Tadaaki Yamada,  
Koichi Takayama, Kazuhiko Shibata, Hiroki  
Matsuoka, Toshiyuki Kita, Kazuhiro Nagata,  
Yuichi Tambo, Noriyuki Ohkura, Johsuke Hara,  
Kazuo Kasahara, Shinji Kohsaka, Hiroyuki  
Mano, Seiji Yano  
EGFR-V834L combined with L858R mutation  
reduced afatinib sensitivity and associated to  
early recurrence in lung cancer Translational  
Lung Cancer Research Volume 13, No  
11(November 30,2024)

- **Gen Hasegawa**, Noriharu Nakagawa,  
Yoshimichi Ueda, Masahide  
Yamazaki.Retreatment with brentuximab  
vedotin for discordant peripheral T-cell  
lymphomas.  
Leukemia Research Reports Volume 23,2025,  
100500

## 【恵寿総合病院 循環器内科】

### 論文

- **金田 朋也**  
気温が心血管疾患に及ぼす影響について  
恵寿総合病院医学雑誌 Vol.12:25-31,2024.
- **岩井 勝矢**、金田 朋也、末松 哲郎、真弓 卓也  
心電図所見と心臓超音波検査所見の  
経年的変化から診断に至った  
野生型トランスサイレチンアミロイドーシスの一例  
恵寿総合病院医学雑誌 Vol.12:47-51,2024.

## 【恵寿総合病院 脳神経外科】

### 論文

- **東 壮太郎**、岡田 由恵、山下 優子、瀬戸 亜矢、  
中西 理子  
生成AI（ChatGPT-3.5）を用いた  
多言語頭痛問診票作成の発案  
日本頭痛学会誌 50巻3号,2024.

## 【恵寿総合病院 産婦人科】

### 論文

- **新井 隆成**  
Initiatives for Promoting Patient Safety in  
Obstetric Care Starting from Advanced Life  
Support in Obstetrics (ALSO™) in Japan.  
J Obstet Gynaecol Res. 2025  
Mar;51(3):e16239. doi: 10.1111/jog.16239.
- **新井 隆成**  
特集 母子の命と未来を守る!分娩事例への対応  
BLSOの作る周産期医療の基礎  
プレホスピタル・ケア 第37巻 第5号（通巻183号）
- **新井 隆成**  
特集救急コースガイド ALSO（オルソー Advanced Life  
Support in Obstetrics）/特集救急コースガイド BLSO  
（ブルソー Basic Life Support in Obstetrics）  
救急医学49:2-3,2025.

- ・ **井上 大幹**, 石田 洋昭、高島 明子、新井 隆成  
絨毛膜羊膜炎の周術期管理において産褥子宮内膜炎と  
偽膜性腸炎が合併した1例  
千葉県産科婦人科学会地方部会誌 18:196-200,  
2025.

#### インタビュー

- ・ 新井 隆成  
能登半島地震でお産を守った分娩監視システム「emona」  
周産期の母子を支えるセイコーの医療ソリューション  
Seiko Sustainable Story 2025.1.6  
<https://www.seiko.co.jp/csr/magazine/article/00047.html>

#### 【恵寿総合病院 家庭医療科】

##### 論文

- ・ **Dateoka K**, Mabuchi S, Nagamine Y, Arai T, Hashimoto M. Maternal Birth Weight From Maternal and Child Health Handbooks Predicts LGA Neonates Better Than Maternal Parameters in Pregnancy. J Pregnancy. 2025 Feb 16;2025:4500495. doi: 10.1155/jp/4500495. PMID: 39995526; PMCID: PMC11847610.

##### 共著

- ・ **伊達岡 要**  
診察ができる Vol.2 鑑別診断 第1版 :  
メディックメディア,2024.
- ・ **伊達岡 要**  
雑誌 総合診療 2024年12月号 特集 妊婦・褥婦が外来  
にきたらUpdate－症状対応からワクチン・プラネタリーヘル  
スまで : 34巻12号,2024年12月,医学書院,1405-  
1408,2024.

#### 【恵寿総合病院 皮膚科】

##### 論文

- ・ **Hiroto Ono**, Fumiaki Taga, Reimon Yamaguchi, Yoshitsugu Iinuma, Akira Shimizu. Cellulitis with Pseudomonas putida bacteremia in a patient with autoimmune hepatitis: A case report. The Journal of Dermatology. 51(9):e316–e318,2024.

#### 【恵寿総合病院 リハビリテーション科】

##### 論文

- ・ **川北 慎一郎**  
1月の七尾市での支援活動  
能登半島地震 災害リハビリテーション支援報告書:  
日本災害リハビリテーション支援協会出版,55-56,2025.

##### 単著

- ・ **川北 慎一郎**  
看護・介護に役立つリハの知恵とワザ:メディカ出版,  
1-230,2025.

#### 【恵寿総合病院 心療内科】

##### 論文

- ・ **中川 東夫**  
感情社会学からみた医師の労働と医師-患者関係  
－社会学者ホックシールドの感情労働論の知見を  
踏まえて考える－  
恵寿総合病院医学雑誌 Vol.12:18-24,2024.

#### 【恵寿総合病院 病理診断科】

##### 論文

- ・ **Yoshimichi Ueda**  
Celecoxib combined with tocilizumab has anti-inflammatory effects and promotes the recovery of damaged cartilage via the Nrf2/HO-1 pathway. Biomolecules 2024; 14: 1636. doi: 10.3390/biom14121636.
- ・ **Yoshimichi Ueda**  
Mesenchymal stem cells preconditioned with hypoxia and dexamethasone promote osteoblast differentiation under stress condition. Int J Med Sci 2024; 21: 1511-17.
- ・ **Yoshimichi Ueda**  
Differences in fluorodeoxyglucose uptake between lung metastasis from colorectal cancer and primary lung cancer. J Kanazawa Med Univ 2024; 49: 7-12.
- ・ **Yoshimichi Ueda**  
Perihilar cholangiocarcinoma originating in peribiliary glands: insights from a case without precancerous lesions. Am J Case Reports 2024; 25:e945519 DOI: 10.12659/AJCR.945519



- **Yoshimichi Ueda**

A case report: mucinous carcinoma of extrahepatic bile ducts with periportal calcification suggestive of lymphatic calcification. Abdominal Radiology  
<https://doi.org/10.1007/s00261-024-04621-0>

- **G Hasegawa, N Nakagawa, M Yamazaki, Y. Ueda**

Retreatment with brentuximab vedotin for discordant peripheral T-cell lymphoma. Leuk Res Rep 2025; 23:100500. doi: 10.1016/j.lrr.2025.100500.

- **上田 善道**

著明な血清 IgG4値の上昇とIgG4陽性形質細胞浸潤を伴う十二指腸乳頭腫大を呈し、自己免疫膵炎の存在が示唆された浸潤性膵管内乳頭粘液腺癌の1例。膵臓 39-2:172-182,2024.

- **上田 善道**

広範囲に進展した胃型 IPMNが混在した膵管内腫瘍の1例。日消誌 2024; 121:415-424

- **高井 優輝、鎌田 徹、能登 正浩、神野 正博、上田 善道**  
異時性両側乳癌を発症した Bloom症候群の1例。日本臨床外科学会雑誌 Vol.86 No.3:383-386,2025.

**【恵寿総合病院 健康管理部】**

**イベントレポート**

- 新木 可奈子  
被災地では断水の長期化が脂質代謝に影響  
ー能登半島地震前後の健診データを比較ー  
医療メディアMedical Tribune 2024.10.16  
<https://medical-tribune.co.jp/news/articles/?blogid=7&entryid=564816>

**【恵寿総合病院 看護部】**

**寄稿**

- 櫻 さおり  
特集2 看護DXの導入で変わる現場ケア  
iPhone導入で加速する看護DX  
主任看護師Style 2024 11・12月号:49-55,2024.

**インタビュー**

- 菅野 則之  
被災特別レポート  
令和6年能登半島地震の被災地を視察しました  
会報「ぜんじんきょう」7月号 No324:14-16,2024.
- 船山 真理子  
実録 能登半島地震  
被災地の病院で何が起きていたのか？  
J-BRETH No.136:4-7,2025.
- 山本 美保  
実録 能登半島地震  
被災地の病院で何が起きていたのか？  
J-BRETH No.136:4-7,2025.
- 山本 美保  
能登の被災病院支えたDX 文章はAI任せ、医療に集中  
日本経済新聞 2025.3.6

**対談・鼎談・座談会・シンポジウム**

- 山本 美保  
トップランナーが語る病院DXの実践（松本 恵理子  
エムシー・ヘルスケア株式会社×坂下 純司、山本 美保、  
川上 直子、田中 秀明）  
最新医療経営PHASE3 2024年11月号  
Vol.483:30-33,2024.

**【恵寿総合病院 医事課】**

**寄稿**

- 川邊 結実  
診療報酬請求業務マニュアル  
正確な診療報酬請求と効率的な業務管理を目指して  
医事業務 2024年8月合併号

**【恵寿総合病院 入退院管理センター】**

**寄稿**

- 宮田 琴江、櫻 さおり  
特集2 能登半島地震における入院患者などへの対応  
地域連携 入退院と在宅支援 2025 3.4月号

**【恵寿総合病院 救急救命課】**

**寄稿**

- 八井 聖子  
「けいじゅ救急搬送サービス」をスタート  
プレホスピタルケア第38巻第1号:66-69,2025.

### 【恵寿総合病院 放射線課】

#### 対談・鼎談・座談会・シンポジウム

- 坂下 純司  
トップランナーが語る病院DXの実践（松本 恵理子  
エムシー・ヘルスケア株式会社×坂下 純司、山本 美保、  
川上 直子、田中 秀明）  
最新医療経営PHASE3 2024年11月号  
Vol.483:30-33,2024.

### 【恵寿総合病院 理学療法課】

#### 対談・鼎談・座談会・シンポジウム

- 田中 秀明  
トップランナーが語る病院DXの実践（松本 恵理子  
エムシー・ヘルスケア株式会社×坂下 純司、山本 美保、  
川上 直子、田中 秀明）  
最新医療経営PHASE3 2024年11月号  
Vol.483:30-33,2024.

#### 分担執筆

- 久保 佳子、松野 大介、水口 光、東野 優香、谷口 佳久  
寝返り・起き上がり 看護・介護に役立つリハの知恵とワザ：  
川北慎一郎編著.メディカ出版,170-173,2025.
- 川畑 真司、大森 光紗、田中 秀明  
移乗・移動 看護・介護に役立つリハの知恵とワザ：  
川北慎一郎編著.メディカ出版,178-181,2025.
- 松本 康嗣、三平 拓矢、田中 秀明  
歩行について 看護・介護に役立つリハの知恵とワザ：  
川北慎一郎編著.メディカ出版,182-185,2025.

### 【恵寿総合病院 作業療法課】

#### 論文

- 北谷 渉  
修正CI療法における利き手、非利き手の違いが  
変化量に与える影響  
石川県作業療法学術雑誌 33:1-6,2024.
- 五十嵐 満哉  
閉じこもりで生活不活発にある四肢不全麻痺,知的障害  
事例の就労支援-地域共生社会における訪問作業療法  
の役割-  
石川県作業療法学術雑誌 33:7-11,2024.

#### 対談・鼎談・座談会・シンポジウム

- 川上 直子  
トップランナーが語る病院DXの実践（松本 恵理子  
エムシー・ヘルスケア株式会社×坂下 純司、山本 美保、  
川上 直子、田中 秀明）

最新医療経営PHASE3 2024年11月号

Vol.483:30-33,2024.

#### 分担執筆

- 小川 正人、竹村 健太郎、山崎 稜麻  
ADL・IADLの援助、介助をめぐるリハのエッセンス  
座位・立位 看護・介護に役立つリハの知恵とワザ：  
川北慎一郎編著.メディカ出版,174-177,2025.
- 川端 ひかり  
ADL・IADLの援助、介助をめぐるリハのエッセンス 排泄  
看護・介護に役立つリハの知恵とワザ:川北慎一郎編著.  
メディカ出版,195-198,2025.
- 大川 和希  
ADL・IADLの援助、介助をめぐるリハのエッセンス 運転  
看護・介護に役立つリハの知恵とワザ:川北慎一郎編著.  
メディカ出版,195-198,2025.
- 中村 綾里  
ADL・IADLの援助、介助をめぐるリハのエッセンス 更衣  
看護・介護に役立つリハの知恵とワザ:川北慎一郎編著.  
メディカ出版,199-201,2025.
- 鷹合 沙紀  
ADL・IADLの援助、介助をめぐるリハのエッセンス 入浴  
看護・介護に役立つリハの知恵とワザ:川北慎一郎編著.  
メディカ出版,202-205,2025.
- 川口 遥  
ADL・IADLの援助、介助をめぐるリハのエッセンス 外出  
看護・介護に役立つリハの知恵とワザ:川北慎一郎編著.  
メディカ出版,206-208,2025.
- 宮田 真由美  
ADL・IADLの援助、介助をめぐるリハのエッセンス 炊事  
看護・介護に役立つリハの知恵とワザ:川北慎一郎編著.  
メディカ出版,209-210,212,2025.
- 五十嵐 満哉  
ADL・IADLの援助、介助をめぐるリハのエッセンス  
洗濯, QOL 看護・介護に役立つリハの知恵とワザ:  
川北慎一郎編著.メディカ出版,210-211,213,224-  
226,2025.
- 高松 早紀  
ADL・IADLの援助、介助をめぐるリハのエッセンス  
就労支援 看護・介護に役立つリハの知恵とワザ:  
川北慎一郎編著.メディカ出版,217-219,2025.
- 北谷 渉  
ADL・IADLの援助、介助をめぐるリハのエッセンス  
ADL評価 看護・介護に役立つリハの知恵とワザ:  
川北慎一郎編著.メディカ出版,220-223,2025.

## 【恵寿総合病院 言語療法課】

### 分担執筆

- 荒尾 祐希、木村 聖子、諏訪 美幸  
嚥下障害 看護・介護に役立つリハの知恵とワザ：  
川北慎一郎編著。メディカ出版,186-190,2025.

## 【恵寿総合病院 臨床栄養課】

### 論文

- **Yoji Kokura**, Junko Ueshima, Yoko Saino, Maeda Keisuke  
Enhanced protein intake on maintaining muscle mass, strength, and physical function in adults with overweight/obesity: A systematic review and meta-analysis  
Clinical Nutrition ESPEN 63 417-426 2024.
- **Yoji Kokura**  
Association Between Quadriceps Muscle Thickness or Echo Intensity, Malnutrition, and Activities of Daily Living in an Integrated Medical and Long-Term Care Facility: A Cross-Sectional Study.  
Clinical nutrition ESPEN 63 929-935 2024.
- **Yoji Kokura**, Akio Shimizu  
Association Between Malnutrition and Food Texture Levels in Integrated Facilities for Medical and Long-Term Care  
Cureus 2024.
- **Tatsuro Inoue**, Hidetaka Wakabayashi, Fumiya Kawase, Yoji Kokura, Tetsuya Takamasu, Dai Fujiwara, Keisuke Maeda  
Diagnostic criteria, prevalence, and clinical outcomes of pediatric sarcopenia: A Scoping Review  
Clinical Nutrition 43(8) 1825-1843 2024.
- **Yoji Kokura**  
Impact of the 2024 Noto Peninsula Earthquake on Nutritional Status in Residents of an Integrated Medical and Long-Term Care Facility: A Descriptive Study  
Nutrients 17(3) 506 2025.

### 寄稿

- 小蔵 要司  
生活期の三位一体の取り組み—主に高齢者における  
取り組みのエビデンス,実践,課題

臨床栄養 145-3:275-281,2024.

- 小蔵 要司  
管理栄養士は口腔の情報をどのように収集し、活用するのか Nutrition Care 17,2024.
- 小蔵 要司  
介護分野での栄養・嚥下・口腔管理  
ディサースリア臨床研究 14,2024.
- 小蔵 要司  
みんなで学ぶ 栄養管理のための臨床推論ケーススタディ①  
意図しない体重減少がみられた介護医療院入所中の症例  
臨床栄養 146-1:98-104,2025.
- 小蔵 要司  
『臨床栄養』とのあゆみ 臨床栄養 146-1:48-48,2025.

### 分担執筆

- **小蔵 要司**  
生活期におけるリハビリテーション・栄養・口腔管理の  
協働に関するケアガイドライン 医学書院 2024.

## 【恵寿総合病院 臨床研修センター】

### 論文

- **徳永 達信**、山崎 雅英  
COVID-19院内感染の3例とSpike抗体価測定による  
感染経路の推定  
恵寿総合病院医学雑誌 Vol.12:43-46,2024.
- **岩井 勝矢**、金田 朋也、末松 哲郎、真弓 卓也  
心電図所見と心臓超音波検査所見の  
経年的変化から診断に至った  
野生型トランスサイレチンアミロイドーシスの一例  
恵寿総合病院医学雑誌 Vol.12:47-51,2024.
- **畠山 洋輔**、松田 康彦、伴 真之佑、辻 徹朗、  
山村 健太、松岡 寛樹  
脳血管障害を伴い抗リン脂質抗体陽性を認めた  
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の一例  
恵寿総合病院医学雑誌 Vol.12:52-56,2024.

## 【恵寿総合病院 北陸緑内障センター】

### 寄稿

- **杉山 和久**  
理事会から 国民の目を守る—こどもの目からアイフレイル  
までのシームレスな活動— 日本眼科学會雑誌 128  
(11) :891,2024.

## 対談・鼎談・座談会・シンポジウム

- ・ 杉山 和久  
これからの眼科医療について 公益社団法人日本眼科医  
会会長 白根雅子先生に聞く（白根 雅子×杉山 和久×  
林 篤志）EYELINK 25：2-5,2024.
- ・ 杉山 和久  
緑内障診療にOCTAを使いこなす（杉山 和久×赤木 忠  
道×齋藤 瞳×新田 耕治）Frontiers in Glaucoma  
67:13-20,2024.

## 【恵寿金沢病院 内科】

### 論文

- ・ 畑田 達哉、高橋 稚奈、齋藤 千鶴、村田 了一、  
吉田 晶代、宮本 敏浩  
化学療法抵抗性のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫に  
対してCAR-T細胞療法が著効した一例  
恵寿総合病院医学雑誌 Vol.12:38-42,2024.

## 【恵寿金沢病院 薬剤課】

### 論文

- ・ 宮森 久志、村田 了一、山下 剛史、高橋 稚奈、齋藤 千  
鶴、高倉 美穂、三坂 亜希、稲葉 由美子、上田 幹夫  
当院における高用量MTX療法レジメンの最適化  
全日本病院協会雑誌 Vol.35-1 2024

## 【恵寿金沢病院 看護部】

### 論文

- ・ 干場 結奈、酢野 亜由子、増田 真美、佐々木 絵美  
傾聴による不安を抱えた患者の疾患受入れから  
意思決定を支えた関わり  
全日本病院協会雑誌 Vol.35-1,2024.

## 【介護医療院 恵寿鳩ヶ丘】

### 寄稿

- ・ 鵜野 誠  
介護施設の災害ボランティア受け入れ時のポイント。  
日頃の準備でリスクマネジメント  
花王プロフェッショナル・サービス 業務改善ナビ  
2024.8.20

## 【苑長 今寺 忠造】

### インタビュー

- ・ あなたにとって作業療法とは何ですか？  
OTジャーナル 58（13）:1266,2024.

## 学会発表

### 【常務理事 神野 厚美】

- 20240101能登半島地震に資する平時の備えと  
有事の対応（董仙会BCM）  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市
- 能登半島地震におけるクラウドファンディングの役割と報告  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市

### 【本部 本部長 進藤 浩美】

- 能登半島地震被災後、継続した14施設への食事提供  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市
- 20240101能登半島地震における  
危機管理統括本部設置とその業務  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市

### 【本部 財務部長 安井 智美】

- 安井 智美、延田 宗久、池岡 一彦、辻口 芹夏  
震災時の支援物資受入れ体制  
第74回日本病院学会  
2024.7.4-5 津市
- 安井 智美、延田 宗久、池岡 一彦、辻口 芹夏  
20240101能登半島地震発災時の支援物資一元管理  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市

### 【本部 資財課】

- 延田 宗久、安井 智美、中村 佳代、竹川 武彦、  
瀬戸 つづら、池岡 一彦  
BCP:災害時の取引企業との連絡体制について  
第74回日本病院学会  
2024.7.4-5 津市
- 延田 宗久、安井 智美、中村 佳代、竹川 武彦、  
瀬戸 つづら、池岡 一彦  
20240101能登半島地震後の物資調達について  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市
- 延田 宗久、安井 智美、中村 佳代、竹川 武彦、  
瀬戸 つづら、池岡 一彦

被災施設への物資配布にアプリを活用した事例について  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市

### 【本部 企画部長 神野 彩】

- 被災病院における災害時クロノロジーの重要性  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市

### 【本部 企画課】

- 金子 佳樹  
能登半島地震における  
クラウドファンディング活動報告制作に関する考察  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市

### 【本部 情報課】

- 奥村 華穂  
iPhone導入におけるNM2の活用について  
第20回SSユーザー会 2024.8.17 大阪市

### 【恵寿総合病院 病院長 鎌田 徹】

- 災害に強い医療と能登の地域医療  
第19回北陸総合診療懇話会  
2024.10.5 金沢市
- 医師の働き方改革～労務管理方法と業務効率化～  
厚労省 トップマネジメント研修会  
2024.10.10 オンライン

### 【恵寿総合病院 消化器外科】

- 能登 正浩、高井 優輝、鳥居 真行、有東 緑  
直腸脱に対するプログリップメッシュを用いた  
腹腔鏡下固定術  
第37回日本内視鏡外科学会総会  
2024.12.5-7 福岡市

### 【恵寿総合病院 内科】

- 山崎 雅英  
能登半島地震後の地域支援病院の感染対応  
第253回日本内科学会北陸地方会  
2024.6.9 金沢市

- **山崎 雅英**、森下 英理子  
高齢発症の先天性Protein S欠乏症例  
第46回日本血栓止血学会  
2024.6.13-15 金沢市
- **山崎 雅英**、中川 紀温  
骨髓異形成症候群（MDS）から移行した高齢者急性骨髄性白血病（MDS overt AML）に対するアザンチジン＋ベネクレクス療法（AZA+VEN）の有効性  
第66回日本老年医学会学術集会  
2024.6.13-15 名古屋市
- **山崎 雅英**、金田 朋也、谷田部 美千代、土谷 節  
新型コロナウイルス（COVID-19）  
感染遷延・再活性化症例の検討  
第39回日本環境感染学会総会・学術集会  
2024.7.25-27 京都市
- **山崎 雅英**、金田 朋也、谷田部 美千代、土谷 節  
能登半島地震後の地域支援病院の感染対応  
第39回日本環境感染学会総会・学術集会  
2024.7.25-27 京都市
- **長谷川 玄**、中川 紀温、上田 善道、山崎 雅英  
ALCLに対するBrentuximab vedotin（BV）併用化学療法終了から1か月後に出現し、BV単剤療法が奏功した末梢性T細胞性リンパ腫  
第42回日本血液学会北陸地方会 2024.7.27 福井市
- **山本 祥博**、築田 紗矢、松岡 寛樹、上田 善道、伴 真之佑、松田 康彦、矢野 聖二  
パクリタキセルによる加療で部分奏効を得た肺原発類上皮血管肉腫の一例  
第78回日本肺癌学会北陸支部学術集会  
2024.7.27 高岡市
- **稲岡 涼**、吉倉 昌平、山崎 雅英  
甲状腺機能低下症による正球性貧血の1例  
第254回日本内科学会北陸地方会 2024.9.8 福井市
- **吉倉 昌平**、宮本 正治  
令和6年度能登半島地震による  
糖尿病（DM）患者の腎機能変化の検討  
第98回日本糖尿病学会中部地方会  
2024.9.14-15 金沢市
- **山崎 雅英**  
能登半島地震後の地域支援病院の感染対応  
第64回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市
- **宮本 正治**  
能登半島地震後の恵寿総合病院での糖尿病診療経験  
第64回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市
- **山崎 雅英**  
A study of cases of prolonged infection and reactivation of novel coronavirus (COVID-19)  
第86回日本血液学会学術集会  
2024.10.11-13 京都市
- **中川 紀温**、山崎 雅英  
75歳以上の未治療AMLに対するベネトクラス併用療法  
第86回日本血液学会学術集会  
2024.10.11-13 京都市
- **材木 義隆**、辻 紀章、田辺 命、中川 紀温、鎧高 健志、水牧 裕希、井美 達也、丸山 裕之、細川 晃平、高松 博幸、山崎 宏人、酒井 和哉、水野 石一、細道 一善、宮本 敏浩、中尾 真二  
再生不良性貧血のHLAクラスIIアレル欠失クローンはATG非投与下で造血を再生する  
第86回日本血液学会学術集会  
2024.10.11-13 京都市
- **松岡 寛樹**  
Osimertinib内服中に結核を発症し  
治療が困難となった1例  
第73回日本感染症学会 東日本地方会学術集会  
2024.10.17-10.19 東京都
- **三島 瑞樹**、藤井 愛、桂 康貴、喜多 芹菜、松田 雄斗、岡田 圭一郎、林 憲史、藤本 圭司、古市 賢吾  
交通性陰嚢水腫をみとめた  
肥満を有する腹膜透析患者の1例  
第30回日本腹膜透析医学会学術集会  
2024.11.16-17 福岡市
- **山崎 雅英**  
新型コロナウイルス（COVID-19）  
感染遷延・再活性化症例の検討  
第71回日本臨床検査医学会学術集会  
2024.11.28-12.1 大阪市
- **Naoko Hosono**, Ken Ishiyama, Hiroki Yamaguchi, Masahide Yamazaki, Hiroyuki Maruyama, Kensuke Usuki, Kazuki Tanimoto, Hiroyuki Sugiura, Noboru Asada, Kenichi Yoshimura, Seishi Ogawa, Yuzuru Kanakura, Itaru Matsumura, Koichi Akashi, Shinji Nakao  
Efficacy and safety of cyclosporine monotherapy for patients with non-severe aplastic anemia not requiring transfusions:



Results from a prospective multicenter phase II study 66th ASH (American Society of Hematology) Annual Meeting and Exposition 2024.12.7-10 San Diego

- **山崎 雅英**

血液疾患における新型コロナウイルス（COVID-19）感染遷延・再活性化症例の検討  
第22回日本臨床腫瘍学会学術集会  
2025.3.6-8 神戸市

- **田西 珠実**、築田 紗矢、山本 祥博、松岡 寛樹、  
上田 善道

MET阻害薬が奏功した  
MET遺伝子陽性類上皮血管肉腫の一例  
第255回日本内科学会北陸地方会  
2025.3.9 金沢市

【恵寿総合病院 消化器内科】

- **大溝 知英**

胃癌術後の膵尾部癌による輸入脚症候群に対してPTCD  
併用で内視鏡的に金属ステント留置を行った1例  
第122回日本消化器内視鏡学会北陸支部例会  
2024.6.30 福井県

- **吉尾 隆利**

APCで止血しえた十二指腸憩室出血の一例  
第138回日本消化器病学会北陸支部例会  
2024.10.11 石川県

- **藤原 秀**

反復する下部消化管出血に対して小腸内視鏡を用いて  
診断および止血が得られた一例  
第123回日本消化器内視鏡学会北陸支部例会  
2024.12.1 石川県

【恵寿総合病院 心臓血管外科】

- **大場 教子**、大石 美沙、宮野 裕子、長岡 千夏、  
川端 絵美子、山村 修、波多野 栄重、西澤 永晃、  
三橋 里美、榛沢 和彦  
2024 年発生能登半島地震における VTE 予防検診活動  
ー技師の立場から活動とフォローアップに関する課題ー  
日本超音波医学会 第45回中部地方会  
2024.9.1 名古屋市

- **西澤 永晃**、榛沢 和彦、三橋 里美、波多野 栄重、  
小畑貴司、細川 浩  
令和6年能登半島地震後の七尾市の病院に勤務する  
自身の静脈血栓塞栓症への取り組み

第65回日本脈管学会学術総会

2024.10.24-25 千代田区

【恵寿総合病院 循環器内科】

- **湯浅 智基**、廣正 暁、真弓 卓也、金田 朋也

妊娠高血圧症候群に発症した周産期心筋症の一例  
日本循環器学会  
第164回東海・第149回北陸合同地方会  
2024.10.26-27 愛知県

- **真弓 卓也**

診療ガイドラインは一日にして成らず  
第52回日本集中治療医学会学術集会  
2025.3.14-16 福岡県

- **Satoru Hiromasa**, Tomoya Kaneda, Takuya  
Mayumi

A Case of Pembrolizumab-induced Immune  
Checkpoint Inhibitor-related Myocarditis  
Presenting as Takotsubo Cardiomyopathy.  
第89回日本循環器学会学術集会  
2025.3.28-3.30 横浜市

【恵寿総合病院 整形外科】

- **浅井 一希**

治療に難渋した大腿四頭筋腱症の1例  
金沢関節鏡セミナー 2025.3.23 金沢市

【恵寿総合病院 産婦人科】

- **井上 大幹**、新井 隆成、宮田 康一、佐藤 友美、安田 豊  
絨毛膜羊膜炎の周術期管理において産褥子宮内膜炎と  
偽膜性腸炎が合併した1例  
第76回日本産科婦人科学会学術集会  
2024.4.20 東京都

- **新井 隆成**

令和6年能登半島地震における産科医療危機  
産科プロバイダー50名による人道支援によって  
能登のお産は守られた  
第9回ALSO Japan学術集会  
2024.9.28 隠岐島町

**新井 隆成**

令和6年能登半島地震における能登周産期医療危機  
その対応と課題  
石川県産科婦人科学会秋季学術講演会  
第96回臨床懇話会  
2024.10.12 金沢市



- **新井 隆成**  
令和6年能登半島地震において改めて提言する  
被災地妊婦の脆弱化を防ぐ母子避難所の必要性  
第30回日本災害医学会学術集会  
2025.3.7 名古屋市

#### 【恵寿総合病院 小児科】

- **中谷 茂和**  
七尾市中能登町学校心臓検診結果と  
心電図判定基準について  
第64回学校医研究発表会  
2025.3.2 七尾市

#### 【恵寿総合病院 皮膚科】

- **小野 弘登**、山崎 雅英  
ST合剤によるスティーブンス・ジョンソン症候群の1例  
第478回日本皮膚科学会北陸地方会  
2024.9.1 金沢市
- **小野 弘登**、清水 晶、荒井 美奈子、新井田 要  
HRAS遺伝子変異を同定したSchimmelpenning-  
Feuerstein-Mims症候群の1例  
第22回能登の皮膚科医学会  
2024.11.1 七尾市

#### 【恵寿総合病院 リハビリテーション科】

- **川北 慎一郎**  
筋体積を考慮したボツリヌス治療のすすめ  
第10回日本ボツリヌス治療学会  
2024.9.15 東京都
- **和田 洸也**、川北 慎一郎  
両側視床梗塞による意識障害患者に  
音楽運動療法を施行した1例  
第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会  
2024.11.20 岡山市

#### 【恵寿総合病院 健康管理部】

- **新木 可奈子**、片岡 日菜子、前多 亜佐子、桐山 正人、  
上野 恭一  
能登半島地震の被災地にみた健診結果の変化  
第65回日本人間ドック学会・予防医療学会学術大会  
2024.9.6-7 横浜市

#### 【恵寿総合病院 看護部】

- **船山 真理子**

看護師特定行為における当院の取り組み  
第10回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会  
東海支部学術集会  
2024.4.21 名古屋市

- **菅野 則之**  
平時からの備えが活かされた発災5日目での透析再開  
第14回石川腎不全看護研究会学術集会  
2024.8.4 石川県

- **船山 真理子**  
多職種が協働する恵寿セルケア方式の導入  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市

- **山本 美保**  
災害看護の時間軸～経験からの学びと未来への邁進～  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市

- **森下 弘子**  
災害時における退院支援  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市

- **川江 辰徳**  
特定看護師による脱水症状に対する輸液補正が増えない  
要因分析と新たな体制の構築に向けて  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市

- **守田 尚美**、山口 暁美、栃原 さとみ、菅野 則之  
血液浄化センターを襲った震度6強の  
経験から見えた災害訓練の課題  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市

- **土谷 節**  
震災に伴う混乱期に血液培養汚染率が  
上昇した原因とその対応  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市

- **戸田 秀之**  
生成AIを活用した退院時看護要約の  
効率化に関する実証実験  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市

- **本田 達也**  
令和6年能登半島地震を経験して  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市

- ・ **山田 志都子**

災害における化学療法室の継続  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市

- ・ **高本 一枝、新井 隆成**

令和6年能登半島地震産科病棟の対応を  
患者安全バンドルに基づいて振り返る  
ALSO学会  
2024.10 オンライン

- ・ **高本 一枝、新井 隆成**

震災時における産科病棟の人的支援の必要性、  
その役割と効果について  
第65回日本母性衛生学会総会・学術集会  
2024.10.18-19 宮崎市

- ・ **角野 梨花、新井 隆成**

令和6年能登半島地震を経験した妊婦の  
災害の備えの現状と防災教育の検討  
第30回日本災害医学会総会・学術記念大会  
2025.3.6-8 名古屋市

【**恵寿総合病院 介護部**】

- ・ **内田 かおり**

介護部設立 新しい病院の形  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市

- ・ **形田 晃子**

新人介護職員から技術熟練者として育てるために  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市

【**恵寿総合病院 サービス課**】

- ・ **北野 茉依、中西 理子、川腰 晃弘、山下 優子**

予約外患者の受付業務を見直し、  
待ち時間を短縮する仕組みづくり  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市

【**恵寿総合病院 医療秘書課**】

- ・ **石井 愛梨、鷺尾 留美、大河 優子、下野 祭、  
鰻貴 日なた、三浦 有紀**  
医師事務作業補助者による逆紹介推進サポート  
第13回医師事務全国学術集会  
2024.10.20 東京都

【**恵寿総合病院 入退院管理センター**】

- ・ **宮田 琴江、中川一美**

災害でも入院を止めない入退院支援  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市

【**恵寿総合病院 医療福祉相談課**】

- ・ **宮田 琴江、中川 一美**

災害でも入院を止めない入退院支援  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市

【**恵寿総合病院 放射線課**】

- ・ **櫻井 嵩大、山口 健二**

放射線検査オーダーからみる災害医療  
～令和6年能登半島地震を経験して～  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市

【**恵寿総合病院 理学療法課**】

- ・ **荒木 隼人**

脳梗塞患者でウォークエイドを使用し  
歩行能力が改善した一症例  
第40回東海北陸理学療法学術大会  
2024.9.7-8 岐阜市

- ・ **魚岸 宏祐**

令和6年能登半島地震発災後の  
当院地域包括ケア病棟リハビリテーション職員の対応  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市

- ・ **有吉 一弘**

合併症のため長期入院となった心不全患者への  
在宅復帰へのリハアプローチ  
日本心臓リハビリテーション学会  
第10回北陸支部地方会  
2024.11.9 金沢市

- ・ **小谷 恭平**

ウェルニッケ脳症、脚気ニューロパチーを呈した一症例  
～自宅退院に向けた歩行・記憶面への介入～  
第8回能登脳卒中地域連携症例検討会  
2024.12.11 七尾市

- 荒木 隼人**  
 左被殻出血により歩行獲得に難渋した症例  
 ～震災後の自宅退院に向けて～  
 第8回能登脳卒中地域連携症例検討会  
 2024.12.11 七尾市
  - 林 祐里恵**  
 退院後、通所リハビリにつながった事例について  
 石川県理学療法士会地区活性局 ネットワーク構築事業  
 2025.1.26 オンライン
  - 谷 桂吾**  
 表計算ソフトを用いた業務自動化による作業効率  
 ～勤務表作成の試み～  
 回復期リハビリテーション病棟協会  
 第45回研究大会 in 札幌 2025.2.21-22 札幌市
  - 勝山 琴望**  
 TKA施行患者におけるPS型およびCR型膝関節  
 インプラントの術後早期の屈曲ROM推移  
 第33回石川県理学療法学会  
 2025.2.23 白山市
  - 小山 多映子**  
 恐怖心により患側への荷重に難渋した右TKA術後の  
 症例に免荷式歩行リフト使用しアプローチした症例  
 第33回石川県理学療法学会  
 2025.2.23 白山市
  - 藤森 亮**  
 認知症患者における周術期消化器外科患者への  
 理学療法アプローチの課題  
 第33回石川県理学療法学会  
 2025.2.23 白山市
  - 東 蒼葉**  
 2型糖尿病の教育のため入院した高度肥満の患者に  
 対するリハ介入-患者背景を考慮して-  
 第33回石川県理学療法学会  
 2025.2.23 白山市
  - 鳥垣内 麻友**  
 満足度調査を用いた消化器外科術前  
 理学療法指導における改善点の抽出  
 第33回石川県理学療法学会  
 2025.2.23 白山市
  - 谷川 浩太郎**  
 高齢慢性心不全患者における低栄養指標と  
 退院時ADLの関連  
 第33回石川県理学療法学会  
 2025.2.23 白山市
  - 角平 実莉**  
 スマートフォンの活用による院内リハビリテーションスタッフに  
 おける業務改善  
 第33回石川県理学療法学会  
 2025.2.23 白山市
  - 無量崎 遥**  
 重度右片麻痺を呈した患者に対し、長下肢装具を使用し  
 立位保持練習を行い、介助量軽減が図れた一症例  
 第33回石川県理学療法学会  
 2025.2.23 白山市
  - 長谷川 輝**  
 回復期より長下肢装具を処方され歩行獲得に至った症例  
 第33回石川県理学療法学会  
 2025.2.23 白山市
- 【恵寿総合病院 作業療法課】
- 五十嵐 満哉**  
 閉じこもりで生活不活発にある両麻痺、知的障害事例の  
 就労支援-地域共生社会における訪問作業療法の役割-  
 第24回日本訪問リハビリテーション協会学会大会 in 山形  
 2024.6.1-2 山形市
  - 五十嵐 満哉**  
 石川県作業療法士会キャリアラダーについての  
 アンケート調査結果報告  
 第23回東海北陸作業療法学会  
 2024.9.15 金沢市
  - 大川 和希**  
 麻痺側上肢の使用頻度低下に対する外来OTでの復職  
 支援～MALのモニタリングにより行動変容に至った事例～  
 第23回東海北陸作業療法学会  
 2024.9.15 金沢市
- 【恵寿総合病院 言語療法課】
- 荒尾 祐希**  
 視覚失認を呈した矯正右利き右損傷の1例  
 第526回北陸言語障害研究会  
 2024.6.8 高岡市
  - 荒尾 祐希、木村 聖子、諏訪 美幸、豊田 はるか、  
 藪下 千穂、能登谷 晶子、藪越 文佳、川北 慎一郎、  
 東 壮太郎**  
 視覚失認を呈した矯正右利き右損傷の1例  
 －側性化を中心に－  
 第25回日本言語聴覚学会  
 2024.6.22 神戸市

- **豊田 はるか**  
左側頭・頭頂葉損傷により重度感覚性失語を呈した一例  
ー新造語ジャルゴンを軽減させるためにー  
第528回北陸言語障害研究会  
2024.9.14 高岡市
- **薮下 千穂**、豊田 はるか、荒尾 祐希、木村 聖子、  
諏訪 美幸、川北 慎一郎  
能登半島地震における被災病院のSTとしての対応  
ー院内での活動を中心にー  
第22回北陸言語聴覚学術集会  
2024.10.6 金沢市
- **木村 聖子**、能登谷 晶子、外山 稔、諏訪 美幸、  
石丸 ひとみ、石丸 正  
能登半島奥能登地域在住の難聴者の  
言語指導に関わって  
第69回日本聴覚医学会  
2024.10.25 豊島区
- **荒尾 祐希**、薮越 文佳、能登谷 晶子、諏訪 美幸、  
木村 聖子、東 壮太郎、川北 慎一郎  
初期に多様式失認が疑われた  
矯正右利き右後頭葉損傷の1例  
第48回日本高次脳機能学会学術総会  
2024.11.9 八王子市

#### 【恵寿総合病院 薬剤課】

- **戸部 純菜**、室宮 智彦、小谷 薫  
ダブルバッグ製剤の隔壁開通忘れ削減プロジェクトの  
成果と課題  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市

#### 【恵寿総合病院 臨床栄養課】

- **小蔵 要司**  
令和6年能登半島地震が介護保険施設入所者の  
栄養状態に及ぼした影響  
日本栄養治療学会中部支部 第18回支部学術集会  
2024.8.24 名古屋市
- **Yoji Kokura**  
RD'S practice in long-term care facilities  
The US-Japan Collaboration Symposium: The  
Role, Practices, and Research of Registered  
Dietitians in Physical Medicine and  
Rehabilitation

第14回日本リハビリテーション栄養学会学術集会  
2025.1.25 川崎市

- **小蔵 要司**  
介護保険施設における災害時のリハ栄養  
ー令和6年能登半島地震で経験した壁ー  
第14回日本リハビリテーション栄養学会学術集会  
2025.1.25 川崎市
- **小蔵 要司**  
災害後のレジリエンスを支える栄養ケア  
第20回日本栄養改善学会北陸支部学術総会  
2025.2.9 富山市
- **小蔵 要司**  
2024年能登半島地震が介護医療院入所者の  
栄養状態に及ぼす影響：記述的研究  
第31回石川NST研究会  
2025.3.1 金沢市

#### 【恵寿総合病院 臨床検査課】

- **山口 拓也**  
能登半島地震を経験して ～臨床検査技師の観点から～  
第11回JADEC年次学術集会  
2024.7.20-21 京都市
- **木村 真弓**  
震災時におけるCGMの有用性  
～令和6年能登半島地震の経験から～  
第49回石川県医学検査学会  
2025.3.20 金沢市

#### 【恵寿金沢病院 外科】

- **道輪 良男**  
認知症を伴うHER2陽性高齢者乳癌に対する  
薬物療法  
第32回日本乳癌学会学術総会  
2024.7.11-7.13 仙台市

#### 【恵寿金沢病院 作業療法課】

- **生田 隆倫**  
段ボールクッションの作製  
～褥瘡のある事例の離床時間増加を目指して～  
第23回東海北陸作業療法学会  
2024.9.14-15 金沢市

#### 【恵寿金沢病院 薬剤課】

- ・ **篠島 千佳**、横山 麻美、島本 祥代、高倉 美穂、  
三坂 亜希、稲葉 由美子、宮森 久志、上田 幹夫  
当院におけるGS-1バーコードを活用した  
医薬品管理業務の効率化とタスクシフト  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市
- ・ **宮森 久志**、村田 了一、酢野 亜由子、高倉 美穂、  
三坂 亜希、稲葉 由美子、山下 剛史、上田 幹夫  
当院における多発性骨髄腫自家末梢血幹細胞移植  
レジメンのクリティカルパスへの移行  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市

#### 【恵寿金沢病院 看護部】

- ・ **山田 有紗**、酢野 亜由子、本田 凜子、山本 久枝、  
前大道 綾子  
高齢者がせん妄を起こさず  
安全に治療を継続するための取り組み  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市
- ・ **前大道 綾子**  
看護管理者が考える外来での在宅療養支援  
～A件における実態調査から  
第31回石川県看護学会  
2024.11.16 金沢市

#### 【介護老人保健施設 和光苑】

- ・ **福井 朱美**  
誤嚥性肺炎を繰り返す終末期認知症者の  
役割の実現に向けて  
～職員・家族で協力し苑内寿司店開店に向けて～  
第25回認知症ケア学会大会  
2024.6.15-16 千代田区

#### 【青山彩光苑リハビリテーションセンター】

- ・ **船山 和浩**  
納所中による高次脳機能障害を呈する方への支援  
～復職に向けて～  
中部ブロック 身体障害者自立訓練事業所研修会  
2024.10.24 静岡県

#### 【青山彩光苑ライフサポートセンター】

- ・ **山本 麻衣子**  
質の高い口腔ケアを目指して  
～多職種と連携した仕組み作り～  
東海北陸地区身体障害者施設職員研究大会  
2024.10.17-18 静岡市

#### 【青山彩光苑穴水ライフサポートセンター】

- ・ **浦山 清江**  
能登半島地震、共に前に進むには  
～災害1日目からの格闘～  
第46回全国身体障害者施設協議会研究大会  
2024.9.26-27 仙台市
- ・ **中尾 美幸**  
地域資源を活かして～利用者の生活の幅を広げる～  
東海北陸地区身体障害者施設職員研究大会  
2024.10.17-18 静岡市

## 講師・座長・パネリスト等

### 【理事長 神野 正博】

- ・ 地域医療を守るために  
～能登半島地震から学ぶ～（講師）  
島根県四病院団体協議会主催 市民公開講演会  
2024.4.13 安来市
- ・ これからの地域と医療をデザインするには  
～能登半島地震の経験から～（講師）  
令和6年島根県医師連盟医政活動研究会  
2024.5.12 オンライン
- ・ 予測不能な災害。  
病院は災害どう向き合うのか（講師）  
みらい病院シンポジウムvol.2  
不確実時代をどう生き抜く？病院経営の在り方、徹底解剖  
2024.5.20-22 オンライン
- ・ 「災害でも医療を止めない！」  
令和6年能登半島地震 これまでとこれから（講師）  
リスク対策.com 危機管理塾  
2024.5.22
- ・ 能登半島の被災地から（講師）  
ニューレジリエンスフォーラム  
国民の命と生活を守る武道館1万人大会  
2024.5.30 千代田区
- ・ 能登半島地震を経験して  
～病院の災害への備えと対応を考える～（講師）  
NHA（Nihon Hospital Alliance）第12回社員総会  
2024.6.7 港区
- ・ 病院経営の視点から見る  
「共同購入」「共同事業」による経営改善（座長）  
第26回日本医療マネジメント学会学術総会  
2024.6.21 福岡市
- ・ 災害でも医療を止めない～想定外を想定せよ～（講師）  
一般社団法人日本病院会 全国病院経営管理学会  
共同事業「6月研修会」  
2024.6.25 オンライン
- ・ 能登半島地震復興、  
地域医療を再構築する時（シンポジスト）  
第17回地域医療福祉情報連携協議会シンポジウム  
市民と地域医療の接点を模索する  
2024.6.28 文京区
- ・ 能登半島地震からの復興、  
地域医療を再構築する時（講師）

### 令和6年能登半島地震現状報告会

2024.7.1 オンライン

- ・ 地域医療構想を踏まえた各種病院の今後の役割・運営について 超高齢化社会における医療・介護の持続可能性  
～地域医療体制の現状とあるべき姿～（座長）  
第74回日本病院学会  
2024.7.4 津市
- ・ 災害でも医療を止めないために（講師）  
埼玉県病院団体協議会講演会  
2024.7.10 さいたま市
- ・ 能登半島地震の経験と災害対策を考える  
～BCM/BCP, DXそして地域の強靱化～（講師）  
佐賀県病院協会 医療政策講演会  
2024.7.18 佐賀市
- ・ 能登半島地震におけるBCP対策と対応について（講師）  
第20回SSユーザー会 2024.8.17 大阪市
- ・ 能登半島地震を経験して  
～ BCM/BCPとしての医療・ヘルスケアDX ～（講師）  
第17回ITヘルスケア学会年次学術大会  
2024.8.29 オンライン
- ・ 病院の持続可能性を考える  
～地域で選ばれる病院になるため～（講師）  
日経健康セミナー21スペシャル 医療・介護マネジメント  
最前線 vol.23  
2024.9.8 千代田区
- ・ 災害でも医療を止めない！  
～BCM/BCPと残った資源を最大限活用する～（講師）  
救急医療週間「救急講演会」  
2024.9.12 かほく市
- ・ 災害時の病院の役割とこれから（講師）  
医療福祉建築フォーラム2024 2024.9.20 港区
- ・ 令和6年能登半島地震における全日病対策本部  
（AMAT）を検証する（シンポジスト）  
第65回全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28-29 京都市
- ・ 医療DX（講師）  
北陸ビジネス福祉専門学校 医療DX特別講座  
2024.10.8 富山市
- ・ 医療DXによる多職種協働と  
業務効率化の取組について（講師）  
医師の働き方セミナー2024.10.11 港区



- ・ 災害時の医療のあり方（シンポジスト）  
医療経済フォーラム・ジャパン第22回公開シンポジウム  
2024.10.17 江東区
- ・ 震災後の地域医療を守るために（講師）  
公益社団法人医療・病院管理研究協会  
2024.10.18 オンライン
- ・ 能登半島地震について（講師）  
第34回VHJ職員交流会 2024.10.25
- ・ アウトカムに繋げる技術・資源の最適化  
人財・経営・環境構築の視点より（パネリスト）  
Edison Seminar 2024  
2024.10.26 千代田区
- ・ 持続可能な社会保障制度（進行役）  
MCH 第25回病院の経営を考える会  
2024.11.1 港区
- ・ 災害からの復興と創造（講師）  
MCH 第25回病院の経営を考える会  
2024.11.1 港区
- ・ The Significance of Implementing DX in  
Hospital Operations, Management, and Disaster  
Preparedness（講師）  
第77回日本胸部外科学会定期学術集会  
2024.11.3 金沢市
- ・ 在宅医療を支援する病院として（シンポジスト）  
第8回 日本在宅救急医学会学術集会  
2024.11.10 福井市
- ・ 災害でも医療を止めない  
～BCM/BCPと残った資源を最大限活用する～（講師）  
災害救急医療研修会  
2024.11.14 岡山市
- ・ 災害医療の最前線で ～BCM/BCP、DXそして地域の  
これから～（シンポジスト）  
第39回全国医療法人経営セミナー  
2024.11.16 横浜市
- ・ 能登半島地震の経験と災害対策を考える  
～BCM/BCP, DXそして地域の再興～（講師）  
鹿児島全日病合同講演会  
2024.11.22 鹿児島市
- ・ 病院の持続可能性を考える～診療報酬、医療DXと  
BCM/BCP～（講師）  
一般社団法人日本施設基準管理士協会 教育支援  
カリキュラム「病院経営」研修 医療政策と病院経営  
2024.11.29 千代田区
- ・ 想定外を想定せよ～震災でも医療を止めなかった  
BCM/BCP～（シンポジスト）  
第53回日本医療福祉設備学会  
2024.11.30 千代田区
- ・ 病院の持続可能性のためのDX基盤の重要性  
～能登半島地震を経験して～（講師）  
第23回 NETREND 医療ネットワークオンラインセミナー  
2024.12.5 中央区
- ・ 医療機関にとって医療DXはなぜ必要か（シンポジスト）  
日本医療マネジメント学会 第21回九州・山口連合大会  
2024.12.7 佐賀市
- ・ 医療DX・AIはなぜ必要か（講師）  
医療テクノロジーNEXT2025 2024.12.17 オンライン
- ・ 病院DXと災害対応DX  
能登半島地震の対応を振り返って（講師）  
行政デジタル改革競争会議 デックイギ  
2025.1.5 大田区
- ・ 能登半島地震から1年が経過して  
～その経験と災害対策・地域の復興を考える～（講師）  
北海道病院協会・全日本病院協会北海道支部  
2024年度 第2回特別講演会  
2025.1.25 札幌市
- ・ 災害に対する病院のリスクマネジメント  
～2つの災害への対応を考える～（講師）  
保健医療管理者養成講座  
2025.2.5 京都市
- ・ 被災地における初動対応と今後の課題（講師）  
令和6年度長野県災害医療研修会  
2025.2.7 オンライン
- ・ 収益事業の現状と課題（シンポジスト）  
トップマネジメント研修  
社会医療法人の収益業務を考える  
2025.2.10 千代田区
- ・ 2040年の地域医療を考える  
～2つの災害への対応を考える～（講師）  
スマートライフ+サミット2025  
2025.2.15 新宿区
- ・ 病院の持続可能性のために  
～BCM/BCPと災害対応～（講師）  
令和6年度医療経営セミナー  
2025.2.20 千代田区
- ・ 様々な臨床現場で活躍する特定行為研修修了生と  
その活動支援（座長）  
2025年 特定行為研修シンポジウム  
2025.2.21 オンライン



- ・ 想定外を想定せよ  
～震災でも医療を止めなかったBCM/BCP～（講師）  
石川県臨床工学技士会災害対策セミナー  
2025.2.23 金沢市
- ・ チーム医療としての意思決定支援～地域包括ヘルスケアシステムと能登半島地震の経験～（講師）  
第6回チーム医療推進学会  
2025.2.24 港区
- ・ ラーニングについて学ぼう（講師）  
国際ロータリー第2610地区  
2025-26年度地区チームラーニングセミナー  
2025.3.2 金沢市
- ・ 恵寿総合病院のこれから～DXのその先へ～（講師）  
病院DXサミット  
2025.3.12 オンライン配信
- ・ 地域医療のBCM/BCPを考える（講師）  
令和6年各病院団体及び高知県有床診合同特別講演  
2025.3.24 高知市

#### 【常務理事 神野 厚美】

- ・ 能登半島地震における病院事例（講師）  
日本免震構造協会  
大地震でも大丈夫！免震建物は命と生活を守ります  
2024.8.2 オンライン

#### 【理事長補佐 神野 正隆】

- ・ 医療現場におけるDXおよび  
生成AI活用事例について（講師）  
Ubieオンラインセミナー  
2024.7.2 オンライン
- ・ 医療DXによる多職種協働  
業務効率化の取り組み（シンポジスト）  
第74回 日本病院学会  
2024.7.4 三重県
- ・ DX・データを活用した病院経営について（講師）  
第20回 SSユーザー会  
2024.8.17 大阪市
- ・ 医療DX・AX・データ × 恵寿総合病院（講師）  
エムスリーDX lab セミナー  
事例で学ぶ医療DX：現場で役立つケーススタディ  
2024.9.14 港区
- ・ VUCA時代における経営戦略  
～病院DX・生成AIの活用～（講師）  
日本病院会高知県支部講演会

- 2024.9.25 オンライン
- ・ 若手経営者育成事業委員会企画  
2040年を見据えた経営戦略  
～当院の実例をふまえて～（シンポジスト）  
第65回 全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28 京都市
- ・ 若手経営者の会 ナイトフォーラム  
令和6年能登半島地震を経験して（講師）  
第65回 全日本病院学会 in 京都  
2024.9.28 京都市
- ・ データドリブン経営が導く地域医療の新時代  
～恵寿総合病院の挑戦～（講師）  
全日本病院協会 広島県支部講演会  
2024.10.3 広島市
- ・ DX・生成AIを活用した働き方改革・革命（パネリスト）  
Ubie Hospital Summit2024  
2024.10.9 千代田区
- ・ DX・データを活用した当院の取り組み  
～日本の未来を見据えた戦略～（講師）  
第7回メディカルジャパン東京 メディグルセミナー  
2024.10.10 千葉市
- ・ 肝臓を生き生きと  
～B型・C型肝炎について正しく知ろう～（講師）  
能登北部市民講座  
2024.10.16 輪島市
- ・ 肝臓を生き生きと  
～B型・C型肝炎について正しく知ろう～（講師）  
能登中部市民講座  
2024.10.30 七尾市
- ・ 医師の働き方改革と病院DX概要（パネリスト）  
第23回日本医療経営学会学術集会  
2024.11.8 千代田区
- ・ 医療DX導入の心構え  
～恵寿DXシステムの紹介～（講師）  
慈愛会（今村総合病院）法人内講演会  
2024.11.20 鹿児島市
- ・ 3D経営戦略  
～DX・データ・デザイン経営による働き方改革～（講師）  
第44回 医療情報学連合学会 in 福岡  
2024.11.22 福岡市
- ・ 災害でも医療を止めない！  
～レジリエンスを育むDX～（講師）  
病院マーケティングサミットJAPAN2024  
病院DXドラフト会議 2024.12.3 オンライン

- ・ DX・データドリブン経営が導く地域医療の新時代  
～災害でも医療を止めない！  
強靱な仕組みづくり～（講師）  
三菱商事ヘルスケア本部勉強会  
2024.12.6 千代田区
  - ・ 胃がん/大腸がん（内視鏡治療）、  
胆管がん/膵がん（講師）  
恵寿総合病院 市民公開講座 各臓器におけるがん診療  
2024.12.14 羽咋市
  - ・ 能登半島地震を経験して  
～BCP・BCM対策+DXシステム～（講師）  
大阪府私立病院協会 青年部会講演会  
2024.12.20 大阪市
  - ・ 病院DXによる働き方改革・革命（講師）  
第9回DX塾2024  
2024.12.21 オンライン
  - ・ 当院の概要・課題・政策への要望（講師）  
医療経営政策勉強会（厚生労働省）  
2025.1.17 東京都
  - ・ 地域医療を守るための  
病院DXによる働き方改革（講師）  
令和6年度 地域包括医療・ケア研修会  
2025.1.18 千代田区
  - ・ DXおよびデータドリブン経営が導く  
地域医療の新時代（講師）  
横浜栄共済病院 オンライン講演会  
2025.1.20 オンライン
  - ・ 胃がん/大腸がん（内視鏡治療）、胆管がん（講師）  
恵寿総合病院 市民公開講座 各臓器におけるがん診療  
2025.1.25 七尾市
  - ・ 多職種協働をベースとした  
病院DXによる業務効率化の取り組み（講師）  
第38回DPCマネジメント研究会学術大会  
2025.1.26 オンライン
  - ・ 病院DX・データドリブン経営の最先端事例から学ぶ  
組織改革～次世代リーダーと共に進もう！～（講師）  
メダップ病院経営WEBセミナー  
2025.2.14 オンライン
  - ・ 現場から見た医療DXの未来  
～病院規模や地域性を越えた挑戦～  
DXによる当法人の組織改革（パネリスト）  
スマートライフ+サミット2025  
2025.2.15 新宿区
  - ・ 病院DXによる働き方改革・革命 ～PHRを含めた恵寿DX  
システムの実例をふまえて～（講師）  
PHR普及推進フォーラム2025  
2025.2.16 千代田区
  - ・ 本人主体の健康・医療・介護DX実現に向けた  
グランドビジョンと民間  
自治体PHRサービスの役割（パネリスト）  
PHR普及推進フォーラム2025  
2025.2.16 千代田区
  - ・ 病院DXおよびBCM・BCPの重要性  
～災害でも医療を止めない！強靱な組織作り～（講師）  
日本医療企画&ワイズマンオンラインセミナー  
2025.2.27 オンライン
  - ・ 病院DXによる働き方改革・革命（講師）  
メディカルジャパン大阪2025  
2025.3.7 大阪市
  - ・ データドリブンな地域医療連携DX（講師）  
メディカルジャパン大阪2025  
メディグルセミナー 2025.3.7 大阪市
  - ・ DX&DATAを活用した  
人材育成と業務効率化、働き方改革（講師）  
第23回日本医療マネジメント学会  
福井県済生会病院 福井県支部学術集会  
2025.3.8 福井市
  - ・ DX&DATAを活用した人材育成と働き方改革（講師）  
小倉第一病院院内勉強会  
2025.3.10 北九州市
  - ・ 進化する病院経営と医療の質  
～医療DXの最前線から学ぶ～（講師）  
中国中央病院オンライン講演会  
2025.3.26 オンライン
- 【本部 本部長 進藤 浩美】**
- ・ 現職者共通研修 職業倫理（講師）  
公益社団法人石川県作業療法士会  
2024.6.1 金沢市
  - ・ 第2回コトセラEXPO（講師）  
オンライン面談 千葉ろうさい病院、いまきいれ総合病院  
2024.8.23 オンライン
- 【本部 資財課】**
- ・ 延田 宗久  
令和6年能登半島地震を経験して  
物流マネージャーの立場から（講師）  
第29回CV-NET研修会 2024.11.30 金沢市

#### 【本部 企画課】

- 金子 佳樹  
能登半島地震から1年 震災時の広報を振り返る（講師）  
病院広報アワード2025  
～広報がつなぐ、これからの地域医療～  
2025.2.13 オンライン

#### 【恵寿総合病院 病院長 鎌田 徹】

- 災害に強い医療と能登の地域医療  
～恵寿総合病院の経験から～（シンポジスト）  
日本総合健診医学会第53回大会  
指導士・業務管理士委員会企画シンポジウム「防災」  
2025.1.31-2.1 東京都
- 災害への備え・実際の対応・これから－令和6年能登半島地震を経験した病院からの視点－（講師）  
令和6年度在宅医療提供機関におけるBCP  
（事業継続計画）策定支援研修 病院・有床診療コース  
2025.2.8 オンライン
- 乳がんは、早くみつければ治る  
～万が一ではなく、九人に一人に備えよう～（座長）  
第1回次世代北信がんプロ 金沢大学市民公開講座  
第26回石川県がん診療連携協議会 市民公開講座  
2025.3.2 金沢市

#### 【恵寿総合病院 消化器外科】

- 能登 正浩  
胃がん/大腸がん（外科的治療）（講師）  
恵寿総合病院 市民公開講座 各臓器におけるがん診療  
2024.12.14 羽咋市
- 能登 正浩  
胃がん/大腸がん（外科的治療）（講師）  
恵寿総合病院 市民公開講座 各臓器におけるがん診療  
2025.1.25 七尾市

#### 【恵寿総合病院 乳腺外科】

- 高井 優輝  
乳がん（講師）  
恵寿総合病院 市民公開講座 各臓器におけるがん診療  
2024.12.14 羽咋市
- 高井 優輝  
乳がん（講師）  
恵寿総合病院 市民公開講座 各臓器におけるがん診療  
2025.1.25 七尾市

#### 【恵寿総合病院 内科】

- 山崎 雅英  
MCMA CAR Tに関するディスカッション（パネリスト）  
BMS CAR T conference in Ishikawa  
2024.5.11 金沢市
- 松岡 寛樹  
複雑な炎症経路を有する重症喘息の治療方針（座長）  
七尾市医師会学術講演会 2024.5.14 七尾市
- 山崎 雅英  
恵寿総合病院のご紹介  
－能登半島地震を経験して－（講師）  
金沢大学附属病院血液内科医局説明会  
2024.6.7 金沢市
- 宮本 正治  
2型糖尿病における包括的なマネジメントの重要性  
～インクレチン製剤の有効な使い分け（座長）  
Incretin Update Seminar 2024.7.25 七尾市
- 山崎 雅英  
被災地の病院の立場から（シンポジスト）  
第39回日本環境感染学会総会・学術集会  
特別企画シンポジウム 大震災と感染制御  
2024.7.25-27 京都市
- 松岡 寛樹  
令和6年能登半島地震  
～呼吸器疾患患者への影響および行った対応（講師）  
市民公開講座 令和6年能登半島地震の災害医療  
2024.7.28 金沢市
- 山崎 雅英  
COVID-19感染症に対する最新の知見  
（座長・オープニングリマックス）  
七尾市COVID-19関連講演会 2024.7.31 七尾市
- 宮本 正治  
各地域の協議会の取り組み報告：糖尿病患者を助け合う  
地域連携協議会・七緒の会（講師）  
令和6年度糖尿病対策成果発表会  
2024.8.27 オンライン
- 熊野 奨  
高カリウム血症へのアプローチ（講師）  
Uchinada Nephrology Seminar 2024  
2024.9.7 河北郡内灘町
- 熊野 奨  
「総合診療医が実践する慢性腎臓病診療」  
～SGLT2阻害薬をどう使うか～（座長）  
心腎代謝関連学術講演会 2024.9.12 七尾市

- 宮本 正治  
～「能登半島地震」を受けて～（座長、総括）  
糖尿病を考える会 in 能登 2024.10.10 オンライン
- 山崎 雅英  
恵寿総合病院 市民公開講座  
各臓器におけるがん診療（座長）  
2024.12.14 羽咋市
- 松岡 寛樹  
肺がん（講師）  
恵寿総合病院 市民公開講座 各臓器におけるがん診療  
2024.12.14 羽咋市  
中川 紀温  
血液がん（講師）  
恵寿総合病院 市民公開講座 各臓器におけるがん診療  
2024.12.14 羽咋市
- 松岡 寛樹  
七尾市SAS地域連携セミナー（座長）  
2025.1.23 七尾市
- 山崎 雅英  
恵寿総合病院 市民公開講座 各臓器におけるがん診療  
（座長）  
2025.1.25 七尾市
- 松岡 寛樹  
肺がん（講師）  
恵寿総合病院 市民公開講座 各臓器におけるがん診療  
2025.1.25 七尾市
- 中川 紀温  
血液がん（講師）  
恵寿総合病院 市民公開講座 各臓器におけるがん診療  
2025.1.25 七尾市
- 山崎 雅英  
エムボックス対応（講師）  
国立病院機構七尾病院 感染症勉強会  
2025.1.29 七尾市
- 松岡 寛樹  
呼吸器感染症の話題  
～肺炎治療ガイドライン2024を踏まえて～（講師）  
能登感染症WEBセミナー  
2025.1.29 七尾市
- 宮本 正治  
能登半島地震後の糖尿病患者の経過－特に、  
持続血糖測定器とGLP1製剤の効果－（講師）  
糖尿病患者を助け合う地域連携協議会・七緒の会  
令和6年度 糖尿病懇談会 2025.3.13 オンライン

#### 【恵寿総合病院 心臓血管外科】

- 西澤 永晃  
肺循環・血管（座長）  
第148回 日本循環器学会 北陸地方会  
2024.6.22 氷見市
- 西澤 永晃  
能登半島地震における災害医療支援（講師）  
かもがわ Venous Forum 2025.7.15 京都市
- 西澤 永晃  
市民公開講座被災地での静脈疾患  
～令和6年能登半島地震に学ぶ～（講師）  
2024.10.19 富山市
- 西澤 永晃  
長時間の避難生活、エコノミークラス症候群に  
どう対応する？（講師）  
検査と健康展 in LAKUNAはくい 2024.11.24 羽咋市
- 西澤 永晃  
能登半島地震における肺塞栓症（シンポジスト）  
第11回 新潟県中越大震災シンポジウム  
2025.3.29 オンライン

#### 【恵寿総合病院 循環器内科】

- 廣正 暁  
Medtronic Special Meeting（パネリスト）  
2024.10.4 金沢市
- 廣正 暁  
循環器診療における外科的手術の位置づけ（講師）  
心不全地域連携Webセミナー 2024.12.12 七尾市
- 金田 朋也  
心不全地域連携Webセミナー（座長）  
2024.12.12 七尾市

#### 【恵寿総合病院 整形外科】

- 浅井 一希  
The Science of Biologics Academy（講師）  
ジンマー・バイオメット社/GEヘルスケア・ジャパン共催セミナー  
2024.5.24 福岡市
- 森永 敏生  
整形外科疾患を考える会（座長）  
2024.7.3 七尾市/オンライン
- 浅井 一希  
整形外科疾患を考える会（講師）  
医療を止めない！能登半島地震における当院の取り組み  
2024.7.3 七尾市/オンライン

- ・ 森永 敏生  
骨粗鬆症オンラインセミナー  
～明日から使える自己注射指導～（座長）  
2024.7.18 七尾市/オンライン
- ・ 浅井 一希  
6th Start Up（講師）  
運動器エコーの見方と見え方 2025.1.19 金沢市
- ・ 浅井 一希  
Neuropathic Pain Web Seminar for Orthopaedic Surgery（講師）  
投球肩障害の臨床経験 2025.3.6 オンライン

#### 【恵寿総合病院 産婦人科】

- ・ 新井 隆成  
令和6年能登半島地震における  
周産期医療地域拠点病院の対応～機能不全に陥った  
医療環境を支えた人道支援～（講師）  
日本母体胎児医学会 第2回胎児心拍数陣痛図・  
第13回産婦人科超音波セミナー ランチョンセミナー  
2024.10.5 仙台市
- ・ 新井 隆成  
令和6年能登半島地震における  
周産期医療地域拠点病院の対応～機能不全に陥った  
医療環境を支えた人道支援～（シンポジスト）  
第65回日本母性衛生学会総会・学術集会  
シンポジウム3 災害対策関連 2024.10.18 宮崎市
- ・ 新井 隆成  
～安全にお産を守るために～  
産科医・助産師の連携による 産科医療チーム強化実現へ  
向けたALSO の取り組み（講師）  
第65回日本母性衛生学会総会・学術集会 教育講演  
2024.10.18 宮崎市
- ・ 新井 隆成  
令和6年能登半島地震における  
周産期医療地域拠点病院の対応～機能不全に陥った  
医療環境を支えた人道支援～（講師）  
第32回日本胎盤学会学術集会  
第42回日本絨毛性疾患研究会 ランチョンセミナー  
2024.10.19 岡山市
- ・ 新井 隆成  
令和6年能登半島地震における  
周産期医療地域拠点病院の対応～機能不全に陥った  
医療環境を支えた人道支援～（講師）  
岩手県立病院医学会 周産期分科会

- 2024.12.27 盛岡市
- ・ 新井 隆成  
令和6年能登半島地震における  
周産期医療地域拠点病院の対応 ～機能不全に陥った  
医療環境を支えた人道支援～（講師）  
2024年度  
神奈川県周産期医療従事看護職員資質向上研修  
2025.2.22 オンライン
- ・ 新井 隆成  
令和6年能登半島地震におけるNGO・NPOによる  
周産期医療への人道支援（パネリスト）  
第30回日本災害医学会総会・学術記念大会  
パネルディスカッション「災害のこれまでとこれからを考える  
～NGO・NPO～」  
2025.3.6-8 名古屋市
- ・ 新井 隆成  
パネルディスカッション「災害のこれまでとこれからを考える  
～多機関連携～」  
令和6年能登半島地震における地域周産期医療連携と人  
道支援の成功と限界（パネリスト）  
第30回日本災害医学会総会・学術記念大会  
2025.3.6-8 名古屋市
- ・ 新井 隆成  
シンポジウム「産学連携新技術検討委員会企画  
能登半島地震 こんなものが欲しかった」  
被災医療者の業務継続性をリアルタイムに表示するシステ  
ムの必要性～大規模災害対策情報システムPEACEには  
見えない重要なPIECE～（シンポジスト）  
第30回日本災害医学会総会・学術記念大会  
2025.3.6-8 名古屋市

#### 【恵寿総合病院 家庭医療科】

- ・ 伊達岡 要  
組織開発的アプローチと  
総合診療的アプローチの対比（講師）  
第51回総合診療セミナー in お茶の水 東京医科歯科大  
学総合診療科・介護在宅連携システム開発学講座 共催  
2024.5.23 オンライン

#### 【恵寿総合病院 皮膚科】

- ・ 小野 弘登  
恵寿総合病院における乾癬治療（講師）  
Sun Derma Seminar In 石川  
2024.7.13 金沢市



#### 【恵寿総合病院 リハビリテーション科】

- 川北 慎一郎  
レカネマブ治療の有効性と安全性（座長）  
認知症治療勉強会 2024.4.17
- 川北 慎一郎  
ボツリヌス適応患者集客と地域連携（座長）  
北陸ボツリヌス治療研究会 2024.5.17
- 川北 慎一郎  
2023年度事業報告、2024年度事業計画  
能登病院の脳梗塞治療スクランブル体制（講師・座長）  
能登脳卒中地域連携協議会  
2024.6.19 七尾市
- 川北 慎一郎  
脳卒中後の手足のこわばりの治療について（講師）  
第1回能登脳卒中ケアマネ勉強会  
2024.8.21 七尾市
- 川北 慎一郎  
オーラルフレイルとその対応（座長）  
第11回能登摂食嚥下・栄養研究会  
2024.9.4
- 川北 慎一郎  
症例でみる高次脳機能障害と脳病変（講師）  
石川県高次脳機能障害支援担当者研修会  
2024.9.27 金沢市
- 川北 慎一郎  
七尾市での能登半島地震  
JRAT活動と課題（シンポジスト）  
日本リハビリテーション・ケア合同研究会  
2024.10.3 山梨県
- 川北 慎一郎  
2023年度前期事業報告  
脳梗塞診療における抗血小板療法（講師・座長）  
能登脳卒中地域連携協議会・脳卒中フォーラム  
2024.11.18 七尾市
- 川北 慎一郎  
災害時における痙縮治療の現状（講師）  
痙縮対策全国WEB講演会  
2025.1.15 七尾市
- 川北 慎一郎  
脳卒中リハビリの革新的進歩について（講師）  
能登脳卒中連携市民公開講座  
2025.3.15 七尾市
- 川北 慎一郎  
当院早期アルツハイマー病治療外来の紹介（講師）

#### 能登認知症治療連携セミナー

2025.3.25 七尾市

#### 【恵寿総合病院 心療内科】

- 丸山 晃弘  
味覚障害・嗅覚障害・聴覚障害について（講師）  
興和株式会社主催勉強会 2024.12.7 金沢市

#### 【恵寿総合病院 健康管理部】

- 松野 恵美華  
地域における暮らしを支える看護（講師）  
2024.6.12/6.19/6.26 七尾市 七尾看護専門学校
- 百海 千紘  
あたまあしこし元気アップ塾（講師）  
2024.8.22/11.21 中能登町
- 上野 恭一  
当院のがん健診について（講師）  
恵寿総合病院 市民公開講座 各臓器におけるがん診療  
2024.12.14 羽咋市
- 上野 恭一  
当院のがん健診について（講師）  
恵寿総合病院 市民公開講座 各臓器におけるがん診療  
2025.1.25 七尾市

#### 【恵寿総合病院 看護部】

- 山田 志都子  
成人看護学Ⅱ 血液造血器（講師）  
石川県田鶴浜高等学校 2024 七尾市
- 船山 真理子  
看護管理（講師）  
七尾看護専門学校 2024.4 七尾市
- 櫻 さおり  
看護管理（講師）  
七尾看護専門学校 2024.4-5 七尾市
- 森下 弘子  
七尾看護専門学校 成人看護方法論Ⅳ演習  
脳神経疾患看護（講師） 2024.4-5 七尾市
- 酒井 美奈  
老年看護方法論Ⅱ（治療別）（講師）  
七尾看護専門学校 2024.4-6 七尾市
- 船山 真理子  
病態疾病論 呼吸機能障害看護（講師）  
石川県立田鶴浜高等学校 衛生看護専攻科  
2024.5-9 七尾市

- 菅野 則之  
成人看護方法論Ⅳ腎（講師）  
七尾看護専門学校 2024.7 七尾市
  - 谷口 隆行  
次世代の手術看護を考えるDXとSDGsの融合（座長）  
第41回日本手術看護学会北陸地区学会  
ランチョンセミナー 2024.7.13 金沢市
  - 土谷 節  
新型コロナウイルス感染症感染対策  
令和6年能登半島地震被災者支援事業  
御祓地域づくり協議会 健康相談・健康セミナー  
2024.8.3 七尾市
  - 川江 辰徳  
ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表/脳血管疾患のある方のケアマネジメント（講師）  
社会福祉法人石川県社会福祉協議会  
福祉総合研修センター 2024.8.7-9.12 オンライン
  - 中田 淳也  
手術における災害対策（講師）  
日本手術看護学会北陸地区研修会  
2024.8.24 金沢市
  - 濱崎 圭吾  
心不全とは？心不全を予防するために  
令和6年能登半島地震被災者支援事業  
御祓地域づくり協議会 健康相談・健康セミナー  
2024.10.5 七尾市
  - 高本 一枝  
震災時における産科病棟の現状と今後に向けて（講師）  
石川県看護協会 災害看護 2024.10.13 石川県
  - 川江 辰徳  
脳卒中の早期発見と発症予防（講師）  
令和6年能登半島地震被災者支援事業  
御祓地域づくり協議会 健康相談・健康セミナー  
2024.11.4 七尾市
  - 谷口 隆行  
手術室における他職種協働（シンポジスト）  
第30回日本最小侵襲整形外科学会  
2024.11.8 あわら市
  - 森下 弘子  
令和6年能登半島地震での経験（講師）  
第1回北陸・新潟地方部会 脳神経看護セミナー  
2024.11.23 オンライン
  - 土谷 節  
能登半島地震に関する活動報告検討会
  - 能登半島地震を体験して（講師）  
石川県立看護大学付属看護キャリア支援センター  
認定看護師教育課程 令和6年度フォローアップ研修会  
2024.11.30 富山市
  - 菅野 則之  
災害看護（講師）  
七尾看護専門学校 2024.12 七尾市
  - 谷口 隆行  
深部静脈血栓症予防（講師）  
令和6年能登半島地震被災者支援事業  
御祓地域づくり協議会 健康相談・健康セミナー  
2024.12.1 七尾市
  - 山本 美保  
災害時の呼吸療法 災害現場の経験談（パネリスト）  
チーム医療CE研修会中部  
2025.2.1-28 オンライン
  - 高本 一枝  
震災時における産科病棟の現状と今後に向けて（講師）  
神奈川県看護協会 助産師会 災害看護  
2025.2.7 神奈川県/オンライン
  - 川端 望  
フットケアについて（講師）  
ななおの会 2025.3.13 七尾市
- 【恵寿総合病院 介護部】**
- 内田 かおり  
Foot活－元気長生きは足元から－（講師）  
袖ヶ江地区コミュニティセンター 2024.6.24 七尾市
  - 松本 優  
介護初任者研修（講師） 2024.10.5 七尾市
  - 中森 亨  
介護初任者研修（講師） 2024.10.10 七尾市
  - 坂下 美雪  
介護初任者研修（講師） 2024.10.19 七尾市
  - 中村 栞  
介護初任者研修（講師） 2024.11.2 七尾市
  - 形田 晃子  
介護初任者研修（講師） 2024.11.9 七尾市
- 【恵寿総合病院 事務部】**
- 森下 毅  
看護情報学（講師） 七尾看護専門学校



- ・ 森下 毅  
大地震を踏まえた医療施設のレジリエンスの再考（講師）  
2024 Taipei International Congress of  
Radiological Technologists.  
2024.4.14 オンライン/台北市
- ・ 森下 毅  
能登半島地震で経験した日常と非日常（講師）  
令和 6 年度西播民間病院事務長会  
2024.5.24 姫路市
- ・ 森下 毅  
RPAを活用したKAIZEN（講師）  
診療放射線技師のための医療改善「KAIZEN」講演会  
2024.8.1 オンライン/豊橋市
- ・ 森下 毅  
能登半島地震で経験した日常と非日常（講師）  
これからの福祉と医療を実践する会定例会  
2024.8.23 東京都
- ・ 森下 毅  
恵寿総合病院におけるRPA活用事例（講師）  
SSI電子カルテユーザー必見！RPA先進事例紹介セミナー  
2024.11.20 オンライン
- ・ 森下 毅  
能登半島地震から学ぶ  
災害時の病院現場での実体験（講師）  
医用画像管理における災害復旧（DR）と  
事業継続計画（BCP）セミナー  
2024.12.1 東京都
- ・ 森下 毅  
災害経験から再考する病院BCP・DR（講師）  
新潟県技師長サミット  
2025.2.1 オンライン/新潟市
- ・ 森下 毅  
災害経験から再考する病院BCP・DR（講師）  
石川県診療情報管理研究会  
2025.3.29 オンライン

#### 【恵寿総合病院 救急救命課】

- ・ 八井 聖子  
「救急救命士のキャリアアップ」～モデルケース～（講師）  
令和6年度医療機関に所属する  
救急救命士業務実地修練  
2025.1.23 東京都

- ・ 八井 聖子  
能登半島地震で被災した  
病院救命士の葛藤（シンポジスト）  
第4回救急救命士フォーラム 2025.2.2 神戸市

#### 【恵寿総合病院 放射線課】

- ・ 坂下 純司  
タスクシフト推進研修会  
「タスクシフトってどうやるの？」（講師）  
公益社団法人石川県放射線技師会  
2024.11.6 オンライン

#### 【恵寿総合病院 理学療法課】

- ・ 桶 拓貴  
R6年度 七尾市シルバーリハビリ体操養成講座（講師）  
日本神経理学療法学会 通年 七尾市
- ・ 田中 秀明  
内部障害理学療法学（講師）  
国際医療福祉専門学校七尾校  
通年 七尾市
- ・ 松本 康嗣  
中枢神経障害理学療法学（講師）  
国際医療福祉専門学校七尾校  
通年 七尾市
- ・ 今井 香菜子  
中枢神経障害理学療法学（講師）  
国際医療福祉専門学校七尾校  
通年 七尾市
- ・ 川畑 真司  
中枢神経障害理学療法学（講師）  
国際医療福祉専門学校七尾校  
通年 七尾市
- ・ 小谷 恭平  
中枢神経障害理学療法学（講師）  
国際医療福祉専門学校七尾校  
通年 七尾市
- ・ 長谷部 浄英  
中枢神経障害理学療法学（講師）  
国際医療福祉専門学校七尾校  
通年 七尾市
- ・ 桶 拓貴  
骨関節障害理学療法学（講師）  
国際医療福祉専門学校七尾校  
通年 七尾市

- 土肥 哲也  
骨関節障害理学療法学（講師）  
国際医療福祉専門学校七尾校  
通年 七尾市
- 室野 翔太  
骨関節障害理学療法学（講師）  
国際医療福祉専門学校七尾校  
通年 七尾市
- 松井 洸  
骨関節障害理学療法学（講師）  
国際医療福祉専門学校七尾校  
通年 七尾市
- 三平 拓矢  
骨関節障害理学療法学（講師）  
国際医療福祉専門学校七尾校  
通年 七尾市
- 有吉 一弘  
骨関節障害理学療法学（講師）  
国際医療福祉専門学校七尾校  
通年 七尾市
- 石川 貴士  
骨関節障害理学療法学（講師）  
国際医療福祉専門学校七尾校  
通年 七尾市
- 桶 拓貴  
中能登町 地域ケア会議（アドバイザー）  
中能登町 高齢者支援センター  
2024.4.16 中能登町
- 田中 秀明  
BLSヘルスケアプロバイダーコース（インストラクター）  
American Heart Association  
2024.6.29 七尾市
- 長谷部 浄英  
BLSヘルスケアプロバイダーコース（インストラクター）  
American Heart Association  
2024.6.29 七尾市
- 田中 秀明  
口述1「脳損傷 急性期1」（座長）  
第22回日本神経理学療法学会学術大会  
2024.9.28-29 福岡市
- 桶 拓貴  
健康福祉科「リハビリテーションと介護」（講師）  
田鶴浜高等学校  
2024.10.16,18 七尾市

- 田中 秀明  
臨床実習指導者講習会（講師）  
石川県理学療法教育協議会  
2024.11.9-10 オンライン
- 川畑 真司  
第8回 能登脳卒中地域連携症例検討会（座長）  
2024.12.11 七尾市

#### 【恵寿総合病院 作業療法課】

- 五十嵐 満哉  
人材育成ラダー導入編  
～おとなりの取り組みを見てみよう（講師）  
福井県作業療法士会職能部研修  
2024.4.14 オンライン
- 五十嵐 満哉  
フレイル予防のための運動（講師）  
中能登町地域リハビリテーション活動支援事業  
2024.6.26 中能登町
- 五十嵐 満哉  
北陸三県合同MTDLP事例検討会（指導者）  
石川県作業療法士会生活行為向上推進委員会  
2024.7.28 オンライン
- 川上 直子  
「5年でジェネリストを育てる」当院の作業療法士の教育について（シンポジスト）  
第23回東海北陸作業療法学会 2024.9.15 金沢市
- 北谷 渉  
セッション脳血管障害（座長）  
第23回東海北陸作業療法学会 2024.9.15 金沢市
- 五十嵐 満哉  
セッション神経難病・発達（座長）  
第23回東海北陸作業療法学会 2024.9.15 金沢市
- 川上 直子  
リハビリテーション専門職について（講師）  
石川県立門前高等学校進路講演会  
2024.11.5 輪島市
- 五十嵐 満哉  
ケアマネジメントの展開/高齢者に多い疾患等・大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント（講師）  
石川県社会福祉協議会令和6年度介護支援専門員実務研修・更新研修B・再研修  
2024.12.13/2025.1.21 金沢市

- 五十嵐 満哉  
老年期作業療法の治療的枠組み（講師）  
石川県作業療法士会現職者選択研修「老年期」  
2025.1.19 金沢市

#### 【恵寿総合病院 言語療法課】

- 諏訪 美幸  
体操を習おう〜かみかみ百歳体操〜（講師）  
中能登町地域リハビリテーション活動支援事業  
2024.6.10 中能登町
- 諏訪 美幸  
チーム医療のあり方（講師）  
石川県言語聴覚士会 生涯学習基礎講座  
2024.8.18 オンライン
- 荒尾 祐希  
治療論 言語療法（講師）  
七尾看護専門学校  
2024.11.6,19 七尾市
- 諏訪 美幸  
フレイル（口腔）の健康教育（講師）  
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業  
地域の担い手活動支援  
2024.11.12/12.13 七尾市
- 木村 聖子  
介護福祉基礎（講師）  
石川県立田鶴浜高等学校健康福祉科  
2024.11.13,15 七尾市

#### 【恵寿総合病院 薬剤課】

- 堀井 雄之介  
第25回石川県感染制御セミナー（座長）  
石川県病院薬剤師会 感染制御委員会  
2025.3.22 金沢市
- 堀井 雄之介  
抗菌薬の投与量調節で魅せる薬剤師パワー  
〜腎機能評価編〜（座長）  
第24回石川県感染制御セミナー  
2024.6.4 オンライン

#### 【恵寿総合病院 臨床栄養課】

- 前田 美穂  
静脈経腸栄養（TNT-D）（インストラクター）  
管理栄養士スキルアップセミナー  
2024.6.2/10.27 オンライン

- 前田 美穂  
静脈経腸栄養（TNT-D）（インストラクター）  
管理栄養士認定研修会  
2024.6.15/7.6/12.14 オンライン
- 前田 美穂  
がん化学療法中の患者さんの食事療法の実際（講師）  
第54回がん連携勉強会  
2024.8.22
- 前田 美穂  
東濃保健所  
令和6年度給食施設等災害対策研修会（講師）  
2024.11.12 オンライン
- 小蔵 要司  
リハ栄養の基礎知識とチームアプローチの実践（講師）  
石川県理学療法教育協議会  
臨床実習指導者講習会アドバンスセミナー  
2025.3.4 金沢市
- 小蔵 要司  
令和6年能登半島地震が  
恵寿鳩ヶ丘に及ぼした影響（パネリスト）  
令和6年 石川県栄養士会能登支部研修会  
2025.3.22 七尾市

#### 【恵寿総合病院 臨床検査課】

- 干場 大輔  
【臨床血液部門】血液部門における医師と臨床検査技師  
の連携 ～臨床に求められる検査技師を目指して～  
（シンポジスト）  
第73回日本医学検査学会  
2024.5.11-12 金沢市
- 尾田 真一  
デジタル医療の進化論  
—2030年に向けた医療業界の変革—（座長）  
第73回日本医学検査学会  
2024.5.11-12 金沢市
- 尾田 真一  
講義（講師）  
七尾看護専門学校  
2024.12.17,24/2025.1.14,21 七尾市
- 橋 ひとみ  
講義（講師）  
七尾看護専門学校  
2025.1.28/2.4,18 七尾市

- ・ 北野 可那子  
微生物検査（座長）  
第49回石川県医学検査学会  
2025.3.20 金沢市

#### 【恵寿総合病院 臨床工学課】

- ・ 栃原 康則  
令和6年能登半島地震報告（講師）  
第7回石川県臨床工学技士所属施設代表者会議  
令和6年能登半島地震被災状況及び活動状況報告  
2024.5.11 オンライン
- ・ 栃原 さとみ  
R6年能登半島地震を経験して（講師）  
扶桑薬品工業外部研修会  
2024.5.23 中能登町
- ・ 栃原 さとみ  
R6年能登半島地震を経験して（講師）  
石川県腎不全看護研究会  
石川県透析連絡協議会能登地区6施設交流会  
2024.7.7 七尾市
- ・ 栃原 康則  
教訓を未来へ、防災意識の向上に向けて（講師）  
大阪府臨床工学技士会  
2024年度災害対策推進委員会Webセミナー  
2024.12.3 オンライン

#### 【恵寿総合病院 感染制御課】

- ・ 谷田部 美千代  
かほく市社会協議会「感染予防」（講師）  
介護労働安定センター石川支部  
2024.10.8 オンライン
- ・ 谷田部 美千代  
施設における感染症対策  
～冬場に多い感染症を中心に～（講師）  
能登中部保健福祉センター 感染症予防研修会  
2024.10.22 オンライン

#### 【恵寿総合病院 北陸緑内障センター】

- ・ 杉山 和久  
アルコンシンポジウム（座長）  
第128回日本眼科学会総会  
2024.4.20 東京都
- ・ 杉山 和久  
戦略企画第4委員会シンポジウム

子どもの目を守るー第2弾ー（座長）  
第128回日本眼科学会総会  
2024.4.20 東京都

- ・ 杉山 和久  
北陸神経眼科セミナー（座長）  
2024.6.22 金沢市
- ・ 杉山 和久  
シンポジウム9：緑内障検査の新展開（座長）  
第35回日本緑内障学会  
2024.9.21 姫路市
- ・ 杉山 和久  
強度近視眼の緑内障診断のポイント（講師）  
第9回北陸斜視・小児眼科の会  
2024.10.6 金沢市
- ・ 杉山 和久  
グラアルファ発売2周年記念講演会（座長）  
2024.10.11 金沢市
- ・ 杉山 和久  
戦略企画第4委員会シンポジウム  
こどもの目を守るー第3弾ー（座長）  
第78回日本臨床眼科学会  
2024.11.14 京都市
- ・ 杉山 和久  
症例から学び研究し実践する緑内障学（講師）  
第6回NETNAS（Network of New Academic Society）講演会  
2024.11.14 京都市
- ・ 杉山 和久  
症例から学び研究し実践する眼科学（講師）  
岐阜県眼科医会講習会  
2024.11.24 岐阜市
- ・ 杉山 和久  
ランチョンセミナー 神経眼科疾患の診断と鑑別  
その第1歩（座長）  
第62回日本神経眼科学会  
2024.11.29 金沢市
- ・ 杉山 和久  
第353回金沢眼科集談会 特別講演（座長）  
2024.12.15 金沢市
- ・ 杉山 和久  
Otsuka Ophthalmology Web Seminar  
特別講演（座長）  
2025.2.27 金沢市

### 【恵寿金沢病院 理学療法課】

- ・ 諏訪 勝志  
ケアマネジメントの演習/大腿骨頸部骨折のある方の  
ケアマネジメント（講師）  
石川県社会福祉協議会 令和6年度介護支援専門員  
更新研修（専門研修課程Ⅰ）  
2024.7.4 オンライン
- ・ 諏訪 勝志  
ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表/  
①大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント（講師）  
石川県社会福祉協議会 令和6年度介護支援専門員  
更新研修（専門研修課程Ⅱ）  
2024.8.7/8.15/9.12 オンライン
- ・ 諏訪 勝志  
リハビリテーション及び福祉用具等の  
活用に関する理解（講師）  
石川県社会福祉協議会  
令和6年度主任介護支援専門員更新研修  
2024.10.17 オンライン
- ・ 諏訪 勝志  
主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支  
援の実践/大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント  
（講師）  
石川県社会福祉協議会  
令和6年度主任介護支援専門員更新研修  
2024.11.1 オンライン
- ・ 諏訪 勝志  
主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支  
援の実践/脳血管疾患のある方のケアマネジメント（リハビリ  
テーション及び福祉用具それぞれの活用に関する事例を用  
いた演習を含む）（講師）  
石川県社会福祉協議会  
令和6年度主任介護支援専門員更新研修  
2024.11.7 オンライン
- ・ 諏訪 勝志  
集団理学療法研修会（講師）  
公益社団法人石川県理学療法士会  
2024.12.8 金沢市

### 【恵寿金沢病院 作業療法課】

- ・ 米山 太郎  
脳活（講師）  
地域包括支援センター さくらまち  
2024.4.16 金沢市

- ・ 米山 太郎  
体操コース（講師）  
金沢市そくさい出前講座  
2024.6.7/7.5/8.2/9.6 金沢市
- ・ 東川 哲朗  
認知症予防教室（講師）  
（公財）金沢市スポーツ事業団  
転ばん元気な体づくり教室  
2024.7.4/10.10/11.28 金沢市
- ・ 米山 千尋  
体操コース（講師）  
金沢市そくさい出前講座  
2024.7.11/8.8/9.12/10.10 金沢市
- ・ 東川 哲朗  
48委員会報告・県士会現況（講師）  
（公社）石川県作業療法士会 マネジメント研修2024  
2024.7.21 石川県
- ・ 生田 隆倫  
体力測定（講師）  
金沢市そくさい出前講座  
2024.8.20,9.10
- ・ 生田 隆倫  
体力測定（講師）  
金沢市そくさい出前講座  
2024.8.28,9.25 金沢市
- ・ 東川 哲朗  
第23回東海北陸作業療法学会（学会長）  
2024.9.14-15 金沢市
- ・ 東川 哲朗  
星稜高等学校GSP（講師）  
（公社）石川県作業療法士会  
2024.10.19 金沢市
- ・ 東川 哲朗  
現職者共通研修（講師）  
（公社）石川県作業療法士会  
2024.11.10 内灘町
- ・ 生田 隆倫  
腰痛ひざ痛予防教室（講師）  
野町さくらの会  
2024.12.4 金沢市
- ・ 米山 千尋  
体力測定（講師）  
金沢市そくさい出前講座  
2025.1.22/3.5 金沢市

#### 【恵寿金沢病院 臨床検査課】

- 三木 久仁子  
生理機能検査ハンズオンセミナー  
超音波検査：心エコー図検査中級コース（講師）  
第73回日本医学検査学会 in 金沢  
2024.5.11 金沢市

#### 【恵寿金沢病院 看護部】

- 清水 ちえみ  
ジョブカフェ石川  
仕事探しシェルパ 職業講話（講師）  
2024.10.11 金沢市

#### 【介護医療院 恵寿鳩ヶ丘】

- 鵜野 誠  
介護過程の理論と指導方法（ファシリテーター）  
令和6年度 介護福祉士養成実習指導者特別研修  
2024.5.14 金沢市
- 蒲田 千晴  
小又健康教室（講師）  
令和六年度穴水町健康教室  
2024.7.25/12.25 穴水町
- 大崎 志帆  
たんぼぼ健康教室（講師）  
令和六年度穴水町健康教室  
2024.9.4 穴水町
- 蒲生 智子  
ブルート健康教室（講師）  
令和六年度穴水町健康教室  
2024.10.4 穴水町
- 原田 真梨  
にこにこ健康教室（講師）  
令和六年度穴水町健康教室  
2024.10.21/2025.1.20 穴水町
- 鵜野 誠  
令和6年度「介護技能グランプリ」（審査員）  
いしかわ介護フェスタ2024  
2024.11.9 金沢市
- 道邊 要太  
住吉健康教室（講師）  
令和六年度穴水町健康教室  
2024.11.12/2025.2.18 穴水町
- 吉田 裕記子  
介護医療院について（講師）

看護師のための福祉施設お仕事説明会

2024.11.28 石川県

- 細口 智之  
たんぼぼ健康教室（講師）  
令和六年度穴水町健康教室 2024.12.4 穴水町
- 赤坂 直樹  
おたっしや健康教室（講師）  
令和六年度穴水町健康教室 2025.2.4 穴水町

#### 【ケアマネステーション恵寿】

- 山崎 若菜  
人生会議について（講師）  
在宅医療・介護連携推進事業（ななお柴蘭の会含む）  
人生会議普及部会における特別授業  
2024.11.8 七尾市
- 山崎 若菜  
入退院支援について（講師）  
ななお柴蘭の会 リーダー研修会  
2025.1.16 オンライン

#### 【福祉用具レンタルステーション恵寿】

- 永井 亜希子  
教育シンポジウム（司会）  
石川県作業療法士会  
第23回東海北陸作業療法学会  
2024.9.15 金沢市
- 永井 亜希子  
フレイル（認知症など）の健康教育（講師）  
令和6年度 高齢者の保健事業と介護予防の  
一体的実施事業 地域の担い手活動支援  
2024.12.10/2025.1.15 七尾市
- 永井 亜希子  
能登半島地震被災地域の訪問リハビリについて  
～被災地域での支援活動や災害時に役立つ  
福祉用具を知ろう～（シンポジスト）  
令和6年度 石川県訪問リハビリテーション研修会  
2025.2.16 オンライン

#### 【地域包括ケアステーション】

- 本橋 敏美  
恵寿総合病院での発災後の対応・受援の実際（講師）  
災害支援ナース・地域災害支援ナースフォローアップ研修会  
2024.11.2 オンライン



#### 【徳充会 事務局】

- ・ 畑中 浩樹  
石川県社会福祉協議会  
令和5年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程  
初任者コース（講師）  
2024.12.17-18 石川県

#### 【青山彩光苑リハビリテーションセンター】

- ・ 久保 奈保  
社会資源の理解と活用福祉サービス等の理解（講師）  
令和6年度相談支援従事者初任者（基礎）研修  
2024.7.8 石川県
- ・ 船山 和浩  
身体障害における  
アセスメントについて（機能訓練）（講師）  
令和6年度サービス管理責任者等基礎研修  
2024.7.12 石川県
- ・ 船山 和浩  
令和6年度サービス管理責任者等基礎研修演習  
（ファシリテーター）  
2024.7.31-8.2 石川県
- ・ 久保 奈保  
令和6年度サービス管理責任者等更新研修（講師）  
2024.11.14 石川県
- ・ 久保 奈保  
令和6年度サービス管理責任者等更新研修  
（ファシリテーター）  
2024.11.15 石川県
- ・ 船山 和浩  
令和6年度石川県障害者虐待防止・権利擁護研修  
（ファシリテーター）  
2024.12.13 石川県
- ・ 久保 奈保  
モニタリングの方法・視点（講師）  
サービス担当者会議等におけるサビ児管の役割（講師）  
自立支援協議会を活用した地域課題の解決に向けた  
取り組み（講師）  
令和6年度サービス管理責任者等実践研修  
2025.2.5-6,19-20/3.12-13 石川県
- ・ 船山 和浩  
令和6年度サービス管理責任者等実践研修  
（ファシリテーター）  
2025.2.5-6 石川県

#### 【さいこうえんの障害者生活支援センター】

- ・ 赤坂 翼  
身体障害について（講師）  
生活・介護支援サポーター養成講座  
2024.9.7
- ・ 越田 美喜子  
ひきこもり・8050問題について（講師）  
令和6年度徳田地区民生委員定例会  
2024.11.11 七尾市
- ・ 越田 美喜子  
ひきこもり・8050問題について（講師）  
令和6年度能登島地区民生委員定例会  
2024.11.12 七尾市

#### 【さいこうえん障害者就業・生活支援センター】

- ・ 前田 奈津子、山本 愛、富樫 小百合  
身だしなみに気をつけよう！（講師）  
就労サポーターによるビジネス講座  
2024.7.11 七尾市
- ・ 前田 奈津子  
障害者雇用について（講師）  
令和6年度障害のある生徒の  
インターンシップ促進事業障害者雇用促進セミナー  
2024.7.11/2025.1.17 七尾市
- ・ 前田 奈津子、山本 愛  
障害者雇用について（講師）  
令和6年度障害のある生徒の  
インターンシップ促進事業障害者雇用促進セミナー  
2024.10.16/2025.2.6 輪島市
- ・ 前田 奈津子  
就業・生活支援センターについて（講師）  
令和6年度保護者進路研修会  
2024.12.5 七尾市

#### 【青山彩光苑ライフサポートセンター】

- ・ 松本 里香  
石川県社会福祉協議会  
障害施設初任者研修（講師）  
2024.9.17/2025.1.28 石川県

#### 【青山彩光苑穴水ライフサポートセンター】

- ・ 谷 良観  
強度行動障害の理解



～困っていることの体験～（講師）

令和6年度強度行動障害養成研修基礎研修

2024.7.10,18-19 石川県

- ・ 前田 加余子

令和6年度強度行動障害養成研修

基礎・実践研修（ファシリテーター）

2024.7.10,18-19/9.5-6 石川県

- ・ 谷 良観

令和6年度強度行動障害養成研修

実践研修（ファシリテーター）

2024.9.5-6 石川県

#### 【石川県精育園・自立ホームけいじゅ】

- ・ 田中 こず恵

特記事項記載のポイント（講師）

障害支援区分認定調査員研修

2024.6.27 オンライン

- ・ 田中 こず恵

能登半島地震 被災から復興までの道程で、

伝えられること・伝えたいこと（講師）

静岡県介護福祉士会災害フォーラム

2024.8.3 オンライン

- ・ 田中 こず恵

強度行動障害支援者養成研修 実践研修

（ファシリテーター）

2024.9.5-6 石川県

- ・ 川島 大和

強度行動障害支援者養成研修 実践研修

（ファシリテーター）

2024.9.5-6 石川県

- ・ 山岸 美由紀

施設が避難所になった時どのように運営したか（講師）

名古屋四葉の会とりみ作業所防災勉強会

2024.10.10 オンライン

- ・ 山岸 美由紀

ゆめ風ネット加賀「能登からの風展」（講師）

大地震後、能登の人たちはどう生きてきたか

ー能登の障害支援事業所の取り組みからー

2024.11.16 白山市

- ・ 田中 こず恵

能登半島地震から学ぶ（講師）

サポーターズカレッジ オンライン研修

2025.1.22 オンライン

#### 【エレガントなぎの浦】

- ・ 鎌上 綾

介護職員等による喀痰吸引等の実施のための

研修事業（講師）

2024.8.31/10.2,26-27/11.22-23 石川県

- ・ 藤澤 優子

体験談講義「介護施設でその時何か起こったか、そして命と

生活を守るためにどうしたか」（講師）

田鶴浜高等学校健康福祉科2・3年生講義

2024.10.3 七尾市

- ・ 藤井 真紀

七尾市大田町健康町づくり健康教室（講師）

2025.1.25 七尾市

- ・ 山口 直美

令和6年度管内栄養士研修会（講師）

2025.2.25 石川県

#### 【デイサービスセンターもみの木苑】

- ・ 芳原 哲弥

石川県社会福祉協議会

令和5年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程

初任者コース（講師）

2024.10.17-18 石川県

## 資格取得

### 【理事長補佐 神野 正隆】

- 日本内科学会 総合内科専門医（更新）
- 日本消化器病学会 指導医（更新）
- 日本肝臓学会 指導医（更新）

### 【恵寿総合病院 内科】

- 山崎 雅英  
全国老人保健施設協会 老人保健施設管理認定医
- 山崎 雅英  
ICD制度協議会  
インфекションコントロールドクター（更新）
- 松岡 寛樹  
ICD制度協議会  
インфекションコントロールドクター（更新）
- 山崎 恵大  
日本腎代替療法医療専門職推進協会  
腎代替療法専門指導士
- 山崎 恵大  
日本腎臓リハビリテーション学会  
腎臓リハビリテーション指導士
- 熊野 奨  
臨床腎移植学会 腎移植専門医
- 熊野 奨  
日本内科学会 総合内科専門医
- 築田 紗矢  
日本専門医機構 日本内科学会内科専門医
- 山本 祥博  
日本専門医機構 日本内科学会内科専門医

### 【恵寿総合病院 消化器内科】

- 吉尾 隆利  
日本消化器内視鏡学会 専門医

### 【恵寿総合病院 循環器内科】

- 金田 朋也  
ICD制度協議会  
インфекションコントロールドクター（更新）
- 金田 朋也  
ACLS、BLSプロバイダー
- 廣正 暁  
循環器内科専門医

- 廣正 暁  
「ICD/CRT」研修終了証
- 廣正 暁  
浅大腿動脈ステントグラフト実施医
- 廣正 暁  
臨床研修指導医

### 【恵寿総合病院 皮膚科】

- 小野 弘登  
日本皮膚科学会専門医

### 【恵寿総合病院 リハビリテーション科】

- 川北 慎一郎  
日本認知症学会認定指導医
- 川北 慎一郎  
日本ボツリヌス治療学会認定施注医
- 川北 慎一郎  
日本認知症学会認定レケビ、ケサナ治療施行医

### 【恵寿総合病院 健康管理部】

- 松野 恵美華 第一種衛生管理者
- 新木 可奈子 人間ドック健診情報管理指導士（更新）
- 百海 千紘 人間ドック健診情報管理指導士（更新）

### 【恵寿総合病院 看護部】

- 船山 真理子  
認定看護管理者（更新）
- 片岡 克美  
がん化学療法看護認定看護師（更新）
- 魚岸 恵美  
看護師特定行為研修修了（瘻孔管理関連）
- 仙本 智絵  
看護師特定行為研修修了（動脈血液ガス分析関連、瘻孔管理関連）
- 藤原 香織  
看護師特定行為研修修了（動脈血液ガス分析関連、栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連）
- 菅野 則之 災害支援ナース（更新）
- 橋本 可菜実 災害支援ナース（更新）
- 大湯 静 災害支援ナース（更新）
- 竹内 未来 新生児蘇生法NCPR Sコース（更新）

- ・ 達 結菜 新生児蘇生法NCPR Sコース（更新）
- ・ 稲田 薫 新生児蘇生法NCPR Aコース
- ・ 中田 春恵 新生児蘇生法NCPR Aコース
- ・ 平野 梢 新生児蘇生法NCPR Aコース
- ・ 山崎 道恵  
エコーを用いた排泄ケアコース 中級コース
- ・ 藤井 有華  
北陸ストーマリハビリテーション講習会
- ・ 尾田 拓真  
金沢医科大学病院 がん看護研修ベーシックコース
- ・ 石倉 羽菜 BLSプロバイダー
- ・ 呉 雯雯 BLSプロバイダー
- ・ 小坂 駿平 BLSプロバイダー
- ・ 小杉 舞夏 BLSプロバイダー
- ・ 竹岸 萌花 BLSプロバイダー
- ・ 寺 萌那 BLSプロバイダー
- ・ 土肥 楓夏 BLSプロバイダー
- ・ 平野 梢 BLSプロバイダー
- ・ 山内 想 BLSプロバイダー
- ・ 山村 木の実 BLSプロバイダー
- ・ 出倉 桃子 院内抗がん剤投与実践研修
- ・ 山本 渚 院内抗がん剤投与実践研修

#### 【恵寿総合病院 介護部】

- ・ 池島 由紀子 介護福祉士
- ・ 升 裕美 介護福祉士
- ・ ミヤブインビュー 介護福祉士
- ・ 古木 裕之 介護福祉士
- ・ ミヤブインビュー 日本語能力試験 N1 合格
- ・ 岡 ますみ 介護初任者研修
- ・ 久保 嘉美 介護初任者研修
- ・ 小林 幸恵 介護初任者研修
- ・ 郷社 まり子 介護初任者研修
- ・ 坂口 初枝 介護初任者研修
- ・ 高柳 誠也 介護初任者研修
- ・ 山崎 晴美 介護初任者研修
- ・ 吉田 真 介護初任者研修
- ・ 岡本 幸子 ユマニチュード実践育成4日間研修
- ・ 仁八 育代 ユマニチュード実践育成4日間研修
- ・ 松本 優 ユマニチュード実践育成4日間研修

#### 【恵寿総合病院 事務部】

- ・ 森下 毅  
全日本病院協会認定病院管理士（更新）

#### 【恵寿総合病院 サービス課】

- ・ 山下 優子  
国際臨床医学会（ICM）  
認定医療通訳士（英語）（更新）
- ・ 岡田 優理 ホスピタルコンシェルジュ 2級
- ・ 田中 由紀 ホスピタルコンシェルジュ 3級
- ・ 中島 和恵 ホスピタルコンシェルジュ 3級
- ・ 鉾田 玲美 電話応対技能検定 3級
- ・ 角橋 佳子 電話応対技能検定 4級

#### 【恵寿総合病院 医療秘書課】

- ・ 大鍋 奈央子 診療情報管理士
- ・ 三浦 有紀 石川県肝炎医療コーディネーター（更新）
- ・ 井上 朱美 石川県肝炎医療コーディネーター（更新）
- ・ 森田 幸代 石川県肝炎医療コーディネーター（更新）
- ・ 鷺尾 留美 石川県肝炎医療コーディネーター（更新）
- ・ 池島 麻生 石川県肝炎医療コーディネーター
- ・ 大鍋 奈央子 石川県肝炎医療コーディネーター
- ・ 川石 三津子 石川県肝炎医療コーディネーター
- ・ 高野 香菜子 石川県肝炎医療コーディネーター
- ・ 長浦 智里 石川県肝炎医療コーディネーター
- ・ 緩貴 日なた 石川県肝炎医療コーディネーター
- ・ 大鍋 奈央子 がん登録実務初級
- ・ 最上 綾乃 ドクターズクラークオフィスワークアシスト
- ・ 本田 奈美 ホスピタルコンシェルジュ3級
- ・ 島崎 静花 秘書技能検定3級
- ・ 谷内 綾子 秘書技能検定3級

#### 【恵寿総合病院 データセンター】

- ・ 井舟 正秀 全日本病院協会認定 医療DX責任者
- ・ 清水 啓太 全日本病院協会認定 医療DX責任者
- ・ 宮島 文也 全日本病院協会認定 医療DX責任者
- ・ 宮島 文也 医療情報技師
- ・ 手操 来南 院内がん登録実務中級者認定

#### 【恵寿総合病院 救急救命課】

- ・ 八井 聖子 BLSプロバイダー
- ・ 秋津 飛我 BLSプロバイダー
- ・ 丸山 大貴 BLSプロバイダー
- ・ 椎 大優 BLSプロバイダー
- ・ 林 祐樹 BLSプロバイダー
- ・ 松木 裕哉 BLSプロバイダー
- ・ 八井 聖子 BLSO（病院前妊産婦救護）コース修了
- ・ 秋津 飛我 BLSO（病院前妊産婦救護）コース修了

- ・ 丸山 大貴 BLSO（病院前妊産婦救護）コース修了
- ・ 椎 大優 BLSO（病院前妊産婦救護）コース修了
- ・ 林 祐樹 BLSO（病院前妊産婦救護）コース修了
- ・ 松木 裕哉 BLSO（病院前妊産婦救護）コース修了
- ・ 丸山 大貴  
EMSSD（患者搬送・安全走行スキル講習）
- ・ 椎 大優  
AMAT（全日本病院医療支援班隊員養成研修）
- ・ 林 祐樹  
AMAT（全日本病院医療支援班隊員養成研修）
- ・ 松木 裕哉  
AMAT（全日本病院医療支援班隊員養成研修）
- ・ 椎 大優 JPTEC（病院前外傷教育プログラム）
- ・ 林 祐樹 JPTEC（病院前外傷教育プログラム）
- ・ 松木 裕哉 JPTEC（病院前外傷教育プログラム）
- ・ 秋津 飛我 医師事務作業補助
- ・ 丸山 大貴 医師事務作業補助
- ・ 椎 大優 医師事務作業補助
- ・ 林 祐樹 医師事務作業補助
- ・ 松木 裕哉 医師事務作業補助

#### 【恵寿総合病院 内視鏡課】

- ・ 水口 賢 消化器内視鏡技師（更新）

#### 【恵寿総合病院 放射線課】

- ・ 林 圭子 マンモグラフィ健診 施設・画像認定（更新）
- ・ 林 圭子  
検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師（更新）
- ・ 石田 結香 検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師
- ・ 浦山 純香 検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師

#### 【恵寿総合病院 理学療法課】

- ・ 川畑 真司 3学会合同呼吸療法認定士（更新）
- ・ 中村 秀哉 3学会合同呼吸療法認定士（更新）
- ・ 本橋 美咲 介護支援専門員
- ・ 久保 佳子 終末期ケア専門士
- ・ 中村 秀哉 地域ケア会議推進リーダー
- ・ 小山 多映子 初級パラスポーツ指導員

#### 【恵寿総合病院 作業療法課】

- ・ 五十嵐 満哉 認定作業療法士（更新）
- ・ 五十嵐 満哉 運転と地域移動支援実践者
- ・ 五十嵐 満哉 中級パラスポーツ指導員

#### 【恵寿総合病院 言語療法課】

- ・ 木村 聖子  
日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士（更新）
- ・ 荒尾 祐希 ヒアリングフレイルサポーター
- ・ 豊田 はるか 日本口腔ケア学会認定 5級

#### 【恵寿総合病院 薬剤課】

- ・ 戸部 純菜 日病薬病院薬学認定薬剤師
- ・ 酒井 李奈 骨粗鬆症マネージャー

#### 【恵寿総合病院 臨床栄養課】

- ・ 田中 裕子 糖尿病療養指導士（更新）
- ・ 田中 裕子 NST専門療法士

#### 【恵寿総合病院 臨床検査課】

- ・ 今川 智香子 JHRS認定心電図専門士
- ・ 宮崎 寛子 JHRS認定心電図専門士
- ・ 坂本 奈央 日本不整脈心電学会 心電図検定2級
- ・ 竹内 由紀子 認定心電検査技師
- ・ 井下 侑一郎 細胞検査士

#### 【恵寿総合病院 臨床工学課】

- ・ 栃原 さとみ 透析技術認定士（更新）
- ・ 栃原 さとみ 透析液安全管理責任者（更新）
- ・ 栃原 さとみ 認定血液浄化臨床工学技士

#### 【恵寿総合病院 臨床心理課】

- ・ 佐原 周子 入院時重症患者対応メディエーター
- ・ 原田 彩未 両立支援コーディネーター
- ・ 原田 彩未  
がん等の診療に携わる医師等に対する  
緩和ケア研修会修了

#### 【恵寿金沢病院 外科】

- ・ 道輪 良男 検診マンモグラフィ読影認定医師

#### 【恵寿金沢病院 理学療法課】

- ・ 諏訪 勝志 協会指定管理者（上級）
- ・ 廣岡 祐美 登録理学療法士
- ・ 水上 禎己 認知症ケア専門士
- ・ 澤村 謙伸 がんリハビリテーション研修修了
- ・ 大村 剛史 がんリハビリテーション研修修了
- ・ 大村 剛史 パーキンソン病療養指導士
- ・ 大村 剛史 フットコントロールトレーナーCライセンス

**【恵寿金沢病院 作業療法課】**

- ・ 米山 太郎 3学会合同呼吸療法認定士

**【恵寿金沢病院 放射線課】**

- ・ 廣田 さおり 乳がん検診超音波検査実施技師 認定

**【恵寿金沢病院 臨床検査課】**

- ・ 三木 久仁子 超音波検査士（循環器）（更新）

**【恵寿金沢病院 臨床栄養課】**

- ・ 羽根 由子 がん病態栄養専門管理栄養士（更新）

**【介護老人保健施設 和光苑】**

- ・ 田辺 航也  
技能実習生責任者講習（修了）
- ・ 小玉 有香 介護福祉士
- ・ 宮坂 一恵 介護支援専門員（更新）
- ・ 牧野 芹香 介護支援専門員
- ・ 高柳 真由美  
令和6年度身体拘束廃止実務看護職員研修
- ・ 長田 由美子 介護職種の技能実習生活指導員
- ・ 小崎 枝美子 認知症介護実践研修・実践リーダー研修
- ・ 小崎 枝美子 認知症チームケア推進研修
- ・ 小林 かおり 認知症介護実践研修・実践者研修
- ・ 出雲 恵美 認知症介護実践研修・実践者研修
- ・ 山崎 南慶 認知症介護実践研修・実践者研修
- ・ 石倉 星 身体拘束廃止推進委員養成研修
- ・ 小玉 有香 介護実務者研修
- ・ 小崎 枝美子 介護職種の技能実習指導員
- ・ 春山 江里子 介護職種の技能実習指導員
- ・ 塚腰 知里 介護職種の技能実習指導員
- ・ 石田 昌代 介護初任者研修
- ・ 柴田 絵里香 社会福祉士実習指導者講習

**【介護医療院 恵寿鳩ヶ丘】**

- ・ 大崎 志帆  
専門理学療法士（地域、支援工学）（更新）
- ・ 鵜野 誠 スマート介護士 Expert
- ・ 豊田 琴美 スマート介護士 Basic

**【ケアマネステーション恵寿】**

- ・ 此下 優子 主任介護支援専門員

**【福祉用具レンタルステーション恵寿】**

- ・ 永井 亜希子 認定作業療法士（更新）
- ・ 柴田 真行 認知症ケア専門士（更新）
- ・ 橋本 いづみ 福祉用具プランナー

**【地域包括ケアステーション】**

- ・ 本橋 敏美 認定看護管理者（更新）

**【さいこうえんの障害者生活支援センター】**

- ・ 谷口 ひとみ 介護福祉士

**【さいこうえん障害者就業・生活支援センター】**

- ・ 富樫 小百合 社会福祉士

**【青山彩光苑穴水ライフサポートセンター】**

- ・ 大林 尚美 社会福祉士

**【エレガンテナぎの浦】**

- ・ 川岸 空也 介護福祉士
- ・ 向 美保 介護福祉士

**【デイサービスセンターもみの木苑】**

- ・ 青葉 幸子 介護福祉士

**【ローレルハイツ恵寿】**

- ・ 大谷 ゆき子 介護支援専門員

## 公職

### 【理事長 神野 正博】

- ・ 公益社団法人 全日本病院協会 副会長  
看護師特定行為研修検討プロジェクト委員会委員長
- ・ 一般社団法人 日本病院会 常任理事
- ・ 一般社団法人 日本社会医療法人協議会 副会長
- ・ 一般社団法人 日本専門医機構 財務委員会委員
- ・ 七尾商工会議所 副会頭
- ・ サービス産業生産性協議会（SPRING）幹事
- ・ 石川県病院協会 副会長
- ・ 特定非営利活動法人VHJ機構 理事長
- ・ VHJ研究会 会長
- ・ 公益財団法人 日本医療機能評価機構  
評議員、事業推進委員
- ・ 一般社団法人 日本医療経営実践協会 理事
- ・ 一般社団法人 日本ホスピタルアライアンス 理事
- ・ 厚生労働省 社会保障審議会医療部会委員
- ・ 石川県 石川県医療審議会委員
- ・ 石川県 医療計画推進委員会  
地域医療ビジョン策定部会委員
- ・ 厚生労働省  
医師養成過程を通じた医師の偏在対策等に関する  
検討会委員
- ・ 国際ロータリー第2地域 2023-26年度ロータリー公共  
イメージコーディネーター（RPIC）
- ・ 国際ロータリー第2610地区 2025-26年度地区  
ラーニングファシリテーター（DLF）
- ・ 国際ロータリー第2610地区 2021-22年度ガバナー
- ・ 一般社団法人  
看護師の特定行為に係る指定研修機関協議会  
副理事長

### 【常務理事 神野 厚美】

- ・ 公益財団法人日本看護協会  
看護業務の効率化・生産性向上のための  
支援策検討委員会 委員

### 【理事長補佐 神野 正隆】

- ・ NPO法人 VHJ機構 理事
- ・ 全日本病院協会 若手経営者育成事業委員会 委員
- ・ 石川県肝炎対策検討委員会 委員
- ・ 中能登町胃がん医療機関検診運営委員会 委員

- ・ 日本消化器病学会 北陸支部評議員
- ・ 日本消化器内視鏡学会 北陸支部評議員

### 【本部 本部長 進藤 浩美】

- ・ 社会福祉法人 徳充会 理事
- ・ けいじゅ健康保険組合 理事長
- ・ 公益社団法人石川県作業療法士会 監事
- ・ 一般社団法人日本作業療法士協会 表彰審査会委員
- ・ 公益社団法人日本電信電話ユーザー協会  
七尾地区協会理事

### 【本部 総務部長 松田 久良】

- ・ 七尾市国民健康保険協議会 委員
- ・ 中能登町地域公共交通協議会 委員

### 【恵寿総合病院 病院長 鎌田 徹】

- ・ 七尾市医師会 副会長
- ・ 能登地区感染症審査協議会 審査会委員

### 【恵寿総合病院 内科】

- ・ 宮本 正治  
石川県糖尿病対策推進会議 委員
- ・ 宮本 正治  
糖尿病患者を助け合う地域連携協議会・七緒の会 会長
- ・ 山崎 雅英  
日本内科学会北陸支部 評議員
- ・ 山崎 雅英  
日本血液学会 評議員
- ・ 山崎 雅英  
日本血液学会北陸支部 評議員
- ・ 山崎 雅英  
石川県保健医療計画推進委員会  
災害・救急医療対策部会  
石川県メディカルコントロール協議会 委員
- ・ 山崎 雅英  
石川県医療計画推進委員会  
災害・救急医療対策部会 委員
- ・ 山崎 雅英  
石川県ドクターヘリ運営委員会 委員
- ・ 山崎 雅英  
石川県がん診療連携協議会 会員



- 山崎 雅英  
骨髓移植推進財団 調整医師
- 山崎 雅英  
造血幹細胞移植連携協議会  
北陸地区造血幹細胞移植推進委員
- 山崎 雅英  
いしかわクラスター対策班 班員
- 山崎 雅英  
石川県合同輸血委員会 委員
- 山崎 雅英  
中能登町予防接種健康被害調査委員会 委員
- 中川 紀温  
骨髓移植推進財団 調整医師

#### 【恵寿総合病院 心臓血管外科】

- 西澤 永晃  
日本循環器学会 北陸支部 支部評議員

#### 【恵寿総合病院 家庭医療科】

- 伊達岡 要  
いしかわクラスター対策班 班員

#### 【恵寿総合病院 小児科】

- 中谷 茂和  
七尾市医師会 理事
- 中谷 茂和  
石川県医師会学校医部運営委員会 委員
- 中谷 茂和  
石川県小児科医会 理事
- 中谷 茂和  
七尾市健康福祉審議会児童福祉分科会 委員
- 中谷 茂和  
能登中部小児休日診療協議会 会長
- 中谷 茂和  
中能登町要保護児童対策地域協議会 委員

#### 【恵寿総合病院 リハビリテーション科】

- 川北 慎一郎  
日本リハビリテーション医学会北陸地方会  
世話人及び監事
- 川北 慎一郎  
北陸がんリハビリ研究会 副会長
- 川北 慎一郎  
石川県脳卒中連携協議会 副会長

- 川北 慎一郎  
能登脳卒中連携協議会 会長
- 川北 慎一郎  
能登摂食・嚥下・栄養研究会 会長
- 川北 慎一郎  
七尾市介護保険認定審査会 委員
- 川北 慎一郎  
石川県JRAT 委員

#### 【恵寿総合病院 病理診断科】

- 上田 善道  
Pathology-Research Practice (Elsevier)  
Editorial board
- 上田 善道  
金沢医科大学・医学部 名誉教授

#### 【恵寿総合病院 看護部】

- 櫻 さおり  
七尾市介護認定審査会 委員
- 船山 真理子  
七尾市介護認定審査会 委員
- 大森 圭子  
七尾市介護認定審査会 委員
- 川江 辰徳  
学校評価委員
- 高本 一枝  
公益社団法人 日本看護協会 助産職能委員

#### 【恵寿総合病院 介護部】

- 形田 晃子  
七尾市 介護公認定調査審査会委員

#### 【恵寿総合病院 事務部】

- 森下 毅  
公益社団法人 日本診療放射線技師会  
選挙管理委員会委員
- 森下 毅  
公益社団法人 石川県診療放射線技師会 監事

#### 【恵寿総合病院 データセンター】

- 川腰 晃弘  
石川県診療情報管理研究会 会長
- 井舟 正秀  
能登脳卒中地域連携協議会 幹事



#### 【恵寿総合病院 入退院管理センター】

- 宮田 琴江  
七尾市地域包括支援センター運営協議会 副会長
- 宮田 琴江  
七尾市介護認定審査会 委員

#### 【恵寿総合病院 医療福祉相談課】

- 中川 一美  
七尾市在宅医療・介護連携推進協議会 オブザーバー
- 岡崎 美穂  
七尾市介護認定審査会委員

#### 【恵寿総合病院 救急救命課】

- 八井 聖子  
一般社団法人 日本救急救命士会 評議員

#### 【恵寿総合病院 放射線課】

- 赤坂 正明  
公益社団法人 石川県診療放射線技師会 理事

#### 【恵寿総合病院 理学療法課】

- 田中 秀明  
公益社団法人 日本理学療法士協会  
日本運動器理学療法学会学術大会査読員
- 田中 秀明  
公益社団法人 日本理学療法士協会  
日本神経理学療法学会学術大会査読員
- 田中 秀明  
公益社団法人 日本理学療法士協会  
日本予防理学療法学会学術大会査読員
- 田中 秀明  
七尾市 七尾市介護認定審査委員
- 田中 秀明  
石川県理学療法教育協議会  
石川県理学療法教育協議会幹事
- 田中 秀明  
国際医療福祉専門学校七尾校 非常勤講師
- 久保 佳子  
公益社団法人 日本理学療法士協会  
日本生活支援理学療法学会学術大会査読員
- 桶 拓貴  
石川県教育委員会教育長  
石川県立田鶴浜高等学校 非常勤講師

- 桶 拓貴  
公益社団法人 日本訪問リハビリテーション協会  
日本訪問リハビリテーション協会学術大会査読員
- 川畑 真司  
石川県回復期リハビリテーション病棟連絡協議会運営委員
- 松本 康嗣  
国際医療福祉専門学校七尾校 非常勤講師
- 今井 香菜子  
国際医療福祉専門学校七尾校 非常勤講師
- 川畑 真司  
国際医療福祉専門学校七尾校 非常勤講師
- 小谷 恭平  
国際医療福祉専門学校七尾校 非常勤講師
- 長谷部 浄英  
国際医療福祉専門学校七尾校 非常勤講師
- 桶 拓貴  
国際医療福祉専門学校七尾校 非常勤講師
- 土肥 哲也  
国際医療福祉専門学校七尾校 非常勤講師
- 室野 翔太  
国際医療福祉専門学校七尾校 非常勤講師
- 松井 洸  
国際医療福祉専門学校七尾校 非常勤講師
- 三平 拓矢  
国際医療福祉専門学校七尾校 非常勤講師
- 有吉 一弘  
国際医療福祉専門学校七尾校 非常勤講師
- 石川 貴士  
国際医療福祉専門学校七尾校 非常勤講師

#### 【恵寿総合病院 作業療法課】

- 川上 直子  
金沢大学医薬保健学域保健学類 臨床講師
- 川上 直子  
七尾市医療・介護連携推進委員会 委員
- 小川 正人  
七尾市介護認定審査会 委員
- 北谷 渉  
七尾市障害判定審査会 委員
- 五十嵐 満哉  
七尾市介護認定審査会 委員
- 宮田 真由美  
石川県立田鶴浜高等学校 非常勤講師

- 宮田 真由美  
中能登町介護認定審査会 委員

#### 【恵寿総合病院 言語療法課】

- 諏訪 美幸  
公益社団法人 石川県言語聴覚士会  
学術研修局研修部 副理事
- 諏訪 美幸  
石川県失語症友の会 主任相談役
- 木村 聖子  
公益社団法人 石川県言語聴覚士会 総務部 理事
- 木村 聖子  
NPO法人難聴と共に歩む親子の会  
金沢方式研究会理事
- 荒尾 祐希  
公益社団法人 石川県言語聴覚士会 総務部 副理事

#### 【恵寿総合病院 薬剤課】

- 堀井 雄之介  
石川県病院薬剤師会 感染制御委員会 委員

#### 【恵寿総合病院 臨床検査課】

- 尾田 真一  
一般社団法人 石川県臨床衛生検査技師会 副会長
- 尾田 真一  
石川県合同輸血療法委員会 委員
- 山口 拓也  
一般社団法人 石川県臨床衛生検査技師会 理事
- 北野 可那子  
一般社団法人 石川県臨床衛生検査技師会  
臨床微生物検査研究班 班員
- 干場 大輔  
一般社団法人 石川県臨床衛生検査技師会  
臨床血液検査研究班 班員

#### 【恵寿総合病院 感染制御課】

- 谷田部 美千代  
いしかわクラスター対策班 班員
- 谷田部 美千代  
石川県高齢者施設等感染対策協議会委員
- 谷田部 美千代  
公益財団法人 介護労働安定センター 石川支部  
ヘルスカウンセラー

#### 【恵寿総合病院 北陸緑内障センター】

- 杉山 和久  
公益財団法人 石川県アイバンク 理事長
- 杉山 和久  
金沢市医師会 緑内障検診委員会 委員長
- 杉山 和久  
公益財団法人 日本眼科学会 理事
- 杉山 和久  
日本眼循環学会 監事
- 杉山 和久  
World Glaucoma Association Council

#### 【恵寿金沢病院 理学療法課】

- 諏訪 勝志  
公益社団法人石川県理学療法士会 副会長
- 諏訪 勝志  
石川県介護支援専門員協会 理事
- 諏訪 勝志  
国際医療福祉専門学校七尾校 教育課程編成委員
- 諏訪 勝志  
七尾市 七尾市在宅医療・介護連携推進協議会委員

#### 【恵寿金沢病院 作業療法課】

- 東川 哲朗  
石川県理学療法士会・作業療法士会・  
言語聴覚士会連絡会 事務局長
- 東川 哲朗  
石川県災害リハビリテーション支援協議会 副会長
- 東川 哲朗  
金沢市介護運営協議会 委員
- 東川 哲朗  
金沢福祉用具情報プラザ運営委員会 委員
- 東川 哲朗  
金沢大学医薬保健学域保健学類 臨床准教授
- 東川 哲朗  
専門学校金沢リハビリテーションアカデミー 評議委員
- 東川 哲朗  
専門学校金沢リハビリテーションアカデミー  
教育課程編成委員会委員
- 東川 哲朗  
日本作業療法教育学会 監事
- 生田 隆倫  
かほく市介護認定審査会 委員

**【恵寿金沢病院 薬剤課】**

- ・ 高倉 美穂  
石川県病院薬剤師会がん治療委員会 委員

**【恵寿金沢病院 看護部】**

- ・ 前大道 綾子  
公益社団法人 石川県看護協会 ナースセンター委員
- ・ 酢野 亜由子  
公益社団法人 石川県看護協会 教育委員
- ・ 清水 ちえみ  
石川県 仕事探しシェルパ

**【介護老人保健施設 和光苑】**

- ・ 田辺 航也  
石川県介護支援専門員協会 能登中部支部役員
- ・ 田辺 航也  
石川県介護支援専門員協会 業務推進委員
- ・ 小川 真由美  
七尾市介護認定審査会 委員
- ・ 福井 朱美  
七尾市地域包括支援センター 自立支援型地域ケア会議  
における助言  
福井 朱美  
第23回東海北陸作業療法学会 演題査読委員
- ・ 福井 朱美  
石川県作業療法士会 MTDLP推進委員会 副委員長

**【介護医療院 恵寿鳩ヶ丘】**

- ・ 岡本 尚士  
七尾市 七尾市介護認定審査会審査委員

**【福祉用具レンタルステーション恵寿】**

- ・ 永井 亜希子  
公益社団法人 石川県作業療法士会 理事

**【苑長 今寺 忠造】**

- ・ 全国身体障害者施設協議会 常任協議員
- ・ 全国身体障害者施設協議会 東海北陸ブロック 委員
- ・ 石川県 いしかわ介護・福祉人材確保対策推進協議会 委員
- ・ 石川県福祉会館建替工事基本構想策定検討委員会 委員
- ・ 石川県障害者スポーツ大会実行委員会 委員
- ・ 石川県障害者差別解消支援地域協議会 委員

- ・ 石川県障害者フェスティバル 実行委員
- ・ 石川県社会福祉協議会  
石川県社会福祉法人経営者協議会 理事
- ・ 石川県社会福祉協議会  
石川県身体障害者施設部会 副部会長
- ・ 公益社団法人 石川県作業療法士会 顧問
- ・ 七尾市・中能登町 自立支援協議会 会長
- ・ 奥能登地域自立支援協議会 会長
- ・ 特定非営利活動法人 七尾鹿島手をつなぐ育成会 顧問
- ・ 穴水町 障害福祉計画策定委員会 委員

**【徳充会 事務局】**

- ・ 畑中 浩樹  
七尾市 障害支援区分認定審査会 委員

**【青山彩光苑リハビリテーションセンター】**

- ・ 久保 奈保  
石川県 サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者  
更新研修 企画委員
- ・ 久保 奈保  
石川県 サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者  
実践研修 企画委員
- ・ 久保 奈保  
七尾市・中能登町 自立支援協議会定例会 委員
- ・ 船山 和浩  
石川県 障害者虐待防止・権利擁護研修 企画委員
- ・ 船山 和浩  
石川県 サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者  
基礎研修 企画委員
- ・ 船山 和浩  
七尾市・中能登町 自立支援協議会 しごとの部会 委員
- ・ 船山 和浩  
障害のある生徒のインターンシップ促進事業  
(石川県立七尾特別支援学校) 就労サポーター

**【さいこうえんの障害者生活支援センター】**

- ・ 前田 奈津子  
石川県障害研修科目等検討部会 委員
- ・ 前田 奈津子  
七尾市・中能登町 自立支援協議会定例会 委員
- ・ 前田 奈津子  
七尾市・中能登町 自立支援協議会運営会議 委員
- ・ 越田 美喜子  
七尾市・中能登町 自立支援協議会運営会議 委員

- ・ 越田 美喜子  
七尾市・中能登町 自立支援協議会 こどもの部会 委員
- ・ 赤坂 翼  
七尾市・中能登町 自立支援協議会 くらしの部会 委員
- ・ 松柳 満城子  
七尾市・中能登町 自立支援協議会 しごとの部会 会長
- ・ 越田 美喜子  
七尾市・中能登町 地域生活支援拠点連絡会 委員
- ・ 松柳 満城子  
七尾市・中能登町 地域生活支援拠点連絡会 委員
- ・ 赤坂 翼  
七尾市・中能登町 地域生活支援拠点連絡会 委員

#### 【さいこうえん障害者就業・生活支援センター】

- ・ 前田 奈津子  
七尾市・中能登町 自立支援協議会 しごとの部会 委員
- ・ 富樫 小百合  
七尾市・中能登町 自立支援協議会 しごとの部会 委員
- ・ 前田 奈津子  
石川県立七尾特別支援学校 就労サポーター
- ・ 山本 愛  
石川県立七尾特別支援学校輪島分校・珠洲分校  
就労サポーター

#### 【青山彩光苑ライフサポートセンター】

- ・ 瀧野 利徳  
七尾市 健康福祉審議会 障害福祉分科会 委員
- ・ 瀧野 利徳  
中能登町 障害者基本計画等策定委員会 委員
- ・ 米田 直美  
七尾市 障害支援区分認定審査会 委員
- ・ 山崎 亮一  
石川県 相談支援専門員協会 調査企画委員
- ・ 船塚 結衣  
七尾市・中能登町 自立支援協議会専門部会 委員
- ・ 川口 厚  
石川県 介護福祉士会 理事

#### 【ワークセンター田鶴浜】

- ・ 細木 俊逸  
石川県社会福祉法人経営者協議会  
青年部 副代表幹事
- ・ 細木 俊逸  
石川県社会就労センター協議会 理事

- ・ 細木 俊逸  
石川セルフ振興センター 推進委員
- ・ 細木 俊逸  
石川県 相談支援専門員協会 調査企画委員
- ・ 杉本 有佳里  
七尾市・中能登町 地域自立支援協議会  
しごとの部会 委員
- ・ 杉本 健  
石川セルフ振興センター 広報研修委員会 委員

#### 【青山彩光苑穴水ライフサポートセンター】

- ・ 大林 尚美  
穴水町 障害支援区分認定審査会 委員
- ・ 谷 良観  
石川県 強度行動障害支援者養成研修 企画委員
- ・ 坂尻 三嘉  
介護・福祉の仕事の魅力伝道師（県社協）

#### 【石川県精育園】

- ・ 田中 こず恵  
石川県福祉サービス第三者評価推進委員会 委員
- ・ 田中 こず恵  
石川県自立支援協議会 相談支援部会 委員
- ・ 田中 こず恵  
輪島市障害支援区分認定審査会 委員

#### 【エレガンテナギの浦】

- ・ 藤澤 優子  
七尾市 障害支援区分認定審査会 委員

#### 【エレガンテたつるはま】

- ・ 芳原 哲弥  
田鶴浜地区社会福祉協議会 理事
- ・ 芳原 哲弥  
石川県社会福祉法人経営者協議会 青年部 委員

## メディア出演・その他

### FMラジオななお「ほっとたいむ」出演者：神野 正博

| 放送年月日      | 放送内容                                  | 放送回数  |
|------------|---------------------------------------|-------|
| 2024.4.1   | 機能性表示食品と医薬品                           | 1,392 |
| 2024.4.8   | 会話時間が少ないと「飲み込む」機能が低下 将来の肺炎リスクが上昇の恐れ   | 1,393 |
| 2024.4.15  | あなたの脂肪はどちらのタイプ？内臓脂肪と皮下脂肪              | 1,394 |
| 2024.4.22  | 変形性膝関節症                               | 1,395 |
| 2024.4.29  | 息切れや足のむくみ ～もしや心不全～                    | 1,396 |
| 2024.5.6   | 夏が来る前に知っておきたい                         | 1,397 |
| 2024.5.13  | 肝臓や筋肉、心臓の「第三の脂肪」 たまりやすい人は？            | 1,398 |
| 2024.5.20  | 舌の筋肉も鍛えよう 風邪やアレルギー症状を防ぐ               | 1,399 |
| 2024.5.27  | 梅雨の頭痛や倦怠感、どう対策 生活改善し汗かける体に            | 1,400 |
| 2024.6.3   | アニサキスで食中毒、復調後もリスク アレルギー検査を            | 1,401 |
| 2024.6.10  | がん診断の入り口、腫瘍マーカー検査とは 強みや限界は            | 1,402 |
| 2024.6.17  | 軽度認知障害（MCI）とはどんな状態？                   | 1,403 |
| 2024.6.24  | 虫刺され                                  | 1,404 |
| 2024.7.1   | ふけ・頭のかゆみの予防                           | 1,405 |
| 2024.7.8   | 熱中症にご用心                               | 1,406 |
| 2024.7.15  | アウトドアでの応急手当                           | 1,407 |
| 2024.7.22  | 「オーラルフレイル」放置はリスク いずれ心身にも影響            | 1,408 |
| 2024.7.29  | 尿路結石は夏場にご注意 十分な飲水・生活習慣改善を             | 1,409 |
| 2024.8.5   | 真夏の日焼け対策 紫外線への油断は禁                    | 1,410 |
| 2024.8.12  | てんかん、けいれん発作以外にも症状多く 高齢者の発症増           | 1,411 |
| 2024.8.19  | 高齢者も若者も「聞こえ」を大切に                      | 1,412 |
| 2024.8.26  | 致死率30%の「人食いバクテリア」発症のしくみと予防法           | 1,413 |
| 2024.9.2   | 脂肪肝は改善可能 肝臓の線維化、こう阻止する                | 1,414 |
| 2024.9.9   | 救命の連鎖 9月11日の創立記念日を前に                  | 1,415 |
| 2024.9.16  | 痛風、暑い時期は発作起きやすく 発症すると治療は一生            | 1,416 |
| 2024.9.23  | こころ日記とこころノートの勧め                       | 1,417 |
| 2024.9.30  | 尿検査結果にある「蛋白」値の見方、腎臓病との関係              | 1,418 |
| 2024.10.7  | 糖尿病、対処法で体調管理も十分に可能                    | 1,419 |
| 2024.10.14 | 秋の果物で夏の疲れをリセット！ 疲労回復に秋の果物をプラスしよう      | 1,420 |
| 2024.10.21 | 秋ビタミンの話 なぜ大事？不足すると？                   | 1,421 |
| 2024.10.28 | 睡眠障害に隠された病気                           | 1,422 |
| 2024.11.4  | お風呂と健康                                | 1,423 |
| 2024.11.11 | 人生会議「ACP」                             | 1,424 |
| 2024.11.18 | ロコモサイン 運動機能低下で学会調査                    | 1,425 |
| 2024.11.25 | 便秘症、悩まず医師に相談を 慢性便秘症では消化器内科の専門医への相談が重要 | 1,426 |
| 2024.12.2  | 脳の萎縮、伝統的な日本食が防ぐ 最新の老化研究で判明            | 1,427 |
| 2024.12.9  | 虚血性心疾患、リスク知り突然死防ぐ 治療や検査怠らず            | 1,428 |
| 2024.12.16 | 寒い季節の体力づくり 縄跳びで心肺・骨を丈夫に 食欲も抑制、最初は5分から | 1,429 |
| 2024.12.23 | 今年を褒めてみよう                             | 1,430 |
| 2025.1.6   | 蛇年の話 あけましておめでとうございます。                 | 1,431 |
| 2025.1.13  | デジタル時代の目の不調「CVS」頭痛や精神症状も              | 1,432 |
| 2025.1.20  | 飲酒に高いがんリスク 米政府「たばこ並みの警告を」             | 1,433 |
| 2025.1.27  | 花粉症のメカニズム                             | 1,434 |
| 2025.2.3   | 日本で若者の間で結核が増えている                      | 1,435 |
| 2025.2.10  | 腸は「第二の脳」～健康と心を支える驚きの役割～               | 1,436 |
| 2025.2.17  | 脳梗塞や脳出血、「FAST！」で症状見逃さない               | 1,437 |
| 2025.2.24  | 突発性難聴、72時間以内の治療が吉 ストレスや疲労背景           | 1,438 |
| 2025.3.3   | 不整脈は「正しく怖がる」心電図アプリで診断補助も              | 1,439 |
| 2025.3.10  | 耳の前や顎などに痛み・腫れ 唾液腺に生じる疾患               | 1,440 |
| 2025.3.17  | 春先の体調変化                               | 1,441 |
| 2025.3.24  | 横隔膜を使う呼吸でリラックス 「長く吐き切る」意識を            | 1,442 |
| 2025.3.31  | 動脈硬化、頸動脈エコーで進行確認 早めに生活改善              | 1,443 |

## 第5章 研究・業績

## テレビ放送

| 放送年月日      | 放送内容                          | 放送番組            |
|------------|-------------------------------|-----------------|
| 2024.5.8   | 「ちびっこナース」に大変身！園児20人がプチナース看護体験 | MRO北陸放送         |
| 2024.7.1   | 能登半島地震から半年 地域医療を支えた病院は今       | テレビ東京 WBS       |
| 2024.7.15  | 能登半島地震と障害者（1）どうする 施設再建        | NHK ハートネットTV    |
| 2024.8.5   | 通信会社と医療現場の連携                  | MRO北陸放送 Atta    |
| 2024.9.28  | 産科救急に携わる医療従事者たちの学術集会          | テレビ金沢 テレビ金沢NEWS |
| 2024.11.25 | 石川県初の新たな試み 緊急性低い通報は“病院の救急車”   | テレビ金沢 テレビ金沢NEWS |
| 2025.1.16  | 七尾市・恵寿総合病院で生まれた命 震災から1年のいま    | 北陸朝日放送 ふむふむ     |
| 2025.1.18  | “能登の奇跡”震災の教訓を対策に 災害用井戸の活用広がる  | テレビ朝日 ANNニュース   |
| 2025.2.23  | 誰一人取り残さない防災                   | NHK 明日をまもるナビ    |

## その他

|                                                                      |                                 |
|----------------------------------------------------------------------|---------------------------------|
| 【受賞】日本一働きやすい病院AWARD 2024 大賞                                          | 恵寿総合病院 看護部                      |
| 【受賞】病院広報アワード2024 能登半島地震後の広報の取り組み 特別賞<br>「広報誌部門」優秀賞                   | 恵寿総合病院<br>企画部企画課                |
| 【受賞】第20回ヘルシー・ソサエティ賞 医療部門 受賞                                          | 理事長 神野 正博                       |
| 【受賞】令和6年度 いしかわ介護フェスタ 介護技能グランプリ 入浴部門 最優秀賞<br>排泄部門 技能賞                 | 恵寿総合病院 介護部 盛田 和佳<br>鶴友苑 沢多 絵梨香  |
| 【受賞】運動器の健康・日本賞（最優秀賞）受賞<br>足元からの健康づくり 能登Foot活（復活）支援事業                 | 石川県立大学 体育学研究室<br>宮口 和義教授・恵寿総合病院 |
| 【受賞】2024年度（第30回）金沢医科大学医学会論文表彰                                        | 恵寿総合病院 皮膚科 小野 弘登                |
| 【ラジオ出演】ラジオNIKKEI 開局70周年特別番組<br>「大人のラヂオ特集ー2024能登半島・春夏秋冬」              | 理事長 神野 正博                       |
| 【ラジオ出演】ドクターサロンラジオNIKKEI 災害時に役立った医療の備え                                | 理事長 神野 正博                       |
| 【その他】ハンドボールU-18女子日本代表 チームドクター<br>第10回ユースハンドボール世界選手権（2024.8.14-25 中国） | 恵寿総合病院 整形外科 浅井 一希               |

## 恵寿MBA研修 第1期生 27名

尾田 真一、形田 晃子、金子 幸代、河合 隆志、川上 直子、久保 友美、櫻 栄一郎、櫻 さおり、菅野 則之、高杉 真帆、  
田中 秀明、栃原 康則、寺田 千恵、中川 一美、中川 豪、西村 美津枝、延田 宗久、細谷 幸治、前多 亜佐子、前田 美穂、  
松江 仁美、松木 尊紀法、三浦 有紀、水口 賢、室宮 智彦、谷田部 美千代、山本 美保

## 2024年度 ノーリフトマイスター研修修了者

|     |                                                     |
|-----|-----------------------------------------------------|
| 董仙会 | 石倉 星、岩間 美結、齋藤 美穂、坂下 美智子、笹川 真希、嶋谷 由伸、中村 栞、林 明香、水野 桃佳 |
| 徳充会 | 石黒 美咲希、受川 裕則、吉田 摩紀                                  |

## 2024年度 おむつマイスター研修修了者

|     |                                          |
|-----|------------------------------------------|
| 董仙会 | 東 佳子、上坂 清恵、中村 栞、一二三 由紀子、松田 千恵、村田 典子、山下 充 |
| 徳充会 | 赤尾 誠、荒木 実千代、久保 敬子                        |





2024年9月11日 創立記念復興バイキング





第 6 章  
KEIJU  
MONTHLY  
LETTER

## 「復興の桜」と「人の間」～連帯

けいじゅヘルスケアシステム 理事長 神野正博

令和6年能登半島地震から3か月が経った。ただ、ひたすら「災害でも医療を止めない」ということで、恵寿の職員一同は突っ走ってきた。しかし、振り返ると、真冬の1月の雪の中、氷雨の中、そして北風の中、内勤職員だけではなく、外構や地中の水道管、下水管の仮復旧工事にあった企業の職員の皆さん、あるいは透析医療のために貴重な水を毎日毎日15トン以上運んでくれた、航空自衛隊、全国の市町の水道局の皆さん、悪路の中で診療材料、薬品、そして食料品を運んでくれた企業の皆さんの頑張りによって「医療を止めない」恵寿を実現してきたことを実感する。私たちだけではないことを本当に感じた3か月だった。

加えて、全国からたくさんの応援メッセージをいただいた。1月12日には、はるばる熊本から慈恵病院のスタッフが来訪し、地域住民を含めて300kgの焼肉奉仕をいただき身体が暖まった。全国の病院から支援金と共に職員の心温まる励ましの寄せ書きが届いた。そして、1月5日から3月31日まで開いたクラウドファンディング「能登半島地震 災害でも医療を止めない！ けいじゅヘルスケアシステム」では、109,547,000円という医療機関開設のクラウドファンディング史上最高額と言われる巨額の支援金と共に、2,500にもものぼる応援メッセージを頂戴しこのメッセージが職員の頑張りの糧となった。

このメッセージを1枚1枚の花びらに、また来院した患者さんや利用者さんから頂いたメッセージ、職員の感謝のメッセージを花びらとして3月27日病院本館の入り口に5メートルの「復興の桜」を咲かせることができた。

時代は、個の時代と言われ、人と人の対面のコミュニケーションが希薄となった。コロナ禍における三密回避はそれを助長した。また、「隣は何をする人ぞ」とコミュニティの崩壊も叫ばれる。都会の満員電車に乗れば、若者も大人も先を争って席に座り、SNSに集中し、周りを気



遣う気配もない。

それが、この災害を通して、若者も大人も、人恋しくなった。人と人とのコミュニケーションを求めるようになった。これが、「ひとりでは生きられない」「人の間」と書く人間の本質だったのかも知れない。

「復興の桜」は単なるメッセージボードではない。私たちの連帯を改めて示してくれるものとなったに違いない。

## 消滅可能性自治体でのため息～コンパクトタウンとハブシティ～

けいじゅヘルスケアシステム 理事長 神野正博

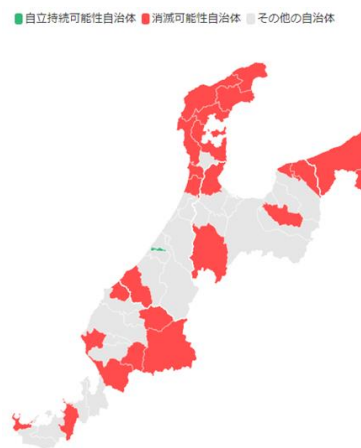
民間の有識者グループ「人口戦略会議」は、去る4月24日に全体の4割にあたる744の自治体で、2050年までに20代から30代の女性が半減し、最終的には消滅する可能性がある「消滅可能性自治体」とした。この“今更わかってはいるけど、考えたくもない”分析を消滅可能性自治体マップとして公表した。これは、独自のデータからではなく、公開データである国立社会保障・人口問題研究所の推計による20代から30代の女性の数、「若年女性人口」の減少率を市区町村ごとに分析したものだ。

一方、減少率が20%未満にとどまる自治体を「自立持続可能性自治体」と呼び、「100年後も若年女性が5割近く残っており、持続可能性が高いと考えられる」としている。65の自治体が該当し、特に九州・沖縄で34自治体と半数以上を占めている。そういった意味では、日本は温暖な地域に人が住む縄文・弥生時代に逆戻りしていくのかもしれない。

北陸3県唯一の「自立持続可能性自治体」は川北町だ。主要産業は、農業と工業。企業誘致による税収を18歳までの医療費無料、給食費無料などの子育て支援と福祉、さらには移住だけではなく町で生まれ育ち将来的に実家に帰ろうとする人たちの住環境の整備に力を入れていることが功を奏したという。わたし的には、川北町は多額の繰入金が必要な公立病院を持っていない。ここへの行政経費の支出なしも大きいように思う。因みに、県内で公立病院を持っていないのは、野々市市、中能登町、内灘町だろうか。これらの市町の福祉の充実は知っての通りだ。

さて、「消滅可能性自治体」と言われて、ため息ばかりして悲しんでいるわけにはいかないし、即、逃げるわけにもいかない。人口減の中で、いかに事業を展開し、いかに暮らしていくかを考えねばならない。

中心市街地の活性化を図ることを目的にしたコンパクトシティという概念がある。これにより、生活に必要な諸機能が近接して配置され、歩行者や公共交通の利便性が向上し、エネ



ルギーの効率化も図られるという。ただ、このシティの大きさは？というと大学など高等教育機関や金融機関、行政機関、交通網などある程度のものが想定され、「消滅可能性自治体」の規模を越えるのではないか。さらに、当地のような能登半島地震被災地のように、予想を超える人口減地域ではないと思われる。

そこで、コンパクトタウンとハブシティの考え方だ。シティではなくタウンが味噌だ。身近な生活物資の店があり、金融も扱う郵便局、保育・初中等教育機関、行政の出張所もある。ライドシェアがあればいいかもしれない。その上で、身近なかかりつけ医機能医療機関、介護サービスがある。そして、いくつかのコンパクトタウンへのサービスをカバーするハブシティが存在する。このハブには行政本庁や銀行の支店、高校、総合・救急病院はここに位置するという考え方だ。いまこそ、能登半島の復興を考えながら、街の作り方を考える時のように思えてならない。

## 公衆衛生の時代

けいじゅヘルスケアシステム 理事長 神野正博

学生時代は至極つまらないものの社会人になってから重要な科目がある、小学生の頃の道徳は最たるものだ。それが、大学では倫理と名を変えた。何とか試験は通ったもののほとんど講義に出た記憶もない。それが、今や個人情報や尊厳死、ACP、倫理委員会などなど倫理にかかわる事案多数だ。また、医学部の専門領域では、公衆衛生には華々しい手術や治療法があるわけではなく退屈だった。それが、今やパンデミック、メンタルヘルスなどなどやはりかかわることが多くなる領域となってしまう。

所属する奉仕団体、国際ロータリーでは、WHOやビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団などと共に毎年大金を募って小児まひの原因たるポリオの根絶のために、ワクチンの購入、ポリオワーカーと呼ばれる投与とロジの人件費、そしてコールドチェーンと呼ばれるワクチンの輸送網を整備する。野生型ポリオの新規発症はパキスタン北部とアフガニスタンの2国のみともう一息という。

ただ、この2か国はどういうところかと言えばまさにタリバン政権の支配地であり、紛争地帯だ。それ故に衛生状況、すなわち水や污水处理に問題のあるところなのだ。ポリオウイルスは消化管で増殖する。ポリオ患者の吐物や糞便の処理がままならないならば、容易に感染は広まる。きれいな飲み水と衛生的なトイレが感染防止には必要だろう。

紛争地帯は、縮小するどころか拡大する。この地のほかにアフリカには多くの火種があり、ウクライナ、パレスチナと戦火は広まり、難民は劣悪な環境にさらされる。

そして、水も下水もストップした能登半島地震でもまた、多くの被災者は劣悪なトイレ環境にさらされたことも記憶に新しい。先進国、日本でもである。その結果として、やはり消化管で増殖するノロウイルス感染症が広まった。上水の重要性和共にトイレと下水の重要性を能



経口ポリオワクチンの投与（国際ロータリーリソースセンター画像）

登のわれわれは身をもって体験したのだった。

その解決策は、世界平和と公衆衛生、そして自然災害に備える公衆衛生に尽きるだろう。公衆衛生の前に、命の安全だ。命の安全を確保したうえで、いかにきれいな水を提供し、いかに汚物を処理し、感染を防止する。そして同時に感染症に対してのワクチンを投与する。

昨今の世界の分断と紛争が、そして自然災害の多発が再興感染症、新興感染症の蔓延を引き起こすのではないかと危惧してやまない。



## のび太とドラえもん

けいじゅヘルスケアシステム 理事長 神野正博

日本中、いや、今や世界中の人気者、ネコ型ロボット・ドラえもんである。未来ののび太の子孫が頼りないご先祖さまに贈ったのだ。弱くて、わがままで、頼りないのび太君が、ドラえ蒙ん力を得ることで、強く、そして思いやりのある勇敢な少年に変わっていく物語なのかもしれない。

ドラえ蒙ん「よじげんポケット」から出てくる秘密の道具は、子供たちばかりか、私たちの夢を広げてくれる。しかし、未来から来たドラえ蒙んが出してくれる道具の数々は、もしかしたら現実のものになりつつあるのではないだろうか。

「どこでもドア」は、瞬間移動だ。私たちは、オンライン会議で瞬時に離れた人たちと意見の交換ができる。ぎりぎりまでアメリカとディスカッションし、数秒後には東京の会議に入れる。これは、遠隔医療という形で、オンライン診療然り、さらにはロボット手術も近いうちに遠隔地の神の手と言われる外科医が地方の病院での外科手術を実施する姿だろう。

また、「タケコプター」は頭に竹とんぼのようなプロペラをつけるだけで、のび太は新しい身体能力を獲得する。空を自在に飛べるようになるのだ。体につけると新たな機能といった面では、空を飛ぶことスーツもありうるが、そんなことよりも介護や工場労働で利用するロボットスーツだ。弱い腕力や脚力がマッチョマンのように強くなる、到底持てない重い荷物がこのスーツを着用しただけで軽々と持ち上げることができるなどその進化には目を見張るものがある。

このように能力の乏しいのび太という人間でも道具を使い、道具を付けることによって大きな力を付ける。これを「人間拡張」というそうだ。今後、生産年齢人口と呼ばれる層の急速な減少という社会に突入する。相対的に、高齢化率は急速に上昇する。この高齢者に対する



介護需要もさることながら、日本中の農業、漁業、生産現場、サービス提供者すべてに人手不足だ。それを解決するのは、「人間拡張」によって能力を付けた多様性のある人々の活躍であるような気がする。とすれば、歩行補助、筋力補助、インカム型端末による耳からの情報や翻訳、さらにスマートグラスによる目からの情報増強による作業補助などがあり得る。こういった技術をDXの一環として、いかに早く導入していくかが、特に人口減地域のサービス提供事業者の戦略となるだろう。

そして、その先には、サービスを提供する側も、提供される側もサイバー空間にいる「メタバース」の世界かもしれない。昔のSFマンガで見た脳だけがあれば、すべての人間の営みがなされる社会だ。五感すら、脳が感じるところだとするならば、それもありかもしれないが、ちょっと寂しく思うのは私だけであろうか。

## DEIBを意識する

けいじゅヘルスケアシステム 理事長 神野正博

7月26日、夏場とは言え氷雨降る夕刻に、4時間もアスリートを雨ざらしにしたパリ五輪の開会式。その賛否はいろいろあるものの、夏のオリンピックでは史上初というスタジアムではなくセーヌ川沿いをふんだんに使った街中での開催ということもあって、その演出はあれもこれもと凝りに凝ったメッセージ性のあるものとなった。

そこで一貫してアピールするテーマは、紛争と分断という世界にあって、多様性を寛容することだったかもしれない。すなわち、多様性 Diversity を等しく Equity、一人残らず受け入れる Inclusion、DEIだ。受け入れることによって仲間となり、その集団に帰属意識 Belonging を生むことになる。受け入れることによって、地球社会という集団の仲間になることで平和を構築できるかもしれないのだ。

紛争は新たな問題も生む。それは、パレスチナ自治区ガザの保健当局は7月29日、イスラエル軍の長期間の攻撃で衛生環境が極度に悪化し、ガザでポリオ（小児まひ）の流行が起きていると発表したのだ。日本における野生株ポリオウイルスによる発症例は1981年以降報告されていない。また、2000年にはWHO西太平洋地域（日本を含む）がポリオ根絶を達成しており、現在、ポリオ常在国は、アフガニスタンとパキスタン北部の紛争地域のはずだった。ここやガザでの流行は、平和と水と衛生が疾病予防・感染症予防の本質であることを示すものだろう。

さて、能登半島地震から、もう7カ月が経過した。初期では、寒さと共に水もない環境で、衛生環境が悪化し、被災地でのコロナウイルスやノロウイルス、インフルエンザウイルス感染症に悩まされた。しかし、私たち恵寿が、震災直後から「災害でも医療を止めない」を実行できたのも、チームとして、災害医療、災害復旧、そして施設や衛生環境整備に、職員同士が一人残らず寄り



セーヌ川で行われたパリ五輪開会式での船上パフォーマンス（26日）

添い Inclusion、それに伴って帰属意識 Belonging を醸成できたことによるものではないか。それが、災害に伴った退職者が出なかったことにつながったのだと思われるのだ。

紛争も災害、そして疾病予防も、今こそ DEIB の時代ではないだろうか。DEIB を意識する社会が事業所にも、政府にも、そして国際社会にも求められているに違いない。

## AIの時代

けいじゅヘルスケアシステム 理事長 神野正博

いまから20年以上前の2000年4月、政府のIT戦略会議に出席した時の森喜朗内閣総理大臣が「イット革命」と読み間違えたのは、今でも語り草だ。いまの時代、IT、ICTを読み間違える御仁は流石にいないと思われる。それだけ、時代のボキャブラリーが増えたと言える。

さて、今更ながら、AIである。AI（人工知能）そのものの実用化は1950年代、生成AIの実用化は2010年代から本格的に進展した。そこでAIの医療における活用だ。

### 現在の利用

#### 1. 診断補助:

医療画像解析で、MRIやCTスキャンなどの画像から異常を検出するAIが使われている。生成AIは画像生成を活用し、病変部位を強調表示することで診断支援。

#### 2. 病歴や診療記録の生成:

診療記録の自動生成システムに活用され、医師が話す内容をテキスト化し、患者の病歴や診療記録を作成。

#### 3. 医療文書やレポートの作成:

診断結果や処方箋など、医療関係者向けの文書作成に生成AIが利用され、特に医療翻訳の自動化や国際的な文書対応のために利用。

#### 4. 薬の開発支援:

化合物の生成やシミュレーションを行うことで、薬の候補となる分子の生成や作用の予測を補助し、新薬開発をスピードアップ。

#### 5. バーチャルヘルスアシスタント:

チャットボットとして生成AIを活用し、患者の初期質問に答え、症状に基づいたアドバイスを提供する形で、診療前の相談役を担う。

### 今後の可能性

#### 1. 個別化医療の推進:

患者の遺伝情報や病歴に基づき、より個別化された治療計画や薬の処方を生成AIが支援することが期待。精密なデータ



解析と予測モデルの融合が鍵。

#### 2. 医療教育・シミュレーション:

医療従事者の教育において、生成AIがリアルな患者シナリオや病状のシミュレーションを提供し、医師や看護師のトレーニングに貢献。

#### 3. 新薬設計のさらなる自動化:

#### 4. 手術計画や手術ロボットの支援:

手術の計画を立てる際に、患者の状態やシミュレーションを基に生成AIが適切なアプローチを提案。手術ロボットと連携して高度な外科手術を支援。

#### 5. 新型ウイルスやパンデミック対策の支援:

生成AIは新型ウイルスの発生時に迅速な予測モデルを提供し、ワクチン開発やパンデミック対策の支援においても重要な役割を果たす。

#### 6. 倫理的ガバナンスと規制強化:

医療分野での生成AIの利用が進むにつれ、AIによる誤診リスクやデータプライバシーの問題が懸念され、倫理的なガバナンスや法規制の整備が重要。

実は、以上は生成AIにあげてもらった内容だ。9月から当法人の全職員が生成AIを使える環境となった。この項目のいくつかは、既に実証済だ。

ただ、もう一つ足したいものがある。それは、、、AI⇒あい⇒愛。患者さんや仲間への愛情と思いがりがAIに加わった時、最強のツールとなるのではないだろうか。「あい」は決して読み間違いではない。



## 有事と津波

けいじゅヘルスケアシステム 理事長 神野正博

10月1日、第102代内閣総理大臣に石破 茂氏が指名され、同日に自由民主党と公明党による連立内閣が発足した。石破氏とは、初めての地方創生大臣となった2015年に内閣官房まち・ひと・しごと創生本部の主管のメンバーとして議論を重ねた。この時の、大臣政務官は小泉進次郎氏だったことも印象深い。その後、雑誌の2017年新年の鼎談で一緒に、その時に発言した国民には行政に頼る「おまかせ民主主義」からの脱却を求めること、その中で氏は産官学金労言（＋医）が総力を挙げてKPIを定めPDCAを回すことを求めた。これが、現在の総理としての発言にも通じているようにも思う。さらに、私が学会長として金沢で開催した第59回全日本病院学会 in 石川における特別シンポジウム（市民公開講座）「どうする医療～財務の視点、厚生労働の視点、地方創生の視点～政治家放談」に出演いただいたことも印象深い。

総理大臣の器かどうかは歴史が決めることになるだろうが、これまでの氏の歯に衣着せぬ物言いが多くのファンを獲得している所以であろう。

私は、これまで、ひたひたと押し寄せる人口減と少子高齢化を「津波」と称してきた。一方、石破総理は4日、衆院と参院の本会議で所信表明演説を行い、「医療・年金・子育て・介護など、社会保障全般を見直し、国民の皆さまに安心していただける社会保障制度を確立する」と表明した。「今の時代に合った社会保障へと転換し、多様な人生の在り方、多様な人生の選択肢を実現できる柔軟な制度設計を行う」と説明した。そして、少子化と人口減少は「国の根幹に関わる課題」とし、「静かな有事」と表現した。「有事」と言えば、台湾有事や朝鮮半島有事などを思い浮かべるが、社会構造の変化も「有事」と捉えることは、安全保障の問題を得意とする総理らしい表現かもしれない。



写真上は、2015年内閣府・日本版CCRC有識者会議

写真下は、2017年月刊誌「最新医療経営 Phase3」新春鼎談

「有事」とは、少子高齢化を「国家的な危機」と捉え、緊急な対応の必要性を強調する。特に介護難民や多死社会の問題は、有事として認識することで政府や社会の即応性が求められる。それ故に医療や介護サービス拡充、介護士育成などの対策に期待したい。

「津波」という表現は、人口減少と高齢化が避けられない大きな波として社会全体に影響を及ぼすことを示す。少子高齢化は労働人口の減少や税収の低下を引き起こし、社会保障制度に負担をかける。

「有事」として捉えることで、即応性や政策的な対策の必要性が強調されるが、「津波」として捉えることは、その影響が不可避であり、広範囲に渡る影響を視覚的に理解することができるかもしれない。受動的な「津波」への対策ではなく、そういった意味で、総理が「有事」として捉えるということは、積極的な対策を実施するという意気込みであるとして理解したい。

総理の石をも破る意志と行動力に今後、期待したいものだ。

## バタフライエフェクト

けいじゅヘルスケアシステム 理事長 神野正博

小さな変化や出来事が、結果として予想外の大きな影響を及ぼす現象を、バタフライエフェクトという。気象学者のエドワード・ノートン・ローレンツが唱えた理論「ブラジルで蝶が羽ばたくと、テキサスで竜巻が起こる」という仮説が由来だ。一見関係なさそうな「小さなこと」が大きな変化をもたらすということだ。

日本のことわざの『風が吹けば桶屋が儲かる』（一見関係のないようなことが、意外なところに影響を及ぼす）と類似しているかもしれない。

歴史的なバタフライエフェクトとして、現在NHKで放映中の『映像の世紀バタフライエフェクト』の事例は秀逸だ。その一部として以下が有名だ。

- 第一次世界大戦の発端：オーストリア皇太子フランク・フェルディナンドがサラエボで暗殺されたことが引き金となり、最終的に世界大戦が始まった。この事件自体は局地的なものだったが、全世界に戦争を引き起こす大きな変化をもたらした。
- チェルノブイリ原発事故：1986年に発生した原発事故の原因は一連の小さなミスの積み重ねだった。この結果、放射能の広範な拡散と世界的な原発政策の見直しが行われた。
- ベルリンの壁崩壊：1989年にベルリンの壁が崩壊したのは、東ドイツ政府が誤った発表を行ったことから市民が抗議行動を起こしたためだ。この小さな誤解が冷戦の終結につながる重要な変化をもたらした。

また、スポーツの世界で流れを変えた一言、あるいは政治の世界で流れを変えた一言などを最近の事例を含めて思い浮かべれば、蝶の羽ばたきの事例は枚挙に暇がないように思われる。

さらに、スマホに夢中で、挨拶をしなかったことが、その後のコミュニケーションの妨げとなり、ネグレクトやいじめにつながり、犯罪や事件にまでつながる事例なども聞く。



ちょっとした見逃しや変化への対応が、医療安全上で、有害事象につながるケースもあるに違いない。

ちょうど、今年の12月で、患寿に「必要なものを、必要な場所に、必要なだけ」届けることを目的としたJust in Time & Stocklessの考え方の下、診療材料のSPDを日本で初めて導入して30年となる。ことの始まりは、若き日の理事長の私に、銀行の支店長さんからの本音とも言える雑談、「こんな経営状態で、職員のボーナスをどうするのですか？！」がその後の、経営改善とイノベーションにおける小さな蝶の羽ばたきだったと思う。

小さな小さな変化に気付くか、その変化をただ受け入れるのか贖うのか。私たちの行動には多くの選択肢がある。その場その場でベストはできないかもしれない。しかし、よい結果につながる、また修正可能な選択肢を選ぶためには、自らの信念、大義と前向きな思考が重要なのではないだろうか。

## あつたらしいな♪～セレンディピティを磨け

けいじゅヘルスケアシステム 理事長 神野正博

イギリスの科学者アイザック・ニュートン（1642-1727）は、1665年に「万有引力の法則」を発見した。みんなが知っているように、これはニュートンが自宅の庭で、木からリンゴが落ちる様子を見て「なぜ横や上ではなく下に落ちたのか」という疑問を抱いたことがきっかけと言われている。

みんなが重宝する「剥がすことが可能な」付箋、ポストイット®（3M）の発明は、接着剤の研究中に、接着力の弱い接着剤を作ってしまったことに起因したと言われている。

さらに、わが医療界においてイギリスの細菌学者であるアレクサンダー・フレミング（1881-1955）は、ブドウ球菌の研究中にくしゃみをしてしまい、細菌を培養するシャーレの上に青カビを発生させてしまった。しかしこの偶然から、青カビの周りでは細菌が繁殖しないことを発見し、抗生物質であるペニシリンの抽出に成功した。この抗生物質の福音は、今なお多くの細菌性感染症治療の主力なのである。

さて、これらの逸話の共通項は？である。それは「偶然」だ。太古の昔からリンゴは地面に落ちていたわけで、ニュートン先生が気付いただけである。この気付くか気付かないかこそが、発見、発明につながる糧だと言える。そしてその、糧は特別なところではなく、多くの人々の目の前で起きていることかもしれない。

これを「セレンディピティ（Serendipity）」という。「思いがけずに有益な発見をすること」または「その能力を行使すること」を意味する言葉だ。偶然の産物そのものだけではなく、発見につながる出来事に気付くための能力（知識、好奇心や洞察力）もセレンディピティに含まれるという。

10年前、5年前、1年前を思い出してほしい。恵寿のDXはここまで進んでいたか？直近を振り返れば、生成AI



が会議やインフォームドコンセント（IC）の内容を自動で作製することはもとより、AIがカルテ内を隅々まで縦覧して、医師や看護師のサマリーを自動的に作製するか？医師や看護師、医療秘書など医療にかかわる職種、著しい生産性向上に寄与したに違いない。

「あつたらしいな」と最新の技術が困難を克服させてくれたのである。われわれの周りには、まだまだ無限にと言ってもいいくらい「あつたらしいな」が充満する。この問題意識が、新たなセレンディピティを生み出してくれるかもしれない。

来年のこの暮れに、「これって1年前にあった？」と言えるように、身の回りのわれわれのサービスをセレンディピティにつなげていきたいものだ。

## 来てしまった未来～2025

けいじゅヘルスケアシステム 理事長 神野正博

あけましておめでとうございます。

震災から1年が経過した能登。地勢だけではなく、大きく人口構造が変化しつつある能登。将来・未来にこうするのではなく、現在形として創造的復興計画のビジョンを示し、そしてそれを加速しなければならないという危機感を共有したいものだ。

2008年、時の福田康夫・内閣総理大臣は、2025年に向けた社会保障全般（所得確保・保障（雇用・年金）、サービス保障（医療・介護・福祉）、持続可能な社会の構築（少子化・仕事と生活の調和））を議論するために、社会保障国民会議を立ち上げた。

経済予測は、まず当たらないものの人口予測だけは的中する中、戦後のベビーブーマーである団塊の世代がすべて75歳以上の後期高齢者となる2025年という遠い将来に向けた危機感から発足した会議であった。

当時、私は病院団体や厚生労働省がらみの仕事は全くしていなかった全く無名の存在であった。医療界や日本医師会から「神野って誰だ?!」と言われながら、この委員に抜擢され、議論に加わった。

「すぐ、いつでも診てもらえる（free and easy accessibility）」、「質の高い医療が受けられる（high quality）」、「安い医療費（low cost）」の3つで、「国民は3つのうち2つは自由に選択できるが、3つとも求めることは不可能である」というアメリカオレゴン州における『オレゴンルール』を紹介、日本で古くからある『三つ巴』に例え、医療の質、コスト、効率性の三つを実現するため、すなわち、高い品質の医療を低いコストで提供するための効率化の切り札はIT化であると主張したことも懐かしい。そして、この考え方は二十年近くたった今も変わっていないことに愕然とするところもある。

この国民会議では、事務局に当時の厚生労働省の俊英、香取照幸氏（のちの年金局長、駐アゼルバイ



ジャン特命全権大使、現在一般社団法人未来研究所臥龍代表理事、現在も交流中）が中心に、人口構造の変化に伴った医療機能の分化と病床数推計、外来・在宅需要推計などと医療費推計など、これ以後の地域医療計画や地域医療構想の礎となったデータが提出され大いに議論した。

しかしながら、その後の議論を含めて、この議論が目の見たのか？ 解決策が議論されたのか？ その結論が出ぬままにその2025年がやってきてしまった。もう、未来への対策の時期は過ぎた。未来が来てしまったのである。先送りではない現実の対応のフェイズの時なのである。



## DEI

けいじゅヘルスケアシステム 理事長 神野正博

ドナルド・トランプ氏が第47代アメリカ大統領に就任早々の1月29日夜に米旅客機と軍ヘリが空中衝突、首都ワシントンの川に墜落するといった痛ましい事故が起きた。それに対して、事故原因の調査も進んでいない中、大統領による「米連邦航空局の多様性推進には、重度の知的障害や精神障害を持つ人々の雇用に重点を置くことが含まれている。驚くべきことだ」と述べ、米国がこれまで進めてきたDEI（Diversity 多様性、Equity 公平性、Inclusion インクルージョン）を真向から否定している。

DEIは組織や社会において多様な背景を持つ人々を受け入れ、公平な機会を提供し、包摂的な（誰一人取り残さない）環境を作ることを目指す概念だ。DEIによるメリットとして以下をあげる。

## (1) 組織の競争力向上

- ・イノベーションの促進
- ・意思決定の質向上…異なる経験や視点を持つメンバーがいることで、バイアスを減らし、より客観的な判断が可能になる。
- ・業績の向上

## (2) 従業員の満足度向上

- ・エンゲージメントの強化
- ・離職率の低下…包摂的な環境が整備されると、従業員は働きやすさを感じ、定着率が上がる。

## (3) 社会的責任とブランド価値の向上

- ・企業のブランドイメージ向上
- ・顧客基盤の拡大

## (4) 公平性の向上

- ・機会均等の実現

などである。一方で、過度なDEI推進によって、以下のデメリットがあるとされ、この辺りがまさにトランプ大統領の攻めどころだろう。



## (1) 逆差別の問題

・特定のグループを優遇しすぎるリスク…例えばマイノリティの採用を優先しすぎると、能力や成果に基づかない評価が行われ、既存の従業員や求職者に不公平感を与える可能性がある。

・白人や男性の不満の増加

## (2) パフォーマンス重視との衝突

・能力主義とのバランス…能力ではなく「多様性」を優先して採用や昇進が決まると、組織の生産性が低下する可能性がある。

・チーム内の不和…DEIを推進することで、異なる価値観を持つ人々の間で意見対立が生まれ、職場の雰囲気が悪化することもある。

日本はほぼ単一民族国家であり、以心伝心の国だ。よって均一性の国家であり多様性の考え方はいらないと思われてきた。しかし、障がい者をインクルージョンし、SNSの普及もあり多様な意見と価値観を持つ国民が存在し、230万人にも達した(2024年10月)外国人労働者を受け入れる必要があるのだ。

私たちは、人種や性別、さらには職業・資格や役職ではなく、有能な人材を公平かつ正当に評価することこそ、必要なDEIと認識すべきことだろう。

そういった意味で、人をきちんと評価する人事評価制度が私たちの組織にとって、組織を活性化するエンジンとなるだろう。

## 予測不能な世界で

けいじゅヘルスケアシステム 理事長 神野正博

ほぼ毎日毎日、視聴者を飽きさせないテレビショーだ。まさに、激情の「トランプ劇場」だ。就任1か月ちょっとの米国のトランプ新大統領が矢継ぎ早に繰り出す政策は、関税問題、移民問題、環境規制の撤廃とパリ協定離脱、ウクライナ和平と対ロシア政策、多様性の廃止、米政府の効率化と職員のリストラ、さらにはメキシコ湾の名称変更などなどであり、さまざまな大統領令や政策を次々に打ち出しているのだ。これは、洪水のように情報をあふれさせることから、「フラッド・ザ・ゾーン戦略」と呼ばれる。特定のエリアに選手を集中させるアメリカンフットボールの戦術に語源があるらしい。その目的について、アメリカのメディアは、わざと大量の情報をあふれさせ、メディアや野党・民主党の批判をかわす戦略だと伝えている。

これは、アメリカ国民ばかりか、世界中の人々の価値観を壊し、また変質させる問題かもしれない。しかし、一人の指導者の価値観で、世界は変質していくことを是とするべきだろうか？ 勢いと巧みな言葉で、人心を掌握し、洗脳する手法は古今東西存在した。それによって、歴史は大きく変質してきたのだ。ヒトラーがいなかったら、レーニンがいなかったら、毛沢東がいなかったら、どんな世界になったかと通じる話かもしれない。まだ、結論を出すには早いかもしれないが、今がまさにその変革点かもしれないのではないだろうか。

トランプ新大統領とその取り巻きによる言葉の洪水の中で、私たちは「もしかしたら、それもありか」と思う。その「もしかしたら」が大きくなった時、私たちは洗脳されるのだ。

上位下達の世界、言葉の洪水の世界から、逃れる方法は、他人の言葉ではなく、自らが解決策に「気付き」「腑に落ちる」ことではないだろうか？ そして、それを信念として持ち続けることではないだろうか？

われわれの身の回りでは世界情勢ばかりではなく、能登



2月28日、ホワイトハウスで会談するトランプ米大統領(中)とウクライナのゼレンスキー大統領(左)。右は同席したパンス米副大統領

半島地震からの復興計画、特に急激な人口減少が続く能登の医療の再構築、能登の経済と街の再興など課題が一杯だ。なかなか予測不能な中においても、誰か声の大きい人が言ったことではなく、信念を持ってあるべきグランドデザインを主張していくことだと思うこの頃だ。



2024年10月1日 けいじゅ救急搬送サービス





第 7 章  
トピックス  
(社会貢献)

## 董仙会トピックス

| 日付               | 内容                                       | 施設           |
|------------------|------------------------------------------|--------------|
| 2024.4.1         | 北陸緑内障センターを新設                             | 恵寿総合病院       |
| 2024.4.26、30、5.1 | 第27回TQM発表大会 オンライン開催（震災のため3月開催予定を延期）      | 董仙会          |
| 2024.5.8         | プチナス看護体験を5年振りに開催                         | 恵寿総合病院       |
| 2024.5.15        | 「とどくすり」サービス開始、胸部写真のAI画像診断サポート開始          | 恵寿総合病院       |
| 2024.6.3         | 理事長 神野正博出演のラジオ番組「ほっとたいむ」が放送1,400回目を迎える   | 董仙会          |
| 2024.6.6         | 「あたま・あしこし元気アップ教室」開講                      | 鳥屋診療所        |
| 2024.6.26        | 袖ヶ江地区コミュニティセンターでFoot活プロジェクト出前授業を開催       | 董仙会          |
| 2024.6.28        | ダナン大学卒業のベトナム人看護師4名受け入れ                   | 恵寿総合病院       |
| 2024.7.10        | 病院広報アワード2024 特別賞&広報誌部門優秀賞受賞              | 董仙会          |
| 2024.7.12        | 日本一働きやすい病院アワード 大賞受賞                      | 恵寿総合病院       |
| 2024.7.24        | 恵寿総合病院本館3階にケガキ板を展示                       | 恵寿総合病院       |
| 2024.7.25        | 恵寿総合病院本館の復興工事が完了                         | 恵寿総合病院       |
| 2024.8.5         | 桜町町会より能登半島地震震災直後の対応について感謝状贈呈             | 恵寿総合病院       |
| 2024.8.13        | 恵寿金沢病院 献血優良表彰 受賞                         | 恵寿金沢病院       |
| 2024.8.20        | 医療へのいざない オンラインツアー in 恵寿総合病院 羽咋高校         | 恵寿総合病院       |
| 2024.8.28        | 戸田中央メディカルグループとの医療・介護分野における包括連携協定調印式      | 董仙会          |
| 2024.8.30        | 介護部100人達成セレモニー開催                         | 恵寿総合病院       |
| 2024.9.6         | Ubie社提供の生成AIを業務に本格導入                     | 恵寿総合病院       |
| 2024.9.11        | 創立90周年 / グルメプラザけいじゅで創立記念復興バイキングを開催       | 董仙会          |
| 2024.9.17        | 血液でわかる認知症リスク検査を開始                        | 恵寿総合病院       |
| 2024.9.21        | けいじゅフェスティバルを初開催                          | 恵寿総合病院       |
| 2024.10.1        | 「けいじゅ救急搬送サービス」開始                         | 恵寿総合病院       |
| 2024.10.2        | けいじゅ介護初任者研修 開講式                          | 董仙会          |
| 2024.10.10       | 神野理事長が第20回ヘルシー・ソサエティ賞 医師部門を受賞（天皇陛下ご臨席）   | 董仙会          |
| 2024.10.10       | ソフトウェア・サービス社提供の生成AIによるサマリー作成機能導入         | 恵寿総合病院       |
| 2024.10.15       | 看護師特定行為研修 9期生開講式                         | 恵寿総合病院       |
| 2024.10.15、16、18 | 第28回董仙会TQM発表大会 オンライン開催                   | 董仙会          |
| 2024.10.21-25    | けいじゅピンクリボンウィークを開催                        | 恵寿総合病院       |
| 2024.11.1        | 介護施設にiPhone120台導入                        | 董仙会          |
| 2024.11.6        | 恵寿MBAコース2023 修了式                         | 董仙会          |
| 2024.11.8        | いしかわ健康経営優良企業 知事表彰                        | 董仙会          |
| 2024.11.9        | 石川県介護技能グランプリ 入浴部門 最優秀賞/排泄部門 技能賞 受賞       | 董仙会          |
| 2024.11.11       | 「介護の日」イベント開催                             | 董仙会          |
| 2024.11.12       | 世界糖尿病デー ブルーサークルイルミネーションを実施               | 恵寿総合病院       |
| 2024.11.27       | ローレル&恵寿 イルミネーション点灯式                      | 董仙会 / 徳充会    |
| 2024.12.10       | LINE公式アカウント開設                            | 董仙会          |
| 2024.12.14       | LAKUNAはくいで市民公開講座を開催                      | 恵寿総合病院       |
| 2024.12.16       | 早期アルツハイマー病治療外来をスタート                      | 恵寿総合病院       |
| 2024.12.17       | ケアマネ事業所交流会を開催                            | 恵寿総合病院       |
| 2025.1.6         | 新年互礼会・新任式・出初式                            | 董仙会          |
| 2025.1.8         | 恵寿MBAコース2025 開講式                         | 恵寿総合病院       |
| 2025.1.14        | 看護師特定行為研修 8期生修了式 特定行為看護師4名が誕生            | 恵寿総合病院       |
| 2025.1.25        | 矢田郷地区コミュニティセンターで市民公開講座を開催                | 恵寿総合病院       |
| 2025.2.13        | 「足元からの健康づくり能登Foot活（復活）支援事業」が運動器の健康・日本を受賞 | 董仙会          |
| 2025.3.8         | 第29回董仙会TQM発表大会を七尾市文化ホールで開催               | 董仙会          |
| 2025.3.12        | 桜町町会長より「火の鳥」絵画レプリカ寄贈                     | 恵寿総合病院       |
| 2025.3.13        | 健康経営優良法人 ホワイト500認定                       | 董仙会          |
| 2025.3.24        | 臨床研修修了式                                  | 恵寿総合病院       |
| 2025.3.26        | こども参観日を初開催                               | 董仙会          |
| 2025.3.27        | 鶴友苑・田鶴浜診療所 閉所式                           | 鶴友苑 / 田鶴浜診療所 |
| 2025.3.31        | 恵寿ローレルクリニック閉院                            | 恵寿ローレルクリニック  |

2024.7.12  
日本一働きやすい病院アワード 大賞受賞



2024.8.30  
介護部100人達成セレモニー

2024.9.21  
けいじゅフェスティバルを初開催



2024.12.14  
LAKUNAはくいで  
市民公開講座を開催

## 徳充会トピックス（社会貢献）

| 日付         | 内容                     | 施設                 |
|------------|------------------------|--------------------|
| 毎月         | 地域サロン（3か所）への送迎車両運行     | もみの木苑              |
| 2024.10.10 | 福祉教育 向洋小学校（3・4年生）      | 青山彩光苑穴水ライフサポートセンター |
| 2024.11.27 | ローレル&恵寿 イルミネーション点灯式を開催 | 董仙会 / 徳充会          |



2024.10.10  
向洋小学校での福祉教育



2024.11.27  
イルミネーション点灯式



2024年10月10日 第20回ヘルシー・ソサエティ賞 授賞式

---

けいじゅヘルスケアシステム

## 2024 業績集

2025年（令和7年）6月1日発行

発行人 社会医療法人財団 董仙会 理事長  
社会福祉法人 徳充会 理事長  
神野 正博

編集長 社会医療法人財団 董仙会 常務理事 神野 厚美

編 集 社会医療法人財団 董仙会 企画部 企画課

---

〒926-8605 石川県七尾市富岡町94番地  
TEL:0767-52-3211 FAX:0767-52-3218  
ホームページ <https://www.keiju-hcs.com/>  
メール [info@keiju.co.jp](mailto:info@keiju.co.jp)



# **Keiju Healthcare System**